仙台市文化財調査報告書第205集

仙台市宮城地区

# 野川遺跡

—NOGAWA SITE—

1996.3

仙台市教育委員会

仙台市文化財調査報告書第205集

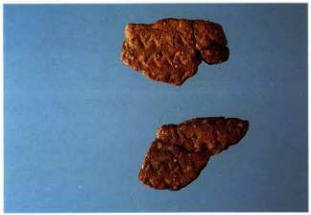
仙台市宮城地区

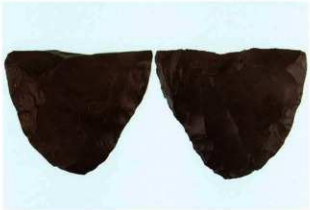
# 野　川　遺　跡

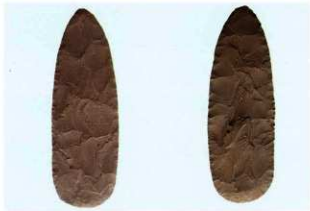
—NOGAWA SITE—

1996.3

仙台市教育委員会







# 序　文

仙台市内西部に位置する青葉区宮城地区は、豊かな緑と広瀬川の清流が流れる、自然環境に恵まれたところです。しかし、近年、急速に宅地開発が進み、そうした環境も変わりつつあります。

今回の調査は、市道の拡幅工事に伴い実施された非常に狭い範囲のものでしたが、当初予想されなかった約一万年前の縄文人が残した石器の貯蔵跡が、宮城県内で初めて発見されるという大きな成果がありました。同時に出土した土器の文様などから、野川遺跡は縄文時代の遺跡としては市内最古の遺跡となり、この時期に市内で早くも縄文人の活動が始まっていたことを物語る資料ともなりました。

そして野川遺跡での発見は、縄文時代始め頃の人々の活動の様子を示す貴重な発見として、全国的にも注目されるところとなりました。

先人たちの遺した貴重な文化遺産を次の世代に継承していくことは、現代に生きる私達の大きな責務であると考えます。文化財保護につきましては、地域の皆様の深い御理解と御協力が必要となります。その意味でも今回の発見が、地域の歴史を説き明かしていくための貴重な資料となり、この報告書が学術研究のみならず学校教育や生涯学習の場で活用されれば幸いです。

最後になりましたが、今回の調査や報告書の作成に際しまして御協力いただきました地元の皆様はじめ、関係された方々に心より御礼申し上げます。

1996年3月

仙台市教育委員会

教育長　坪　山　　繁

# 例　言

1　本書は、仙台市青葉区熊ケ根地区での市道熊ケ根定義線の路線拡幅工事に伴う、野川遺跡の発掘調査報告書である。

2　報告書作成のための遺物整理は、吉岡恭平・工藤信一郎が担当し、石器実測については荒井格が協力した。本書の編集・執筆は工藤が行い、吉岡・荒井がこれを補佐した。

3　本書中の実測図作成にあたり、石器の実測用写真撮影を㈱シン技術コンサルに委託している。

4　本調査における出土遺物・実測図・写真等の資料は、仙台市教育委員会文化財課で保管しているので活用されたい。

5　本書の作成にあたり、下記の方々にご指導・ご助言を頂戴した。(順不同・敬称略)

芹沢長介　須藤　隆　阿子島香　梶原　洋　鎌田俊昭　石川俊英　山田晃弘　林　謙作　大塚達朗
栗嶋義明　神村　透　小林恵美子

6　自然科学的分析として放射性炭素年代測定について、名古屋大学年代測定資料研究センター中村俊夫助教授にお願いし原稿を頂いた。また、石器の使用痕については東北大学文学部阿子島香助教授に教示いただいた。記して感謝の意を表す次第である。

7　本遺跡の調査成果については、いくつかの研究会での発表資料および概要報告についての刊行物があるが、本書の記載内容がそれらに優先するものである。

# 凡　例

1　本書中で使用した地形図は、建設省国土地理院発行の1：25,000「熊ケ根」の一部を使用している。

2　本書中で使用した航空写真は、建設省国土地理院（1956年米軍撮影）のものを使用している。

3　本書中の土色については「新版標準土色帳」(小山・竹原1973)を使用した。

4　実測図中の水糸高は標高で統一している。

5　実測図中の方位は磁北で統一している。仙台市において磁北は真北に対して西偏約7°20′である。

6　石器の用語・図化・計測について

石器の計測については竹岡編（1989）にもとづいた。石器実測図中スクリーントーンを貼付したものは次の状態を示している。

節理面

焼　面

磨　面

7　本書中で使用したカラー図版写真は、仙台市史編さん室のものを使用している。

8　石器の登録については、縄文時代後期遺物包含層出土の石器と、第6トレンチ3層～4層上面出土の石器について登録Noの頭にAをつけている。

9　剥片の腹面（主要剥離面）が不明の場合、実測図の左側を表面、右側を裏面として記述した。

# 調 査 要 項

1　対象遺跡　野川遺跡（宮城県遺跡登録番号21011）

2　遺跡の所在地　仙台市青葉区熊ケ根字町地内

3　調査主体　仙台市教育委員会

4　調査担当　仙台市教育局社会教育部文化財課調査係

5　担当職員　調査第二係長　田中則和　　主事　古岡善平　　主事　工藤信一郎

6　調査期間　野外調査　1991年８月28日～９月27日
1991年12月17日・18日
整理　1994年10月～95年３月（高砂埋蔵文化財整理所）
1995年４月～96年３月（泉埋蔵文化財整理室）

7　調査面積　調査対象面積　約360m²
発掘調査面積　約120m²

8　整理作業参加者
井田千賀　砂金よしえ　大平いちみ　佐藤啓子　高橋朝子　中島いく子　湯浅ます枝
佐藤久栄　大槻明美　曽根ちよ子　佐竹さく子　高橋美香　小泉幸子　及川のり子
岩生洋子　木間春美　坂本千枝　鈴木広子　高橋喜子　吉川陽子　小野妙子

# 本 文 目 次


Ⅰ 調査に至る経過……1

Ⅱ 遺跡の位置と環境……1
1 遺跡の位置……1
2 周辺の歴史的環境……1

Ⅲ 調査の方法と概要……2
1 調査の方法……2
2 調査概要……2

Ⅳ 基本層序……4

Ⅴ 発見された遺構と出土遺物……4
1 発見された遺構と遺物……4
(1)第5・第6トレンチ4層上面……4
①遺物出土状況……4
②第6トレンチ4層出土土器……8
③第6トレンチ4層出土石器……10
(2)石器一括出土土坑……19
①第1土坑……19
②第2土坑……30
(3)土坑出土石器接合資料……39
(4)水洗選別による微細遺物の検出……68
(5)剥片の形状についての属性……70
・剥片計測属性表……72
2 縄文時代後期の遺構と遺物……84
(1)遺物包含層……84
①包含層出土土器・土製品……84
②包含層出土石器……95

Ⅵ 分 析……100
1 放射性炭素年代測定 名古屋大学助教授 中村 俊夫……100

Ⅶ 考 察……103
1 野川遺跡出土土器の編年的位置づけについて……103
2 遺構と遺物の関連性と遺跡の性格……105

(1)遺構と遺物の関連性 ……105
(2)土坑出土石器の使用痕分析について ……105
(3)石器の集積と遺跡の性格 ……106
3　蒲沢山遺跡出土石器について（参考資料） ……107

Ⅷ　まとめと今後の課題 ……111

# 挿図・表目次


第1図　野川遺跡と宮城県内関連遺跡……2
第2図　野川遺跡と周辺の遺跡……3
第3図　調査トレンチ配置図……5・6
第4図　野川遺跡周辺の地形と調査地点……7
第5図　調査区西壁セクション・土層注記表……9
第6図　第5・第6トレンチ4層遺物出土状態……11・12
第7図　第6トレンチ4層出土土器(1)……13
第8図　第6トレンチ4層出土土器(2)……14
第9図　第6トレンチ4層出土土器(3)……15
第10図　第6トレンチ4層出土土器(4)……16
第11図　第6トレンチ3～4層出土石器(1)……17
第12図　第6トレンチ3～4層出土石器(2)……18
第13図　第6トレンチ3～4層出土石器(3)……19
第14図　第1土坑遺物出土状態……20
第15図　第1土坑出土石器(1)……23
第16図　第1土坑出土石器(2)……24
第17図　第1土坑出土石器(3)……25
第18図　第1土坑出土石器(4)……26
第19図　第1土坑出土石器(5)……27
第20図　第1土坑出土石器(6)……28
第21図　第1土坑出土石器(7)……29
第22図　第1土坑出土石器(8)……30
第23図　第2土坑遺物出土状態……31
第24図　第2土坑出土石器(1)……33
第25図　第2土坑出土石器(2)……34
第26図　第2土坑出土石器(3)……35
第27図　第2土坑出土石器(4)……36
第28図　第2土坑出土石器(5)……37
第29図　第2土坑出土石器(6)……38
第30図　第1土坑出土石器接合資料(S1～S5)平面・垂直分布図(1)……41
第31図　第1土坑出土石器接合資料(S6～S10)平面・垂直分布図(2)……42
第32図　第1土坑出土石器接合資料(S11～S14)平面・垂直分布図(3)……43
第33図　第1土坑出土石器接合資料(S16～S20)平面・垂直分布図(4)……44
第34図　第1土坑出土石器接合資料(S21～S25)平面・垂直分布図(5)……45
第35図　第1土坑出土石器接合資料(S26～S30)平面・垂直分布図(6)……46
第36図　第1土坑出土石器接合資料(S41.S59～S61)平面・垂直分布図(7)……47
第37図　第1土坑出土石器接合資料(S31～S67)平面・垂直分布図(8)……48
第38図　第1土坑出土石器接合資料(1)……49
第39図　第1土坑出土石器接合資料(2)……50
第40図　第1土坑出土石器接合資料(3)……51
第41図　第1土坑出土石器接合資料(4)……52
第42図　第1土坑出土石器接合資料(5)……53
第43図　第1土坑出土石器接合資料(6)……54
第44図　第1土坑出土石器接合資料(7)……55
第45図　第1土坑出土石器接合資料(8)……56
第46図　第1土坑出土石器接合資料(9)……57
第47図　第1土坑出土石器接合資料(10)……58
第48図　第1土坑出土石器接合資料(11)……59
第49図　第1土坑出土石器接合資料(12)……60
第50図　第1土坑出土石器接合資料(13)……61
第51図　第1土坑出土石器接合資料(14)……62
第52図　土坑・トレンチ出土石器接合資料(15)……63
第53図　第1土坑出土石器接合資料（折面)(1)……64
第54図　第1土坑出土石器接合資料（折面)(2)……65
第55図　水洗選別遺物グリッド別出土分布図……69
第56図　剥片長幅分布図……70
第57図　剥片の計測について……71
第58図　包含層出土土器(1)……86
第59図　包含層出土土器(2)……87
第60図　包含層出土土器(3)……88
第61図　包含層出土土器(4)……89
第62図　包含層出土土器(5)……90
第63図　包含層出土土器(6)……91

第64図　包含層出土土器(7)……92
第65図　包含層出土土器(8)……93
第66図　包含層出土土円盤状土製品……94
第67図　包含層出土石器(1)……96
第68図　包含層出土石器(2)……97
第69図　表面採集石器……98
第70図　包含層出土石器(3)……99
第71図　蒲沢山遺跡剥片接合資料出土状態……108
第72図　蒲沢山遺跡出土石器……109・110

## 表目次

第1表　宮城県内関連遺跡地名表……2
第2表　土坑出土石器剥片・剥離工程表(1)……66
第3表　土坑出土石器剥片・剥離工程表(2)……67
第4表　水洗選別遺物グリッド別集計表……142
第5表　剥片計測属性表(1)……72
第6表　剥片計測属性表(2)……73
第7表　剥片計測属性表(3)……74
第8表　剥片計測属性表(4)……75
第9表　剥片計測属性表(5)……76
第10表　剥片計測属性表(6)……77
第11表　剥片計測属性表(7)……78
第12表　剥片計測属性表(8)……79
第13表　剥片計測属性表(9)……80
第14表　剥片計測属性表(10)……81
第15表　剥片計測属性表(11)……82
第16表　剥片計測属性表(12)……83

## 写真図版

写真1　調査区近景（東から）……115
写真2　第1土坑A検出状況……115
写真3　第1土坑B検出状況……115
写真4　第2土坑石器出土状況……115
写真5　第2土坑石器出土状況……115
写真6　石器出土状況（No189）……115
写真7　第1土坑出土石器(1)……116
写真8　第1土坑出土石器(2)……117
写真9　第1土坑出土石器(3)……118
写真10　第1土坑出土石器(4)……119
写真11　第1土坑出土石器(5)……120
写真12　第1土坑出土石器(6)……121
写真13　第2土坑出土石器(1)……122
写真14　第2土坑出土石器(2)……123
写真15　第2土坑出土石器(3)……124
写真16　第2土坑出土石器(4)……125
写真17　第2土坑出土石器(5)……126
写真18　第2土坑出土石器(6)……127
写真19　第6トレンチ3～4層出土石器(1)……128
写真20　第6トレンチ3～4層出土石器(2)……129
写真21　第1土坑出土石器接合資料(1)……130
写真22　第1土坑出土石器接合資料(2)……131
写真23　第1土坑出土石器接合資料(3)……132
写真24　第1土坑出土石器接合資料(4)……133
写真25　第1土坑出土石器接合資料(5)……134
写真26　包含層出土土器(1)……135
写真27　包含層出土土器(2)……135
写真28　包含層出土土器(3)……136
写真29　包含層出土土器(4)……136
写真30　包含層出土土器(5)……137
写真31　包含層出土土器(6)……137
写真32　包含層出土土器(7)……138
写真33　包含層出土土器(8)……138
写真34　包含層出土円盤状土製品……139
写真35　包含層出土石器(1)……139
写真36　包含層出土石器(2)……140
写真37　包含層出土石器(3)……141
写真38　蒲沢山遺跡出土石器(1)……142
写真39　蒲沢山遺跡出土石器(2)……143
写真40　野川遺跡航空写真……143

# I　調査に至る経過

野川遺跡は、仙台市西北部の青葉区熊ケ根（旧宮城町）に所在している。今回の調査は、国道48号線から分岐する市道熊ケ根定義線の、新青下橋の架橋による路線拡幅工事に伴う緊急調査として実施された。宮城地域を東西に走る国道48号線は、仙台市を起点として山形県天童市に至る国道で、藩政時代に関山街道として整備されて以来宮城県と山形県とを結ぶ幹線道路となっている。また地域の市民の生活道路でもあり、沿線では大小の住宅地開発が行われている。同時に沿線に点在する観光資源の振興を図る重要な道路としても位置付けられている。市道熊ケ根定義線の延びる大倉地区には、大倉ダムや定義山西方寺といった観光地があり多くの観光客が訪れている。しかし現在の市道は幅員も狭く、歩道も設置できないような区間がほとんどで、観光シーズンなどには交通渋滞も生じており、また車両の大型化などから歩行者の通行にも大きな危険を伴う状況となっていた。

そこで青葉区宮城総合支所建設課では、これらの状況を解決し交通安全の確保を図るために路線拡幅工事を計画した。その第1期工事として熊ケ根地区が計画され、路線にかかる野川遺跡について協議があり、今回の拡幅工事対象となる市道の東側部分について発掘調査を実施することとなった。

# II　遺跡の位置と環境

## 1．遺跡の位置

野川遺跡は、市内中心部から国道48号線で約20kmの地点にある。JR仙山線熊ケ根駅からは、およそ北東方向に約2kmのところである。現状は、今回調査対象となった市道東側は畑地で一部荒地となっていた。

仙台市西部域の地形を概観すると、西側には南奥羽山系の山並みが連なり、ここから派生する国見・七北田丘陵と蕃山・青葉山丘陵によって北と南を挟まれ、この間を開析して広瀬川が東流している。広瀬川は、作並付近で新川川と合流し、青下川と大倉川が合流する熊ケ根付近では比高差50mにおよぶ深い峡谷を形成しながら蛇行し、愛子に入ると数段の河岸段丘を形成している。

遺跡は、広瀬川の支流である青下川との合流点から北へ約500mのぼった河岸段丘上に位置している。標高は約187mで、青下川との比高差は約50mである。遺跡の立地する段丘面は、南東方向に緩やかに傾斜しており、調査地点から東方へ約100mで段丘崖となり青下川に臨んでいる。

## 2．周辺の歴史的環境

遺跡周辺の段丘上には、12ヵ所の縄文時代前期～中期の遺跡が点在しているが、これまで本格的な発掘調査が行なわれたことはなく、詳しい内容は不明である。野川遺跡についてもこれまでは縄文時代中期～後期の遺跡として知られており、仙台市内において縄文時代草創期の遺跡は確認されていなかった（第2図）。

宮城県内ではこれまで座散乱木遺跡、馬場壇B遺跡、大原B遺跡など、鳥北部の鳴瀬川・江合川流域を中心として、8ヵ所の当該期に相当する遺跡が発見されている。仙台市周辺では、多賀城市の志引遺跡が知られている程度であった（第1図）。

縄文時代早期～前期の遺跡としては、東方約8kmの広瀬川北岸丘陵上の茅沢字赤坂にある茅沢山遺跡に資料的なまとまりがみられる。区画整理事業（現赤坂ニュータウン）の実施に伴い、1982～84年にかけて行なわれた調査では、上川名II式～大木1式期の竪穴住居跡・土坑群がまとまって発見されたほか、出土遺物としては当該期を中心とする遺物のほかに、草創期の可能性のある石器が出土している（宮城町教育委員会：1983）（注1）。

この他の調査例としては、青下川対岸の大原・下倉地区において、1989年・91年にかけて土地改良総合整備事業の実施に伴う遺跡範囲確認調査が行なわれている（工藤：1994）。

二か年にわたった調査では、整備事業に係る中世の館跡を含む7遺跡について調査を実施し、縄文時代および近

世の遺構・遺物が発見されている。縄文時代の遺構としては、前期初頭大木１～２式期の土坑と中期後葉大木９式期の遺物包含層が発見されている。また中世の大原館跡・下大倉館跡の調査では、館跡内部の調査は実施していないもの、土墓・堀跡等の遺構が発見されている。近世以降のものとしては水田跡・ピット群・溝状遺構などがあった。

弥生時代の遺跡は今のところ確認されていないが、古代の遺跡としては、檀ノ原Ｂ遺跡・町Ａ遺跡などがある。

中世の遺跡としては、野川遺跡の南側に熊ケ根城跡があり、土墓や平場、堀跡等が残っている。熊ケ根城は、「安永風土記」や「仙台領古城書上」に、城跡の規模と共に国分氏家臣六丁目氏の居館であったことなどが記載されている（注２）。

城跡西側に隣接する興禅寺は、「安永風土記」によれば六丁目氏によって開基され、その墓所である五輪塔があると記載されている（注３）。現在興禅寺にはこの五輪塔はみられないが、国分盛重とその次男の名の刻まれた墓石が開山碑とともに覆堂のなかにある。

（注１）東北福祉大学助教授梶原洋氏の御教示による。野川遺跡については、１万年前よりも古いとする年代観での縄文時代草創期としている。

（注２）延宝年間（1673～1681）にだされた「仙台領古城書上」には、「平山　熊ケ根城　東西　三十間　南北五 十間　城主　六丁目某」とある。また、安永三年（1774）にだされた「安永風土記－熊ケ根村書上」には、「たてはら古館　縦壱丁　横四十間　右ハ国分様家臣六丁目氏之御方御居館之由申伝候　右年　相知不申候当時御百姓地ニ成居申候事」とある。

（注３）「安永風土記－熊ケ根村書上」に、「一　開山之事　一　五輪塔　弐ツ　国分家御家臣六丁目氏之墓所に御座候事」とある。

## Ⅲ　調査の方法と概要

### １．調査の方法

調査対象区域が約 130ｍ×３ｍと、南北に細長く延びていることから、トレンチによる調査法となった。設定したトレンチは、南から第１トレンチ～第８トレンチの８本である（第３図）。拡幅工事に伴う部分についてはすでに１m以上の盛土がされていたことから、重機によってこの盛土及び旧表土を除去したのちに、人力による遺構検出作業を行なった。

第１図　野川遺跡と宮城県内関連遺跡

### ２．調査概要

各調査区のうち第４トレンチ～第６トレンチにおいて、縄文時代後期前半の遺物包含層が検出された。これ以外のトレンチでは、後世の撹乱が６層上面まで及んでおり、若干の遺物が出土した程度である。

第１表　宮城県内関連遺跡地名表

| No. | 遺跡名 | 所在地 | 時代 | 出土遺物 | 参考文献 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 原前山木遺跡 | 古川市荒雄 | 縄文 | 縄紋文、瓜形文土器 | 藤沼・遠藤 1975　西村・西野 1980 |
| 2 | 馬場城跡遺跡 | 古川市 | 縄文～平安 | 縄紋文、瓜形文土器 | 加美郡史編纂会編 1981・1985 |
| 3 | 馬場城C遺跡 | 古川市 | 縄文～平安 | 縄紋文、瓜形文土器 | 遠藤・藤野 1979　石巻歴史博物館 1985 |
| 4 | 南原D遺跡 | 小野田町 | 縄文～弥生 | 縄紋文土器 | 菊地・遠野 1980　東北歴史資料館 1981・1985 |
| 5 | 大原A遺跡 | 色麻町 | 縄文～平安 | 縄紋文土器 | 小野田町教育委員会 1986 |
| 6 | 鍋　遺跡 | 色麻町 | 縄文～平安 | 縄紋文土器 | 石巻歴史博物館 1986 |
| 7 | 志引遺跡 | 多賀城市 | 縄文～平安 | 縄紋文土器、瓜形文土器 | 色麻町史編纂委員会 1981 |
| 8 | 小鶴沼遺跡 | 七ヶ宿町 | 縄文～平安 | 縄紋文土器 | 多賀城市教育委員会 1984 |
| 9 | 下原遺跡 | 川崎町 | 縄文～平安 | 縄紋文土器 | 宮城県埋蔵文化財センター 1986 |

※Ⅱ-Ｏ-１の１は宮城県古代遺跡研究協議会（1980）第３回発表資料集「古代遺跡の調査」より抜粋。

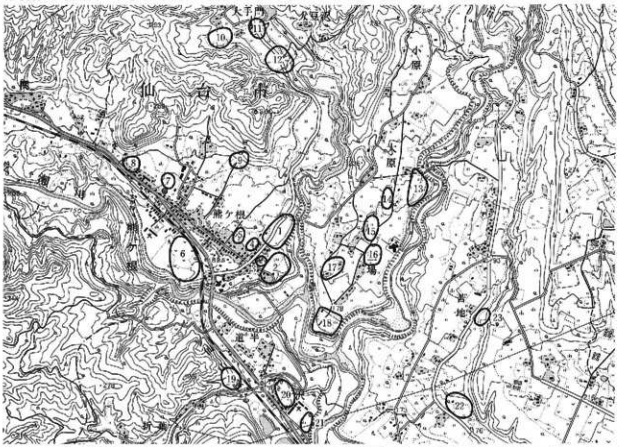
※６「馬場城Ｃ遺跡（大原Ｂ遺跡）」第３回発表資料集では「馬場城Ｂ遺跡」と記載されているが、文献調査の結果、名称を変更した。

このうち第５・第６トレンチの遺物包含層下から、縄文時代草創期の土坑３基とピット数基が検出された。このうちの第１土坑Ｂおよび第２土坑の２基から、いわゆる「デポ（一括埋納）」あるいは「キャッシュ（貯蔵物）」と考えられる石器の一括出土があった。

第１土坑Ｂは、倒木の痕跡である第１土坑Ａを調査中に石器の一括出土により確認されたもので、第１土坑Ｂのほうが古い。第１土坑Ａからは石器が約 20 点出土しているが、そのなかには第１土坑Ｂ内から移動したと考えられるものがある。第１土坑Ｂは、径約 50 ㎝の不整円形の土坑で、約 450 点の石器が出土した。特に大型の両面加工の石器とへら状の石器は重ねられた状態で出土し、その周囲に多数の剥片が弧状に立った状態で発見された。

第２土坑は、径約 45 ㎝の不整円形の土坑で、約 50 点の石器が重なった状態で出土した。出土した石器の剥片類は第１土坑Ｂのものに比べ大型のものが多い。両土坑ともに出土した石器の石材はほとんどが珪質頁岩で、複数の母岩が認められる。

また遺構外の、第５・第６トレンチの３ｂ層下部～４層上面から多縄文土器片約 30 点・石器約 260 点が出土している。出土した土器片はいずれも小破片で、器形全体がわかるものはないが口縁部破片が３点ある。器厚は４～５㎜ときわめて薄く、胎土も緻密である。文様については、絡条体圧痕文・撚糸の側面圧痕と考えられるがあるいは回転押捺の可能性もある。




| No | 遺跡名 | 立地 | 種別 | 時代 | 備考 | No | 遺跡名 | 立地 | 種別 | 時代 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 野川遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文(早中後) | | 13 | 東沢Ⅱ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | |
| 2 | 根ケ城城跡 | 段丘 | 城館 | 中世 | | 14 | 大百道遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | |
| 3 | 鶴禅寺五輪塔 | 段丘 | 墓碑 | 中世 | | 15 | 大原遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | 1989・1991年 |
| 4 | 町Ｂ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文・古代 | | 16 | 大百番田遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | 遺跡範囲確認調査 |
| 5 | 町Ａ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 古代 | | 17 | 倉場遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | |
| 6 | 堰ノ原Ｃ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文・古代 | | 18 | 大原館遺跡 | 段丘 | 城館 | 中世・近世 | |
| 7 | 堰ノ原Ⅱ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 古代 | | 19 | 折塚遺跡 | 丘陵裾 | 包含地 | 縄文 | |
| 8 | 堰ノ原Ａ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文・古代 | | 20 | 通平前遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文・古代 | |
| 9 | 町Ｃ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | | 21 | 白沢遺跡 | 段丘 | 包含地 | 古代 | |
| 10 | 大手門Ｃ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文 | | 22 | 上清水遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文(中) | |
| 11 | 大手門Ⅱ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文(中) | | 23 | 田尻遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文(中～晩) | |
| 12 | 大手門Ａ遺跡 | 段丘 | 包含地 | 縄文(前) | | | | | | | |

**第２図　野川遺跡と周辺の遺跡**

## Ⅳ　基本層序

遺跡の層序は、調査区の南側と北側とではかなりの違いがみられた。南側の第１・第２トレンチでは、旧表土の直下は礫層面となり、南西方向に傾斜している。第３トレンチ付近から北側では、反対に礫層面が北東方向に傾斜している。現地形は南西方向に傾斜しており、この部分に沢状の旧地形の存在がうかがわれる。

第５・第６トレンチにおける層序は、１ａ層（旧表土・畑耕作土－層厚約10㎝）、１ｂ層（層厚約15㎝）、２ａ・２ｂ層（縄文時代後期前半の遺物包含層－層厚約20㎝）、３ａ層（層厚約10㎝）、３ｂ層（ピット数基を検出－層厚約10㎝）を経て、縄文時代草創期の遺構確認面である４層（層厚約15㎝）となる。５ａ層（層厚約10㎝）・５ｂ層（層厚約20㎝）はともに無遺物層で、６層は礫層となる。３ａ・３ｂ層の下面は、木根等によると思われる層離面の乱れがみられる（第５図）。後期の遺物包含層である２ａ・２ｂ層は、第４トレンチ～第６トレンチにかけて検出されている。

## Ⅴ　発見された遺構と出土遺物

野川遺跡からは、縄文土器片（草創期約30点・後期約450点）、石器（草創期約1000点・後期約50点）が出土している。このなかで、遺物包含層から出土した後期の土器および石器以外の遺物は、草創期に比定されるものがほとんどである。草創期の土器に共伴する石器の名称については、当該期の研究成果を踏まえながら時期的な位置付けを考え、技術的・形態的な分類と名称を用いた。

### １．発見された遺構と遺物

第４トレンチ～第６トレンチの２ａ・２ｂ層において、縄文時代後期前半の遺物包含層が検出され、第５・第６トレンチの３ｂ層下部～４層上面において、縄文時代草創期の遺構・遺物が検出された。

#### (1)第５・第６トレンチ４層上面

**①遺物出土状況**（第６図）

３ｂ層下部～４層上面から出土した遺物は、多縄文土器片約30点・石器約260点であるが、そのほとんどは４層上面から出土している。

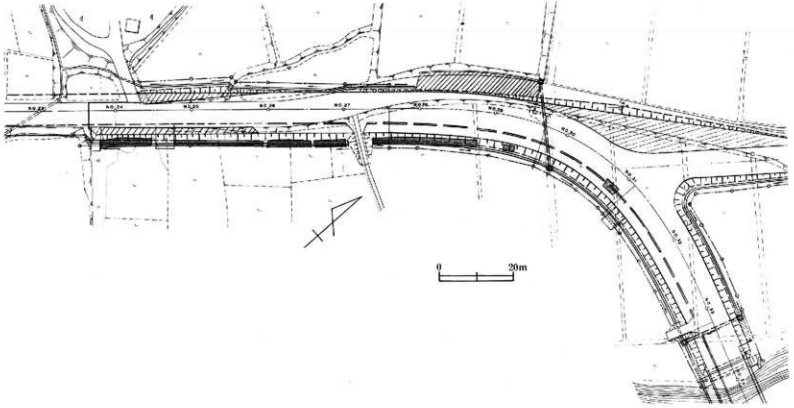
調査区にはいくつかの自然礫が散在しており、遺物出土の中心は２基の土坑を中心とはしているものの、土器の分布と石器の分布にはある程度のまとまりが考えられる。第１土坑が倒木の影響を受けている以外は耕作による撹乱もなく、ほとんどの遺物は原位置を保っているものと考えられる。しかし、旧表土面からは約50㎝程度の深さしかないことから、耕作以外の自然の営為による影響が及んでいる可能性も考えられる。

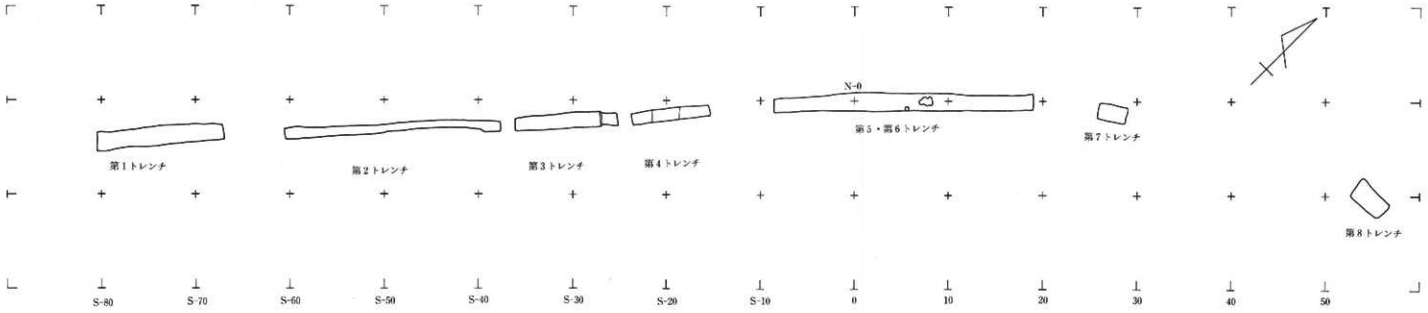
遺物の取り上げについては、可能なかぎり出土した遺物の水平位置及び垂直位置（原位置）の記録をとって取り上げている。その結果、遺物の垂直分布はほぼ水平であり、調査区全体のなかで集中密度の違いはあるものの、土器と石器とは同一層・同一地点にあって、共伴することを示している。

出土した土器片の出土状況を平面的にみると、石器が一括出土した第１土坑を中心とした４つのまとまりが認められるようである。まず、第１土坑の周辺に個体別資料D、個体別資料Hを中心とするまとまりがあり、第１土坑から東へ５ｍ程度離れた部分に個体別資料A、個体別資料Bを中心とするまとまりが２箇所認められる。また第２土坑の西側に個体別資料C、個体別資料G、個体別資料Eを中心とするまとまりが認められる。

石器の出土状況は、Ｎ－３区からＮ－17区にかけての広がりが認められる。このうち、№47・№48・№183は、個体別資料G、Eの分布と重複し、№682は、個体別資料D、Hと重複する。また№４・№44は、個体別資料C、G、Eと重複している。

土器群及び石器群の出土状況をみると、Ｎ－３区～Ｎ－17区の範囲に分布している。またＮ－０区から西側の区




第3図　調査トレンチ配置図

域からの遺物の出土はなかった。

微細遺物の検出と、場の機能の復元あるいは性格づけを考えるために、第2土坑から東側の調査区N－5区～N－10区に50cm×50cmメッシュのグリッドを設定し、各グリッド毎に4層の土壌を採取し持ち帰った。調査終了後、石器の剝片・細片及び土器片などの微細遺物を検出するため、1mmメッシュの篩を使って水洗選別を行なった。

**[第1遺物集中地点]**

N－15区を中心とする150cmの範囲に遺物が集中しており、10～20cm大の礫が3個伴っている。分布状況からみて南側に向かってのびていくようである。

絡条体側面圧痕によって施文された個体別資料Aとなる土器片11点、エンドスクレイパー・サイドスクレイパー・へら状の石器などと剝片7点が出土している。

**[第2遺物集中地点]**

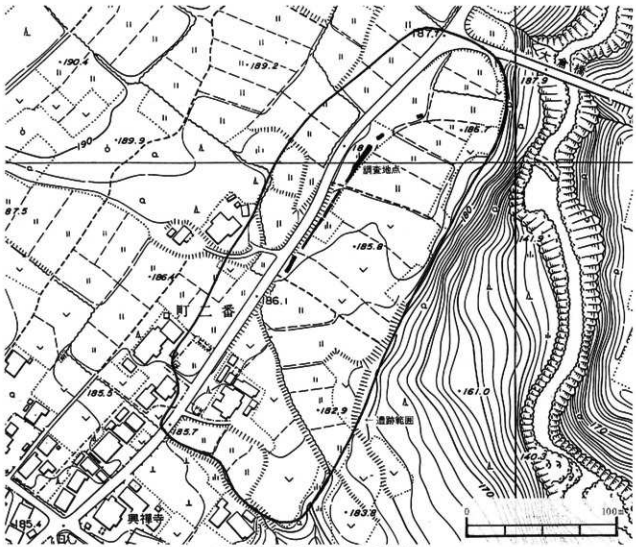
N－12区を中心とする100cmの範囲に遺物が出土している。

コイル状に巻かれた絡条体の側面圧痕か、太めの3本撚りによる自縄自巻によって施文されたと考えられる個体別資料Bとなる土器片4点、剝片7点が出土している。

**[第3遺物集中地点]**

第1土坑周辺のN－7・8区を中心とする180cmの範囲に遺物が集中しており、15cm大の礫が伴っている。

短縄文の圧痕が羽状につけられた個体別資料Dの1点を含む土器片2点、剝片約40点が出土している。




第4図　野川遺跡周辺の地形と調査地点

**[第4遺物集中地点]**

N－3・4区を中心とする180㎝の範囲に遺物が集中しており、20㎝大の礫が伴っている。

短縄文の圧痕が羽状につけられた個体別資料C、同様の個体別資料G、縄文圧痕と「ハ」字形爪形文の組み合わされた個体別資料Eなど、土器片5点、スクレイパー2点、剝片約20点が出土している。

**②第6トレンチ4層出土土器**

縄文時代草創期の土器・多縄文系土器群（第7図～第10図）

3b層下部～4層上面から出土した土器片の総数は約30点であるが、個体数としては10個体程度と考えられる。いずれも小破片で、器形全体がわかるものはなく、口縁部破片が3点あるのみで他はすべて体部である。器厚は4～5㎜ときわめて薄く、胎土も緻密である。

文様の施文方法については、絡条体圧痕文・撚糸の側面圧痕あるいは回転押捺などが考えられるが、自縄自巻や半截半転によって施文された可能性もある。縄文圧痕と「ハ」の字状の爪形文が組み合わされたものもみられる。個体別資料H（第8図－5）とした土器片が、第1土坑から出土している以外はすべて遺構外のものである。

**個体別資料A**（第9図－1～5・9～13・15、第10図－3・4）

13点出土しているが、口縁部はなくすべて体部の破片である。器厚は、№53と№194が6.2㎜とやや厚めなほかは4～4.5㎜程である。胎土は、若干の砂粒含むものの緻密である。色調は褐色を呈しているが、№190は黒褐色を呈している。№186の上方はやや肥厚している。№51と№184のひとつが接合しているだけであるが同一個体と考えられる。

文様構成としては、2本の条を用い、一方を軸に右巻き、他方を左巻きにして軸上に条の交差がみられるようにして、右巻きと左巻きされる条が交差するたびに交互に上下するように巻かれた、絡条体の側面圧痕によって施文された土器である。山内清男による単軸絡条体5 B類のような施文具が考えられる（山内：1979）。

**個体別資料B**（第10図－1・2）

口縁部がやや外反する器形をもっている。口縁部は肥厚されており、口唇部は調整によって平坦となっているが、その調整のためか口唇端が外側にせり出している。器厚は、口唇部で7～7.5㎜、体部で4～5㎜程である。胎土は若干の砂粒を含むものの緻密である。

文様構成としては、刻みを入れた軸による圧痕か、コイル状に巻かれた絡条体の側面圧痕によって施文されたと考えられ、羽状を呈している。口唇部にも、同様の施文具によってつけられた文様がみられる。

**個体別資料C**（第8図－1～3）

1は口縁部で、口唇部は調整によって平坦となっている。2・3は体部資料で、接合しないものの同一個体と考えられる。器厚は4～4.5㎜程で、胎土は若干砂粒を含むものの緻密で、色調は内外面ともに黒褐色を呈している。

№454の文様構成としては、長さ1㎝程度の1段Lの短縄文の圧痕が羽状を呈している。

№695は№454と同一個体と考えられるもので、長さ約1㎝のいわゆる短縄文によって施文されており、1段Lの圧痕が羽状を呈している。口唇部には、1段Rの原体の折り返した側の端部の圧痕がつけられている。

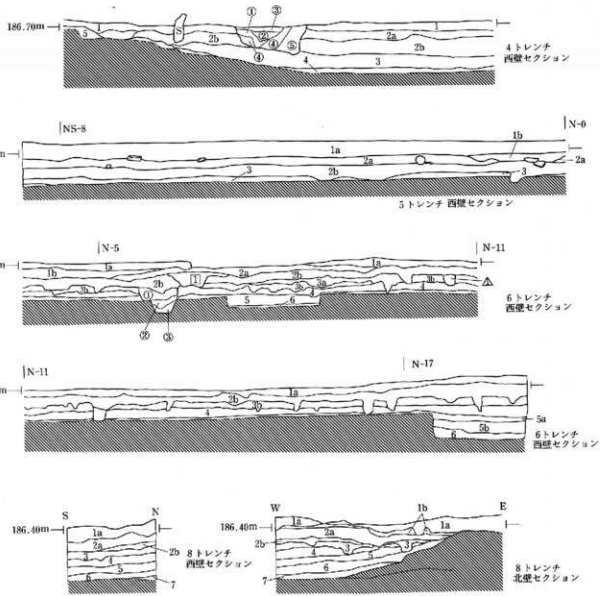
**個体別資料D**（第8図－4）

口縁部と考えられるが、粘土紐の接合面の可能性もある。口縁部がやや内反する器形をもち、口唇部は調整によって平坦となっている。器厚は4～4.5㎜程で、胎土は若干砂粒を含むものの緻密である。

文様構成としては、長さ1㎝程度の2段RLの短縄文の圧痕が羽状を呈している。口唇部には、竹管状の工具による「C」字状の刺突がつけられている。右側上部に補修孔が開けられている。

**個体別資料E**（第8図－8）

口縁部で、若干肥厚している。口唇部の両端部に盛り上がりがあり、あいだの若干凹んだところに施文具は不明




| | 層位 | 土色 | 土性 | 備考 | | 層位 | 土色 | 土性 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4トレンチ西壁 | 1 | 10YR2/2黒褐色土 | シルト | 10YR2/1黒色土がマイクロ状に混じる。木根撹乱。 | 5-6トレンチ西壁 | 1a | 10YR3/4 暗い黄褐色 | シルト | 砂分多めでマンガン斑のような斑が |
| | 1a | 10YR2/1黒色土 | シルト | 腐食粒状構造発達。木根、10YR3/1 | | 1b | 10YR5/8 黄褐色土 | シルト | 若干砂っぽい。 |
| | 2b | 10YR3/1黒色土 | シルト | | | 6 | 撹乱層 | | |
| | 3 | 10YR3/2黒褐色土 | 粘土質シルト | | | ① | 10YR5/2 灰褐色土 | シルト | 上層が10YR3/2に斑混じる。 |
| | 4 | 7.5YR3/1 黒褐色土 | 粘土質シルト | | | ② | 10YR5/3 褐色土 | シルト | 10YR4/4 褐色土が若干混じる。 |
| | 5 | 10YR4/4 褐色土 | 礫層 | | | ③ | 10YR5/3 にぶい黄褐色 | シルト | 10YR5/1 褐灰色土が混じる。マンガ |
| | ① | 10YR2/2 黒褐色土 | シルト | 掘土粒多じり。 | | ⑪ | 10YR2/1 黒褐色土 | シルト | 10YR5/1 褐灰色土がブロック状に混じ |
| | ② | 5YR4/6 赤褐色土 | 掘土層 | カーボン粒混じり。 | | ⑫ | 10YR5/2 灰褐色土 | シルト | 10YR5/4 にぶい黄褐色土が斑じ |
| | ③ | 10YR2/3 黒褐色土 | シルト | 掘土・カーボン粒じり。 | 8トレンチ | 1a | 10YR5/3 黒褐色土 | シルト | 層下ブロック状に10YR3/1が混じり |
| | ④ | 10YR2/2 黒褐色土 | シルト | カーボン粒混じり。 | | 1b | 10YR3/1 黒褐色土 | シルト | 層下ブロック状に10YR3/1 黒褐色土 |
| | ⑤ | 10YR2/1 黒色土 | シルト | カーボン粒混じり。 | | 2a | 10YR5/4 にぶい黄褐色土 | シルト | 10YR5/1 褐灰色土がブロック状に混じ |
| 5-6トレンチ西壁 | 1a | 5Y3/1 オリーブ黒色土 | シルト | 腐植ブロック状に入る。植物根 | | 2b | 10YR3/2 黒褐色土 | シルト | 粘土ブロック状に混じる。 |
| | 1b | 10YR3/3 黒褐色土 | シルト | 10YR2/1 黒色が斑に入る。植物根 | | 3 | 10YR3/2 黒褐色土 | シルト | 砂質シルト |
| | 2a | 10YR3/3 黒褐色土 | シルト | 鉄分集積斑物生合物 | | 4 | 10YR5/8 黄褐色土 | 砂質シルト | 10YR5/4 にぶい黄褐色が斑状に混じる。 |
| | 2b | 10YR3/2 黒褐色土 | シルト | 黒ボク土? | | 5 | 10YR5/8 黄褐色土 | 砂 | 石層含では砂礫混じりとなる。 |
| | 3a | 10YR3/2 と 10YR3/3 ブロック土層 | シルト | | | 6 | 10YR4/6 褐色土 | 砂 | |
| | 3b | 10YR3/3 暗褐色土 | シルト | | | 7 | 2.5Y5/6 黄褐色土 | 砂 | 10YR4/6 褐色土がブロック状に混じる。 |
| | 4 | 10YR5/4 にぶい黄褐色 | シルト | 鉄分集積斑物生合物、10YR5/6マンガン斑のようなものが入る。 | | 8 | 撹乱層 | | |

第5図　調査区西壁セクション図

であるが、刺突のような痕跡がつけられている。器厚は4～4.5㎜程で、胎土は緻密ではあるが砂粒を比較的多く含んでいる。

文様構成としては、2段RLの縄文圧痕と「ハ」字状の爪形文がつけられている。爪形文は縦方向に平行してつけられており、右側のほうが大きく深くなっている。指によって摘みあげられたためか中央部が盛り上がっている。

**個体別資料F**（第7図－1・2）

体部資料で、節の大きい縄文によって施文されている。器厚は、№456が5～5.5㎜で、№43は7～7.5㎜と他の土器に比べて厚めである。胎土も他の土器片に比べて砂粒が多く、金雲母が微量含まれている。

**個体別資料G**（第8図－6・7）

体部資料で、接合しないが同一個体と考えられる。器厚は5㎜程で、胎土は緻密で金雲母が微量含まれている。

文様構成としては、2段RLの短縄文の圧痕により羽状を呈している。

**個体別資料H**（第8図－5）

第1土坑から出土している。体部資料で、器厚は3.5～4㎜で、胎土は砂粒の混入も少なく緻密である。

文様構成としては、1段Rの撚糸圧痕により羽状を呈している。右下隅に摘みあげられたような隆起があり、左側には爪形文がみられる。

**個体別資料I**（第9図－6～8）

体部資料で、器厚は5㎜程で胎土は砂粒の混入も少なく緻密である。

文様構成としては、山内による単軸絡条体5B類のような、絡条体の側面圧痕によって施文された土器で、個体別資料Aと同じ文様構成となるが、個体別資料Aよりも条の間隔が密で、絡条体の幅も約3㎜と狭く細かな文様構成となっている。

**個体別資料J**（第9図－14）

体部資料で、器厚は4㎜程で胎土は砂粒の混入も少なく緻密である。

文様構成としては、上部にコイル状の絡条体圧痕あるいは撚糸圧痕がつけられており、その下に刺突のようにもみえる爪形文がつけられている。

**③第6トレンチ4層出土石器**

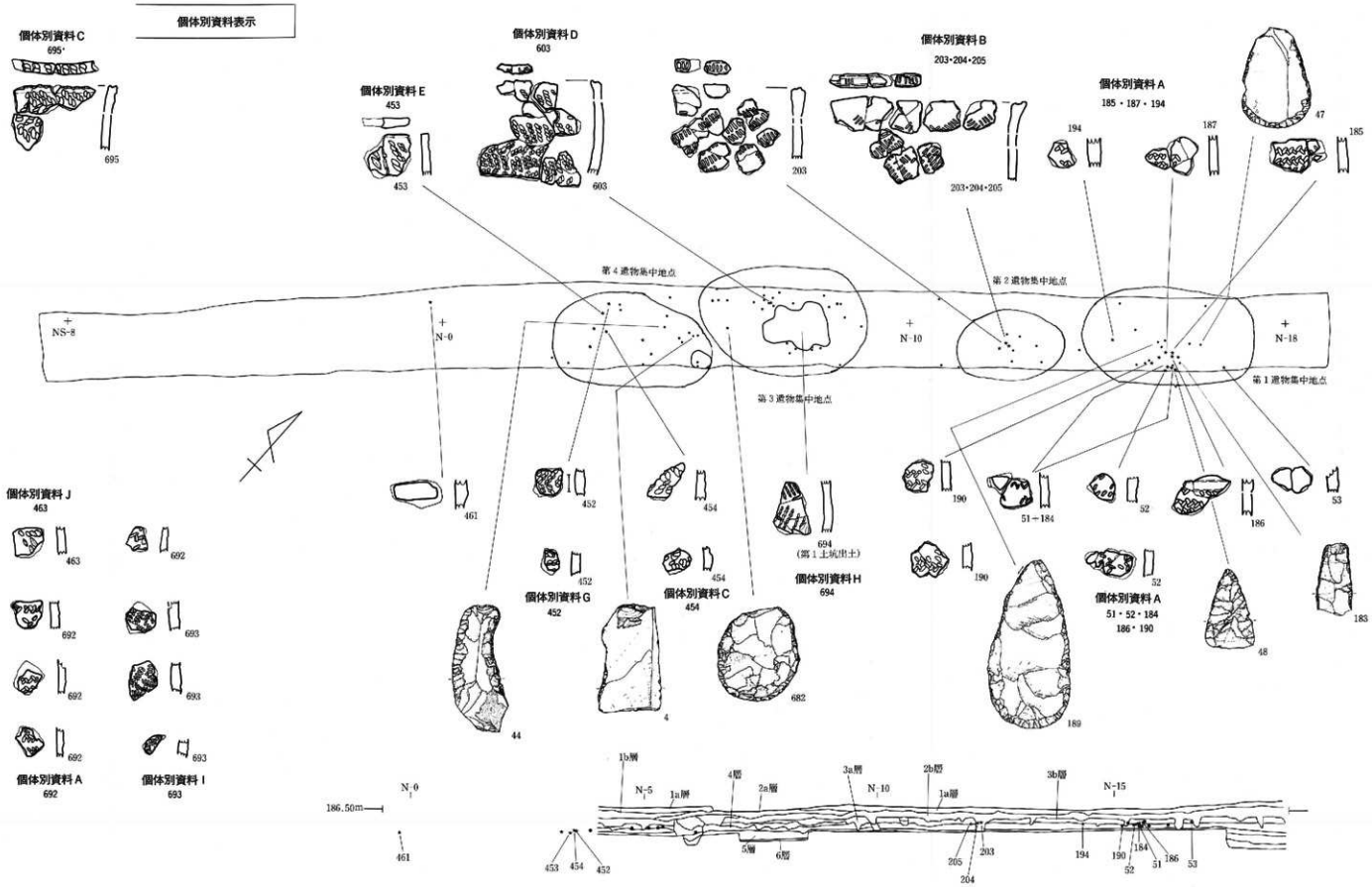
縄文時代草創期の石器（第10図～第12図・第19図）

3b層下部～4層上面から出土した石器は約260点であるが、そのほとんどはN-3区～N-16区の4層上面から出土している。これらの石器については、前述のとおり、層位的・分布的にみて多縄文土器群に共伴するものと考えられる。石材については、ほとんどすべて珪質頁岩を用いている。同一母岩として識別されるものはないが、複数の母岩が認められる。接合資料として折面接合ではあるが、S-41（1＋3・共に第6トレンチ出土）、S-61（第2土坑出土635b＋第5トレンチ出土451）、S-66（水洗選別ホ区出土850＋第2土坑出土993＋994）の3点がある（第52図・第53図）。ここでは、石器（Tool）12点、二次加工のある剥片7点を図示している。

第11図A-33は石核で、表面では右側辺から長軸にたいして加撃方向が約90°の剥離面と、左側辺下半から右上に長軸にたいして加撃方向が約50°の剥離面を残している。裏面では左側辺上半から右下に、左側辺下半から右上に、長軸にたいして加撃方向約40°の深い剥離面を残している。

A-35とA-36はスクレイパーである。A-35は、背面の右側辺に細かな剥離が施されているが、腹面には周辺にのみ二次加工が施されている。A-36は、背面の両側辺に連続する二次加工が施されているが、腹面は加工されていない。

A-34・A-37・A-24・A-39は二次加工のある剥片で、いずれも腹面には加工が施されていない。A-34とA-37は、ともに背面側の両側辺に連続する二次加工が施されている。A-24とA-39は、背面の側辺の一部に二次加工が施さ




第6図　第5・第6トレンチ4層面遺物出土状態

れている。A-40も二次加工のある剥片で、両面の一側辺に連続する二次加工が施されている。A-27は、尖端部をつくる側辺に微細剥離痕のある剥片である。

第12図№682と№47はエンドスクレイパーで、刃部は弧状を呈し、急角度に調整されている。ともに腹面は加工されておらず平坦に近い。

№189は上端に折れ面があるが、形態的には第1土坑の№172や第2土坑の№663と同じものと考えられることから、へら状の石器とした。表面の弧状を呈する下端部の二次加工面に、光沢面がみられ若干摩滅していることから、ここが刃部として使われた可能性があるが、なお使用痕などの観察が必要である。

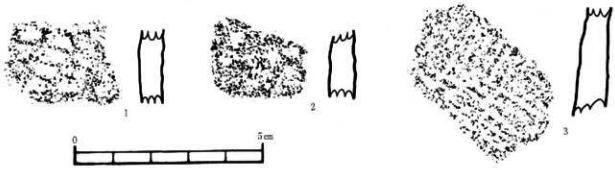
№48は全体の形状が二等辺三角形を呈している。表面は全面に二次加工が施されているが、裏面は周辺に二次加工が施され素材面が残されている。

№183と№44はスクレイパーで、背面の両側辺に連続する二次加工が施されているが、腹面は加工されていない。A-25・A-38と第13図№46・№4は、側辺の一部に微細剥離痕または部分的な二次加工のみられる剥片である。

**水洗選別により検出された石器**（第19図）

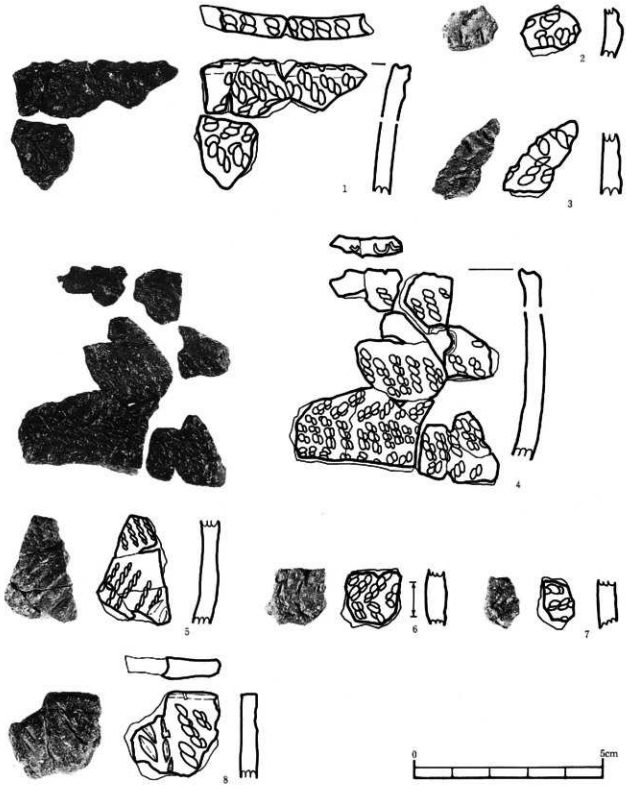
微細遺物検出のため持ち帰った4層の土壌の水洗選別により検出された石器で、石鏃7点・微細剥離のある剥片1点がある。この他に、石鏃の基部の一部と思われるものが2点あったが図示していない。水洗選別による各グリッド別の遺物の有無、検出された剥片及びチップの点数については第55図および第4表に示している。

石鏃はいずれも凹基無茎鏃で、基部にU字状の深い抉りが入っている。先端部または基部を欠いているものが5点ある。二次加工は表裏全面に丁寧に施されており、側縁の形態としては、A-58・64・63のようにやや外湾するものと、A-59・65・62のように直線的なものがある。A-60は、外湾する側辺が先端部にむかって強く内湾し尖っている。A-68は微細剥離痕のある剥片である。



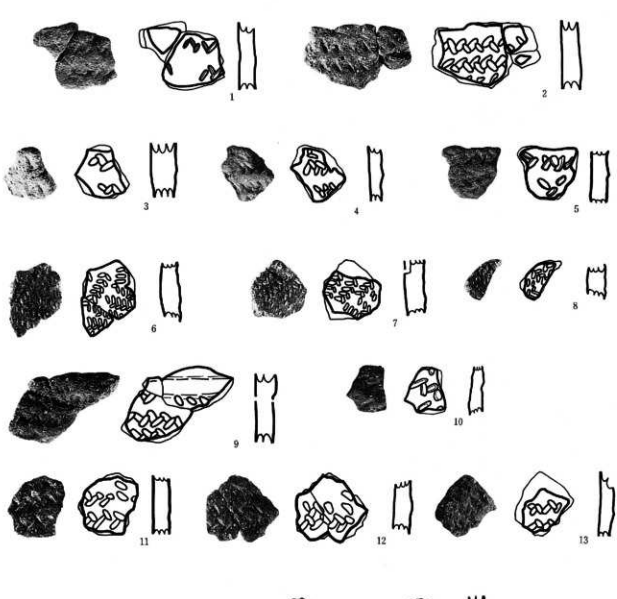

| 図版NO | 登録NO | 出土位置・層位 | 割り | 寸法(mm)・重さ | 色　調（内面／外面） | 外　面　の　特　徴 | 内面の特徴 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 455 | K-3区・4層 | 横剥 | 6.2 | 砂粒多い | 暗褐色10YR3/4　にぶい黄橙色10YR6/3 | 厚の大い鏑文(EL)調整押圧 | ナデ | 脚土に赤褐鉄を含む |
| 2 | 43 | N-4区・4層 | 横剥 | 7.5 | 砂粒多い | 赤褐色5YR4/6　橙赤褐色5YR5/3 | 厚の大い鏑文(EL)調整押圧 | | |
| 3 | 40 | N-5区・表採内 | 横剥 | 8.0 | 砂粒多い | 暗褐色10YR3/3　褐色10YR4/6 | 厚赤灰(E) | ナデ | |

**第7図　第6トレンチ4層出土土器(1)**



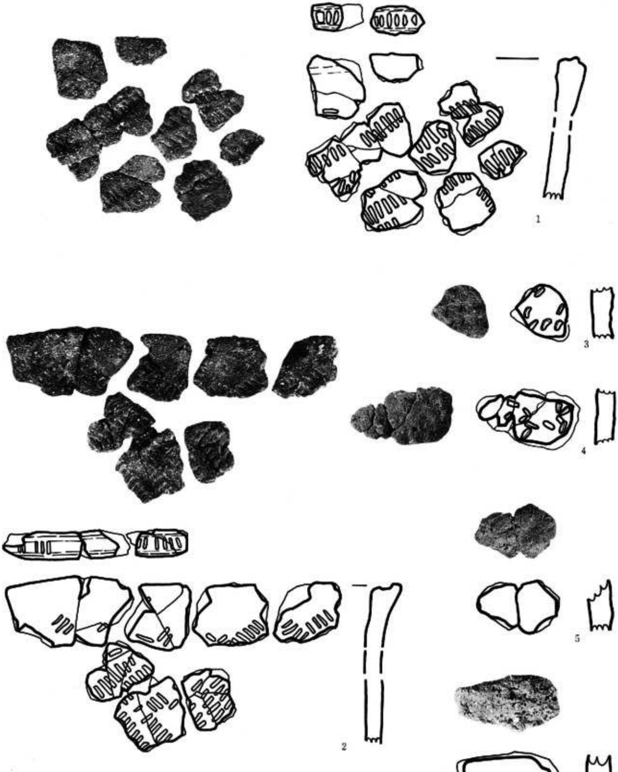
| 図版番号 | 登録番号 | 出土位置・層位 | 器種 | 厚さ(cm)・胎土 | 色調(内面／外面) | 外面の特徴 | 時期区分 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 605 | | 口縁部 | 4.0 緻密 | 黒褐色7.5YR3/1 | 黒　色7.5YR2/1 | 1段1条の斜走沈線　羽状を呈す。 | ナ　デ | 604と同一個体か |
| 2 | 454 | | 体　部 | 3.7 緻密 | 黒褐色7.5YR3/1 | 黒褐色7.5YR3/1 | 1段1条の斜走沈線　羽状を呈す。 | ナ　デ | 695と同一個体？ |
| 3 | 456 | | 体　部 | 4.4 緻密 | 黒褐色7.5YR3/1 | 黒褐色7.5YR3/1 | 1段1条の斜走沈線　羽状を呈す。 | ナ　デ | 695と同一個体？ |
| 4 | 603 | 第4下層<br>第一次完掘時 | 口縁部 | 4.5 緻密<br>石英粒・雲母含む | 黒褐色7.5YR3/2<br>一部黒褐色7.5YR2/2 | 黒　色7.5YR2/1 | 2段RL・2段RL条を3mm程の間隔を空けて施文<br>羽状を成す。 | ナ　デ | 1と接合は出来ないが同個体と考える。 |
| 5 | 694 | 第一次掘<br>Ⅳ-24グリッド<br>Ⅳ-24グリッド(SX1)一括取上げ | 体　部 | 4.0 緻密 | 黒褐色10YR2/1 | 黒褐色7.5YR2/2 | 1段RL単位施文　横位を主とし<br>所々に斜位施文が見られる。 | ナ　デ | |
| 6 | 451 | | 体　部 | 4.6 緻密<br>石英粒含む | 黒褐色10YR2/3 | 黒褐色7.5YR2/2 | 2段RL単位施文　羽状を呈す。 | ナ　デ | |
| 7 | 452 | Ⅳ-24グリッド<br>Ⅳ-24グリッド(SX1)一括取上げ | 体　部 | 4.1 緻密<br>石英粒含む | 黒褐色10YR2/3 | 黒褐色7.5YR2/2 | 2段RL羽状施文横　羽状を呈す。 | ナ　デ | |
| 8 | 453 | | 口縁部 | 4.5 緻密 | 灰褐色10YR4/2 | 灰褐色10YR4/2 | 2段RL羽状施文ヶ所 | ナ　デ | 432,694と同一か。 |

第8図　第6トレンチ4層出土土器 (2)



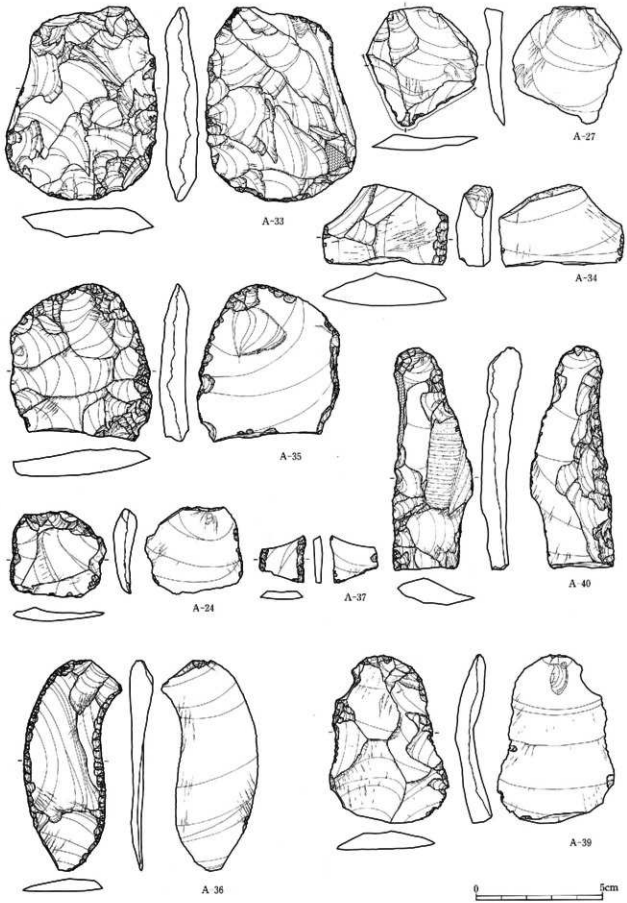
| 図版No. | 登録No. | 出土位置・層位 | 部位 | 厚さ(cm)・重さ(g) | 色調(内面／外面) | 外面の特徴 | 石材 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 617 | N-5E 東～N-5E 東 黒土～ローム上面 | 体 部 | 4.4 砂粒混入 | 橙褐赤黒色5YR2/3 | 赤褐色5YR4/8 | 結条斜行縄文RL 横位 | ナ ヴ |
| 2 | 186 | N-5E 東～N-5E 東 黒土～ローム上面 | 体 部 | 4.5 細密 | 黒褐色5YR2/2 | 赤褐色5YR4/6 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ |
| 3 | 194 | N-5E 東～N-5E 東 | 体 部 | 5.5 砂粒混入 | 黒褐色5YR4/6 | 赤褐色5YR4/8 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ |
| 4 | 607 | 185～195cm付近 | 体 部 | 3.5 砂粒混入 | 赤 色10YR2/1 | 明赤褐色5YR3/4 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ 内面強化縄付着 |
| 5 | 603 | 185～195cm付近 | 体 部 | 4.1 砂粒混入 | 黒褐色7.5YR2/2 | 赤褐色4/6 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ |
| 6 | 603 | | 体 部 | 4.8 [illegible] | 褐 色7.5YR4/6 | 黒褐色7.5YR3/2 | [illegible] | ナ ヴ |
| 7 | 605 | | 体 部 | 5.0 [illegible] | 褐 色7.5YR4/6 | 黒褐色7.5YR3/2 | [illegible] | ナ ヴ |
| 8 | 603 | | 体 部 | 4.2 [illegible] | 褐 色7.5YR4/6 | 黒褐色7.5YR3/2 | [illegible] | ナ ヴ |
| 9 | 186 | N-5E 東～N-5E 東 黒土～ローム上面 | 体 部 | 5.0 細密 | 橙赤褐色5YR3/3 | 結条赤褐色5YR3/4 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ 土器が焼成されている |
| 10 | 603 | 185～195cm付近 | 体 部 | 2.8 砂粒混入 | 黒褐色10YR2/2 | 明赤褐色5/8 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ |
| 11 | 196 | N-5E 東～N-5E 東 黒土～ローム上面 | 体 部 | 3.8 [illegible] | 黒褐色7.5YR3/1 | 黒褐色7.5YR3/1 | [illegible] | ナ ヴ 50.51 184～188と同一か |
| 12 | 196 | N-5E 東～N-5E 東 黒土～ローム上面 | 体 部 | 4.3 [illegible] | 黒褐色7.5YR3/1 | 黒褐色7.5YR3/1 | [illegible] | ナ ヴ 50.51 184～188と同一か |
| 13 | 602 | 185～196cm付近 | 体 部 | 3.7 砂粒混入 | 暗褐色7.5YR3/4 | 赤褐色5YR4/6 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ |
| 14 | 603 | | 体 部 | 4.9 細密 | 褐灰色7.5YR5/1 | 暗褐色7.5YR3/3 | [illegible] | ナ ヴ |
| 15 | 187 | N-5E 東～N-5E 185～195 東中央 | 体 部 | 3.9 細密 | 明赤褐色5YR3/4 | 明赤褐色5YR5/6 | 結条斜行縄文RL (山内一単軸絡条体 SR 横) | ナ ヴ |

第9図　第6トレンチ4層出土土器(3)

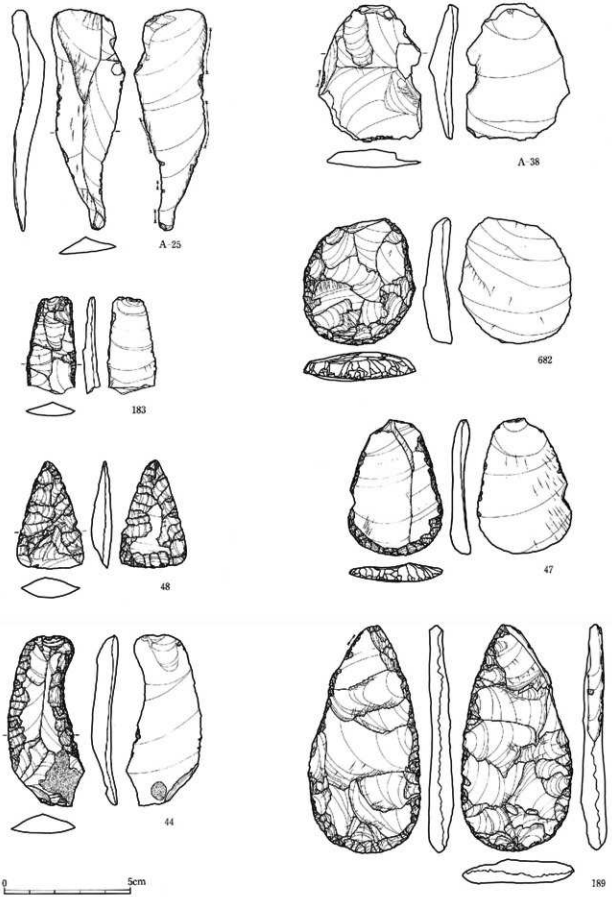



| 図版No | 登録No | 出土位置・層位 | 部位 | 器厚(mm)・胎土 | 色調(内面／外面) | 外面の特徴 | 内面の調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 265 | N-12区 203~205層中 | 口縁部 | 4.2 砂粒含む | 黒褐色7.5YR3/1 黒色7.5YR2/1 | 結条体圧痕文？羽状を呈す（太めの白縄自巻？） | ナデ | 203,204,205同一個体 |
| 2 | [illegible] 205 | N-12区 | 口縁部 | 4.2 砂粒混入 | 黒褐色5YR2/1 黒褐色5YR2/2 | 結条体圧痕文？羽状を呈す（太めの白縄自巻？） | ナデ | [illegible] 203,204,265同一個体 |
| 3 | 52 | N16~N14区 [illegible] | 体部 | 4.4 砂粒混入 | 暗赤褐色5YR3/3 赤褐色5YR4/6 | 結条体側面圧痕 | ナデ | |
| 4 | 52 | N16~N14区 [illegible] | 体部 | 4.4 砂粒混入 | 暗赤褐色5YR3/3 赤褐色5YR4/6 | 結条体側面圧痕（山内―単軸絡条体5B類） | ナデ | |
| 5 | 53 | [illegible] | 体部 | 5.8 砂粒混入 | 黒褐色7.5YR2/2 赤褐色5YR4/3 | 無文 | ナデ | |
| 6 | 461 | N-0Point 西側 | 体部 | 5.4 砂粒混入 | 赤褐色5YR4/8 [illegible]5YR5/3 | 無文 | ナデ | |

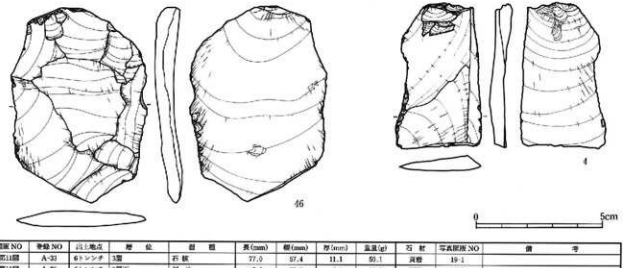
第10図　第6トレンチ4層出土土器(4)




第11図　第６トレンチ３層～４層出土石器 (1)




第12図 第6トレンチ3層～4層出土石器 (2)




| 図版 NO | 登録 NO | 出土地点 | 層　位 | 器　種 | 長(mm) | 幅(mm) | 厚(mm) | 重量(g) | 石　材 | 写真図版 NO | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第11図 | A-33 | 6トレンチ | 3層 | 石 核 | 77.0 | 57.4 | 11.1 | 93.1 | 黄砂 | 19-1 | |
| 第11図 | A-32 | 6トレンチ | 3層下 | 剥　片 | 45.0 | 39.8 | 6.0 | 12.3 | 頁岩 | 19-2 | |
| 第11図 | A-34 | 6トレンチ | 3層下 | 剥　片 | 37.4 | 48.8 | 12.8 | 22.6 | 黄砂 | 19-3 | 二次加工あり |
| 第11図 | A-35 | 6トレンチ | 3層 | スクレイパー | 60.9 | 85.5 | 9.4 | 43.6 | 黄砂 | 19-4 | |
| 第11図 | A-24 | 6トレンチ | 3b層 | 剥　片 | 34.0 | 37.5 | 6.1 | 8.0 | 黄砂 | 19-5 | 二次加工あり |
| 第11図 | A-37 | 6トレンチ | 3層下～4層上 | 剥　片 | (38.5) | 17.9 | 5.1 | 1.4 | 黄砂 | 19-6 | 二次加工あり |
| 第11図 | A-40 | 6トレンチ | 3層下～4層上 | 剥　片 | 66.6 | 51.1 | 9.7 | 30.6 | 石英 | 19-7 | 二次加工あり |
| 第11図 | A-36 | 6トレンチ | 3層下～4層上 | スクレイパー | 84.3 | 31.2 | 3.6 | 14.2 | 黄砂 | 19-8 | |
| 第11図 | A-39 | 6トレンチ | 3層下～4層上 | 剥　片 | 96.7 | 46.4 | 8.1 | 36.3 | 黄砂 | 19-9 | 二次加工あり |
| 第12図 | A-25 | 6トレンチ | 3b層 | 剥　片 | 60.2 | 27.6 | 9.1 | 15.5 | 黄砂 | 19-10 | |
| 第12図 | A-38 | 6トレンチ | 3層下～4層上 | 剥　片 | 53.6 | 40.8 | 9.6 | 16.1 | 黄砂 | 20-1 | |

**第13図　第６トレンチ３層～４層出土石器(3)**

### ⑵石器一括出土土坑

第５・第６トレンチにおいて縄文時代後期の遺物包含層を調査後、下層の３b層下部～４層上面において、草創期の土器や石器が出土したことから、４層上面において遺構検出のための精査を行なった。N-7区において、大型の両面加工石器（№690）と大型の剝片（№689）が出土したことから、周辺を精査したところ第１土坑Aを検出した。さらに土坑内を調査中に、第１土坑Bが検出された。この付近でさらに遺物の出土・遺構の検出が予想されたことから、精査したところ第２土坑が検出され、２基の土坑から石器の一括出土が発見された。

２基の土坑ともに、明確な掘り込みをもっており、出土した石器は「何らかの集積行為にともなうもの」か、「意識的に遺物を埋めたもの」と理解された。

#### ①第１土坑（第１４図）

［位置・確認面］　N-7～8区に位置し、４層上面で検出された。検出状況の検討から、第１土坑は倒木痕と土坑が重複していると判断された。第１土坑Aは、倒木によって形成されたと考えられる不整形の土坑で、第１土坑Bは、第１土坑Aを調査中に石器の一括出土により確認された。新旧関係については第１土坑Bのほうが古いものと考えられる。

【第１土坑A】

［平面形・規模］　土坑Aは平面形が不整形の土坑で、その規模は東西１.４m×南北１.０m、深さ５～12㎝を計る。遺構確認時に、埋土上面に４層の黄褐色土が三日月状にみられたことや、土坑底面に凹凸があることなどから、倒木によって形成されたものと考えた。倒木の方向としては、幹を北東に、根が南西に動いたことが理解される（写真２）。

［埋　土］　東西方向にセクションベルトを設定し掘り込みを行ない、埋土は３層に分けることが出来た。埋１層は黒色土 10 YR2/1、埋２層は黒褐色土 10 YR2/2、埋３層は黒褐色 10 YR3/2 となっている。

［遺物出土状況］　土坑Aからは、埋土上面で検出された№689 と№690 を含む石器約 20 点が出土しているが、そのなかには土坑B内から倒木の影響によって移動したと考えられるものがある。

【第１土坑Ｂ】

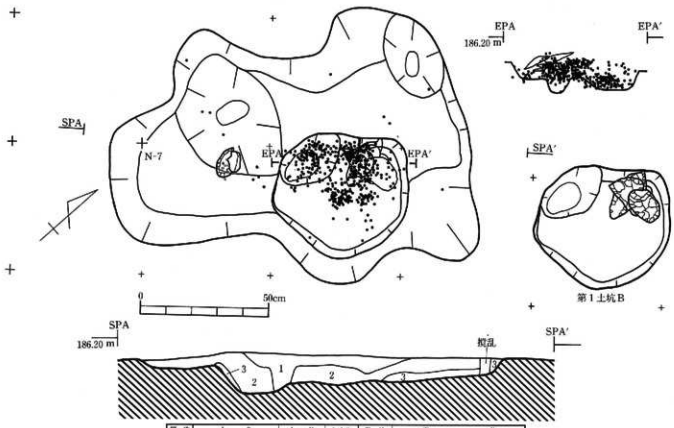
［平面形・規模］　土坑Ｂは土坑Ａの精査中に確認された土坑である。土坑Ａの中央部よりやや東側に位置している。平面形は不整円形を呈しており、その規模は径約 50 cm、深さ 7～12 cmを計る（写真３）。

［埋　土］　黒褐色 10 YR3/2 シルト質土の単層で、黒褐色 10 YR2/2 シルト質土と基本層である４層がブロック状に混じっている。

［遺物出土状況］　土坑の北半部 30×50 cmの範囲に、石器が一括出土した。特に大型の両面加工の石器３点とへら状の石器は重ねられた状態で出土し、その周囲に多数の剥片が弧状に立った状態で発見された。遺物集中部の長軸方向は、N-44°-E を示す。

石器の集中箇所から南西方向に 20 cm離れて、石器№690 と剥片№689 が出土している。これは本来土坑Ｂ内の石器集中部に存在していたものが、倒木の影響により移動したものと考えられる。しかし、その影響をうけたのはごく一部で、そのほとんどは原位置を留めていると考えられる。

大型の両面加工の石器とへら状の石器の出土状況は、№70 が背面を上に、その下の№78 が腹面を上に、長軸方向を同じくして、東側を下に西側を上に向けたやや傾いた状態であった。その下から検出された№171 は背面を上に、№172 は背面を上にして、上にのっている２点の石器の長軸方向と直交するように、長軸方向を南北に向けてほぼ水平な状態であった。大型石器の下から検出された剥片類は、土坑中心部のものは水平な状態で密着しており、壁際に向かうにつれて斜めに近い状態になり、壁際に沿ったものはほとんど直立に近い状態であった（巻頭カラー図版参照）。




| 層位 | 土色 | 土性 | しまり | 粘性 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ①1 | 10YR2/1 | 黒色 | 軟質シルト | 良 | つよい | 10YR2/3 黒褐色が混る |
| ①2 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 軟質シルト | 良 | やや有 | 10YR2/1 黒色が混る |
| ①3 | 10YR3/3 | 黒褐色 | 軟質シルト | 良 | よつう | 10YR2/2 黒褐色とローム・ブロックが混る |

**第14図 第１土坑遺物出土状態**

土坑Bからは、土器1点(第8図－5)、石器450点が出土している。石器の内訳は、大型の両面加工の石器4点、へら状の石器1点、石鏃2点、ドリル1点、小形の尖頭器2点、剝片約440点である。石器の石材はほとんどが珪質頁岩で、複数の母岩が認められる。

出土した石器のうち、№71・№109(第21図)・№130・№210・№334・№398の6点について予備的な使用痕観察を行なっている。

〔出土遺物〕

第15図№171は両面加工の石器で、最大長軸では左右非対称となり、一側辺が大きく湾曲し他側辺は緩やかに湾曲している。最大幅は中央部にあり、断面形は扁平で薄身に作られている。全体の形状は木葉形を呈し、周縁からの深い整形剝離と縁辺には細かな調整剝離が施され、尖端部を作り出しており、石器として使用されたものと考えられる。裏面側から加わった力によって折れている。

第17図№70と第18図№690は、最大長軸では左右非対称の楕円形を呈する両面加工の石器である。表裏両面ともに周縁からの深い剝離面を残しており、打点を移動しながら剝片を剝離する作業を行なった結果として楕円形状を呈している。№690の側辺には、細かな調整剝離が施されており、これ自体石器として使用された可能性もある。

第16図№78は、形状としては三角形を呈しているが、本来は№70や№690と同様の形状を呈していた可能性がある。表面では、左側辺から右上に、右側辺から左上に深い剝離面を残している。裏面では、右側辺から加撃方向が90°の深い剝離面と、下端から加撃方向が90°の深い剝離面を残している。

第19図№671・№500は、欠損しているが石鏃である。水洗選別により4層から出土している石鏃と同様の形態をもつ凹基無茎鏃で、基部にU字状の深い抉りが入れられている。№500は、先端部に受けた衝撃により欠けている。裏面の素材面基部近くに光沢面がみられることから、着柄痕の可能性もある。

№476は形状的には二等辺三角形を呈しており、平基の石鏃とも考えられるが、今回出土している他の石鏃はすべて凹基無茎鏃で形態的に異なることから、小形の尖頭器としておきたい。表裏ともに周辺にのみ加工が施されている。A-41は欠損のため全体の形状は不明であるが、腹面には尖端部付近にのみ加工が施されており、№476と同じものと考えたい。

№172はへら状の石器で、形状・製作方法において№663・№189と共通している。厚さは約1cmと薄手であり、表裏全面に深い整形剝離と周縁には細かな調整剝離が施されている。

№132は石錐で、先端部と基部の境界が明確でなく、全体の形状はポイント状を呈している。背面の周辺に二次加工を加えて尖端部を作り出しており、尖端部の断面の形状は菱形を呈している。腹面への加工は尖端部を作り出すためのもので全周にはおよんでいない。

№258はエンドスクレイパーで、背面の周辺に連続した二次加工を施しており、急角度で調整された厚い刃部をもっている。腹面は左側辺から深い剝離が入っているが、二次加工は側辺にのみ施されている。

№436・第20図№411はサイドスクレイパーで、ともに側辺を欠いている。背面の側辺に連続した二次加工を施しているが、腹面にはほとんど加工が施されず、側辺の一部に微細剝離がみとめられる。

№520・№135・№486・№86・№624は、連続する二次加工と微細剝離痕のみられる剝片である。№520は、厚みのある素材を使い下端部に細かな加工が施されている。№486は、両面加工された石器の縁辺の剝片とおもわれる。№135は、背面に細かな加工が施され、右側辺には微細剝離痕がみられる。№624は、側辺に二次加工が施された剝片である。

第20図№311・№689、第21図・第22図は、部分的な二次加工または微細剝離痕のみられる剝片である。№689は、№690の両面加工の石器とともに土坑A埋土上面から出土した剝片で、背面の側辺に連続した微細剝離がみられる。№89は、背面の尖部を作り出している右側辺に微細剝離がみられる。№134は腹面の右側辺に、№416は背面に

それぞれ部分的な二次加工が施されている。

**大型両面加工石器について**

大型の両面加工石器3点（№690・№70・№78）は、いずれも周縁からの深い剝離面を残し、周縁に沿って打点を移動しながら剝片剝離作業がなされており、№78の一部に自然面があるのみで素材面は残存していない。形態的にはこれまで、「円盤（板）状石核」、「円盤形調整石核」、などと称されてきたものに近い。これらの石核は、求心的に剝片を剝離する作業を表裏両面に行なった結果として円盤状を呈することを特徴としている。前述のように野川遺跡の両面加工石器についても、同様な特徴が認められることから、剝片生産のための円盤状石核のひとつと考えることが出来る。しかし、№690については石器（Tool）の可能性も考えられる。

「円盤状石核」は「半月形石器」とともに当該期に特徴的な石器で、特に北海道・東北地方に類例が多いとされている。「円盤状石核」の類例としては、青森県大平山元Ⅰ遺跡（三宅他：1979）、北海道置戸安住遺跡（稲田編：1982）などにあり、福島県の仙台内前遺跡でも「円盤状石器」として報告されている（武田他：1988）。

**へら状の石器について**

へら状の石器とした3点（№189・№172・№663）は、形状や製作方法に共通点が認められる。いずれも表裏全面に、深い整形剝離と周辺には調整剝離が施されている。№189の表面下端部に光沢面が肉眼で観察され、若干摩滅していることからここが刃部として使われた可能性があるが、なお使用痕の観察が必要である。類例についてみると、仙台内前遺跡・山形県高畠町日向洞窟などで近い形態のものが報告されている。仙台内前例は打製石斧として報告され、頁岩製で形状は木葉形を呈している。弧状となる刃部（両刃）から側辺は緩いカーブを描いて基部は尖っている（武田他：1988）。日向洞窟例も、形状は木葉形で石槍とされているが、報告者は側縁に著しい摩滅がみられたことから、刺突を目的としたよりも側辺を使ったスクレイパー的な使用の可能性を指摘している（加藤：1967）。

しかし、野川遺跡のへら状の石器とは、大きさや製作方法では似ているものの、尖端部をもつ形態と、厚さが倍の約2㎝である点で異なっている。また、野川遺跡の場合は周縁を全周する細かな調整剝離が施されている点でも相異している。名称については、刃部などの製作方法や使用痕分析などから考えたいが、現時点では適当な名称がないため「へら状の石器」とした。今後の類例をまちたい。

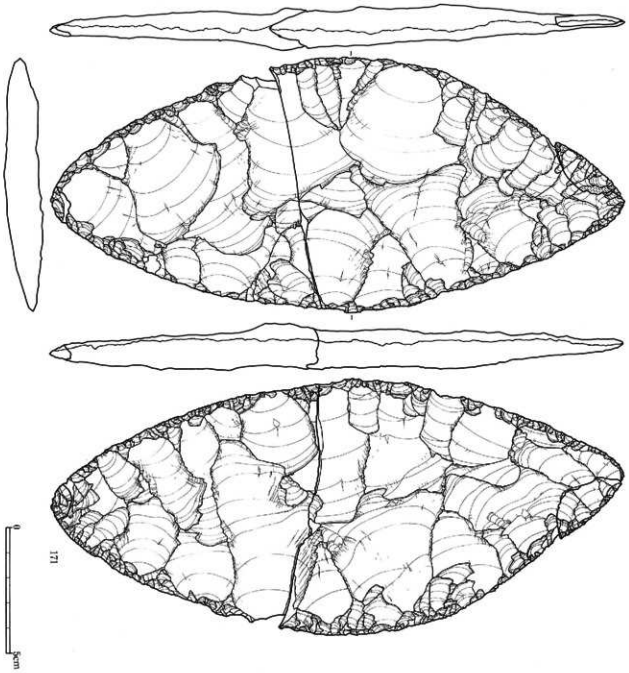
**剝片の特徴について（剝片計測属性表・第56図）**

剝片は総数で919点出土しているが、その約半数の440点は第1土坑から出土している。剝片の形状としてはほとんどが縦長剝片であるが、何点か横長剝片も出土している。大きさとしては、第1土坑のものは長さ3㎝～4㎝程度の小型剝片が多いのにたいして、第2土坑のものは長さ10㎝～15㎝の大型剝片がほとんどである。

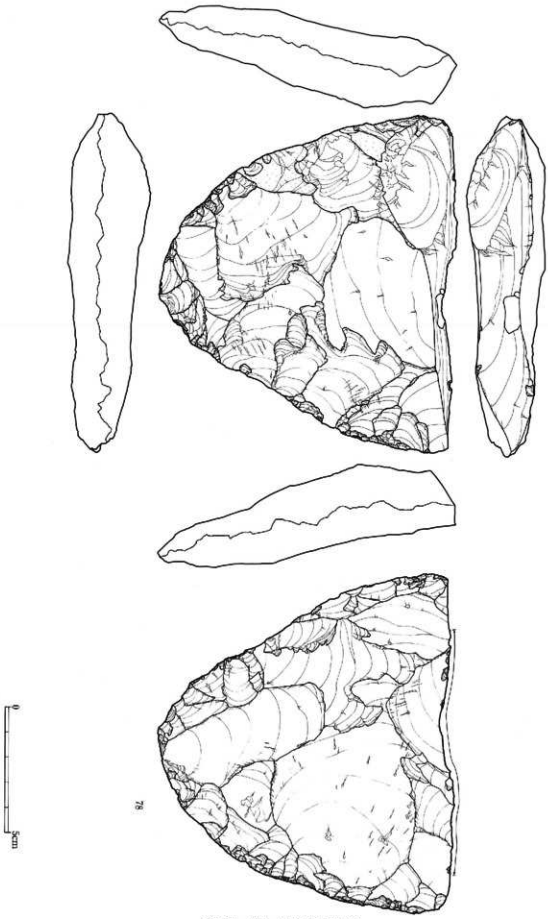
すべての剝片について打面の形態をみると、総数919点のうち、折れなどにより形態が不明なもの509点（55％）を除けば、小打面のものが248点（27％）、通常の打面のものが161点（18％）となっている。

剝離角についてみると、測定できた342点のうち、剝片角が100°～120°のあいだのものが211点（62％）ともっとも多く、剝離角が121°以上のものは85点（25％）、剝離角が99°以下のものは46点（13％）となっている。

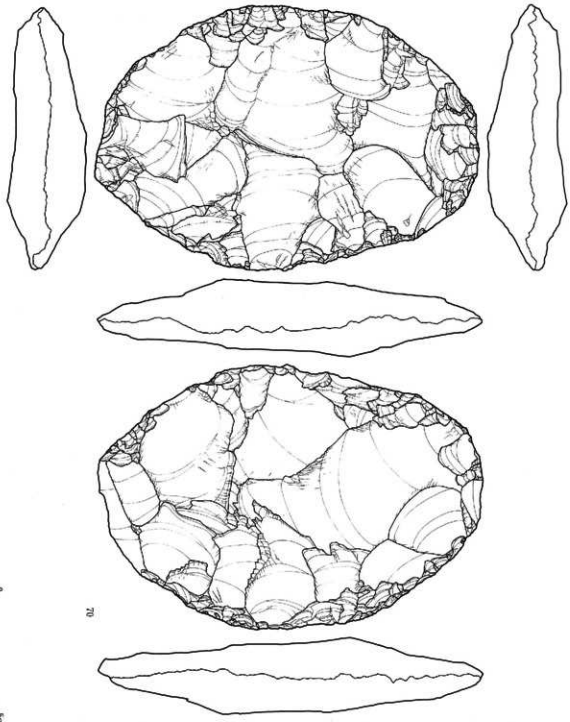
剝片のなかには、側辺の一部に二次加工を施されているものもあるが、微細剝離痕をもっているものが多い。



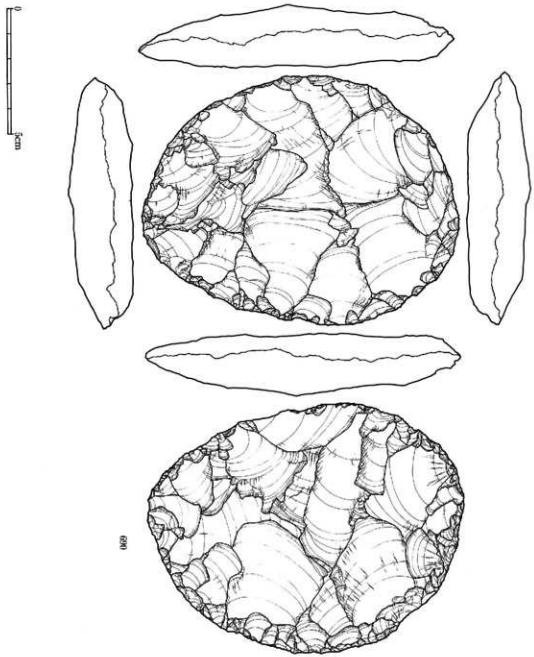

第15図　第１土坑出土石器 (1)




第16図　第１土坑出土石器 (2)

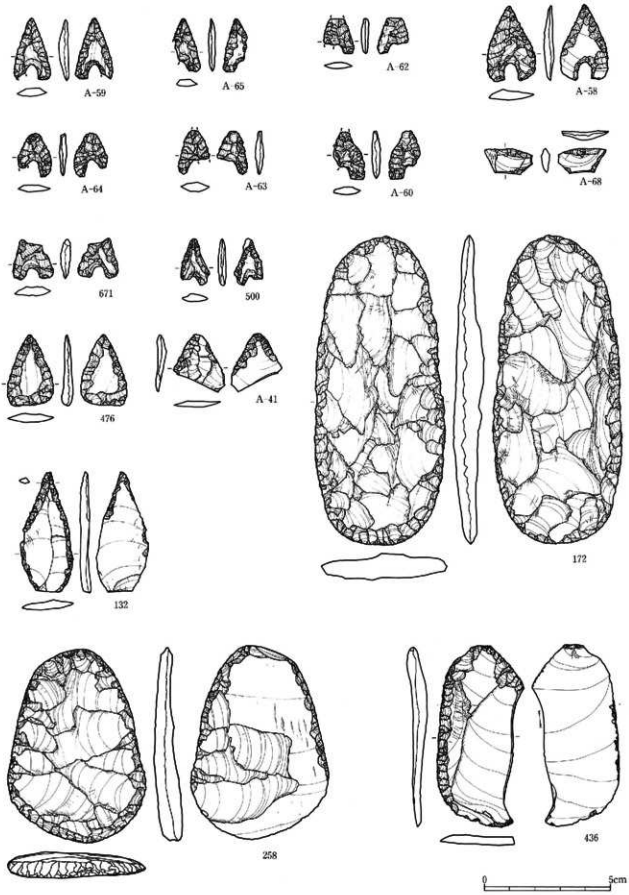



第17図　第１土坑出土石器 (3)

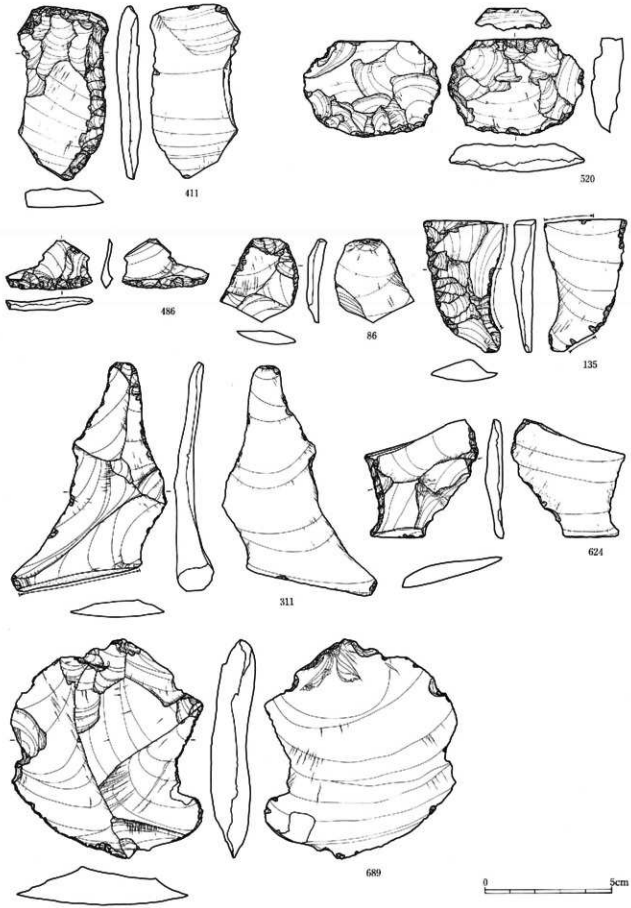


第18図　第１土坑出土石器 (4)

| 図版No. | 挿図No. | 出土地点 | 層位 | 器　種 | 長(cm) | 幅(cm) | 厚(cm) | 重量(g) | 石材 | 写真図版No. | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第19図 | A-59 | 6トレンチ | 4層 | 石鏃 | 24.3 | 14.3 | 3.7 | 1.9 | 貢岩 | 写真10 | |
| 第19図 | A-65 | 6T・ヌ区 | 4層 | 石鏃 | 20.4 | — | 2.3 | 0.40 | 貢岩 | 写真10 | 左基部欠 |
| 第19図 | A-62 | 6T・レ区 | 4層 | 石鏃 | (14.0) | (11.0) | 2.4 | 0.20 | | 写真10 | 尖端・基部欠 |
| 第19図 | A-58 | 6T・ナ区 | 4層上 | 石鏃 | 29.8 | 18.3 | 3.0 | 1.40 | 頁岩 | 写真10 | |
| 第19図 | A-64 | 6T・ヘ区 | 4層 | 石鏃 | (17.2) | (12.8) | 3.0 | 0.45 | | 写真10 | 尖端・左基部欠 |
| 第19図 | A-63 | 6T・オ区 | 4層 | 石鏃 | (16.5) | (10.6) | 2.9 | 0.35 | 貢岩 | 写真10 | 尖端・右基部欠 |
| 第19図 | A-60 | 6T・ヲ区 | 4層 | 石鏃 | (18.8) | — | 3.0 | 0.60 | 貢岩 | 写真10 | 尖端・左基部欠 |
| 第19図 | A-68 | 6T・ロ区 | 4層 | 剥片 | (9.1) | 19.2 | 2.9 | 0.60 | 頁岩 | 写真10 | 微細剥離有 |
| 第19図 | A-41 | 第１土坑 | | 尖頭器 | (22.5) | (17.5) | 3.1 | 0.90 | | 写真10 | 基部欠 |
| 第24図 | A-42 | 第２土坑 | | 尖頭器 | (17.6) | (13.4) | 2.1 | 0.45 | 頁岩 | 写真13 | 基部欠 |

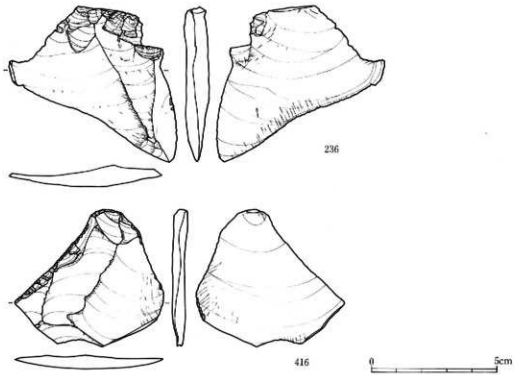



第19図　第６トレンチ４層出土石器・第１土坑出土石器（5）




第20図　第１土坑出土石器 (6)

第21図　第１土坑出土石器 (7)




第22図　第１土坑出土石器 (8)

②第２土坑（第 23 図）

［位置・確認面］　N-5 区にあり、４層上面で確認している。第１土坑Ｂの南約 2.5 m に位置しており、調査区南壁に接している（写真４）。

［平面形・規模］　平面形は不整円形を呈しており、規模は東西 45 cm×南北 37 cmを計る。深さは北壁で 5.5 cm、南壁で 8 cm、東壁で 6.5 cm、西壁で 4.5 cmを計り、北・西壁側がやや緩やかに立ち上がっている。主軸方位は N-72°-E を示す。

［埋　土］　黒褐色 10 YR3/2 シルト質土の単層で、黒色 10 YR2/1 が小ブロック状に混じり、１～２cm大の小石が混入している。

［遺物出土状況］　土坑の中央より西半部の、20×30 cmの範囲に約 50 点の石器が重なった状態で出土した。このなかで、へら状の石器としたNo.663 だけは、集中部から離れた東壁側で単独出土している。遺物集中部の長軸方向は N-47°-W を示す（写真４・５）。

集中部の石器は密着して出土しているが、図示した 28 点について出土状態をみると次のようになっている。

背面を上にして出土した石器　663・612・615・651・613・643・637・614-b
（12 点）　632・652・645

腹面を上にして出土した石器　630・649・631・611・646・641・640・633・653
（12 点）　642・650・647

腹面を上にして、斜めまたは立った状態で出土した石器
（２点）　605（側面をみせて直立）・606-b（斜め）

側面を上にして立った状態で出土した石器　（１点）　634

不　明　（１点）　606-a

この他図示しなかった剥片についてみると、背面を上にして出土したもの11点、腹面を上にして出土したもの3点、直立した状態で出土したもの5点、その他3点となっている。

次に、それぞれの石器の出土状態について、上下関係でみると第23図のようになっている。

A：第2土坑石器出土状態

B：№605・№606・№611～№615取り上げ状態

C：№630～№634・№637取り上げ状態

D：№640～№643取り上げ状態

E：№645～№650取り上げ状態

F：№651～№653及び東半部小剥片取り上げ状態

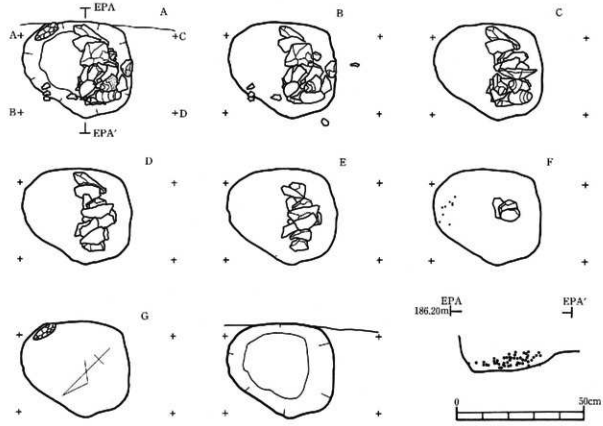
G：№663取り上げ状態

出土した石器や剥片類は第1土坑Bのものに比べ大型のものが多く、小さな剥片は東半部側に集中している。出土した石器の内訳は、スクレイパー類7点、へら状の石器1点、大型の剥片約40点である。この他に、埋土の水洗選別により小型の尖頭器1点が検出されている。石器の石材はほとんどが珪質頁岩で、第1土坑B出土石器と同様に複数の母岩が認められる。石器はいずれも縦長の剥片を素材としている。

出土した石器のうち、№606-b・№612・№614・№631・№649・№663・№682の7点について予備的な使用痕観察を行なっている。

〔出土遺物〕

第24図A-42は基部を欠いており全体の形状は不明であるが、第1土坑の№476・A-41（第19図）と同じ小型の尖頭器とおもわれる。表裏両面とも周縁にのみ二次加工が施されている。側辺の形態は直線状を呈している。




第23図　第2土坑遺物出土状態

№605・№630・№615はエンドスクレイパーで、いずれも刃部は背面側の連続する二次加工により作出されており、急角度に調整されている。また背面の両側辺にも二次加工が施されている。№615の腹面の側辺の一部に二次加工があるほかは、腹面側には二次加工が施されず、微細剥離痕がみとめられる。№615の背面側の側辺に自然面が残存している。

№606-bはサイドスクレイパーで、最大長軸では左右非対称で一側辺が大きく湾曲し、他側辺は直線的となり、全体の形状としては半月形を呈している。背面の打面以外の周縁に二次加工が施されているが、腹面には二次加工が施されず、微細剥離痕がみとめられる。

№663はへら状の石器で、上端部がやや尖り気味に調整されている。第1土坑の№172(第19図)と同様に厚さ0.9cmと薄く、表裏全面に深い整形剥離と周縁には細かな調整が施されている。

№612はスクレイパーで、背面側の側辺に連続する二次加工が施されている。

第25図～第29図は、部分的な二次加工や微細剥離痕のある剥片である。

第25図№649は、第1土坑№70・№78のような両面加工された石器の周縁部の剥片と考えられる。

№631・№613はスクレイパーで、背面の左側辺に連続する二次加工が施されているが、腹面には加工が施されていない。ともに背面の右側辺の一部に自然面を残している。

№651の背面には自然面を大きく残しており、側辺の上半から入れられた整形剥離と細かな調整剥離がある。

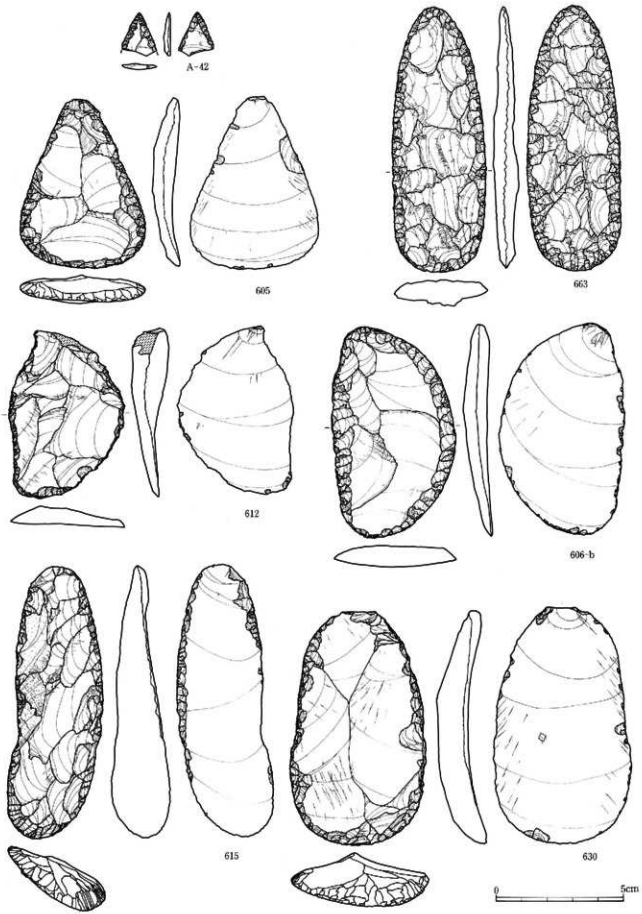
№634は背面の中央部に自然面を残し、側辺部の一部に二次加工が施されている。尖端部の側辺に微細剥離痕がみられる。

第26図№606-aは、背面右側辺に自然面を残し、右側辺下部と腹面の右側辺に微細剥離痕がみられる。№646・№637は、背面の両側辺に微細剥離痕がみられる。

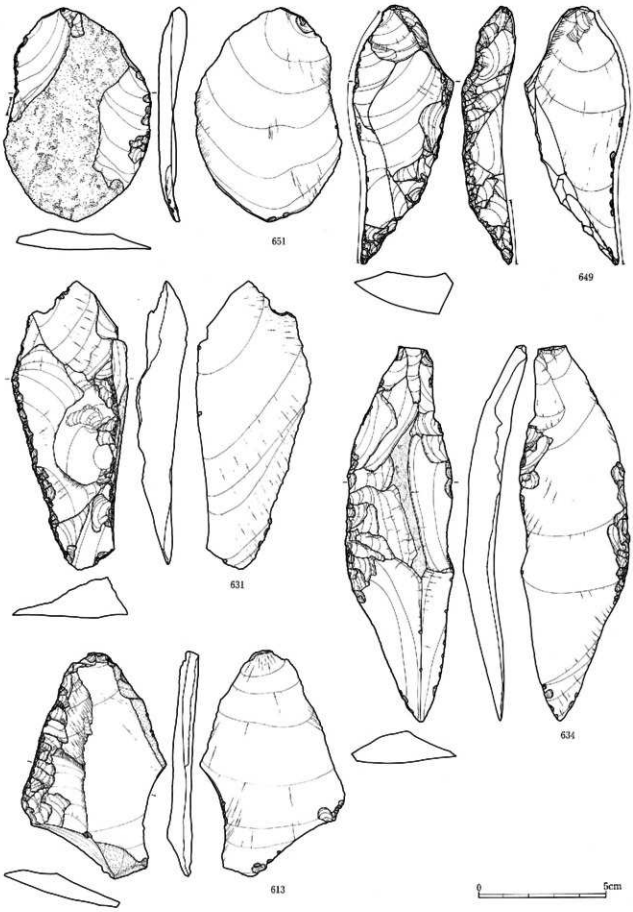
第27図№640・№641は、両側辺に微細剥離痕がみられる。№614-bは、背面の両側辺に微細剥離痕がみられ、右側辺は尖部状になっている。№632-bは、左側辺に微細剥離痕がみられる。

第28図№652は、背面に大きく自然面を残し、周縁に微細剥離痕がみられる。№633は、側辺の一部に微細剥離痕がみられる。№653は、背面の周縁に微細剥離痕がみられる。№642は、両側辺に微細剥離痕がみられる。

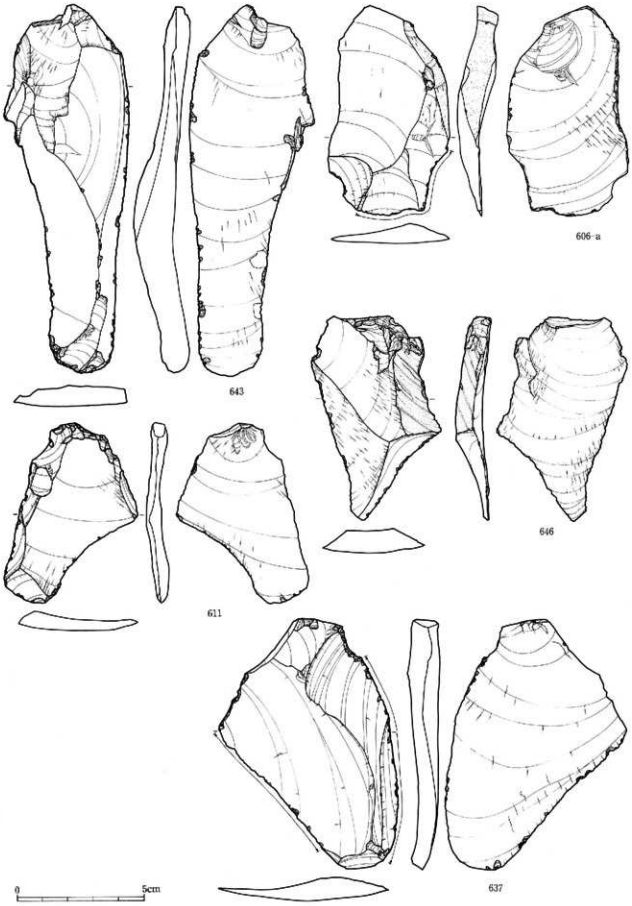
第29図№648は、背面の上部に自然面を残し、両側辺に微細剥離痕がみられる。№647と№650は、背面の側辺の一部に部分的な微細剥離痕がみられる。№645は、背面の右側辺の上半部とノッチ状になった下端部に、微細剥離痕がみられる。



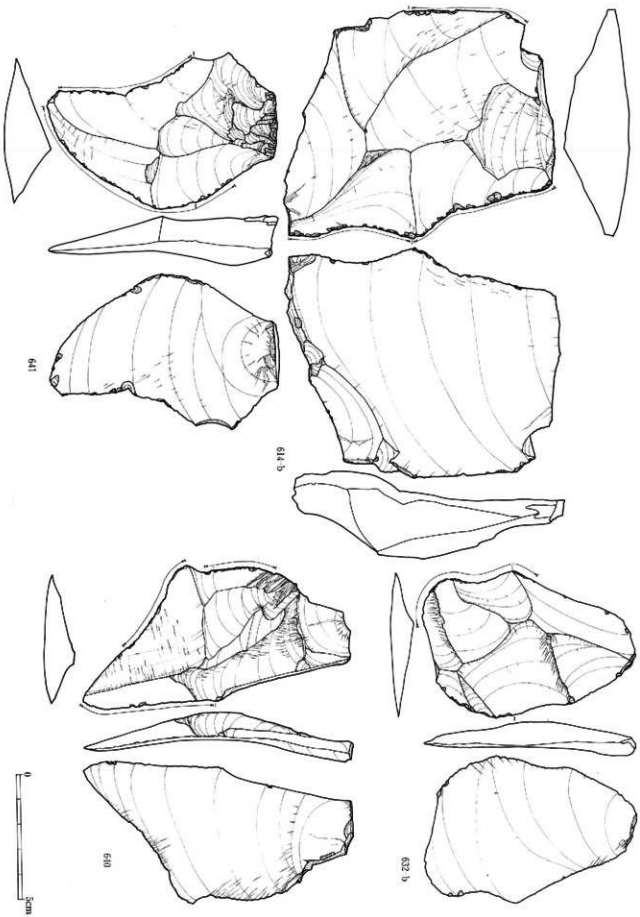

第24図　第２土坑出土石器 (1)



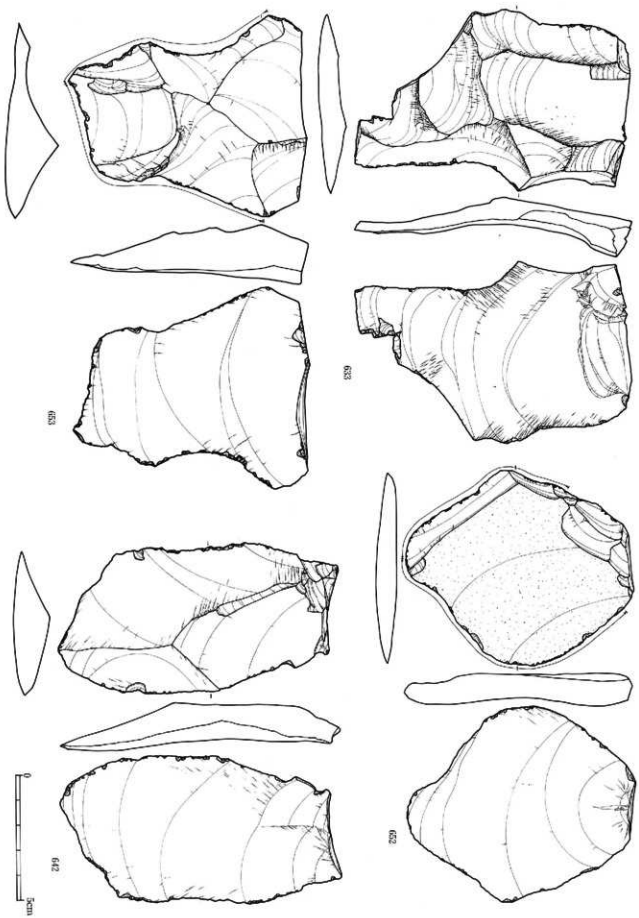

第25図　第２土坑出土石器 (2)



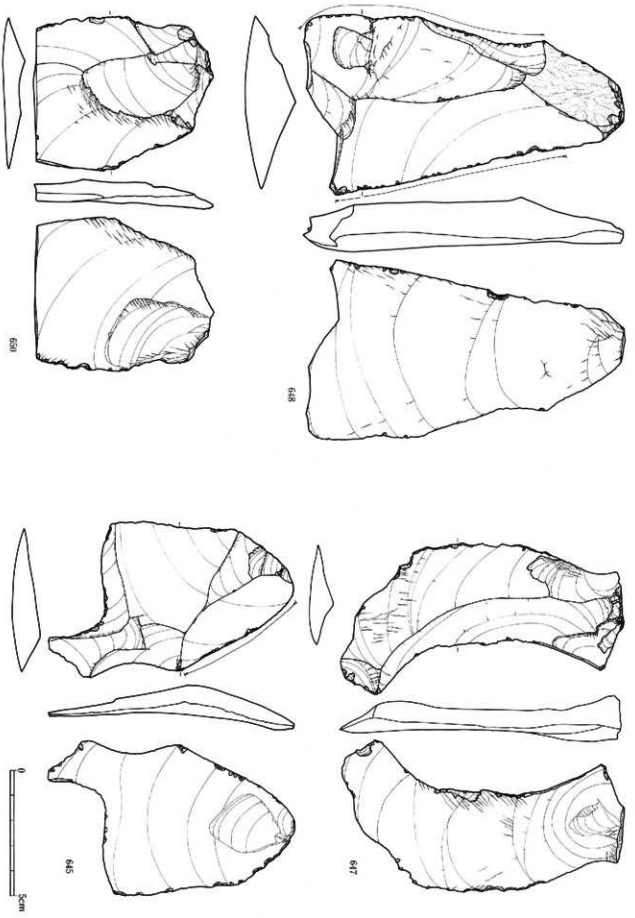

第26図　第２土坑出土石器 (3)




第27図　第２土坑出土石器 (4)




第28図　第２土坑出土石器 (5)




第29図　第２土坑出土石器 (6)

### (3)土坑出土石器接合資料

第1土坑出土の剥片を中心として剥片接合資料は31点あり、この他に折面での接合資料が35点ある（第38図～第54図）。剥片の出土位置や遺構と接合の関係（平面分布）でみると、第1土坑出土以外の剥片と接合したものは次のとおりである（第30図～第37図）。

①第1土坑＋第2土坑の接合……1点（S-20）
②第1土坑＋第6トレンチの接合……5点（S-1・S-2・S-7・S-59・S-60）
③第2土坑＋トレンチの接合……2点（S-61・S-66）←折面接合
④トレンチ＋トレンチの接合……2点（S-41・S-62）←折面接合

剥片を剥離するための打点の動きについてみると、次のように分類することができる。

(a)打点を左右に移動していくもの……2点（S-1・S-19）
(b)打面を90°から180°と転位させていくもの …5点（S-3・S-5・S-11・S-23・S-60）
(c)打面を転位しないもの……24点

**剥片接合資料**

接合資料S-1（第30図・第38図・写真21）　剥片7点が接合する。打点を左右に移動させながら剥片を剥離している。№717は打点を欠いている。№15だけが第6トレンチからの出土である。

接合資料S-2（第30図・第38図・写真21）　剥片4点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№723と№26は折面での接合である。剥片№26・№22が第6トレンチからの出土である。

接合資料S-3（第30図・第39図・写真21）　剥片5点が接合する。打面を上下に180°転位させながら剥片を剥離している。№367の剥離後打面を180°転位して№235を剥離し、再び180°転位して№261を剥離し、さらに180°転位して№256・№638を剥離している。№367は折れにより打面を欠いている。

接合資料S-4（第30図・第40図・写真21）　剥片3点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№355は折れにより打面を欠いている。

接合資料S-5（第30図・第40図・写真21）　剥片3点が接合する。打面を転位しながら剥片を剥離している。№323の剥離後打面を90°転位して№220を剥離し、つぎに180°転位させて№345を剥離している。№220は折れにより、№345は節理面での割れにより打面を欠いている。

接合資料S-6（第31図・第41図・写真21）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№352は折れにより末端を欠いている。

接合資料S-7（第31図・第41図・写真22）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。

接合資料S-8（第31図・第41図・写真22）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。

接合資料S 9（第31図・第43図・写真22）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。

接合資料S-10（第31図・第42図・写真22）剥片3点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№234＋№225と№207の間に剥離された剥片は検出されていない。№234・№225は折面での接合である。

接合資料S-11（第32図・第43図・写真22）　剥片2点が接合する。打面を転位させて剥片を剥離している。№525の剥離後打面を180°転位して№277を剥離している。№277は折れにより打面を欠いている。

接合資料S-12（第32図・第43図・写真22）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。

接合資料S-13（第32図・第44図・写真23）　剥片3点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№226と№704は折面での接合で、№226は打面を欠いている。

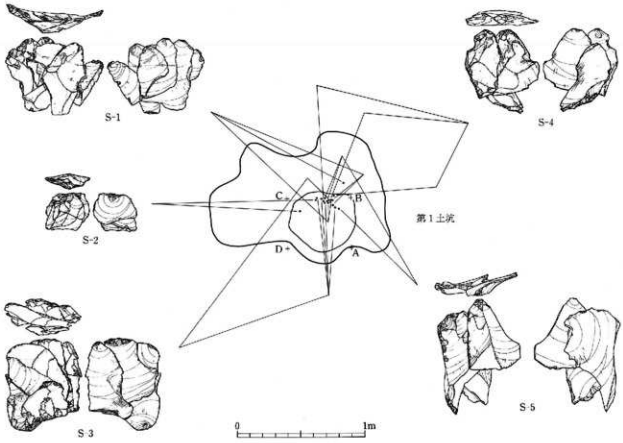
接合資料S-14（第32図・第44図・写真23）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。

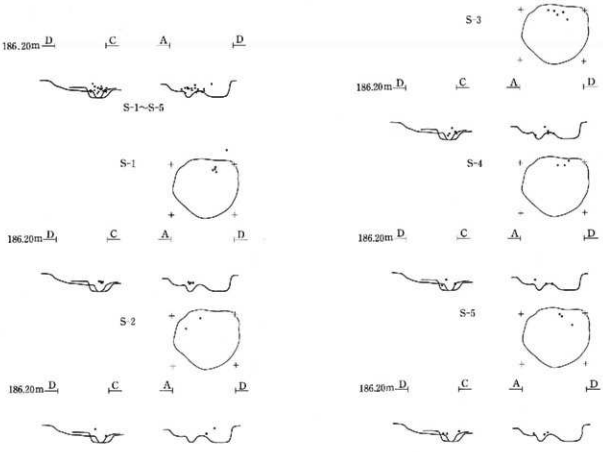
接合資料S 16（第33図・第45図・写真23）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。

接合資料S-17（第33図・第45図・写真23）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。
接合資料S-18（第33図・第46図・写真23）　剥片4点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№400と№395、№785は折面での接合である。
接合資料S-19（第33図・第46図・写真23）　剥片4点が接合する。打面を左右に移動させながら剥片を剥離している。№306と№473の間の剥片は検出されていない。
接合資料S-20（第33図・第47図・写真24）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№610の背面には自然面を大きく残している。№610は第2土坑、№212は第1土坑から出土している。
接合資料S-21（第34図・第47図・写真24）　剥片5点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№404と№303と№799は折面での接合である。№325と№404は縦割れにより打面を欠いている。
接合資料S-22（第34図・第49図・写真24）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。
接合資料S-23（第34図・第48図・写真24）　剥片7点が接合する。打面を転位させて剥片を剥離している。№366・№521剥離後打面を90°転位して№242を剥離している。№366と№254は同時割れによる接合、№521と№280 a・b、№242と№246は折面での接合である。
接合資料S-24（第34図・第49図・写真25）　剥片3点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№449は折れにより打面を欠いている。
接合資料S-25（第34図・第49図・写真25）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。
接合資料S-26（第35図・第50図・写真25）　剥片3点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。
接合資料S-27（第35図・第50図・写真25）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№386は折面で接合しているが、打面を欠いている。
接合資料S-28（第35図・第50図・写真25）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№61は折れにより打面を欠いている。
接合資料S-29（第35図・第51図・写真25）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№119は折れにより打面を欠いている。
接合資料S-30（第35図・第51図・写真25）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。№247は折面で接合しているが、折れにより打面を欠いている。
接合資料S-59（第36図・第52図・写真25）　剥片2点が接合する。打面の転位をせずに剥片を剥離している。
接合資料S-60（第36図・第52図・写真25）　剥片2点が接合する。打面を転位させて剥片を剥離している。№759剥離後打面を90°転位して№918を剥離している。

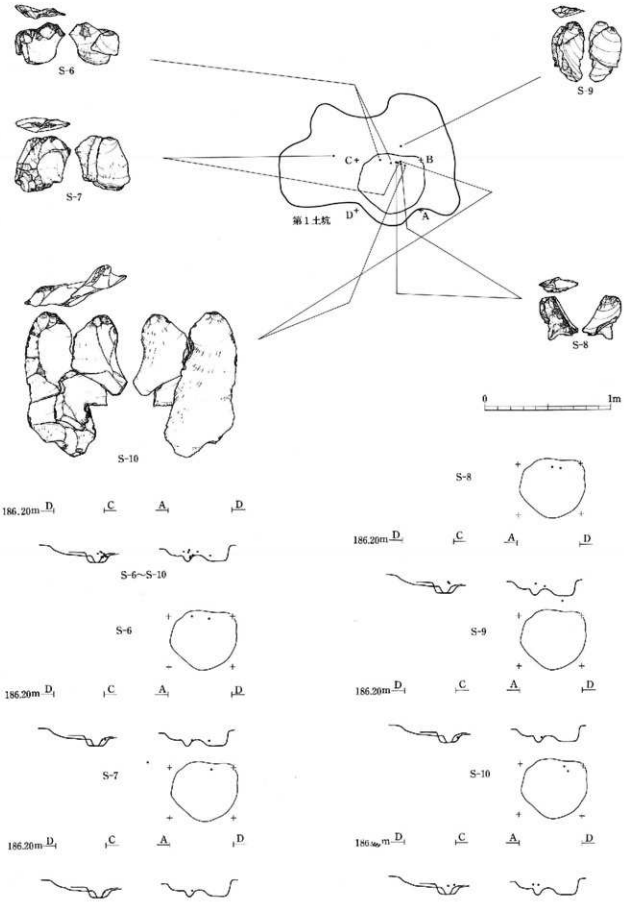
**剥片接合資料（折面）**

折面接合資料35点を出土位置や遺構と接合の関係でみると、ほとんどは第1土坑から出土している。第2土坑＋トレンチで接合したのは、S-61・S-66の2点である。トレンチから出土したものでの接合は、S-31・S-41・S-62の3点である。
接合資料S-61（第36図・第52図・第54図）　折面による接合であるが、№635-bは第2土坑、№451は第5トレンチから出土している。
接合資料S-66（第36図・第52図・第54図）　折面による接合である。背面には自然面を大きく残している。受熱による焼けはじけがみられ、№994には焼けはじけ部分の接合がある。№993と№994は第2土坑、№850は第6トレンチから出土している。

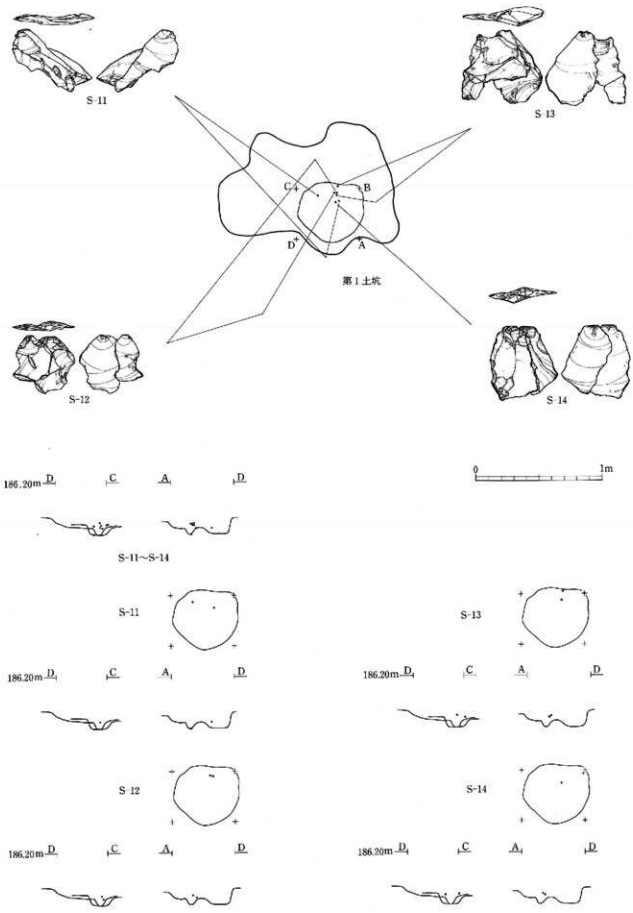


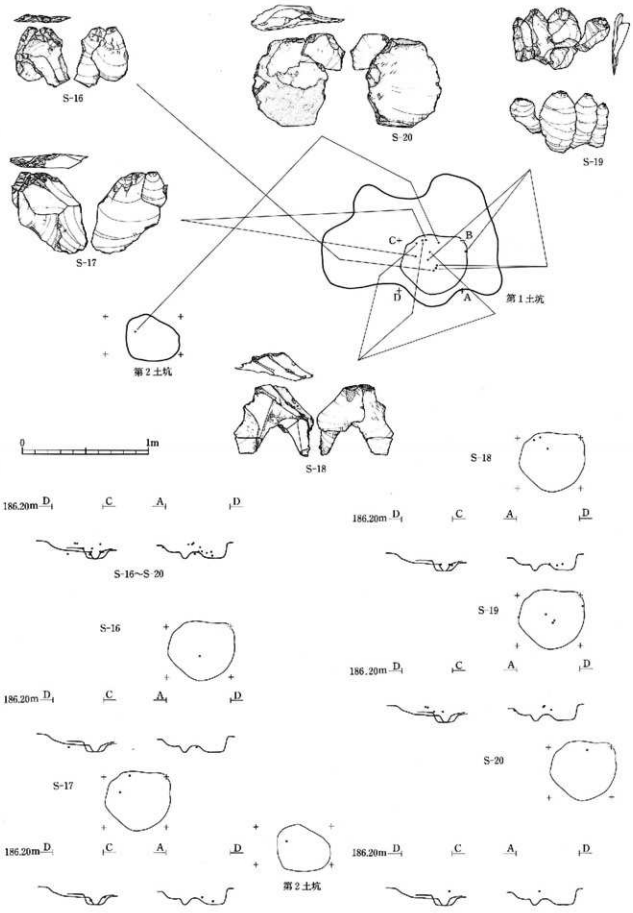

第30図　第1土坑出土石器接合資料（S-1～S-5）平面・垂直分布図（1）



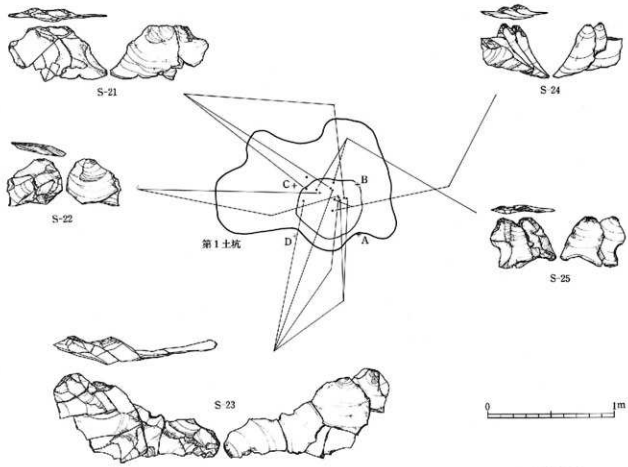

第31図　第1土坑出土石器接合資料（S-6～S-10）平面・垂直分布図（2）

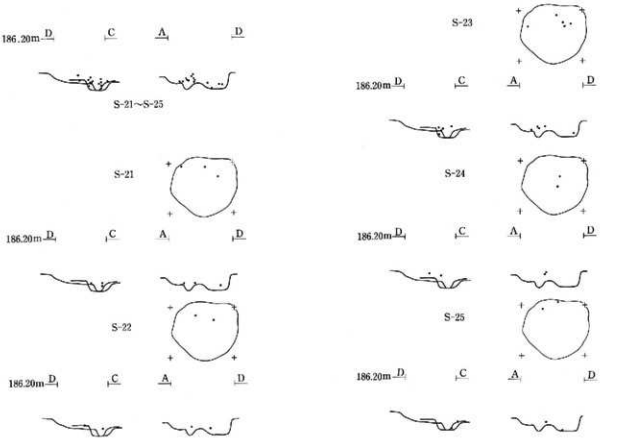



第32図　第1土坑出土石器接合資料（S-11～S-14）平面・垂直分布図（3）

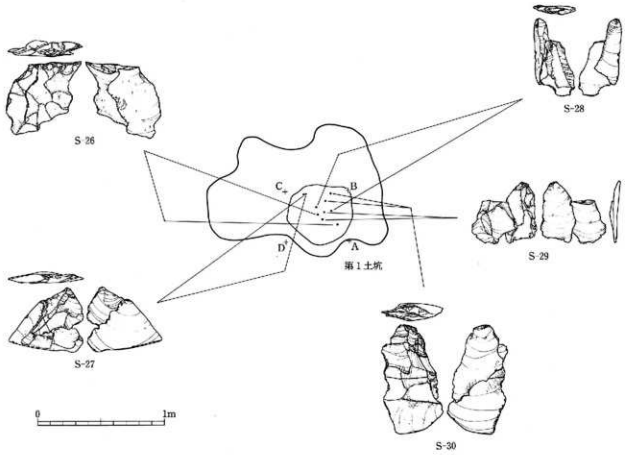


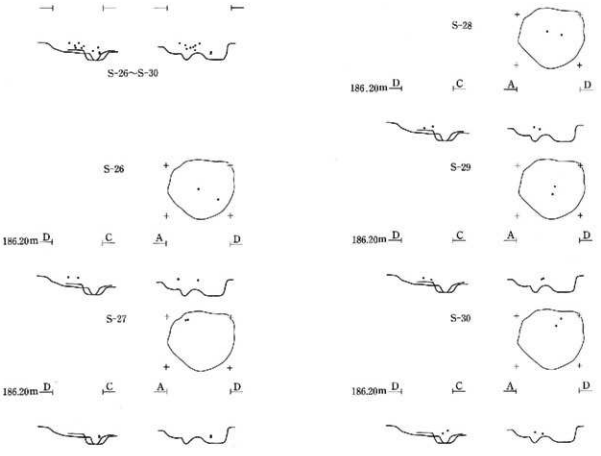

第33図　第1土坑出土石器接合資料（S-16～S-20）平面・垂直分布図（4）



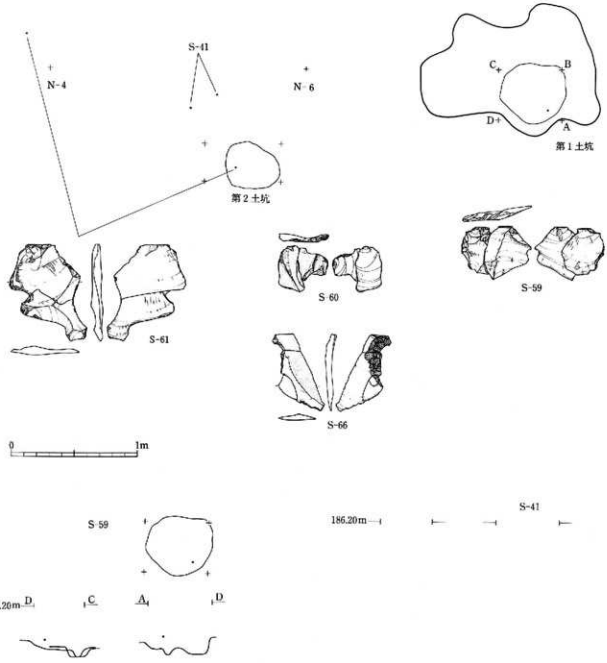




第34図　第1土坑出土石器接合資料（S-21～S-25）平面・垂直分布図（5）

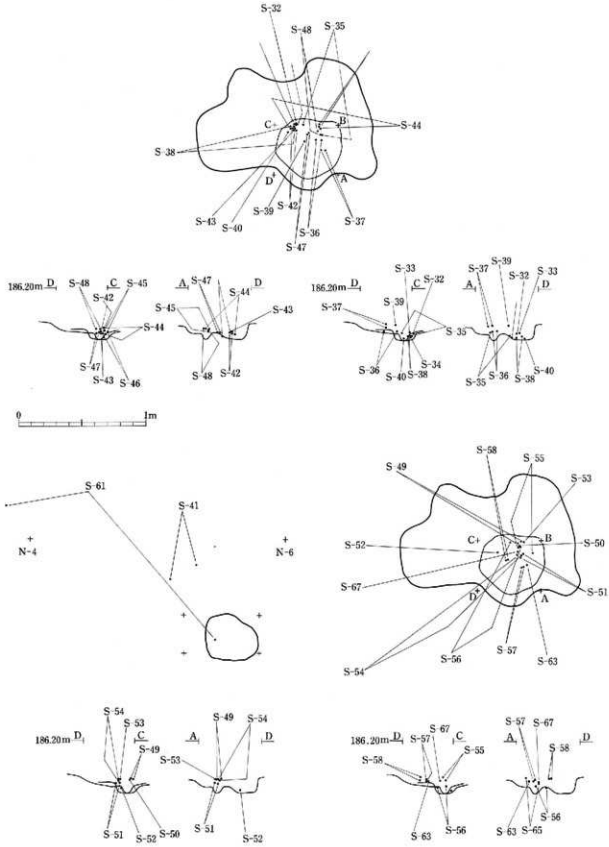


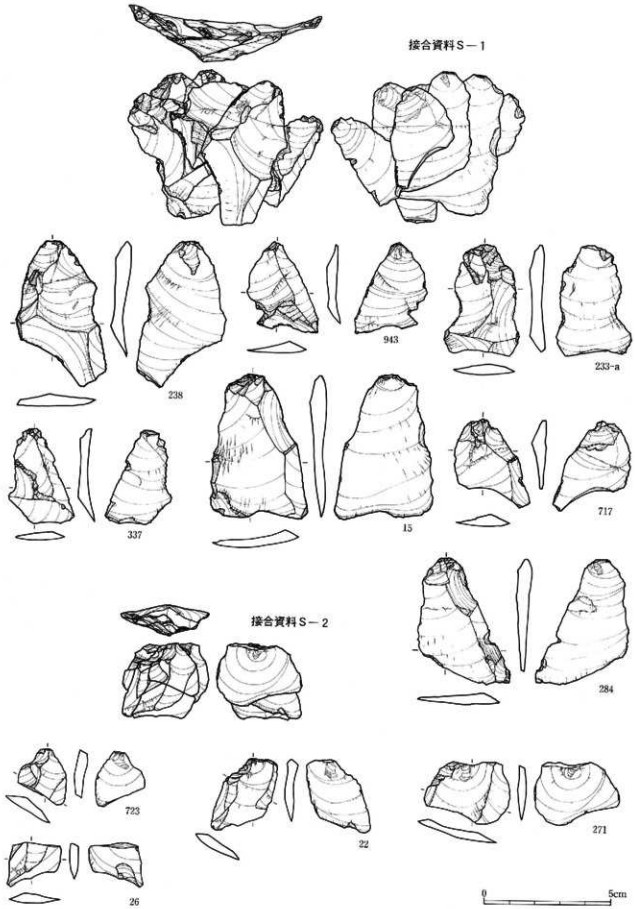

第35図　第1土坑出土石器接合資料（S-26～S-30）平面・垂直分布図 (6)



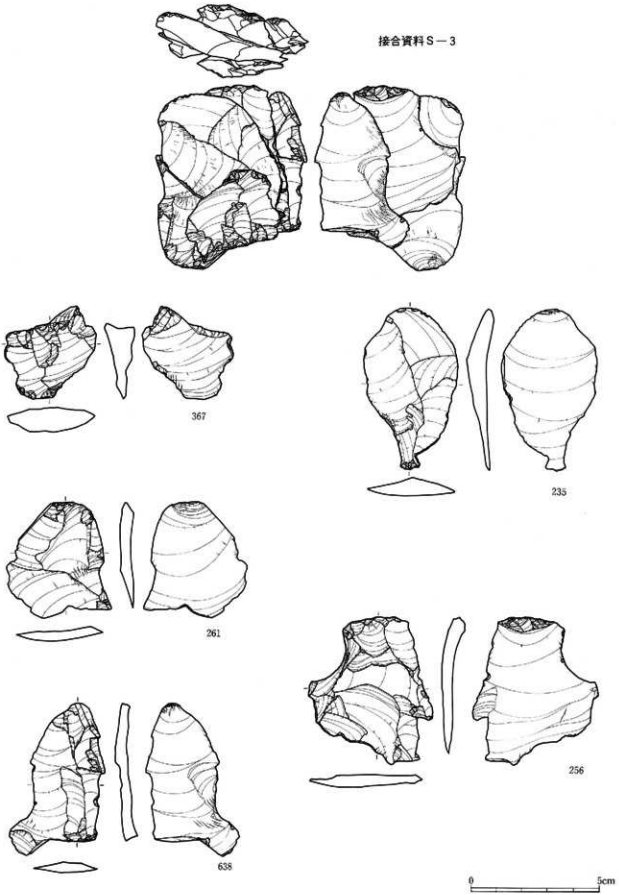

第36図　第1土坑出土石器接合資料（S-41・S-59～S-61・S-66）平面・垂直分布図（7）



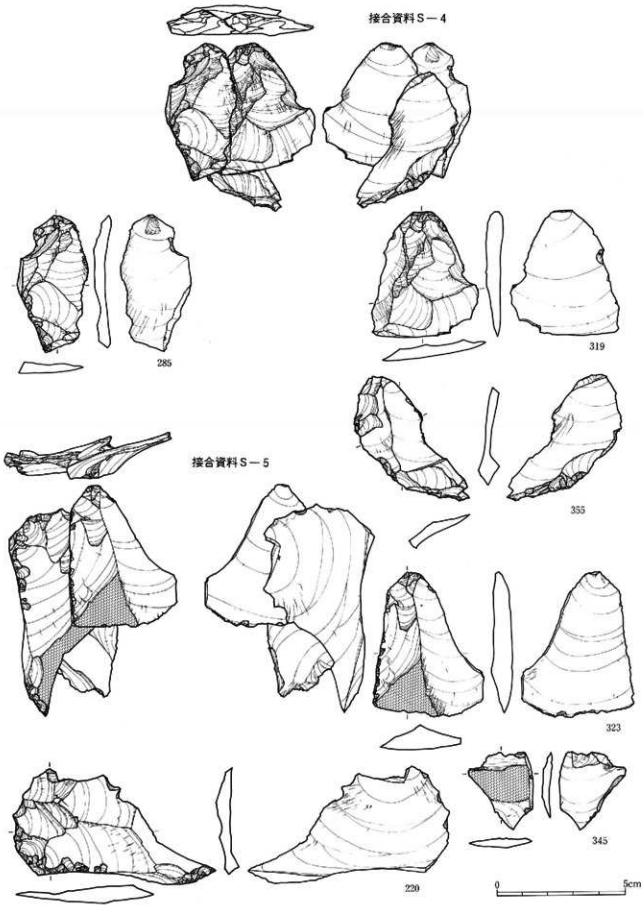

第37図　第１・第２土坑出土石器接合資料（折面 S-31～S-67）平面・垂直分布図 (8)



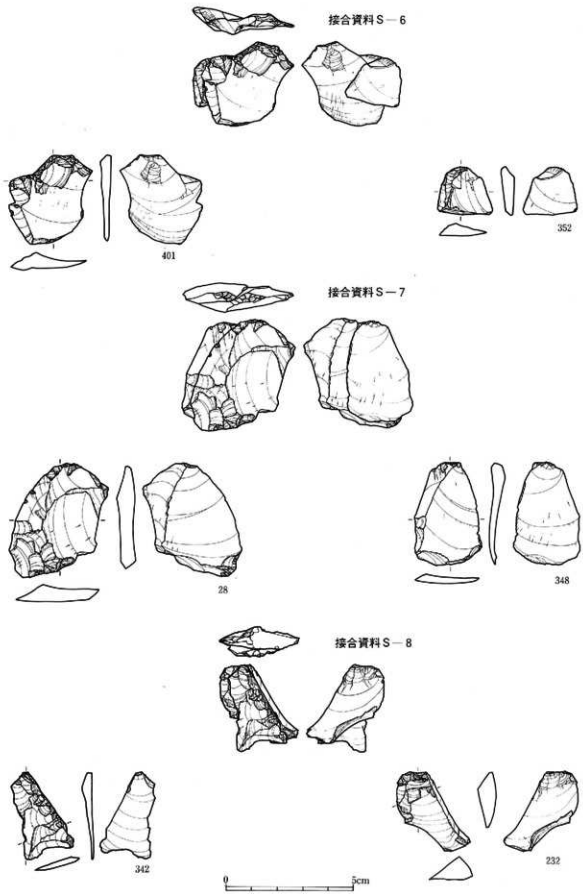

第38図　第1土坑出土石器接合資料 (1)　S-1・S-2



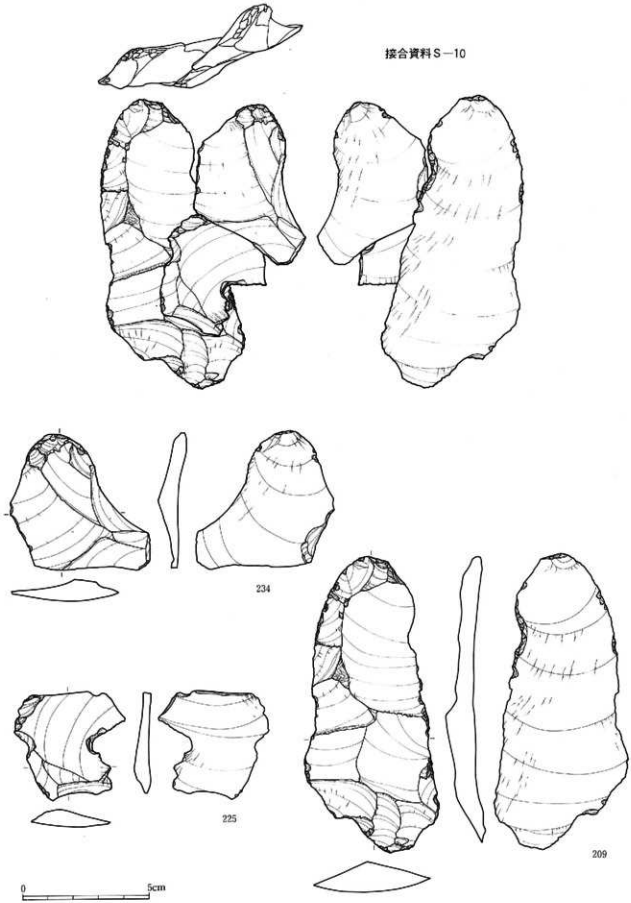

第39図　第1土坑出土石器接合資料 (2)　S-3



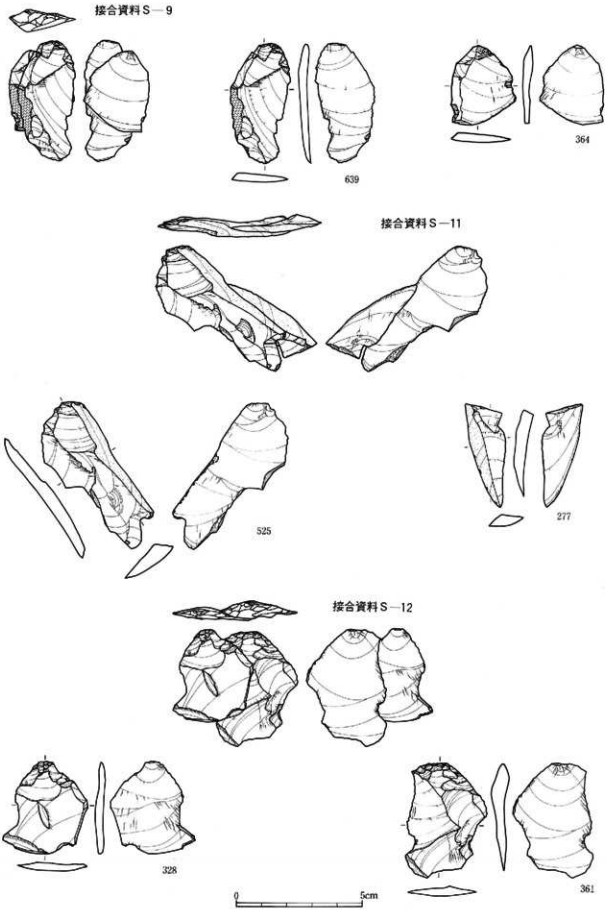

第40図　第１土坑出土石器接合資料 (3)　S-4・S-5



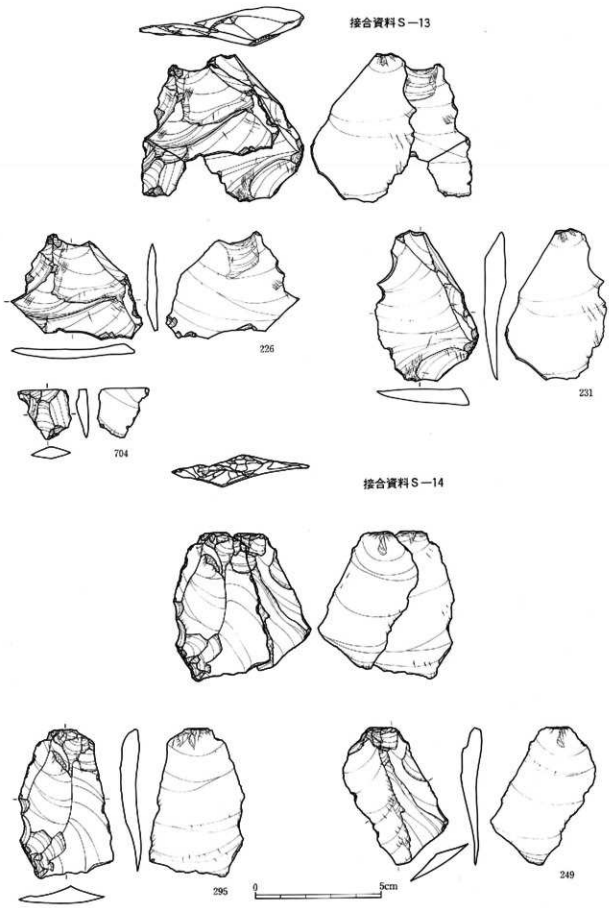

第41図　第１土坑出土石器接合資料（4）　S-6～S-8



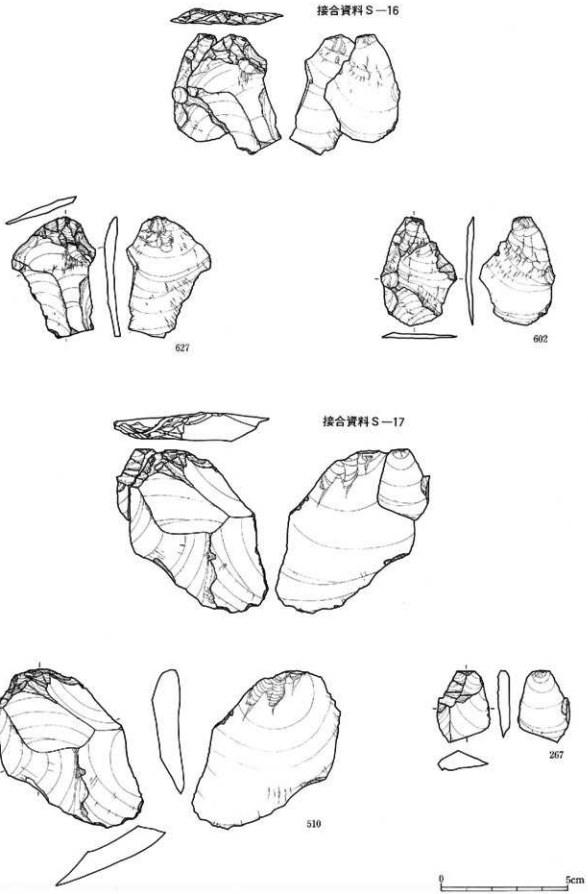

第42図　第1土坑出土石器接合資料 (5)　S-10



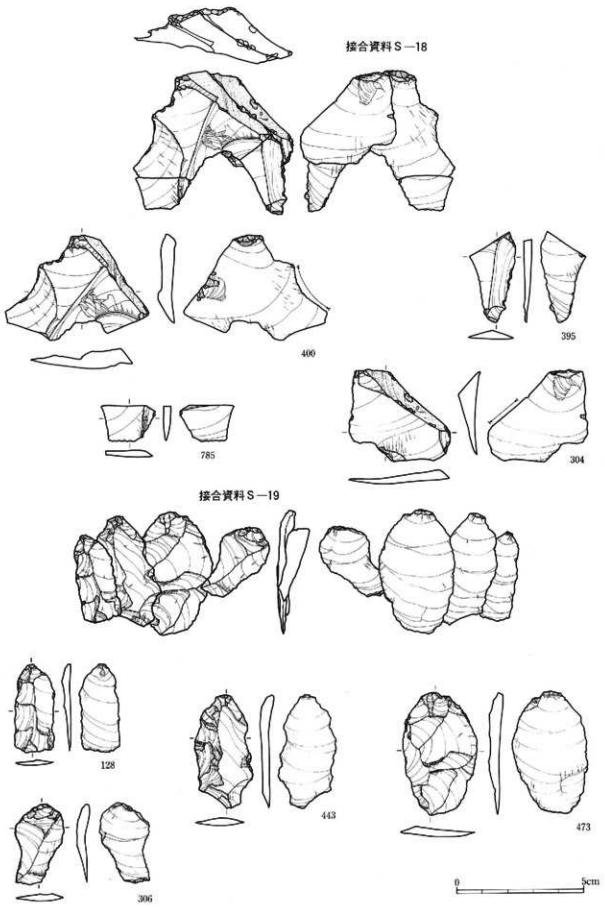

第43図　第１土坑出土石器接合資料 (6)　S-9・S-11・S-12



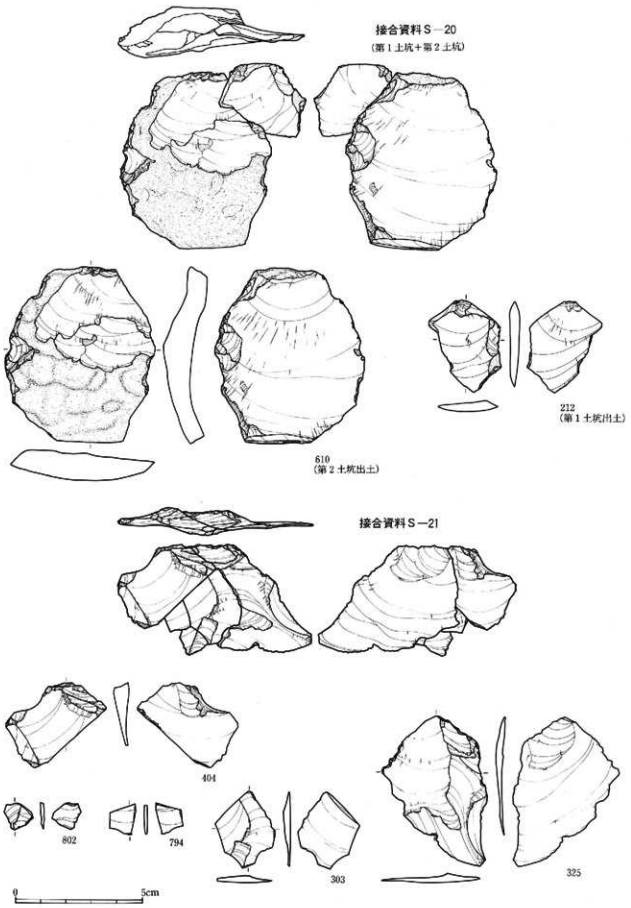

第44図　第１土坑出土石器接合資料 (7)　S-13・S-14



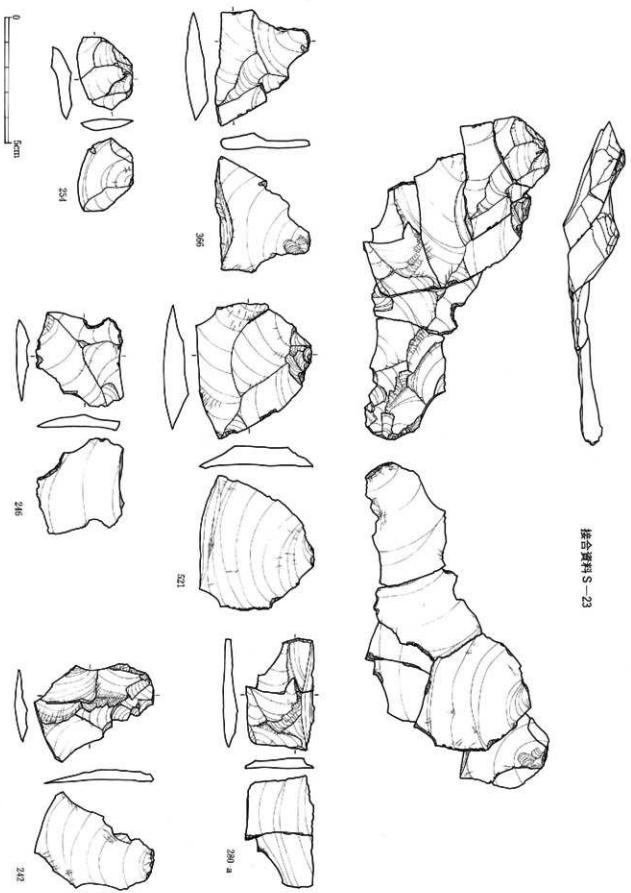

第45図　第1土坑出土石器接合資料 (8)　S-16・S-17



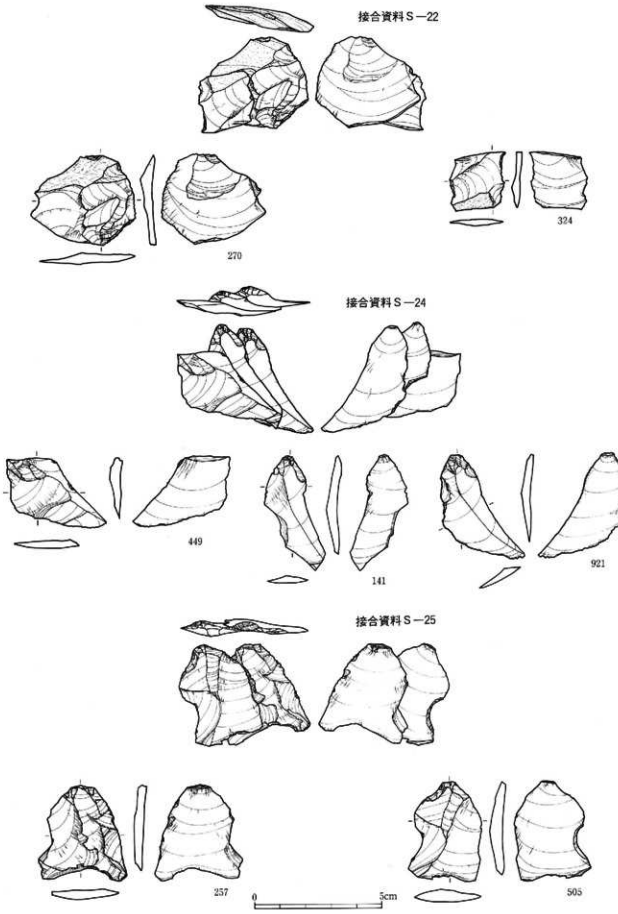

第46図　第1土坑出土石器接合資料 (9)　S-18・S-19



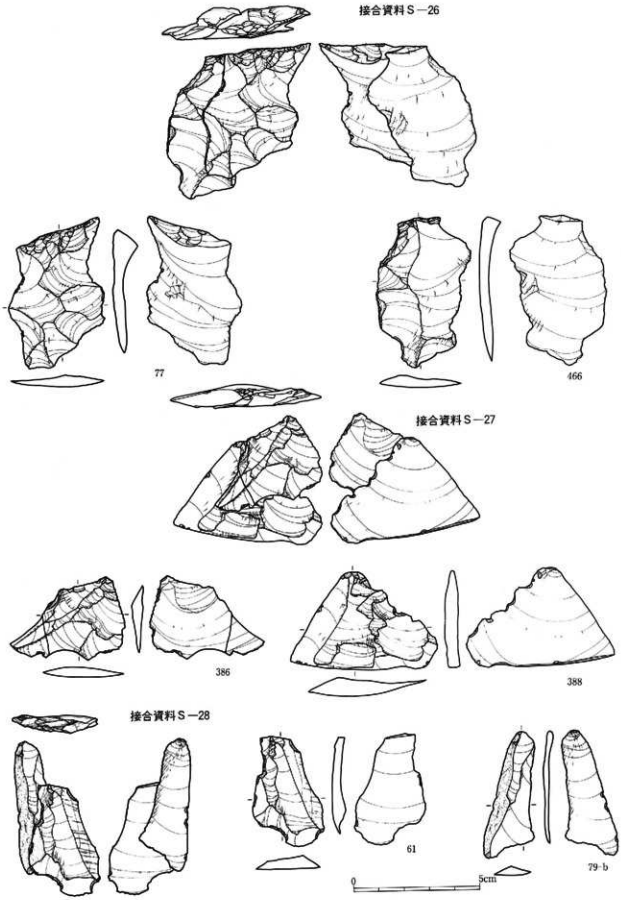

第47図　第1土坑出土石器接合資料 (10)　S-20・S-21



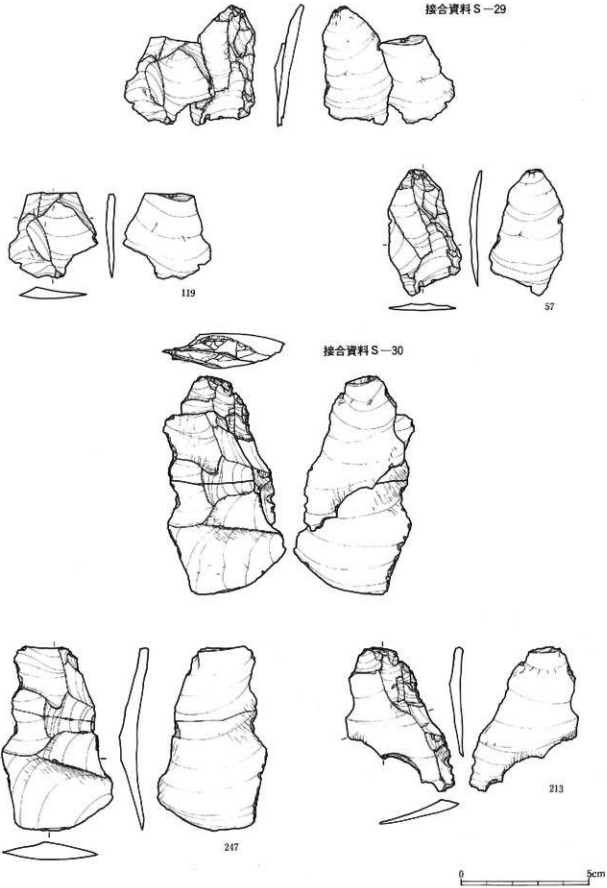

第48図　第1土坑出土石器接合資料 (11)　S-23



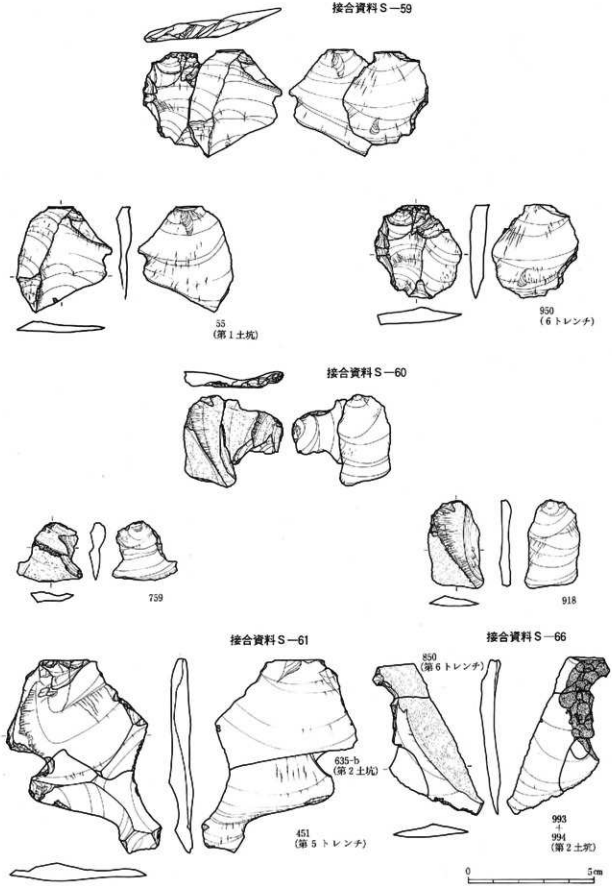

第49図　第1土坑出土石器接合資料 (12)　S-22・S-24・S-25



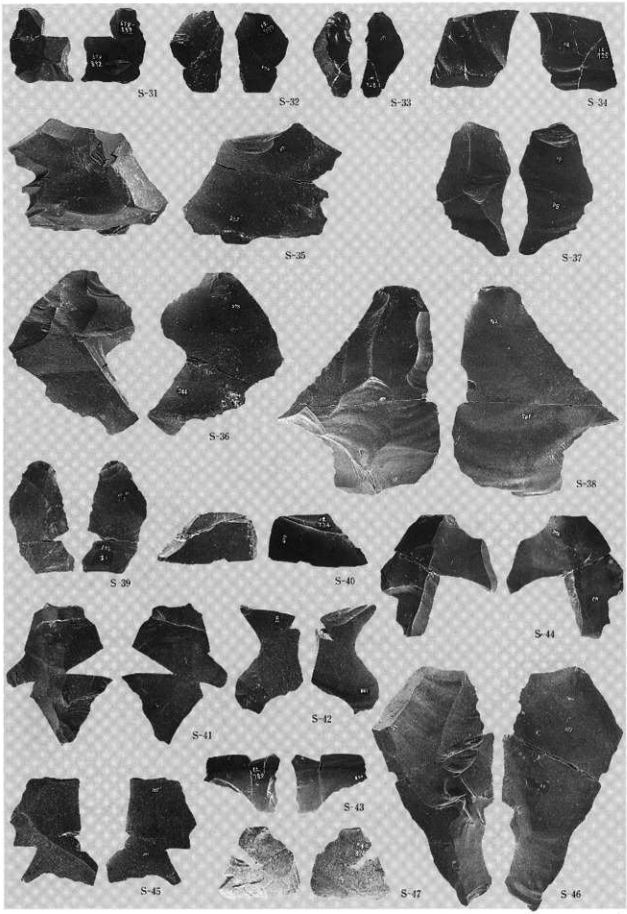

第50図　第１土坑出土石器接合資料 ⑬　S-26～S-28



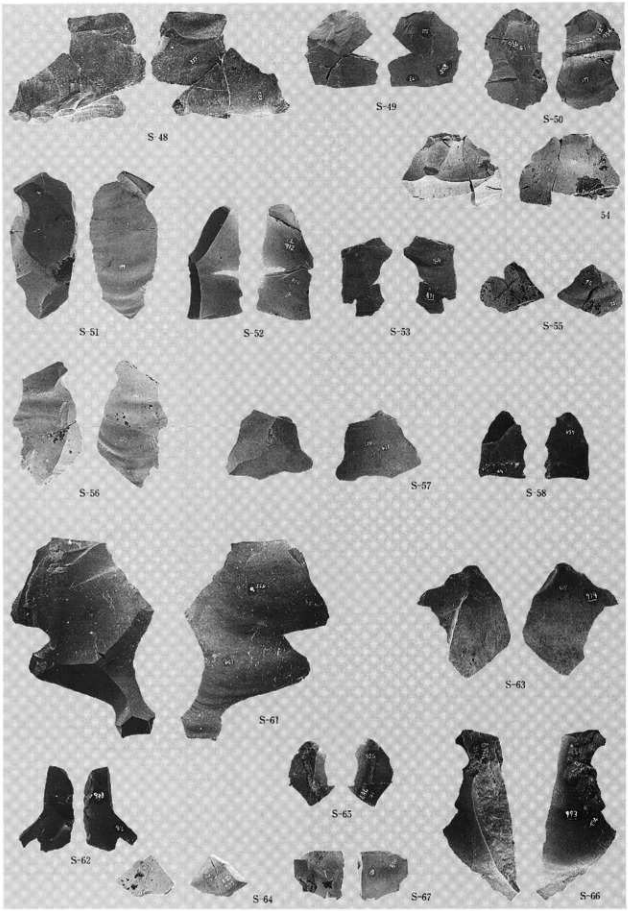

第51図　第1土坑出土石器接合資料 ⑭ S-29・S-30




第52図　土坑・トレンチ出土石器接合資料 (15)　S-59・S-61・S-66




第53図　第１土坑出土石器接合資料（折面）(1)　S=2/3




第54図　第１土坑出土石器接合資料（折面）⑵　S＝2/3

# 第2表　土坑出土石器剥片剥離工程表(1)

| 接合資料登録No. | 打　面 | 作業面 | 剥片番号と剥離順番 | 石器No.(登録No.) | 出土位置(Grid・層) | 長(mm) | 幅(mm) | 長幅指数 | 剥離角 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S－1 | 打面を左右に移動 | | 1 | 238 | 第1土坑 | 49.0 | 33.5 | 1.46 | | |
| | | | 2 | 943 | 第1土坑 | (39.5) | (25.0) | 1.58 | | |
| | | | 3 | 233-a | 第1土坑 | (46.0) | 31.0 | 1.48 | | |
| | | | 4 | 15 | 6トレンチ | 57.0 | 40.5 | 1.41 | | |
| | | | 5 | 284 | 第1土坑 | 50.0 | 35.5 | 1.41 | | |
| | | | 6 | 337 | 第1土坑 | 40.0 | 24.0 | 1.67 | | |
| | | | 7 | 717 | 第1土坑 | (39.0) | (25.0) | 1.56 | | |
| S－2 | 打面の転位無 | | 1 | 723 | 第1土坑 | (22.0) | 19.0 | 1.16 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 26 | 6トレンチ | (18.6) | (26.0) | 0.71 | | |
| | | | 3 | 22 | 6トレンチ | 27.5 | 28.5 | 0.96 | | |
| | | | 4 | 271 | 第1土坑 | 25.0 | 34.0 | 0.74 | | |
| S－3 | 90° | | 1 | 367 | 第1土坑 | 40.0 | 33.5 | 1.19 | | |
| | 180° | | 2 | 235 | 第1土坑 | 63.5 | 36.0 | 1.76 | | |
| | 180° | | 3 | 261 | 第1土坑 | 46.5 | 41.5 | 1.12 | | |
| | | | 4 | 256 | 第1土坑 | 59.0 | 49.5 | 1.19 | | |
| | | | 5 | 638 | 第1土坑 | 63.0 | 33.5 | 1.88 | | |
| S－4 | 打面の転位無 | | 1 | 285 | 第1土坑 | 55.0 | 28.0 | 1.96 | | |
| | | | 2 | 319 | 第1土坑 | 51.0 | 41.0 | 1.24 | | |
| | | | 3 | 355 | 第1土坑 | (42.0) | (49.5) | 0.85 | | |
| S－5 | 90° | | 1 | 323 | 第1土坑 | 58.0 | 43.0 | 1.35 | | |
| | 90° | | 2 | 220 | 第1土坑 | (52.0) | (78.0) | 0.67 | | |
| | | | 3 | 345 | 第1土坑 | 32.0 | 28.5 | 1.12 | | |
| S－6 | 打面の転位無 | | 1 | 401 | 第1土坑 | 35.0 | 32.5 | 1.08 | | |
| | | | 2 | 352 | 第1土坑 | 20.0 | 21.0 | 0.95 | | |
| S－7 | 打面の転位無 | | 1 | 28 | 6トレンチ | 45.5 | 35.5 | 1.28 | | |
| | | | 2 | 348 | 第1土坑 | 41.0 | 26.5 | 1.55 | | |
| S－8 | 打面の転位無 | | 1 | 342 | 第1土坑 | 35.0 | 20.5 | 1.71 | | |
| | | | 2 | 232 | 第1土坑 | 25.5 | 35.0 | 0.73 | | |
| S－9 | 打面の転位無 | | 1 | 639 | 第1土坑 | 47.5 | 24.0 | 2.00 | | |
| | | | 2 | 364 | 第1土坑 | 22.0 | 25.5 | 0.86 | | |
| S－10 | 打面の転位無 | | 1 | 334 | 第1土坑 | (55.0) | 55.5 | 0.99 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 225 | 第1土坑 | (43.5) | (44.5) | 0.98 | | |
| | | | 3 | 209 | 第1土坑 | 117.0 | 53.0 | 2.20 | | |
| S－11 | 180° | | 1 | 523 | 第1土坑 | 59.0 | 43.0 | 1.37 | | |
| | | | 2 | 277 | 第1土坑 | (42.5) | (15.0) | 2.83 | | |
| S－12 | 打面の転位無 | | 1 | 328 | 第1土坑 | 37.0 | 34.0 | 1.09 | | |
| | | | 2 | 361 | 第1土坑 | 45.0 | 33.5 | 1.34 | | |
| S－13 | 打面の転位無 | | 1 | 236 | 第1土坑 | (40.0) | (52.2) | 0.77 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 704 | 第1土坑 | (23.0) | (18.0) | 1.28 | | |
| | | | 3 | 231-b | 第1土坑 | 59.0 | 40.0 | 1.48 | | |
| S－14 | 打面の転位無 | | 1 | 295-a | 第1土坑 | 58.0 | 35.5 | 1.63 | | |
| | | | 2 | 249 | 第1土坑 | 54.0 | 41.0 | 1.32 | | |
| S－16 | 打面の転位無 | | 1 | 627 | 第1土坑 | 49.0 | 33.0 | 1.48 | | |
| | | | 2 | 602 | —— | 43.0 | 30.0 | 1.43 | | |
| S－17 | 打面の転位無 | | 1 | 510 | 第1土坑 | 64.0 | 57.5 | 1.11 | | |
| | | | 2 | 287 | 第1土坑 | 28.5 | 21.0 | 1.36 | | |
| S－18 | 打面の転位無 | | 1 | 400 | 第1土坑 | 43.0 | 56.5 | 0.76 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 396 | 第1土坑 | (30.5) | (24.0) | 1.27 | | |
| | | | 3 | 785 | 第1土坑 | (14.5) | (21.0) | 0.69 | | |
| | | | 4 | 304 | 第1土坑 | 38.4 | 39.0 | 0.98 | | |
| S－19 | 打面を左右に移動 | | 1 | 128 | 第1土坑 | 35.0 | 20.0 | 1.75 | | |
| | | | 2 | 443 | 第1土坑 | 45.0 | 24.5 | 1.84 | | |
| | | | 3 | 306 | 第1土坑 | 33.0 | 19.5 | 1.69 | | |
| | | | 4 | 473 | 第1土坑 | 49.5 | 29.5 | 1.68 | | |
| S－20 | 打面の転位無 | | 1 | 212 | 第1土坑 | (37.0) | (28.0) | 1.32 | | |
| | | | 2 | 610 | 第2土坑 | (71.3) | (58.0) | 1.23 | | |
| S－21 | 打面の転位無 | | 1 | 404 | 第1土坑 | (32.0) | (40.0) | 0.80 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 799 | —— | (12.0) | (10.5) | 1.14 | | |
| | | | 3 | 303 | 第1土坑 | (24.5) | (23.0) | 1.07 | | |
| | | | 4 | 802 | | (10.5) | (9.5) | 1.11 | | |
| | | | 5 | 325 | 第1土坑 | (45.0) | (55.0) | 0.82 | | |
| S－22 | 打面の転位無 | | 1 | 324 | 第1土坑 | (22.5) | (23.0) | 0.98 | | |
| | | | 2 | 270 | 第1土坑 | 36.0 | 41.5 | 0.87 | | |
| S－23 | | | 1 | 254 | 第1土坑 | 22.0 | 31.0 | 0.71 | | |
| | | | 2 | 366 | 第1土坑 | 49.5 | 38.5 | 1.29 | | |
| | | | 3 | 321 | 第1土坑 | 46.0 | 54.0 | 0.85 | | 折面接合 |
| | 90° | | 4 | 280 | 第1土坑 | 28.0 | 44.0 | 0.64 | | |
| | | | 5 | 242 | 第1土坑 | (47.5) | 37.5 | 1.27 | | 折面接合 |
| | | | 6 | 346 | 第1土坑 | (36.0) | (43.0) | 0.84 | | |
| S－24 | 打面の転位無 | | 1 | 449 | 第1土坑 | (28.0) | (39.5) | 0.71 | | |
| | | | 2 | 144 | 第1土坑 | 43.0 | 28.0 | 1.54 | | |
| | | | 3 | 921 | 第1土坑 | 44.0 | 31.0 | 1.42 | | |
| S－25 | 打面の転位無 | | 1 | 505 | 第1土坑 | 40.0 | (29.0) | 1.38 | | |
| | | | 2 | 257 | 第1土坑 | 37.5 | 35.0 | 1.07 | | |
| S－26 | 打面の転位無 | | 1 | 77 | 第1土坑 | 59.5 | 38.5 | 1.55 | | |
| | | | 2 | 406 | 第1土坑 | 60.5 | 37.0 | 1.64 | | |
| S－27 | 打面の転位無 | | 1 | 386 | 第1土坑 | (33.5) | (46.0) | 0.73 | | |
| | | | 2 | 388 | 第1土坑 | (42.5) | 48.5 | 0.88 | | |
| S－28 | 打面の転位無 | | 1 | 61 | 第1土坑 | (44.5) | (28.0) | 1.59 | | |
| | | | 2 | 79-b | 第1土坑 | 52.0 | 19.0 | 2.74 | | |

## 第3表　土坑出土石器剥片剥離工程表(2)

| 総合資料登録No. | 打面 | 作業面 | 剥片番号と剥離順番 | 石器No.(登録No.) | 出土位置(Gr.区・層) | 長(mm) | 幅(mm) | 長幅指数 | 剥離角 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S−29 | 打面の転位無 | | 1 | 119 | 第1土坑 | (34.5) | (35.5) | 0.97 | | |
| | | | 2 | 37 | 第1土坑 | 50.5 | 28.5 | 1.77 | | |
| S−30 | 打面の転位無 | | 1 | 247 | 第1土坑 | (73.0) | (45.5) | 1.60 | | 折れ有 |
| | | | 2 | 213 | 第1土坑 | 57.5 | 44.5 | 1.29 | | |
| S−31 | | | 1 | 880 | 4層タ区 | (12.0) | (14.0) | 0.86 | 115° | 折面接合 |
| | | | 2 | 892 | 4層タ区 | (20.0) | (24.0) | 0.83 | | |
| S−32 | | | 1 | 77.7 | 第1土坑 | (25.0) | 18.5 | 1.35 | 114° | 折面接合 |
| | | | 2 | 274 | 第1土坑 | (29.0) | (16.0) | 1.81 | | |
| S−33 | | | 1 | 379 | 第1土坑 | (31.0) | (15.5) | 2.00 | 114° | 折面接合 |
| | | | 2 | 728 | 第1土坑 | (16.0) | (9.0) | 1.78 | | |
| S−34 | | | 1 | 376 | 第1土坑 | (32.0) | (30.0) | 1.07 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 725 | 第1土坑 | (23.5) | (16.0) | 1.47 | | |
| S−35 | | | 1 | 371 | 第1土坑 | (27.0) | (46.0) | 0.59 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 352 | 第1土坑 | (32.0) | (56.0) | 0.57 | | |
| S−36 | | | 1 | 278 | 第1土坑 | (43.0) | (49.0) | 0.88 | 107° | 折面接合 |
| | | | 2 | 246 | 第1土坑 | (30.0) | (40.0) | 0.75 | | |
| S−37 | | | 1 | 59 | 第1土坑 | (34.0) | (30.0) | 1.80 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 88 a | 第1土坑 | (28.6) | (26.0) | 1.10 | | |
| S−38 | | | 1 | 502 | 第1土坑 | (82.0) | (64.0) | 1.28 | 118° | 折面接合 |
| | | | 2 | 501 | 第1土坑 | (37.0) | (64.0) | 0.58 | | |
| S−39 | | | 1 | 790 | 第1土坑 | (34.0) | (27.5) | 1.24 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 701 | 第1土坑 | (17.0) | (25.0) | 0.68 | 116° | |
| S−40 | | | 1 | 410 | 第1土坑 | (39.5) | (18.0) | 2.19 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 734 | 第1土坑 | (8.5) | (26.0) | 0.33 | | |
| S−41 | | | 1 | 3 | 6トレンチ | (33.5) | (27.0) | 1.24 | | 折面接合 |
| | | | 2 | [illegible] | 6トレンチ | (41.0) | (31.5) | 1.30 | | |
| S−42 | | | 1 | 385 | 第1土坑 | (23.0) | (21.5) | 1.07 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 381 | 第1土坑 | (36.5) | (27.0) | 1.31 | | |
| S−43 | | | 1 | 380 | 第1土坑 | (19.0) | (19.5) | 0.97 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 762 | 第1土坑 | (24.5) | (12.0) | 2.04 | | |
| S−44 | | | 1 | 276 | 第1土坑 | (31.5) | (41.0) | 0.77 | 101° | 折面接合 |
| | | | 2 | 174 | 第1土坑 | (28.0) | (26.0) | 1.08 | | |
| S−45 | | | 1 | 299 | 第1土坑 | (43.5) | (36.5) | 1.19 | 119° | 折面接合 |
| | | | 2 | 291 | 第1土坑 | (20.5) | (32.0) | 0.64 | | |
| S−46 | | | 1 | 373 | 第1土坑 | (41.0) | (42.5) | 0.96 | 94° | 折面接合 |
| | | | 2 | 69 | 第1土坑 | (59.0) | (42.0) | 1.41 | | |
| S−47 | | | 1 | 824 | | (15.5) | (19.5) | 0.79 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 301 | 第1土坑 | (21.6) | (19.0) | 1.11 | | |
| | | | 3 | 370 | 第1土坑 | (22.6) | (17.0) | 1.29 | | |
| S−48 | | | 1 | 222 | 第1土坑 | (44.0) | (34.0) | 1.29 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 228 | 第1土坑 | (27.5) | (37.0) | 0.74 | | |
| S−49 | | | 1 | 175 | 第1土坑 | (22.0) | (27.0) | 0.81 | 114° | 折面接合 |
| | | | 2 | 173-a | 第1土坑 | (14.5) | (20.5) | 0.71 | | |
| | | | 3 | 808 | —— | (9.0) | (11.0) | 0.82 | | |
| S−50 | | | 1 | 754 | 第1土坑 | (15.5) | (19.0) | 0.82 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 756 | 第1土坑 | (21.5) | (9.0) | 2.39 | | |
| | | | 3 | 177 | 第1土坑 | (24.0) | (23.0) | 1.04 | | |
| S−51 | | | 1 | 241 | 第1土坑 | (26.0) | (28.0) | 0.93 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 179 | 第1土坑 | (40.0) | (28.0) | 1.43 | | |
| S−52 | | | 1 | 712 | 第1土坑 | (29.0) | (21.0) | 1.38 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 414 | 第1土坑 | (22.5) | (24.5) | 0.92 | | |
| S−53 | | | 1 | 164 | 第1土坑 | (24.0) | (24.5) | 0.98 | | 折面接合 |
| | | | 2 | [illegible] | —— | (13.0) | (12.5) | 1.04 | | |
| S−54 | | | 1 | 158 | 第1土坑 | (28.0) | (28.0) | 1.00 | 94° | 折面接合 |
| | | | 2 | 139 | 第1土坑 | (29.2) | (15.0) | 1.95 | | |
| S−55 | | | 1 | 70 b | 第1土坑 | (20.0) | (11.5) | 1.74 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 23-a | 第1土坑 | (20.0) | (20.0) | 1.00 | | |
| S−56 | | | 1 | 341 | 第1土坑 | (27.0) | (27.5) | 0.98 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 336 | 第1土坑 | (23.5) | (27.0) | 0.87 | | |
| S−57 | | | 1 | 427 | 第1土坑 | (28.5) | (35.5) | 0.80 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 426 | 第1土坑 | (15.0) | (35.0) | 0.43 | | |
| S−58 | | | 1 | 437 | 第1土坑 | 28.0 | 9.5 | 1.42 | 109° | 折面接合 |
| | | | 2 | 439.6 | 第1土坑 | (6.0) | (17.0) | 0.35 | | |
| S−59 | 打面の転位無 | | 1 | 55 | 第1土坑 | 44.0 | 37.0 | 1.19 | | |
| | | | 2 | 950 | [illegible] | 37.0 | 34.5 | 1.07 | | |
| S−60 | 90° | | 1 | 739 | 第1土坑 | 34.0 | 27.0 | 0.89 | | |
| | | | 2 | 918 | 第1土坑付近 | 36.0 | 23.0 | 1.57 | | |
| S−61 | | | 1 | 635 b | 第2土坑 | (48.5) | 55.5 | 0.87 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 451 | 5トレンチ | (47.5) | (54.5) | 0.87 | | |
| S−62 | | | 1 | 908 | 第1土坑付近 | 34.5 | 14.0 | 2.46 | 124° | 折面接合 |
| | | | 2 | 916 | 第1土坑付近 | (14.0) | 9.0 | 1.56 | | |
| S−63 | | | 1 | 429 | 第1土坑 | 45.0 | 27.5 | 1.64 | 98° | 折面接合 |
| | | | 2 | 919 | 第1土坑覆土 | (21.0) | (14.0) | 1.50 | | |
| S−64 | | | 1 | 832 | 第1土坑 | (18.5) | (12.0) | 1.54 | | 第1土坑 |
| | | | 2 | 975 | 第1土坑 | (13.0) | (15.0) | 0.87 | | |
| S−65 | | | 1 | 920 | 第1土坑覆土 | (19.0) | (17.0) | 1.12 | 118° | 折面接合 |
| | | | 2 | 787 | 第1土坑覆土 | (9.0) | (18.0) | 0.50 | | |
| S−66 | | | 1 | 858 | 4層め区 | (21.0) | (15.5) | 1.35 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 993 | 第2土坑 | (50.5) | 36.0 | 1.40 | | |
| | | | 3 | 904 | 第2土坑 | (8.0) | (8.0) | 1.00 | | 焼けはじけ部分 |
| S−67 | | | 1 | 180 | 第1土坑 | (23.0) | (19.5) | 1.18 | | 折面接合 |
| | | | 2 | 800 | —— | (16.5) | (11.0) | 1.50 | | |

### (4)水洗選別による微細遺物の検出（第55図・第4表）

場の機能の復元あるいは性格づけのために、第1土坑・第2土坑の埋土及び4層の土壌の水洗選別による微細遺物の検出を行っている。調査区の土壌採取については時間的な制約もあり全域では行えず、第2土坑から東側の調査区（N－5区～N－10区）に50㎝×50㎝メッシュで36グリッド（イ区～ア区）を設定し、各グリッド毎に4層の土壌を採取し持ち帰った。調査終了後、石器の剥片・細片及び土器片などの微細遺物を検出するため、土嚢約80袋の土壌について1㎜メッシュの篩を使って水洗選別を行なった。

水洗選別による結果、土器片4点・石鏃6点・石器剥片21点が検出された。検出された微細遺物のほとんどは珪質頁岩の資料で、4層の各グリッドから17,529点、第1土坑埋土から1,988点、第2土坑埋土から414点、第1土坑周辺から242点、検出された総数は20,324点であった。

検出された資料については、打面の有無で分類したうえで、打面のあるものの色調について、黒色系・グレイ系・白色系に大別した。さらにすべての資料について火熱を受けているか数量化を行った。ここでは4層各グリッドから検出された資料のそれぞれの傾向について述べることにする。

『資料の分布』

資料の検出総数17,529点の分布についてみると、第1土坑と第2土坑の間を中心としている。特に、第1土坑西側のカ区（1,817点）・ヨ区（1090点）、第2土坑北側のヘ区（1,325点）から、計4,232点（25％）検出されている。反対に第1土坑東側からは、各グリッドとも検出数はほとんど200点以下で、総数でも1,171点（7％）にすぎない。

『打面の有無』

資料の検出総数17,529点のうち、打面をもつものは4,429点（25.3％）である。その分布をみると、やはり第1土坑と第2土坑の間を中心としている。グリッド別の分布としては、第1土坑西側のカ区からは640点と、検出された資料数の35.2％が打面をもっている。資料数にしめる打面有資料の比率の高いのは、第2土坑北側のハ区（297点－38.3％）、ト区（303点－36.1％）、第1土坑東側のケ区（99点－40.2％）などである。

『剥片の色調』

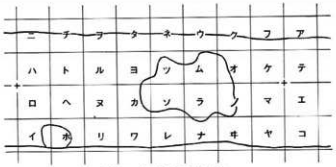
打面をもつ資料4,429点のほとんどはグレイ系で、4,224点（95.4％）となっている。黒色系は144点（3.3％）、白色系は61点（1.4％）にすぎない。

『受熱数』

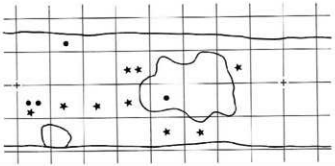
資料の検出総数17,529点のうち、火を受けて焼けはじけのある資料は800点（4.6％）である。グリッド別の分布としては第2土坑の北側のホ区・ヘ区に集中している。

『資料の検出数と分布について』

水洗選別による微細遺物の分布状況をみると、2基の土坑の周辺、特に北西部に集中しており、東に離れるにしたがって減少している。今回の調査範囲は非常に狭いものであり、遺跡の性格とか場の機能については、石器製作過程で生じる資料別の数量分布や母岩別の数量分布、石器（Tool）や剥片類などとの出土分布などを検討しなければならないが、今回のデータの示している微細遺物の出土数量と石器（Tool）・剥片の出土数の分布がほぼ重なっていることと、微細遺物剥片が土坑から出土している石器（Tool）・大型の剥片と同じ母岩と考えられる珪質頁岩であることからみて、この付近で石器の製作が行なわれた可能性は非常に高いと考えられる。

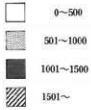


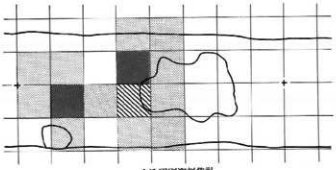

土壌サンプル取上げ Grid 名称



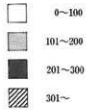
土器・石鏃出土 Grid

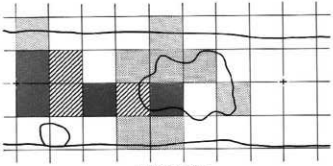
★ 石 鏃
● 土 器



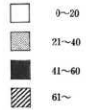



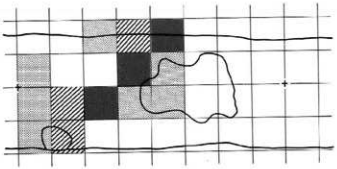
水洗選別資料集計



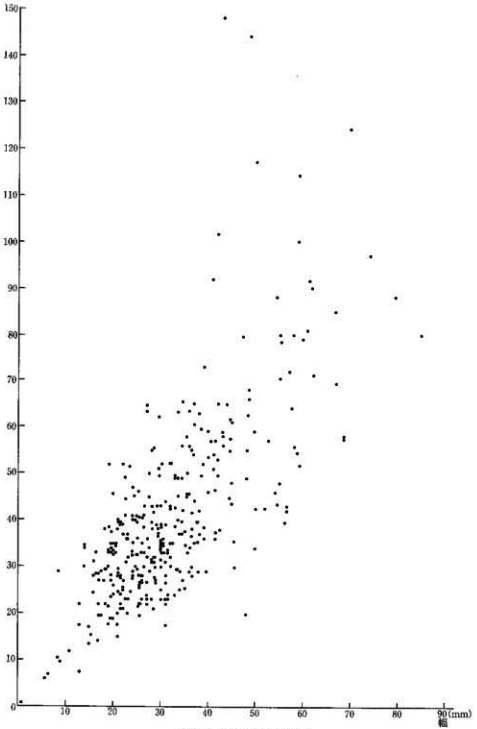
打面有資料集計



受熱資料集計

第55図　水洗選別遺物グリッド別出土分布図




第56図　剝片長/幅分布図

### ⑸剝片の形状についての属性

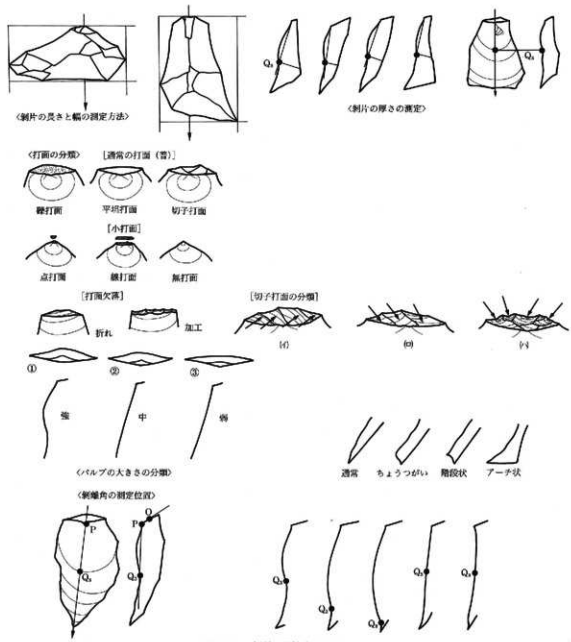
第１土坑、第２土坑、および第５・第６トレンチ３ｂ層～４層から出土した石器・剝片類は、1,000点をこえている。これらの資料は、共伴する土器からみて草創期のものと考えられる。野川遺跡で行われた行為（作業）を明らかにし、その行為を復元するためには、これらの石器・剝片類のすべてについて実測図を作成することが理想であるが、物理的・時間的制約から石器・剝片類のすべてについて属性の集計を行い資料化を図った。

属性の観察にあたっては、できる限り明確な基準をもうけ、それにしたがって客観的な測定・分類が行えるように、竹岡（1989）を参考とした。

①剝片の長さ・幅……剝片を方眼紙の上に置き、剝片剝離軸を基準として長方形を想定し測定する。
②剝片の厚さ……剝片剝離軸上のバルブの末端部（剝離角の測定と同じ箇所）で厚さを測定する。
③打面の形態分類

| | | |
|---|---|---|
| 通常の打面（普） | 礫　打面 | 打面全体が礫もしくは節理面によって被われている場合。 |
| | 平坦打面 | 原則として1枚の剝離面によってなる場合。 |
| | 切子打面 | 2枚以上の剝離面がみられる場合。 |
| 小打面（小） | 点打面・線打面・無打面 | |
| 打面欠落 | 折れまたは加工によって打面のないもの。 | |
| 切子打面の分類 | 切子打面を構成する剝離面を対象として、剝離の方向と打点の有無によって、次の3者に分けられる。（イ）背面側からでない方向の剝離面。（ロ）背面側からなされた剝離面であるが、打点を残さない。（ハ）背面側からの剝離面で、かつ打点を残す。 | |
| ④バルブの発達度（大きさ） | ①（発達強）側面・打面側からみて丸みをもつ。②（発達中）側面からは明確ではないが、打面側からみると丸みが認められる。③（発達弱）側面・打面側からみて丸みが明確ではない。 | |

⑤剝離角……バルブの末端に測点をおき、針マコによって形どりしたのちに分度器によって測定した。
⑥剝片末端部の形状……通常・ちょうつがい・階段状・アーチ状




第57図　剝片の計測について

## 第5表　剝片計測属性表 (1)

| 登録No | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅指数 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 普 | 打面形態 小 | 打面形態 欠損(剝片) | 切子打面 イ | 切子打面 ロ | 切子打面 ハ | バルブの発達 強 | バルブの発達 中 | バルブの発達 弱 | 剝離角 | 末端部の形状 通常 | 末端部の形状 ちぢれ | 末端部の形状 階段状 | 末端部の形状 フェザー状 | 自然面 | 石材 黒 | 石材 ゲンイ | 石材 白 | 石材 グレイ(しもふり) | 石材 黒・グレイ(しま・斑) | 石材 その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第53図 | 6トレンチ | 剝片 | (41.0) | (31.5) | 1.30 | (3.30) | 3.1 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-41 |
| 2 |  | 6トレンチ | 剝片 | (43.5) | (46.0) | 0.95 | (4.70) | 10.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 3 | 第33図 | 6トレンチ | 剝片 | (33.5) | (27.0) | 1.24 | (3.60) | 2.8 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-41　末端折れ |
| 4 | 第13図 | 6トレンチ | 石器 | (58.0) | 34.0 | 1.71 | 2.70 | 13.0 |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 5 |  | 6トレンチ | 礫 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  | 6トレンチ | 剝片 | (34.0) | (30.0) | 1.13 | (5.10) | 5.5 |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  | 6トレンチ | 剝片 | 53.5 | 40.0 | 1.34 | 2.80 | 4.4 |  | 線 |  |  |  |  |  | ○ |  | 101° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 欠番 |
| 9 |  | 6トレンチ | 剝片 | 24.5 | 23.5 | 1.04 | 3.20 | 2.1 |  | 線 |  |  |  |  |  | ○ |  | 100° |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  | 6トレンチ | 剝片 | (28.5) | (2.9) | 0.98 | (2.60) | 1.4 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ | 末端折れ |
| 11 |  | 6トレンチ | 剝片 | (35.0) | (24.0) | 1.46 | (5.00) | 2.7 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 珪化木 |
| 12 |  | 6トレンチ | 剝片 | (19.5) | (41.5) | 0.47 | (5.80) | 4.8 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 13 |  | 6トレンチ | 剝片 | (32.5) | (27.5) | 1.18 | (2.40) | 1.6 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 14 |  | 6トレンチ | 剝片 | 33.0 | 35.5 | 0.93 | 3.60 | 5.6 |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 15 | 第38図 | 6トレンチ | 剝片 | 57.0 | 40.5 | 1.41 | 4.75 | 11.4 |  | 線 |  |  | ○ |  |  | ○ |  | 110° |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | S-1 |
| 16 |  | 6トレンチ | 剝片 | (34.0) | (21.0) | 1.62 | (2.60) | 1.6 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 17 |  | 6トレンチ | 剝片 | (20.0) | (28.0) | 0.71 | (4.40) | 2.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 18 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 欠番 |
| 19 |  | 6トレンチ | 剝片 | (21.5) | 19.5 | 1.10 | 2.60 | 1.0 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 115° |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 20 |  | 6トレンチ | 剝片 | (29.0) | (19.5) | 1.49 | (2.95) | 1.8 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 21 |  | 6トレンチ | 剝片 | (8.0) | (17.3) | 0.46 | (2.80) | 0.3 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 22 | 第38図 | 6トレンチ | 剝片 | 37.5 | 28.5 | 0.96 | 2.30 | 2.3 |  | 平 |  |  |  |  |  | ○ |  | 118° | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | S 2 |
| 23 |  | 6トレンチ | 剝片 | (14.0) | (25.5) | 0.55 | (2.00) | 0.8 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 24 |  | 6トレンチ | 剝片 | (13.0) | (9.0) | 1.44 | (1.60) | 0.1 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 25 |  | 6トレンチ | 剝片 | 55.0 | 48.0 | 1.15 | 5.40 | 16.7 |  | 線 |  |  |  |  |  | ○ |  | 112° |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 26 | 第38図 | 6トレンチ | 剝片 | (18.5) | (26.0) | 0.71 | (4.20) | 1.4 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | S-2 |
| 27 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 欠番 |
| 28 | 第41図 | 6トレンチ | 剝片 | 45.6 | 35.5 | 1.28 | 5.90 | 12.2 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 116° |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-7　末端部加工 |
| 29-a |  | 6トレンチ | 剝片 | (34.0) | (40.0) | 0.85 | (6.10) | 5.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | △ |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 29-b |  | 6トレンチ | 剝片 | 28.0 | 19.5 | 1.44 | 4.20 | 2.1 | 平 |  |  |  |  |  |  | ○ |  | 106° |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 30 |  | 6トレンチ | チップ | (25.0) | (19.0) | 1.36 | (3.40) | 1.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |
| 31 |  | 6トレンチ | チップ | (15.8) | (10.0) | 1.58 | (2.25) | 0.3 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 32 |  | 6トレンチ | チップ | (13.0) | (19.0) | 0.68 | (2.60) | 0.5 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 33 |  | 6トレンチ | チップ | (13.0) | (11.8) | 1.10 | (1.50) | 0.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 34 |  | 6トレンチ | チップ | (12.0) | (10.5) | 1.14 | (2.90) | 0.4 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 35 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 欠番 |
| 36 |  | 6トレンチ | 剝片 | 35.2 | 37.8 | 0.93 | 4.00 | 5.4 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 37 |  | 6トレンチ | 剝片 | (38.3) | (22.0) | 1.74 | (2.70) | 2.5 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 38 |  | 6トレンチ | 剝片 | (34.0) | (27.5) | 1.24 | (4.10) | 3.7 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 39 |  | 6トレンチ | 剝片 | (21.0) | (31.5) | 0.67 | (2.30) | 2.1 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 40 |  | 6トレンチ | 土器 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 41 |  | 6トレンチ | 剝片 | (31.5) | (30.0) | 1.05 | (5.50) | 3.8 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |
| 42 |  | 6トレンチ | 剝片 | 65.0 | 42.0 | 1.55 | 2.75 | 11.6 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 116° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 43 |  | 6トレンチ | 土器 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 44-a | 第12図 | 6トレンチ | 石器 | 45.5 | 34.5 | 1.90 | 6.80 | 14.1 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ | 末端折れ・[illegible]有 |
| 44-b |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 欠番 |
| 45 |  | 6トレンチ | 剝片 | 39.5 | 56.0 | 0.71 | (6.60) | 8.6 | 切 |  |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 112° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 46 | 第13図 | 6トレンチ | 石器 | 80.0 | 55.0 | 1.46 | 7.20 | 33.2 | 切 |  |  |  | ○ |  |  | ○ |  | 101° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 47-a | 第12図 | 6トレンチ | 石器 | 54.0 | 37.0 | 1.46 | 5.40 |  |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 103° |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | スクレイパー |
| 47-b |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 欠番 |
| 48 | 第12図 | 6トレンチ | 石器 | 43.0 | 26.5 | 1.62 | 7.75 | 6.3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |
| 49 |  | 6トレンチ | 剝片 | (18.0) | (25.0) | 0.72 | (2.20) | 1.0 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 50 |  | 6トレンチ | 土器 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 51 |  | 6トレンチ | 土器 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 52 |  | 6トレンチ | 土器 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 53 |  | 6トレンチ | 土器 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 54 |  | 第1土坑 | 剝片 | (29.0) | (22.0) | 1.32 | (2.00) | 1.6 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 55 | 第52図 | 第1土坑 | 剝片 | 44.0 | 37.0 | 1.19 | 5.10 | 6.5 | 平 |  |  |  |  |  | ○ |  |  | 95° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-59 |
| 56 |  | 第1土坑 | 剝片 | 31.0 | 28.5 | 1.09 | 2.40 | 1.6 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 94° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 57 | 第51図 | 第1土坑 | 剝片 | 50.5 | 28.5 | 1.77 | 3.00 | 4.6 |  | 線 |  |  | ○ |  |  | ○ |  | 111° | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  | S-29　119と接合 |
| 58 |  | 第1土坑 | 剝片 | (25.5) | (22.5) | 1.13 | (1.45) | 0.9 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 59 | 第53図 | 第1土坑 | 剝片 | (54.0) | (30.0) | 1.80 | (3.30) | 2.9 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-37 [illegible]と接合して計測 |
| 60 |  | 第1土坑 | 剝片 | 39.5 | 34.5 | 1.14 | 3.90 | 3.3 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 118° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 61 | 第30図 | 第1土坑 | 剝片 | (44.5) | (28.0) | 1.59 | (5.60) | 5.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  | S 28　70bと接合 |
| 62 |  | 第1土坑 | 剝片 | (45.0) | (44.1) | 1.02 | (3.40) | 6.7 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 63 |  | 第1土坑 | 剝片 | 28.0 | 36.5 | 0.77 | 8.10 | 6.6 | [illegible] |  |  |  |  |  |  | ○ |  | 121° | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |
| 64 |  | 第1土坑 | 剝片 | 52.0 | 38.9 | 1.34 | 5.30 | 8.1 | 切 |  |  |  | ○ |  |  | ○ |  | 90° | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 65 |  | 第1土坑 | 剝片 | 55.0 | 44.5 | 1.24 | 3.90 | 8.1 | 切 |  |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 135° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 66 |  | 第1土坑 | 剝片 | 29.0 | 34.0 | 0.85 | 4.60 | 4.6 |  | 線 |  |  |  |  |  | ○ |  | 129° |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
| 67 |  | 第1土坑 | 剝片 | 26.5 | 27.0 | 0.98 | 3.30 | 2.0 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 127° |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 68 |  | 第1土坑 | 剝片 | (37.0) | (37.0) | 1.00 | (3.35) | 3.6 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 69 | 第53図 | 第1土坑 | 剝片 | (59.0) | (42.0) | 1.41 | (4.30) | 8.5 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S 46 |
| 70-a | 第17図 | 第1土坑 | 石器 | 148.6 | 104.6 | 1.42 | 27.90 | 422.3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 大型両面加工 |
| 70-b | 第54図 | 第1土坑 | 剝片 | (20.0) | (11.5) | 1.74 | (18.50) | 0.6 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-55 |
| 71 |  | 第1土坑 | 剝片 | (42.5) | 42.5 | 1.00 | 6.50 | 7.6 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 72 |  | 第1土坑 | 剝片 | 35.0 | 30.5 | 1.15 | (8.80) | 6.7 | 切 |  |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 126° |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  | [illegible]加工あり　バルブ[illegible] |
| 73 |  | 第1土坑 | 剝片 | 52.0 | 32.0 | 1.63 | 3.10 | 4.3 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 121° |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 74 |  | 第1土坑 | 剝片 | (22.0) | 34.0 | 0.65 | 3.10 | 2.3 |  | 線 |  |  |  | ○ |  | ○ |  | 120° |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 75 |  | 第1土坑 | 剝片 | (54.0) | (38.5) | 1.40 | (3.40) | 6.0 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |
| 76 |  | 第1土坑 | 剝片 | (26.0) | (32.0) | 0.81 | (3.80) | 3.2 |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 77 | 第50図 | 第1土坑 | 剝片 | 60.5 | 36.5 | 1.66 | 5.85 | 9.9 | 切 |  |  |  | ○ |  |  | ○ |  | 101° | ○ |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | S-36 |
| 78-a |  | 第1土坑 | 剝片 | (24.0) | 23.5 | 1.02 | 2.00 | 1.5 |  | 点 |  |  |  |  |  | ○ |  | 85.7 |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  |  | 末端折れ |
| 78-b | 第16図 | 第1土坑 | 石器 | (111.3) | 133.6 | 0.83 | 28.10 | 447.6 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ |  |  |  |  |  | 大型両面加工 |

## 第6表　剝片計測属性表 (2)

| 登録No. | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 普 | 打面形態 小 | 打面形態 欠損(打ち) | 切子打面 イ | 切子打面 ロ | 切子打面 ハ | バルブの大きさ 強 | バルブの大きさ 中 | バルブの大きさ 弱 | 剝離角 | 末端部の形状 通常 | 末端部の形状 ちぢれ | 末端部の形状 階段状 | 末端部の形状 アーチ状 | 背面礫皮 | 石材 黒 | 石材 グレイ | 石材 白 | 石材 グレイ(しもふり) | 石材 黒+グレイ(しましま) | 石材 その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 79-a | 第53図 | 第1土坑 | 剝片 | (34.0) | (27.5) | 1.24 | 3.25 | 2.4 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 129° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | S-39 |
| 79-b | 第50図 | 第1土坑 | 剝片 | 52.0 | 19.0 | 2.74 | 1.93 | 2.3 | | 点 | | | | | | ○ | | 159° | ○ | | | | | | | | ○ | | | | S-28　61と接合 |
| 80 | | 第1土坑 | 剝片 | (27.0) | (28.5) | 0.95 | (3.60) | 2.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 81 | | 第1土坑 | 剝片 | 30.0 | 26.5 | 1.13 | 5.80 | 3.4 | ○ | | | | | | | ○ | | 110° | | ○ | | | | | | ○ | | | | | |
| 82 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 83 | | 第1土坑 | 剝片 | 33.5 | 19.0 | 1.75 | 3.15 | 2.3 | | ○ | | | | | | ○ | | 106° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 84 | | 第1土坑 | 剝片 | (21.5) | (22.5) | 0.96 | (2.90) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 85 | | 第1土坑 | 剝片 | 29.0 | 27.5 | 1.06 | (4.00) | 2.9 | | ○ | | | | | | ○ | | 112° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 86 | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | 33.5 | 30.0 | 1.12 | 4.10 | 4.7 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 107° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 87 | | 第1土坑 | 剝片 | (30.5) | (38.0) | 0.80 | (2.80) | 4.0 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 88-a | 第53図 | 第1土坑 | 剝片 | (28.5) | (26.0) | 1.10 | (1.90) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | S-37 10と接合 88のみで計測 |
| 88-b | | 第1土坑 | 剝片 | (12.0) | (12.5) | 0.16 | (2.45) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | 末端折れ |
| 89 | 第21図 | 第1土坑 | 石器 | 71.0 | 62.0 | 1.15 | 12.40 | 36.1 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 104° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | 末端部に微細剝離あり |
| 90-a | | 第1土坑 | 剝片 | 39.0 | 21.5 | 1.81 | 2.00 | 1.6 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 106° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 90-b | | 第1土坑 | 剝片 | (16.6) | (3.0) | | (0.80) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | |
| 91 | | 第1土坑 | 剝片 | (23.0) | (32.0) | 0.72 | (2.30) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 92 | | 第1土坑 | 剝片 | (43.0) | 19.5 | 2.21 | 1.90 | 1.8 | | 点 | | | | | | ○ | | 114° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 93 | | 第1土坑 | 剝片 | 21.0 | 22.0 | 0.95 | 2.20 | 0.9 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 118° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 94-a | | 第1土坑 | 剝片 | (15.5) | (23.0) | 0.67 | (2.20) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 94-b | | 第1土坑 | 剝片 | (11.0) | (10.5) | 1.05 | (0.60) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 95 | | 第1土坑 | 剝片 | (50.0) | (39.5) | 1.27 | (3.70) | 5.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 96 | | 第1土坑 | 剝片 | 38.3 | 26.5 | 1.45 | 3.60 | 3.1 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 108° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 97 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 欠番 |
| 98 | | 第1土坑 | 剝片 | 33.0 | 26.0 | 1.27 | 2.10 | 1.9 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 123° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 99 | | 第1土坑 | 剝片 | (46.0) | (24.0) | 1.92 | (3.00) | 2.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 100 | | 第1土坑 | 剝片 | 42.5 | 32.0 | 1.33 | 3.70 | 5.6 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 93° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 101 | | 第1土坑 | 剝片 | 51.0 | 29.5 | 1.73 | 3.50 | 4.6 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 110° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 102 | | 第1土坑 | 剝片 | 39.5 | 21.5 | 1.84 | 2.50 | 2.9 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 102° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 103 | | 第1土坑 | 剝片 | 39.0 | 29.0 | 1.34 | 2.30 | 2.6 | | 点 | | | | ○ | | ○ | | 119° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 104 | | 第1土坑 | 剝片 | (28.0) | (38.5) | 0.73 | (1.40) | 3.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 105 | | 第1土坑 | 剝片 | 39.5 | 21.2 | 1.86 | 1.80 | 1.8 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 101° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 106 | | 第1土坑 | 剝片 | (36.0) | (27.0) | 1.33 | (2.20) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 107 | | 第1土坑 | 剝片 | 36.5 | 29.0 | 0.91 | 3.60 | 4.4 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 128° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 108 | | 第1土坑 | 剝片 | (27.5) | (23.0) | 1.20 | (1.70) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 109 | 第21図 | 第1土坑 | 石器 | 43.5 | 54.5 | 0.80 | 5.60 | 13.1 | | 礫 | | | | | | ○ | | 104° | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 110 | | 第1土坑 | 剝片 | (21.5) | (15.5) | 1.39 | (2.00) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 111 | | 第1土坑 | 剝片 | (41.0) | 20.5 | 2.00 | 4.00 | 3.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 109° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 112 | | 第1土坑 | 剝片 | (24.0) | (31.0) | 0.77 | (6.90) | 2.5 | 礫 | | | | | | | | | 98° | | | | | | | ○ | | | | | | |
| 113 | | 第1土坑 | 剝片 | 28.0 | 21.5 | 1.33 | 4.10 | 2.7 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 130° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 114 | | 第1土坑 | 剝片 | (24.0) | (26.0) | 0.92 | (4.19) | 2.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 115 | | 第1土坑 | 剝片 | (23.0) | (17.0) | 1.35 | (2.50) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 116 | | 第1土坑 | 剝片 | 31.0 | 31.0 | 1.00 | (2.00) | 1.3 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 117 | | 第1土坑 | 剝片 | (26.0) | (16.5) | 1.60 | (0.80) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 118 | | 第1土坑 | 剝片 | 44.5 | 22.5 | 1.98 | 1.80 | 2.0 | | 点 | | | | ○ | | ○ | | 109° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 119 | 第51図 | 第1土坑 | 剝片 | (34.5) | (35.5) | 0.97 | (4.50) | 3.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | S-29　57と接合 |
| 120 | | 第1土坑 | 剝片 | (28.0) | (29.0) | 0.97 | (2.10) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 121 | | 第1土坑 | 剝片 | 46.2 | 25.2 | 1.83 | 2.50 | 3.4 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 103° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 122 | | 第1土坑 | 剝片 | 33.0 | 30.8 | 1.07 | 1.95 | 1.5 | | 点 | | | | | | | ○ | 102° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 123 | | 第1土坑 | 剝片 | (48.1) | (31.0) | 1.55 | (4.30) | 5.2 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 124 | | 第1土坑 | 剝片 | 51.8 | 59.1 | 0.88 | 8.30 | 12.7 | 平 | | | | | | ○ | | | 99° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 125 | | 第1土坑 | 剝片 | (47.5) | 37.0 | 1.28 | 4.50 | 8.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 106° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 126 | | 第1土坑 | 剝片 | (53.5) | (41.5) | 1.29 | (6.30) | 15.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 127 | | 第1土坑 | 剝片 | (60.5) | (53.5) | 1.13 | (6.40) | 20.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 128 | 第46図 | 第1土坑 | 剝片 | 35.0 | 20.0 | 1.75 | 2.20 | 1.0 | | 点 | | | | | | ○ | | 132° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S-19 |
| 129 | | 第1土坑 | 剝片 | 33.2 | 19.0 | 1.75 | 2.30 | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 130 | | 第1土坑 | 剝片 | 35.0 | 22.0 | 1.09 | 3.70 | 4.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 131 | | 第1土坑 | 剝片 | 48.0 | 55.0 | 0.87 | 12.50 | 24.3 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 117° | | | ○ | | | | | ○ | | | | | |
| 132 | 第19図 | 第1土坑 | ドリル | 47.1 | 19.5 | 2.42 | 3.20 | 3.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | |
| 133 | | 第1土坑 | 剝片 | (39.5) | 40.4 | 0.98 | 8.30 | 8.3 | 切 | | | ○ | | | ○ | | | 99° | | | | | | | | ○ | | | | | 末端加工有り |
| 134 | 第21図 | 第1土坑 | 石器 | 72.0 | 57.0 | 1.26 | 8.50 | 34.3 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 137° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | 末端加工有り |
| 135 | 第30図 | 第1土坑 | 石器 | (56.0) | (32.5) | 1.72 | (8.40) | 12.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 136 | | 第1土坑 | 剝片 | (25.5) | (35.5) | 0.72 | (4.50) | 4.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 137 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 138 | | 第1土坑 | 剝片 | (25.0) | 34.5 | 1.0? | 2.90 | 2.7 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 103° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 139 | 第54図 | 第1土坑 | 剝片 | (29.?) | (15.0) | 1.95 | (4.00) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | S-54　末端折れ |
| 140 | | 第1土坑 | 剝片 | (21.0) | 29.0 | 0.72 | 3.60 | 3.5 | | 線 | | ○ | | | | ○ | | 96° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 141 | 第49図 | 第1土坑 | 剝片 | 43.0 | 28.0 | 1.54 | 2.25 | 2.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 122° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | S-24 |
| 142 | | 第1土坑 | 剝片 | 23.5 | 25.5 | 1.00 | 2.70 | 2.4 | | 線 | | | | ○ | ○ | | | 115° | | ○ | | | | | | | | | | | |
| 143 | | 第1土坑 | 剝片 | 28.0 | 31.0 | 0.90 | 4.95 | 3.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 103° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 144 | | 第1土坑 | 剝片 | (37.0) | (30.0) | 1.23 | (3.50) | 3.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 145 | | 第1土坑 | 剝片 | (39.0) | (27.5) | 1.42 | (4.40) | 5.0 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 146 | | 第1土坑 | 剝片 | (18.5) | (31.0) | 0.60 | (3.10) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 147 | | 第1土坑 | 剝片 | 42.5 | 36.0 | 1.12 | 7.20 | 9.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 106° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 148 | | 第1土坑 | 剝片 | (40.5) | (27.5) | 1.47 | (3.66) | 3.1 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 149 | | 第1土坑 | 剝片 | 39.0 | 30.0 | 1.30 | 3.02 | 3.9 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 123° | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 150 | | 第1土坑 | 剝片 | (26.5) | (26.5) | 1.00 | (2.00) | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 151 | | 第1土坑 | 剝片 | 23.0 | 30.0 | 0.77 | 3.09 | 4.2 | 切 | | | | ○ | | ○ | | | 99° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 152 | | 第1土坑 | 剝片 | 52.0 | 32.0 | 1.63 | 3.05 | 4.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 100° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 153 | | 第1土坑 | 剝片 | 28.5 | 21.0 | 1.36 | 2.25 | 1.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 106° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 154 | | 第1土坑 | 剝片 | 42.5 | 50.0 | 0.85 | 5.20 | 7.0 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 96° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 155 | | 第1土坑 | 剝片 | (18.5) | 26.0 | 0.71 | 2.65 | 1.4 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 104° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 156 | | 第1土坑 | 剝片 | (34.5) | (24.5) | 1.41 | (2.15) | 1.3 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 157 | | 第1土坑 | 剝片 | (23.5) | (22.0) | 1.07 | (2.00) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |

## 第7表　剥片計測属性表 (3)

| 番号No. | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 剥片測定 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 普 | 小 | 不明(折れ) | 打面 イ | ロ | ハ | バルブの大きさ 強 | 中 | 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | ちぢみ | 階段状 | ヒンジ状 | 背面礫面 | 石材 黒 | ダンイ | 白 | グレイ(しもふり) | 黒・グレイ(しましま) | その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 158 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (28.0) | 1.00 | 4.90 | 4.9 | 切 | | | | ○ | | ○ | | | 105° | | | ○ | | | | | | | | | | S 54 |
| 159 | | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | (28.0) | 1.14 | (6.10) | 3.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 160 | | 第1土坑 | 剥片 | 52.0 | 22.0 | 2.36 | 3.10 | 3.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 92° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 161 | | 第1土坑 | 剥片 | (17.0) | (24.0) | 0.71 | (2.80) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 162 | | 第1土坑 | 剥片 | (39.0) | 29.0 | 1.34 | 5.00 | 3.6 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 163 | | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 19.5 | 1.79 | 2.30 | 1.3 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 123° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 164 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | (24.5) | 0.98 | (1.90) | 1.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-53　末端折れ |
| 165 | | 第1土坑 | 剥片 | 39.5 | 25.0 | 1.58 | 2.50 | 2.1 | | 礫 | | | | | | ○ | | 125° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 166 | | 第1土坑 | 剥片 | (67.5) | (50.0) | 1.35 | (7.00) | 11.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 167 | | 第1土坑 | 剥片 | 29.5 | 18.5 | 1.59 | 2.35 | 0.9 | | 点 | | | | | | ○ | | 104° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 168 | | 第1土坑 | 剥片 | 37.0 | 23.0 | 1.61 | 2.70 | 2.5 | 平 | | | | | | | ○ | | 95° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 169 | | 第1土坑 | 剥片 | (69.0) | (52.0) | 1.33 | (9.75) | 26.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 170 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.5) | (19.0) | 1.61 | (2.50) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 171 | 第15図 | 第1土坑 | 石器 | 225.0 | 101.0 | 2.23 | 10.58 | 302.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 大型両面加工 |
| 172 | 第19図 | 第1土坑 | 石器 | 122.9 | 50.6 | 2.43 | 10.60 | 63.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ヘラ状の石器 |
| 173 a | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (14.5) | (20.3) | 0.71 | (4.60) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-49　末端折れ |
| 173-b | | 第1土坑 | 剥片 | 62.0 | 29.5 | 2.10 | 4.10 | 6.6 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 100° | ○ | | | | | | | | | | ○ | | |
| 174 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (26.0) | 1.08 | (4.70) | 3.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S-44　末端折れ |
| 175 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | (27.0) | 0.81 | (4.20) | 3.3 | 切 | | | ○ | | | | | | 116° | | | | | | | ○ | | | | | | S-49　末端折れ |
| 176 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.5) | 25.5 | 1.20 | 3.35 | 2.2 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 160° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 177 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | (23.0) | 1.04 | (3.65) | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-50 |
| 178 | | 第1土坑 | 剥片 | (35.5) | (37.0) | 0.96 | (5.00) | 6.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端加工有り |
| 179 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (40.0) | (28.0) | 1.43 | (4.10) | 4.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-51 |
| 180 | | 第1土坑 | 剥片 | (23.0) | (19.5) | 1.18 | (3.60) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | S-67 |
| 181 | | 6トレンチ | 剥片 | (30.0) | 37.0 | 0.81 | 6.00 | 7.5 | | 礫 | | | | | | ○ | | 126° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 182 | | 6トレンチ | 剥片 | (24.5) | (34.0) | 0.72 | (6.00) | 5.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 183 | 第12図 | 6トレンチ | 石器 | 38.5 | 19.0 | 2.03 | 2.60 | 3.6 | | | 加工 | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 184 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 185 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 186 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 187 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 188 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 189 | 第12図 | 6トレンチ | 石器 | 69.4 | 42.5 | 2.10 | 7.00 | 36.0 | | | | | | | | | | – | | | | | | | ○ | | | | | | ヘラ状の石器 |
| 190 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 191 | | 6トレンチ | 剥片 | (19.5) | (14.5) | 1.34 | (2.40) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端加工有り |
| 192 | | 6トレンチ | 剥片 | 57.0 | 41.5 | 1.37 | 3.50 | 5.9 | | 線 | | | | | | ○ | | 112° | | ○ | | | | | | ○ | | | | | |
| 193 | | 6トレンチ | 剥片 | (30.0) | (38.5) | 0.78 | (5.00) | 7.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 194 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 195 | | 6トレンチ | 剥片 | 45.5 | 36.0 | 1.26 | 2.70 | 7.5 | | 礫 | | | | | | ○ | | 127° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 196 | | 6トレンチ | 剥片 | 60.0 | 67.0 | 1.03 | (9.60) | 27.1 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 119° | | | | | | | | | | | | | バルブの末端不明 |
| 197 | | 6トレンチ | 剥片 | (30.0) | (18.0) | 1.67 | (4.70) | 3.3 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 198 | | 6トレンチ | 剥片 | 34.0 | 19.5 | 1.74 | (2.65) | 1.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 101° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 199 | | 6トレンチ | 剥片 | (25.0) | 31.2 | 0.80 | 3.00 | 2.9 | | 礫 | | ○ | | | | ○ | | 102° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 200 | | 6トレンチ | 剥片 | (38.0) | (31.0) | 1.23 | (2.60) | 5.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 201 | | 6トレンチ | 剥片 | (29.0) | (25.0) | 1.16 | (5.80) | 2.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 202 | | 6トレンチ | 剥片 | (29.5) | (19.5) | 1.51 | (4.10) | 2.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 203 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 204 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 205 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | 台部1点有り |
| 206 | | 6トレンチ | 剥片 | (30.5) | (48.5) | 0.63 | (5.50) | 8.6 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 207 | | 6トレンチ | 剥片 | (21.0) | (36.0) | 0.58 | (2.80) | 1.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 208 a | 第21図 | 第1土坑 | 石器 | (135.0) | (74.0) | 1.82 | (9.40) | 73.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 208-b | | 第1土坑 | 剥片 | (13.0) | (14.0) | 0.93 | (1.00) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 209 | 第42図 | 第1土坑 | 剥片 | 117.0 | 53.0 | 2.20 | 6.70 | 51.0 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 124° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-10 |
| 210 | | 第1土坑 | 剥片 | 79.5 | 47.5 | 1.67 | 6.40 | 23.9 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 133° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 211 | | 第1土坑 | 剥片 | 24.0 | 31.5 | 0.76 | 4.50 | 3.5 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 212 | 第47図 | 第1土坑 | 剥片 | (37.0) | (28.0) | 1.32 | 3.45 | 4.0 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S 20 |
| 213 | 第51図 | 第1土坑 | 剥片 | 57.5 | 44.5 | 1.29 | 3.60 | 6.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 137° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | S-30　247と接合 |
| 214 | | 6トレンチ | 礫 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 215 | | 6トレンチ | 礫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 216 | | 6トレンチ | 礫 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 217 | | 6トレンチ | 礫 | | | | | | | | | | | | | | | – | | | | | | | | | | | | | |
| 218 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.0) | (33.0) | 0.91 | (2.90) | 3.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 219 | | 第1土坑 | 剥片 | 42.5 | 33.0 | 1.29 | 5.25 | 5.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 111° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 220 | 第40図 | 第1土坑 | 剥片 | (52.0) | (78.0) | 0.67 | (8.30) | 19.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | | | | | | S 5 |
| 221 | | 第1土坑 | 剥片 | (22.5) | (24.0) | 0.94 | 3.75 | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | |
| 222 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (44.0) | (34.0) | 1.29 | 4.95 | 5.8 | | 線 | | | | | ○ | | | 113° | | | | | | | | | ○ | | | | S-48 228と接合 末端折れ |
| 222—228 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | 61.5 | 44.5 | 1.38 | 4.95 | 10.3 | | 複 | | | | | ○ | | | 113° | | ○ | | | | | | | ○ | | | | |
| 223 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | 24.0 | 1.17 | 5.00 | 2.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 102° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 224 | | 第1土坑 | 剥片 | 92.0 | 41.0 | 2.24 | 4.80 | 17.6 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 127° | | | | ○ | | ○ | | | | | | | |
| 225 | 第42図 | 第1土坑 | 剥片 | (43.5) | (44.5) | 0.98 | (6.40) | 9.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-10　末端折れ |
| 226 | 第44図 | 第1土坑 | 剥片 | (40.0) | (32.2) | 0.77 | (4.30) | 8.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-13 |
| 227 | | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (26.0) | 1.08 | (5.50) | 2.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 228 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (27.5) | (37.0) | 0.74 | (4.35) | 4.5 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | S-48　222と接合 |
| 229 | | 第1土坑 | 剥片 | 30.0 | 19.0 | 1.58 | 4.10 | 1.6 | 平 | | | | | | | ○ | | 110° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 230 | | 第1土坑 | 剥片 | (31.0) | (21.0) | 1.48 | (1.40) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 231-a | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (20.0) | (20.0) | 1.00 | (3.10) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-55 |
| 231 b | 第44図 | 第1土坑 | 剥片 | 59.0 | 40.0 | 1.48 | 6.40 | 0.6 | | 礫 | | | | | ○ | | | 112° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-13 |
| 232 | 第41図 | 第1土坑 | 剥片 | 25.5 | 35.0 | 0.73 | 4.60 | 4.4 | 平 | | | | | | | ○ | | 85° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-8 |
| 233-a | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | (46.0) | 31.0 | 1.48 | 4.50 | 6.5 | 平 | | | | | | | ○ | | 125° | | | | | | ○ | | | | | | | S-1　末端折れ |
| 233 b | | 第1土坑 | 剥片 | (5.0) | (13.0) | 0.38 | (2.10) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 234 | 第42図 | 第1土坑 | 剥片 | (55.0) | 55.5 | 0.99 | 5.00 | 19.1 | | 平 | | | | | ○ | | | 118° | | | | | | ○ | | | | | | | S-10　末端折れ |
| 235 | 第39図 | 第1土坑 | 剥片 | 63.5 | 36.0 | 1.76 | 4.90 | 13.2 | 礫 | | | | ○ | | ○ | | | 110° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-3 |

## 第8表　剝片計測属性表 (4)

| 登録No | 図版番号 | Grid 等 | 器種 | 剝片計測 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅比 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 普 | 小 | 欠・折 | 切子打面 イ | ロ | ハ | バルブの大きさ 強 | 中 | 弱 | 剝離角 | 末端部の形状 通常 | ステップ | 階段状 | フェザー状 | 背面礫面 | 石材 黒 | グレイ | 白 | グレイ(しもふり) | 黒→グレイ(しましま) | その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 236 | 第22図 | 第1土坑 | 石器 | 58.0 | 66.5 | 0.85 | 7.30 | 23.2 | 平 | | | | | | | ○ | | 106° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 237 | | 第1土坑 | 剥片 | 46.0 | 40.0 | 1.15 | 3.40 | 4.5 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 107° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 238 | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | 49.0 | 33.5 | 1.46 | (6.30) | 8.7 | | 点 | | | | ○ | | ○ | | – | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-1 バルブ末端不明 |
| 239 | | 第1土坑 | 剥片 | 48.0 | 45.0 | 1.07 | 5.00 | 9.6 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 112° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 240 | | 第1土坑 | 剥片 | 27.0 | 29.0 | 0.93 | 3.40 | 2.2 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 110° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 241 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (26.0) | (28.0) | 0.93 | (2.50) | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-51 |
| 242 | 第48図 | 第1土坑 | 剥片 | (47.5) | 37.5 | 1.27 | 2.80 | 5.9 | 切 | | | | ○ | | | | ○ | 123° | | | | | | | ○ | | | | | | S-23　末端折れ |
| 243 | | 第1土坑 | 剥片 | 36.0 | 39.0 | 0.92 | 2.70 | 7.6 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 116° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | 打面二度剥 |
| 244 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (30.0) | (40.0) | 0.75 | (2.70) | 2.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-36 |
| 245 | | 第1土坑 | 剥片 | (41.0) | (25.0) | 1.64 | (4.00) | 4.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 246 | 第48図 | 第1土坑 | 剥片 | (36.0) | (43.0) | 0.84 | (4.90) | 5.8 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-21 |
| 247 | 第51図 | 第1土坑 | 剥片 | (73.0) | (45.5) | 1.60 | (6.40) | 15.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | S-30　213と接合 |
| 248 | | 第1土坑 | 剥片 | 35.5 | 30.0 | 1.18 | 2.50 | 3.4 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 124° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 249 | 第44図 | 第1土坑 | 剥片 | 54.0 | 41.0 | 1.32 | 4.50 | 8.2 | 切 | | | | ○ | | ○ | | | 101° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-14 |
| 250 | | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | 32.5 | 0.98 | 2.90 | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 251 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (28.0) | 1.04 | (1.80) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 252 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | (56.0) | 0.57 | (9.50) | 12.5 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-35 |
| 253 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.5 | 35.0 | 0.99 | 2.60 | 4.6 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 106° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 254 | 第48図 | 第1土坑 | 剥片 | 22.0 | 31.0 | 0.71 | 2.10 | 3.2 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | – | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-23 |
| 255 a | | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | 37.0 | 0.86 | 4.30 | 4.9 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 115° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 255-b | | 第1土坑 | 剥片 | 27.5 | 21.5 | 1.28 | 6.50 | 2.7 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 101° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 256 | 第39図 | 第1土坑 | 剥片 | 59.0 | 49.5 | 1.19 | 5.10 | 13.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 140° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-3 |
| 257 | 第49図 | 第1土坑 | 剥片 | 37.5 | 35.0 | 1.07 | 2.30 | 4.3 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 115° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-25 |
| 258-a | 第19図 | 第1土坑 | 石器 | (21.0) | (28.0) | 0.75 | (3.00) | 1.8 | | | 加工 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | スクレイパー |
| 258 b | | 第1土坑 | 剥片 | 77.0 | 54.1 | 1.42 | 8.30 | 38.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 259 | | 第1土坑 | 剥片 | 42.0 | 34.5 | 1.22 | 3.70 | 5.8 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 134° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 260 | | 第1土坑 | 剥片 | (46.5) | (37.0) | 1.26 | (4.35) | 6.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 261 | 第39図 | 第1土坑 | 剥片 | 46.5 | 41.5 | 1.12 | 4.30 | 8.6 | | 平 | | | | | | ○ | | 106° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-5 |
| 262 | | 第1土坑 | 剥片 | 68.0 | 48.5 | 1.40 | 4.70 | 22.0 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 112° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 263 | | 第1土坑 | 剥片 | 37.5 | 41.5 | 0.90 | 5.20 | 7.3 | 平 | | | | | | | ○ | | 107° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 264 | | 第1土坑 | 剥片 | 23.0 | 31.5 | 0.73 | 3.20 | 2.1 | | 線 | | | | ○ | ○ | | | 120° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 265 | | 第1土坑 | 剥片 | 50.0 | 27.5 | 1.82 | 3.80 | 3.6 | | 点 | | | | | | ○ | | – | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 266 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | 38.5 | 0.75 | 3.10 | 5.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 116° | | | | | | | | ○ | | | | | |
| 267 | 第45図 | 第1土坑 | 剥片 | 28.5 | 21.0 | 1.36 | 4.60 | 2.5 | 平 | | | | | | | ○ | | 102° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-17 |
| 268 | | 第1土坑 | 剥片 | 45.0 | 35.5 | 1.27 | 2.60 | 4.4 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 118° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 269 | | 第1土坑 | 剥片 | 57.0 | 52.5 | 1.09 | 7.60 | 16.0 | | 線 | | | | | | ○ | | 110° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 270 | 第49図 | 第1土坑 | 剥片 | 36.0 | 41.5 | 0.87 | 3.70 | 5.8 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | S-22　324と接合 |
| 271 | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | 25.0 | 34.0 | 0.74 | 4.20 | 3.6 | 平 | | | | | | | ○ | | 114° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-2 |
| 272 | | 第1土坑 | 剥片 | (39.0) | (31.0) | 1.26 | (2.00) | 2.4 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 273 | | 第1土坑 | 剥片 | 42.5 | 32.0 | 0.82 | 7.30 | 12.3 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 106° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 274 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (16.0) | (1.81) | (1.90) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | S-32　末端折れ |
| 275 | | 第1土坑 | 剥片 | (20.0) | (26.0) | 0.77 | (8.00) | 3.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 276 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (31.5) | (41.0) | 0.77 | 5.30 | 5.8 | 平 | | | | | | ○ | | | 102° | | | | | | | | | | ○ | | | S-44　末端折れ |
| 277 | 第43図 | 第1土坑 | 剥片 | (42.5) | (15.0) | 2.83 | (4.50) | 2.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-11 |
| 278 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (43.0) | (49.0) | 0.88 | 4.50 | 12.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 107° | | | | | | ○ | | | | | | | S-36　末端折れ |
| 279 | | 第1土坑 | 剥片 | 56.0 | 58.0 | 0.97 | 7.90 | 18.7 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 114° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 280 | 第48図 | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (44.0) | 0.64 | (4.30) | 5.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-23　末端折れ |
| 281 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.5) | 30.0 | 0.88 | 3.30 | 4.0 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 127° | | | | | | | | | | | | | 末端折れ |
| 282 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.5) | (21.0) | 1.21 | (4.00) | 2.4 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 283 | | 第1土坑 | 剥片 | 23.5 | 19.5 | 1.21 | 2.50 | 1.6 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 109° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 284 | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | 50.0 | 35.5 | 1.41 | 3.50 | 6.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 107° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S-1 |
| 285 | 第40図 | 第1土坑 | 剥片 | 55.0 | 28.0 | 1.96 | 3.40 | 7.7 | | 平 | | | | | ○ | | | 107° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-4 |
| 286 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (45.0) | 0.64 | (4.00) | 3.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 287 | | 第1土坑 | 剥片 | 26.0 | 25.5 | 1.02 | 3.10 | 1.5 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 87° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | 珪化木 |
| 288 | | 第1土坑 | 剥片 | 38.0 | 29.5 | 1.29 | 6.60 | 4.7 | | 線 | | | | | | ○ | | 100.° | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 289 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (43.5) | (36.5) | 1.19 | (4.10) | 3.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | S-45 [illegible] |
| 290 | | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (24.0) | 1.17 | (6.40) | 2.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 291 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (20.5) | (32.0) | 0.64 | (3.60) | 2.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | S-45 [illegible] |
| 292 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.0) | (24.0) | 1.04 | (3.70) | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 293 | | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | 26.0 | 0.85 | 2.10 | 1.6 | | 線 | | | | ○ | | | | 112° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 294 | | 第1土坑 | 剥片 | 24.5 | 21.0 | 1.17 | 3.30 | 2.2 | 線 | | | | | | ○ | | | 100° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 295-a | 第44図 | 第1土坑 | 剥片 | 58.0 | 36.5 | 1.63 | 5.00 | 11.1 | 切 | | | | ○ | | | | ○ | 108° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-14 |
| 295-b | | 第1土坑 | 剥片 | 19.5 | 25.5 | 0.76 | 2.90 | 1.3 | 線 | | | | | | | ○ | | 106° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 296 | | 第1土坑 | 剥片 | (27.0) | (42.0) | (0.64) | (7.40) | 6.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 297 | | 第1土坑 | 剥片 | (34.0) | (52.0) | 0.65 | (5.00) | 7.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 298 | | 第1土坑 | 剥片 | 35.5 | 45.5 | 0.78 | 6.90 | 11.8 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 299 | | 第1土坑 | 剥片 | 36.0 | 27.0 | 1.33 | 3.25 | 3.3 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 117° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端部加工 |
| 300 | | 第1土坑 | 剥片 | 26.5 | 26.0 | 1.02 | 2.70 | 2.4 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 119° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 301 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (21.0) | (19.0) | 1.11 | (2.80) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | S-47　370+824と接合 |
| | | | 剥片 | 29.5 | 33.5 | 0.88 | 3.40 | 2.4 | | 平 | | | | | | ○ | | 118° | ○ | | | | | | | | ○ | | | | 824+370+301 |
| 302 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | (42.0) | 0.57 | (2.10) | 3.0 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 303 | 第47図 | 第1土坑 | 剥片 | (24.5) | (23.0) | 1.07 | (3.15) | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-21 |
| 304 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | 38.4 | 39.0 | 0.98 | 3.90 | 6.0 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 132° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S-18 |
| 305 | | 第1土坑 | 剥片 | (35.0) | (20.0) | 1.75 | (2.50) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 306 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 19.5 | 1.69 | 2.75 | 1.5 | | 点 | | | | | ○ | | | 120° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S-19 |
| 307 | | 第1土坑 | 剥片 | (38.5) | (27.5) | 1.40 | 6.20 | 3.6 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 308 | | 第1土坑 | 剥片 | (20.0) | (19.0) | 1.65 | (2.10) | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 309 | | 第1土坑 | 剥片 | (36.0) | 28.0 | 1.29 | 2.75 | 3.5 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 117° | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 310 | | 第1土坑 | 剥片 | 30.0 | 24.5 | 1.22 | 3.70 | 3.0 | 線 | | | | | | | ○ | | 110° | ○ | | | ○ | | | | | | | | | |
| 311 | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | 90.0 | 62.0 | 1.45 | 3.70 | 28.6 | | 線 | | | | | | ○ | | 130° | | | | ○ | | | ○ | | | | | | |
| 312 | | 第1土坑 | 剥片 | 36.0 | 23.0 | 1.57 | 2.30 | 1.5 | | 点 | | | | | | ○ | | 118° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 313 | | 第1土坑 | 剥片 | (53.0) | (28.0) | 1.89 | (2.75) | 4.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 314 | | 第1土坑 | 剥片 | 30.0 | 24.0 | 1.25 | 5.20 | 6.1 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 127° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |

## 第9表　剥片計測属性表 (5)

| 番号No. | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 剥片測定 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅指数 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 普 | 小 | 欠損 | 切子打面 イ | ロ | ハ | バルブの大きさ 強 | 中 | 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | 反る | 階段状 | テーパ状 | 自然面 | 石材 黒 | グレイ | 白 | グレイ(しもふり) | 黒+グレイ(しましま) | その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 315 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.0) | (28.0) | 0.93 | (3.90) | 2.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端加工有り |
| 316 | | 第1土坑 | 剥片 | 22.0 | 21.5 | 1.02 | 4.10 | 2.2 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 112° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 317 | | 第1土坑 | 剥片 | 36.0 | 30.5 | 1.18 | 4.45 | 4.4 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 318 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.0 | 50.0 | 0.68 | 5.90 | 10.8 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 114° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 319 | 第40図 | 第1土坑 | 剥片 | 51.0 | 41.0 | 1.24 | 5.10 | 11.3 | | 半 | | | | | | ○ | | 113° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-4 |
| 320 | | 第1土坑 | 剥片 | 35.0 | 37.0 | 0.95 | 3.80 | 5.2 | | 線 | | | | | | ○ | | 125° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 321 | | 第1土坑 | 剥片 | 57.5 | 68.5 | 0.84 | 7.70 | 23.0 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 93° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 322 | | 第1土坑 | 剥片 | 61.0 | 45.0 | 1.36 | 6.40 | 14.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 124° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 323 | 第40図 | 第1土坑 | 剥片 | 58.0 | 43.0 | 1.35 | 7.75 | 16.8 | | 平 | | | | | | ○ | | 114° | | | | | | ○ | | | | | | | S-5 |
| 324 | 第49図 | 第1土坑 | 剥片 | (22.5) | (23.0) | 0.98 | (3.60) | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-22 |
| 325 | 第47図 | 第1土坑 | 剥片 | (45.0) | (55.0) | 0.82 | (3.70) | 6.2 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-21 |
| 326 | | 第1土坑 | 剥片 | 38.5 | 33.0 | 1.17 | 8.35 | 8.4 | 礫 | | | | | | | ○ | | 123° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 327 | | 第1土坑 | 剥片 | 39.5 | 37.5 | 1.05 | 2.10 | 4.3 | | 点 | | | | | | ○ | | 112° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 328 | 第43図 | 第1土坑 | 剥片 | 37.0 | 34.0 | 1.09 | 2.50 | 3.6 | | 線 | | | | | | ○ | | 110° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-12 |
| 329 | | 第1土坑 | 剥片 | 40.5 | 26.0 | 1.56 | (4.50) | 2.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 330 | | 第1土坑 | 剥片 | 41.0 | 34.0 | 1.21 | 5.20 | 5.2 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 134° | | | | | | | | | | | | | 末端折れ |
| 331 | | 第1土坑 | 剥片 | 26.5 | 25.5 | 1.04 | 3.00 | 1.3 | | 線 | | | | | ○ | | | 96° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 332 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | 21.0 | 1.33 | 2.50 | 1.2 | | 点 | | | | | | ○ | | 112° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 333 | | 第1土坑 | 剥片 | 43.0 | 29.0 | 1.48 | 2.50 | 4.1 | | 点 | | | | | | ○ | | 92° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 334 | | 第1土坑 | 剥片 | 49.5 | 42.5 | 1.16 | 6.10 | 11.9 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 91° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 335 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (23.5) | (27.0) | 0.87 | (3.30) | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-56　341と接合 |
| 336 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.0 | 14.0 | 2.43 | 3.45 | 2.1 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 107° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 337 | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | 40.0 | 24.0 | 1.67 | 2.80 | 2.7 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 116° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-1 |
| 338 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.5) | (21.0) | 1.21 | (4.20) | 1.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 339 | | 第1土坑 | 剥片 | (23.0) | (34.0) | 0.68 | (4.40) | 3.6 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 340 | | 第1土坑 | 剥片 | (16.0) | (23.5) | 0.68 | (1.75) | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 341 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (27.0) | (27.5) | 0.98 | (3.20) | 2.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-56　335と接合 |
| 342 | 第41図 | 第1土坑 | 剥片 | 35.0 | 20.5 | 1.71 | 3.20 | 1.7 | | 点 | | | | | | ○ | | 96° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-8 |
| 343-a | | 第1土坑 | 剥片 | 38.0 | 18.0 | 2.11 | 2.80 | 5.3 | | 線 | | ○ | | | | | ○ | 85° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 343-b | | | 剥片 | 39.0 | 22.0 | 1.77 | 3.70 | 1.7 | 礫 | | | | | | | ○ | | 119° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 344 | | 第1土坑 | 剥片 | 31.0 | 22.5 | 1.38 | 2.05 | 1.7 | | 線 | | ○ | | | | ○ | | 82° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 345 | 第40図 | 第1土坑 | 剥片 | 32.0 | 28.5 | 1.12 | 3.00 | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-5 |
| 346 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (36.0) | 0.81 | (5.30) | 3.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 347 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 348 | 第41図 | 第1土坑 | 剥片 | 41.0 | 26.5 | 1.55 | 4.65 | 4.1 | | 線 | | | | ○ | ○ | | | 107° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-7 |
| 349-a | | 第1土坑 | 剥片 | 30.0 | 32.0 | 0.94 | 3.30 | 3.3 | 切 | | | | ○ | | ○ | | | 112° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 349-b | | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 24.0 | 1.38 | 4.20 | 3.6 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 113° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 350 | | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (36.0) | 0.78 | (7.60) | 7.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端加工有り |
| 351 | | 第1土坑 | 剥片 | 29.0 | 39.5 | 0.73 | 5.20 | 7.1 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 117° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 352 | 第41図 | 第1土坑 | 剥片 | 20.0 | 21.0 | 0.95 | 4.70 | 2.0 | 礫 | | | | ○ | | | ○ | | 135° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S-6 |
| 353 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.0 | 27.5 | 1.24 | 5.90 | 3.0 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 101° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 354 | | 第1土坑 | 剥片 | 31.5 | 28.0 | 1.12 | 4.50 | 4.9 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 121° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 355 | 第40図 | 第1土坑 | 剥片 | (42.0) | (49.5) | 0.85 | (9.50) | 10.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | S-4 |
| 356 | | 第1土坑 | 剥片 | (35.0) | (34.0) | 1.03 | (2.90) | 3.1 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 357 | | 第1土坑 | 剥片 | 37.5 | 19.5 | 1.92 | 2.80 | 2.7 | | 線 | | | | | | ○ | | – | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 358 | | 第1土坑 | 剥片 | 65.0 | 44.0 | 1.48 | 4.15 | 8.7 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 132° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 359 | | 第1土坑 | 剥片 | (32.5) | (33.0) | 0.98 | (1.85) | 3.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | 末端折れ |
| 360 | | 第1土坑 | 剥片 | 29.0 | 15.5 | 1.87 | 38.00 | 1.6 | | 線 | | | | | | ○ | | 91° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 361 | 第43図 | 第1土坑 | 剥片 | 45.0 | 33.5 | 1.34 | 4.20 | 4.7 | | 線 | | | | | | ○ | | 106° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-12 |
| 362 | | 第1土坑 | 剥片 | 23.0 | 28.0 | 0.82 | 5.30 | 2.4 | 平 | | | | | | ○ | | | 110° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 363 | | 第1土坑 | 剥片 | (23.0) | (28.0) | 0.82 | (1.85) | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 364 | 第43図 | 第1土坑 | 剥片 | 22.0 | 25.5 | 0.86 | 3.30 | 3.0 | | 点 | | | | ○ | | ○ | | 127° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S-9 |
| 365 | | 第1土坑 | 剥片 | 31.5 | 30.0 | 1.05 | 2.60 | 2.4 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 135° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 366 | 第48図 | 第1土坑 | 剥片 | 49.5 | 38.5 | 1.29 | (2.70) | 9.3 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 124° | | | | | | | ○ | | | | | | S-23　末端加工有り |
| 367 | 第39図 | 第1土坑 | 剥片 | 40.0 | 33.5 | 1.19 | 1.07 | 8.6 | 礫 | | ○ | | | | | | ○ | 93° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-3 |
| 368 | | 第1土坑 | 剥片 | (21.0) | (33.0) | 0.64 | (3.20) | 3.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 369 | | 第1土坑 | 剥片 | (31.0) | (19.5) | 1.59 | (7.05) | 4.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 370 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | (17.0) | 1.29 | (2.50) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | S-47　301+324と接合 |
| 371 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (27.0) | (46.0) | 0.59 | (4.50) | 5.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-35 |
| 372 | | 第1土坑 | 剥片 | (37.0) | 24.5 | 1.51 | 2.40 | 1.8 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 107° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 373 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (41.0) | (42.5) | 0.96 | 4.20 | 7.6 | | 線 | | | | | | ○ | | 101° | | | | | | | ○ | | | | | | S-46　末端折れ |
| 374 | | 第1土坑 | 剥片 | (27.0) | (20.5) | 1.32 | (2.50) | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 375 | | 第1土坑 | 剥片 | 49.0 | 48.0 | 1.02 | 5.50 | 8.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 137° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 376 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | (30.0) | (1.07) | (4.20) | 3.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-34 |
| 377 | | 第1土坑 | 剥片 | (23.0) | (32.0) | 0.72 | (5.10) | 3.0 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 378 | | 第1土坑 | 剥片 | (43.0) | (41.5) | 1.04 | (6.10) | 9.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 379 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (31.0) | (15.5) | 2.00 | 2.10 | 1.2 | | 線 | | | | | | ○ | | 108° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S-33 |
| 380 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (19.0) | (19.5) | 0.97 | (2.10) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S-43 |
| 381 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (35.5) | (27.0) | 1.31 | (2.20) | 2.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-42 |
| 382 | | 第1土坑 | 剥片 | 63.0 | 27.0 | 2.33 | 6.40 | 9.5 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 125° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 383 | | 第1土坑 | 剥片 | (31.0) | (63.0) | 0.49 | (5.50) | 9.1 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 384 | | 第1土坑 | 剥片 | 32.0 | 23.0 | 1.39 | 5.10 | 3.4 | | 線 | | ○ | | | | ○ | | 115° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 385 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (23.0) | (21.5) | 1.07 | 4.20 | 1.7 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S-62 |
| 386 | 第50図 | 第1土坑 | 剥片 | (33.5) | (46.0) | 0.73 | (4.50) | 4.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | S-27　388と接合 |
| 387 | | 第1土坑 | 剥片 | 49.0 | 34.5 | 1.42 | 6.35 | 9.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 125° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 388 | 第50図 | 第1土坑 | 剥片 | (42.5) | 48.5 | 0.88 | 6.50 | 12.3 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 105° | | | | | | | | | ○ | | | | S-27　386と接合 末端折れ |
| 389 | 第21図 | 第1土坑 | 石核 | 73.0 | 39.0 | 1.87 | 5.55 | 19.6 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 111° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 390 | | 第1土坑 | 剥片 | (19.0) | (41.5) | 0.46 | (3.50) | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 末端折れ |
| 391 | | 第1土坑 | 剥片 | (18.0) | 21.2 | 0.85 | 2.70 | 1.2 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 101° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 392 | | 第1土坑 | 剥片 | (50.5) | (42.0) | 1.20 | (7.90) | 13.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 393 | | 第1土坑 | 剥片 | (64.0) | (37.5) | 1.71 | (9.50) | 13.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | △ | | ○ | | | | | | | |
| 394 | | 第1土坑 | 剥片 | (21.0) | 29.0 | 0.72 | 4.70 | 2.1 | 礫 | | | | ○ | | | ○ | | 103° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 395 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | (30.5) | (24.0) | 1.27 | (3.20) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-18 |

## 第10表　剥片計測属性表 (6)

| 登録No | 図版番号 | Grid 層 | 器種 | 剥片測定 長(mm) | 幅(mm) | 長幅指数 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 有 | 小 | 不明(欠) | 切子打面 イ | ロ | ハ | バルブの大きさ 強 | 中 | 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | ステップ | 階段状 | アーチ状 | 打面調整 | 石材 黒 | グレイ | 白 | グレイ(シモフリ) | 黒・グレイ(しましま) | その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 396 | | 第1土坑 | 剥片 | 27.0 | 19.5 | 1.38 | 1.80 | 0.9 | | 点 | | | | | | ○ | | 93° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 397 | | 第1土坑 | 剥片 | 42.0 | 38.0 | 1.11 | 4.20 | 8.6 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 124° | | ○ | | | | | | | | ○ | | | |
| 398 | | 第1土坑 | 剥片 | 56.0 | 43.0 | 1.30 | 4.75 | 11.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 132° | | ○ | | | | | | | ○ | | | | |
| 399 | | 第1土坑 | 剥片 | 35.0 | 30.0 | 1.17 | 6.20 | 5.6 | | 線 | | | | | | ○ | | 109° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 400 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | 43.0 | 56.5 | 0.76 | 5.10 | 10.6 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 132° | | | | △ | | | | | | ○ | | | S 18 |
| 401 | 第41図 | 第1土坑 | 剥片 | 35.0 | 32.5 | 1.08 | (6.10) | 4.5 | | 礫 | | | | | | ○ | | 104° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S 6 バルブの末端が[illegible] |
| 402 | | 第1土坑 | 剥片 | (45.5) | 35.0 | 1.30 | 4.10 | 6.6 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 114° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 403 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.5) | (33.5) | 0.91 | (4.70) | 6.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 404 | 第47図 | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | (40.0) | 0.80 | (5.20) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | S-21 |
| 405 | | 第1土坑 | 剥片 | (45.0) | 49.5 | 0.97 | 5.10 | 11.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 110° | | | | | | | | | | | | | 末端折れ |
| 406 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | 23.0 | 1.04 | 1.50 | 1.7 | | 無 | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 407 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.5) | (26.0) | 0.98 | (2.80) | 1.0 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 408 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.0) | 19.0 | 1.32 | 4.10 | 1.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 108° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 409 | | 第1土坑 | 剥片 | 36.5 | 36.5 | 1.00 | 4.15 | 7.1 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 121° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 410 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (39.5) | (18.0) | 2.19 | (5.25) | 3.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | S-40 末端加工有り |
| 411 | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | (68.0) | (40.5) | 1.68 | (6.00) | 23.5 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 412 | | 第1土坑 | 剥片 | (35.0) | (48.5) | 0.72 | (4.45) | 8.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 413 | | 第1土坑 | 剥片 | (42.5) | (32.5) | 1.31 | (5.55) | 6.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | 末端折れ |
| 414 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (22.5) | (24.5) | 0.92 | (2.50) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | S 52 |
| 415 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.0) | (23.5) | 1.11 | (1.70) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 416 | 第22図 | 第1土坑 | 石核 | 54.5 | 58.5 | 0.93 | 4.90 | 14.5 | | 平 | | | | | | ○ | | 125° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 417 | | 第1土坑 | 剥片 | (27.5) | (29.0) | 0.95 | (3.00) | 2.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 418 | | 第1土坑 | 剥片 | 38.0 | 36.5 | 1.04 | 3.70 | 5.3 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 114° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 419-a | | 第1土坑 | 剥片 | 37.0 | 38.0 | 0.97 | 4.20 | | | ○ | | | | | | ○ | | – | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 419-b | | | 剥片 | 36.0 | 36.0 | 1.56 | 3.90 | 6.7 | | 点 | | | | | | ○ | | 100° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | 背面に付着物有り |
| 420 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.0) | 34.0 | 0.76 | 3.30 | 2.5 | | 平 | | | | | | ○ | | 109° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 421 | | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 22.5 | 1.02 | 6.10 | 2.1 | | 平 | | | | | ○ | | | 112° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 422 | | 第1土坑 | 剥片 | 42.0 | 58.5 | 0.74 | 8.90 | 13.9 | 礫 | | | | | | ○ | | | 85° | | ○ | | | | | | ○ | | | | | |
| 423 | | 第1土坑 | 剥片 | 38.5 | 35.0 | 1.14 | 2.25 | 1.3 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 103° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 424 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.5) | 29.0 | 0.88 | 3.05 | 2.7 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 121° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 425 | | 第1土坑 | 剥片 | (37.5) | (26.0) | 1.44 | (2.00) | 2.6 | | 線 | | | | | | ○ | | 93° | | | ○ | | | | | | | ○ | | | |
| 426 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (15.0) | (38.0) | 0.43 | (1.70) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-37 接合 |
| 427 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (29.5) | (35.5) | 0.80 | (2.40) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S 37 426+427の[illegible] |
| 428 | | 第1土坑 | 剥片 | 38.5 | 28.0 | 1.38 | 3.10 | 2.3 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 119° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 429 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | 45.0 | 27.5 | 1.64 | 3.70 | 4.0 | | 線 | | | | ○ | ○ | | | 113° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-63 |
| 430 | | 第1土坑 | 剥片 | (43.5) | 41.0 | 1.06 | 6.50 | 8.9 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 121° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 431 | | 第1土坑 | 剥片 | 53.0 | 42.0 | 1.26 | 4.50 | 7.9 | | 礫 | | | | ○ | | ○ | | 107° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 432 | | 第1土坑 | 剥片 | (31.5) | (32.5) | 0.97 | (2.30) | 2.5 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 433 | | 第1土坑 | 剥片 | 43.5 | 15.0 | 0.97 | 7.70 | 13.8 | 平 | | | | | | ○ | | | 104° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 434 | | 第1土坑 | 剥片 | 33.5 | 20.0 | 1.68 | 3.10 | 1.9 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 435 | | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | (36.5) | 0.88 | (3.40) | 3.3 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 436 | 第19図 | 第1土坑 | 石器 | 70.6 | 30.7 | 2.31 | 5.80 | 13.9 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 114° | | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 437 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | 19.5 | 1.44 | 2.10 | 1.2 | | 点 | | | | | | ○ | | – | | | | | | | ○ | | | | | | 439[illegible]と接合 末端折れ S64 |
| 438 | | 第1土坑 | 剥片 | 26.0 | 20.0 | 1.30 | 3.30 | 2.0 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 118° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 439-a | | 第1土坑 | 剥片 | 36.0 | 25.0 | 1.44 | 2.50 | 2.5 | | 点 | | | | | | ○ | | 117° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 439-b | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (7.0) | 18.0 | | 9.30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 440 | | 第1土坑 | 剥片 | 30.0 | 36.5 | 0.82 | 4.30 | 4.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 131° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 441 | | 第1土坑 | 剥片 | 66.0 | 37.0 | 1.78 | 3.60 | 9.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 144° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 442 | | 第1土坑 | 剥片 | 49.0 | 22.5 | 2.18 | 3.50 | 2.5 | | 点 | | | | | | ○ | | 115° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端加工 |
| 443 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | 45.0 | 24.5 | 1.84 | 3.40 | 2.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 128° | ○ | | | | | | | | | | ○ | | S-19 |
| 444 | | 第1土坑 | 剥片 | (37.0) | (30.0) | 1.23 | (2.50) | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 445 | | 第1土坑 | 剥片 | (41.0) | 40.0 | 1.03 | 3.80 | 7.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 108° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 446 | | 第1土坑 | 剥片 | 37.0 | 29.5 | 1.25 | 2.20 | 1.3 | | 点 | | | | | | ○ | | 125° | ○ | | | | | | | | | | ○ | | |
| 447 | | 第1土坑 | 剥片 | 41.5 | 36.5 | 1.14 | 3.50 | 3.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | |
| 448 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | 26.0 | 1.08 | 2.90 | 1.9 | | 点 | | | | | | ○ | | 115° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 449 | 第49図 | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (39.5) | 0.71 | (3.75) | 2.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S 24 |
| 450 | | 第1土坑 | 剥片 | (46.5) | (26.5) | 1.75 | (6.10) | 4.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 451 | 第52図 | 5トレンチ | 剥片 | (47.5) | (54.5) | 0.87 | (8.20) | 11.3 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-61 末端折れ |
| 452 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 453 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 454 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 455 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 456 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 457 | | 5トレンチ | 剥片 | (70.0) | (24.5) | 2.86 | (3.35) | 3.6 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 458 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 459 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 460 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 461 | | 5トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 462 | | 5トレンチ | 剥片 | 25.0 | 30.0 | 0.83 | 3.20 | 2.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 121° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 463 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (21.0) | 1.38 | (2.30) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 464-a | | 第1土坑 | 剥片 | (14.5) | (25.0) | 0.58 | (2.10) | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 464-b | | 第1土坑 | 剥片 | (24.5) | (45.5) | 0.54 | (2.60) | 2.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 465 | | 第1土坑 | 剥片 | (55.0) | (31.2) | 1.76 | (4.40) | 5.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | |
| 466 | 第50図 | 第1土坑 | 剥片 | 60.5 | 37.0 | 1.64 | 4.80 | 9.4 | 平 | | | | | | | | ○ | 100° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-26 |
| 467 | | 第1土坑 | 剥片 | (23.5) | (21.0) | 1.12 | (3.40) | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 468 | | 第1土坑 | 剥片 | (39.5) | (24.5) | 1.61 | (3.35) | 2.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 469 | | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | (30.0) | 0.73 | (2.25) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 470 | | 第1土坑 | 剥片 | 37.0 | 22.0 | 1.68 | 3.60 | 1.6 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 123° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 472 | | 第1土坑 | 剥片 | (44.0) | (30.0) | 1.47 | (3.65) | 3.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 473 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | 49.5 | 29.5 | 1.68 | 4.60 | 5.1 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 140° | ○ | | | | | | | | | | ○ | | S-19 |
| 474 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | (19.0) | 1.26 | (3.50) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 475 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.5 | 30.0 | 1.15 | 3.40 | 2.8 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 115° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 476 | 第19図 | 第1土坑 | 尖頭器 | 37.7 | 17.9 | 1.65 | 4.10 | 1.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | |

## 第11表 剝片計測属性表 (7)

| 登録No. | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 自 | 打面形態 小 | 打面形態 欠損 | 切子打面 イ | 切子打面 ロ | 切子打面 ハ | バルブの大きさ 発 | バルブの大きさ 中 | バルブの大きさ 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | 末端部の形状 ステップ | 末端部の形状 蝶番状 | 末端部の形状 フェザー | 自然面 | 石材 黒 | 石材 グレイ | 石材 白 | 石材 グレイ(しもふり) | 石材 黒+グレイ(しましま) | 石材 その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 477 | | 第1土坑 | 剥片 | (34.0) | (32.0) | 1.06 | (2.70) | 2.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 478 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.0) | (21.0) | 1.43 | (1.30) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 479 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.5) | (29.0) | 0.84 | (3.70) | 2.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 末端部両面加工 |
| 480 | | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 26.0 | 0.87 | (3.00) | 2.5 | | 線 | | | | | | ○ | | 100° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 481 | | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 31.3 | 1.05 | 5.30 | 5.0 | | 線 | | | | | | ○ | | 101° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 482 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.5 | 20.5 | 1.68 | 3.10 | 1.6 | | 点 | | | | | | ○ | | 115° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 483 | | 第1土坑 | 剥片 | 51.5 | 23.8 | 2.16 | 2.10 | 3.2 | | 点 | | | | | | ○ | | 106° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 484 | | 第1土坑 | 剥片 | (36.5) | (22.5) | 1.98 | (2.00) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 485 | | 第1土坑 | 剥片 | (35.5) | (19.0) | 1.87 | (1.90) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 486 | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | (34.5) | (32.5) | 1.06 | (3.10) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端部加工 |
| 487 | | 第1土坑 | 剥片 | (28.0) | (18.0) | 1.56 | (2.80) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 488 | | 第1土坑 | 剥片 | 41.5 | 28.5 | 1.46 | 3.10 | 2.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 130° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 489 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.8) | (33.5) | 0.92 | (2.80) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 490 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | 26.0 | 1.08 | 2.20 | 1.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 134° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 491 | | 第1土坑 | 剥片 | 17.5 | 31.0 | 0.56 | 5.10 | 2.2 | | 線 | | | | | | ○ | | − | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 492 | | 第1土坑 | 剥片 | (36.5) | (35.5) | 1.03 | (4.80) | 7.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 493 | | 第1土坑 | 剥片 | (34.5) | 43.5 | 0.79 | 4.40 | 6.9 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 122° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 494 | | 第1土坑 | 剥片 | (48.0) | (33.0) | 1.45 | (4.20) | 4.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 495 | | 第1土坑 | 剥片 | 33.0 | 30.2 | 1.09 | 2.90 | 4.7 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 107° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 496 | | 第1土坑 | 剥片 | (32.0) | 32.5 | 0.98 | 3.60 | 4.5 | 切 | | | | | ○ | | | | 133° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 497 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | (38.5) | 0.62 | (1.80) | 1.9 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 498 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.5) | (21.0) | 1.21 | (3.60) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 499 | | 第1土坑 | 剥片 | 39.5 | 37.5 | 1.05 | 5.30 | 4.6 | | ○ | | | | | | ○ | | 98° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 500 | 第19図 | 第1土坑 | 石鏃 | (18.9) | (11.0) | | 2.90 | 0.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 欠製品 |
| 501 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (37.0) | (64.0) | 0.58 | (5.30) | 11.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S 38 接合 501+5[illegible] 測定 |
| 502 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (82.0) | (64.0) | 1.28 | 5.40 | 11.7 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 126° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-38 |
| 503 | | 第1土坑 | 剥片 | 29.5 | 33.5 | 0.88 | (5.00) | 4.4 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 111° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 504 | | 第1土坑 | 剥片 | (54.0) | (37.0) | 1.46 | (4.60) | 7.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 505 | 第49図 | 第1土坑 | 剥片 | 40.0 | (29.0) | 1.38 | 3.70 | 5.0 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 117° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-28 |
| 506 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | (37.0) | 0.76 | 5.09 | 4.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 116° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 507 | | 第1土坑 | 剥片 | 46.0 | (30.0) | 1.53 | 3.70 | 5.7 | | 線 | | | | | | ○ | | 88° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 508 | | 第1土坑 | 剥片 | (31.0) | (33.0) | 0.94 | 6.80 | 4.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | |
| 509 | | 第1土坑 | 剥片 | (35.0) | (33.0) | 1.06 | (4.60) | 4.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 510 | 第45図 | 第1土坑 | 剥片 | 64.0 | 57.8 | 1.11 | 9.50 | 29.0 | | 平 | | | | | | ○ | | 101° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-17 |
| 511 | | 第1土坑 | 剥片 | 24.0 | 33.0 | 0.73 | 5.60 | 4.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 125° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 512 | | 第1土坑 | 剥片 | (30.5) | (40.0) | 0.76 | (4.80) | 5.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 513 | | 第1土坑 | 剥片 | 29.0 | 28.0 | 1.04 | 2.60 | 2.4 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 105° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 514 | | 第1土坑 | 剥片 | 56.0 | 34.5 | 1.62 | 3.40 | 5.6 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 109° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 515 | | 第1土坑 | 剥片 | (39.0) | (26.0) | 1.50 | (4.10) | 4.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 516 | | 第1土坑 | 剥片 | 49.5 | 33.0 | 1.50 | 5.35 | 5.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 103° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 517 | | 第1土坑 | 剥片 | 43.0 | 32.0 | 1.34 | 2.10 | 3.9 | | 線 | | | | | | ○ | | 102° | | | ○ | | | | | | | ○ | | | |
| 518 | | 第1土坑 | 剥片 | 39.0 | 31.0 | 1.26 | 2.45 | 2.5 | | 線 | | | | | | ○ | | 104° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 519 | | 第1土坑 | 剥片 | (42.0) | 31.0 | 1.35 | 4.60 | 5.0 | 双 | | | | | | | ○ | | 119° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 520-a | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | (39.0) | (53.5) | 0.73 | 9.50 | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端部加工 |
| 520 b | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 521 | 第48図 | 第1土坑 | 剥片 | 46.0 | 54.0 | 0.85 | 3.90 | 19.0 | | 点 | | | | | | ○ | | 145° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-23 |
| 522 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.5) | (20.0) | 1.33 | (2.80) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 523 | | 第1土坑 | 剥片 | (37.0) | (30.0) | 1.23 | (5.00) | 3.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 524 | | 第1土坑 | 剥片 | (50.5) | (19.5) | 2.59 | (2.00) | 3.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 525 | 第43図 | 第1土坑 | 剥片 | 59.0 | 43.0 | 1.37 | 3.40 | 7.4 | | 線 | | | | | | ○ | | 100° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S 11 |
| 526 | | 第1土坑 | 剥片 | 41.0 | 25.0 | 1.64 | 2.90 | 2.1 | | 点 | | | | | | ○ | | 128° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 527 | | 第1土坑 | 剥片 | (33.5) | (42.0) | 0.80 | (2.30) | 3.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 601 | | | 剥片 | 62.5 | 46.5 | 1.39 | 4.00 | 11.1 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 112° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 602 | 第45図 | | 剥片 | 43.0 | 30.0 | 1.43 | 2.30 | 2.7 | | 船 | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-16 |
| 603-a | | | 剥片 | (14.0) | (18.0) | 0.78 | (1.90) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 603-b | | | 剥片 | 33.5 | 31.5 | 1.06 | 5.90 | 3.9 | | 段 | | | | | | ○ | | 82° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 604 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 605 | 第24図 | 第2土坑 | 石器 | 67.0 | 48.9 | 1.37 | 8.50 | 23.0 | | 線 | | | | | | ○ | | 117° | | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 606-a | 第36図 | 第2土坑 | 石器 | 78.5 | 55.5 | 1.41 | 8.80 | 37.2 | 腹 | | | | | | | ○ | | 83° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 606-b | 第24図 | | 石器 | 80.0 | 58.0 | 1.38 | 6.85 | 40.1 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 112° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 607 | | (第1土坑) | 剥片 | (35.0) | (42.0) | 0.83 | (5.80) | 7.8 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | |
| 608 | | 第2土坑 | 剥片 | (88.0) | (48.0) | 1.83 | (9.20) | 35.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 609 | | 第2土坑 | 剥片 | (68.0) | (49.5) | 1.37 | (11.00) | 22.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 610 | 第47図 | 第2土坑 | 剥片 | (71.5) | (58.0) | 1.23 | (9.40) | 51.8 | 稜 | | ○ | | | | ○ | | | 119° | | | | | | | ○ | | | | | | S-20 末端折れ |
| 611 | 第76図 | 第2土坑 | 剥片 | 70.5 | 56.0 | 1.25 | 4.65 | 15.4 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 98° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 612 | 第24図 | 第2土坑 | 石器 | 66.0 | 48.5 | 1.36 | 6.60 | 26.8 | 平 | | | | | | | ○ | | 120° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 613 | 第25図 | 第2土坑 | 石器 | 86.0 | 54.5 | 1.61 | 5.20 | 33.8 | | 線 | | | | | | ○ | | 104° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 614 | 第27図 | 第2土坑 | 石器 | (107.0) | (90.0) | 1.19 | 25.50 | 229.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 615 | 第24図 | 第2土坑 | 石器 | 108.7 | 38.6 | 2.81 | 9.40 | 44.9 | | | 加工 | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 616 | | 第2土坑 | 剥片 | (36.5) | (26.0) | 1.40 | (3.45) | 2.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 617 | | 第1土坑 | 剥片 | (33.0) | (28.5) | 1.16 | (7.20) | 4.9 | 線 | | | | | | | ○ | | 111° | | | | | | | | ○ | | | | | 末端折れ |
| 618 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | (39.0) | 0.62 | (6.50) | 5.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 619 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (22.5) | 1.29 | (2.10) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 620 | | 第1土坑 | 剥片 | 27.0 | 34.5 | 0.78 | 2.85 | 2.4 | | 平 | | | | | | ○ | | 92° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 621 | | 第1土坑 | 剥片 | 52.0 | 30.0 | 1.73 | 4.10 | 5.4 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 119° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 622 | | 第1土坑 | 剥片 | (33.5) | 27.2 | 1.23 | 3.00 | 2.4 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 116° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 623 | | 第1土坑 | 剥片 | 56.0 | 36.5 | 1.51 | 3.80 | 5.4 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 113° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 624 | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | 45.0 | 44.5 | 1.01 | 6.00 | 11.4 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 625 | | 第1土坑 | 剥片 | (34.0) | 36.5 | 1.48 | 5.10 | 8.4 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 130° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 626 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | 25.0 | 1.16 | 2.30 | 2.5 | | 線 | | | | | | ○ | | 132° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 627 | 第45図 | 第1土坑 | 剥片 | 49.0 | 33.0 | 1.48 | 3.05 | 4.5 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | − | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-16 |
| 628 | | 第1土坑 | 剥片 | 36.5 | 29.5 | 1.24 | 4.00 | 4.7 | | 線 | | | ○ | | ○ | | | 123° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 629 | | 第2土坑 | 剥片 | 85.0 | 67.0 | 1.27 | 4.55 | 28.8 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 126° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |

# 第12表　剥片計測属性表 (8)

| 登録No | 挿図番号 | Grid・層 | 器種 | 剥片測定 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅比 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 大 | 小 | 欠損(折れ) | 切子打面 イ | ロ | ハ | バルブの大きさ 強 | 中 | 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | ヒンジ | 階段状 | アーチ状 | [illegible] | 石材 黒 | グレイ | 白 | グレイ(…) | 灰+グレイ(…) | その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 630 | 第24図 | 第2土坑 | 石器 | 92.6 | 52.5 | 1.76 | 12.00 | 63.3 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 100° | | | | | | | ○ | | | | | | スクレイパー |
| 631 | 第25図 | 第2土坑 | 石器 | (80.5) | 39.5 | | 16.50 | 51.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 632-a | | 第2土坑 | 剥片 | 32.0 | 28.5 | 1.12 | 6.30 | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端部欠し |
| 632-b | 第27図 | | 石器 | 79.9 | 60.0 | 1.32 | 9.00 | 37.5 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 115° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 633 | 第28図 | 第2土坑 | 石器 | (106.0) | (71.5) | 1.48 | 10.70 | 70.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 634 | 第25図 | 第2土坑 | 石器 | 148.0 | 43.5 | 3.40 | 5.30 | 68.2 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 104° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端に微細有 |
| 635-a | | 第2土坑 | 剥片 | 63.0 | 38.0 | 1.66 | 5.00 | 18.3 | | ○ | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 635-b | 第32図 | | 剥片 | (48.5) | (55.5) | 0.87 | (8.20) | 18.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-61　末端折れ |
| 636 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 欠番 |
| 637 | 第26図 | 第2土坑 | 石器 | 97.0 | 74.0 | 1.31 | 9.30 | 59.7 | 平 | | | | | | | ○ | | 93° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端部　微細加工有 |
| 638 | 第30図 | 第1土坑 | 剥片 | 63.0 | 33.5 | 1.88 | 4.30 | 9.1 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 120° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | S-3 |
| 639 | 第23図 | 第1土坑 | 剥片 | 47.5 | 24.0 | 2.00 | 2.30 | 3.6 | | 礫 | | | | ○ | | ○ | | 117° | | | | | | ○ | | | | | | | S-9 |
| 640 | 第27図 | 第2土坑 | 石器 | (106.0) | (39.0) | 1.50 | (11.10) | 47.1 | 礫 | | | | | | | | | 89° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 641 | 第27図 | 第2土坑 | 石器 | 91.5 | 61.5 | 1.49 | 13.80 | 64.4 | 平 | | | | | | ○ | | | 127° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端部微細有 |
| 642 | 第28図 | 第2土坑 | 石器 | (111.5) | (58.5) | 1.91 | (5.00) | 84.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端部微細有 |
| 643 | 第26図 | 第2土坑 | 石器 | 144.0 | 49.0 | 2.94 | 6.10 | 72.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 644 | | 第2土坑 | 剥片 | (95.0) | (49.0) | 1.94 | (8.60) | 26.5 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 645 | 第29図 | 第2土坑 | 石器 | 100.0 | 59.0 | 1.69 | (11.90) | 44.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 132° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | バルブの末端不明 |
| 646 | 第26図 | 第2土坑 | 石器 | (81.0) | (30.0) | 1.62 | (9.30) | 32.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端部微細有 |
| 647 | 第29図 | 第2土坑 | 石器 | 114.5 | 56.0 | 2.98 | (16.50) | 50.5 | 切 | | | | ○ | | ○ | | | 107° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | バルブの末端不明 |
| 648 | 第29図 | 第2土坑 | 石器 | 124.5 | 70.0 | 1.78 | 7.60 | 132.6 | 平 | | | | | | | ○ | | 101° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 649 | 第23図 | 第2土坑 | 石器 | 101.5 | 42.0 | 2.42 | 7.60 | 52.2 | 礫 | | | | | | | ○ | | 110° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端に微細有 |
| 650 | 第29図 | 第2土坑 | 石器 | (81.0) | (70.0) | 1.16 | (7.80) | 37.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 651 | 第25図 | 第2土坑 | 石器 | 81.0 | 61.0 | 1.33 | 6.10 | 32.7 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 93° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 652 | 第28図 | 第2土坑 | 石器 | 88.0 | 79.5 | 1.11 | 8.60 | 64.1 | 平 | | | | | | ○ | | | 103° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端部微細有 |
| 653 | 第28図 | 第2土坑 | 石器 | (98.5) | (60.0) | 1.17 | (21.80) | 96.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端部微細有 |
| 654 | | 第2土坑 | 剥片 | 34.0 | 36.0 | 0.94 | 7.15 | 6.0 | 平 | | | | | | | ○ | | 100° | ○ | | | | | ○ | | | | | | ○ | バルブの末端不明 |
| 655 | | 第2土坑 | 剥片 | 26.5 | 31.0 | 0.85 | 2.10 | 1.3 | | 点 | | | | | | | ○ | 115° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 656 | | 第2土坑 | 剥片 | 30.0 | 28.8 | 1.04 | 2.90 | 1.5 | | 線 | | | | ○ | | | ○ | 124° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 657 | | 第2土坑 | 剥片 | 40.5 | 35.5 | 1.50 | 3.75 | 4.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 658 | | 第2土坑 | 剥片 | (51.5) | 28.0 | 1.84 | 6.05 | 7.0 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 132° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 659 | | 第2土坑 | 剥片 | (19.0) | (25.0) | 0.76 | (3.00) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 660 | | 第2土坑 | 剥片 | (14.5) | (23.0) | 0.63 | (1.80) | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | |
| 661 | | 第2土坑 | 剥片 | 27.0 | 22.0 | 1.23 | 2.70 | 1.2 | | 線 | | | | | | | ○ | 97° | | | | | | ○ | | | | | | ○ | 末端折れ |
| 662 | | 第2土坑 | 剥片 | (36.5) | (20.5) | 1.78 | (4.10) | 2.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 663 | 第24図 | 第2土坑 | 石器 | (105.5) | (36.0) | 2.93 | 9.00 | 37.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | へら状の石器 |
| 664 | | 6トレンチ | 剥片 | (26.5) | (23.0) | 1.15 | (5.70) | 2.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 665 | | 6トレンチ | 剥片 | 40.0 | 21.0 | 1.90 | 3.20 | 2.1 | | 点 | | | | | | ○ | | 99° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 666 | | 6トレンチ | 剥片 | (18.0) | 15.5 | 1.16 | 2.70 | 0.7 | | 点 | | | | | | ○ | | 126° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 667 | | 6トレンチ | 剥片 | (16.5) | (24.5) | 0.67 | 3.50 | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 668 | | 6トレンチ | 剥片 | 38.5 | 30.0 | 1.28 | 6.50 | 5.5 | 平 | | | | | | ○ | | | 95° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 669 | | 6トレンチ | 剥片 | (31.0) | 19.5 | 1.58 | 3.00 | 1.9 | | 線 | | | | | | ○ | | 122° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 670 | | 6トレンチ | 剥片 | 64.5 | 27.0 | 2.39 | 5.10 | 8.9 | 平 | | | | | | | ○ | | 120° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 671 | 第19図 | 6トレンチ3層 | 石鏃 | (16.0) | 15.2 | — | 3.70 | 0.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 尖部欠損 |
| 672 | | 6トレンチ | 剥片 | (28.0) | 34.5 | 0.81 | 6.60 | 4.2 | | 点 | | | | ○ | | ○ | | 109° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 673 | | 6トレンチ | 剥片 | (26.5) | (19.5) | 1.36 | 3.80 | 2.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | △ | | ○ | | | | | | | |
| 674 | | 第2土坑 | 剥片 | (25.5) | (42.0) | 0.61 | (5.00) | 3.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 675 | | 6トレンチ | 剥片 | 29.0 | 36.0 | 0.81 | 5.80 | 6.4 | 平 | | | | | ○ | | ○ | | 119° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端部加工有 |
| 676 | | 第2土坑 | 剥片 | 33.0 | 26.5 | 1.25 | 6.90 | 3.7 | | 点 | | | | | | ○ | | 166° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 677 | | 第2土坑 | 剥片 | (32.0) | (32.5) | 0.98 | (7.80) | 5.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 678 | | 第2土坑 | 剥片 | (22.0) | (17.5) | 1.26 | (5.50) | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | |
| 679 | | 第2土坑 | 剥片 | 41.0 | 22.5 | 1.82 | 4.10 | 2.1 | | 線 | | | | ○ | | | ○ | 112° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 680 | | 6トレンチ | 剥片 | (32.5) | (28.5) | 1.14 | (1.65) | 3.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | |
| 681 | | 6トレンチ | 礫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 682 | 第12図 | 6トレンチ Pit19 | エンドスクレイパー | (48.5) | (44.0) | 1.10 | 9.15 | 24.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | |
| 683 | | 6トレンチ | 剥片 | (35.0) | 28.0 | 1.25 | 3.10 | 2.3 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 132° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 684 | | 6トレンチ | 剥片 | (41.0) | (24.0) | 1.71 | 2.80 | 2.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 685 | | 6トレンチ | 剥片 | (23.0) | 19.0 | 1.21 | 2.40 | 1.1 | | ○ | | | | | | ○ | | 178° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 686 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 687 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 688 | | 6トレンチ | 剥片 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 689 | 第20図 | 第1土坑 | 石器 | 80.0 | 85.0 | 0.94 | 11.90 | 64.8 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 106° | | ○ | | | | | | ○ | | | | | 微細剥離有 |
| 690 | 第18図 | 第1土坑 | 石器 | 122.5 | 97.2 | 1.26 | 23.00 | 390.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 大型両面加工 |
| 691 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 692 | | 6トレンチ | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | NO.780~790 周辺の上層 |
| 693 | | 6トレンチ北側[illegible] | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 694 | | 第1土坑 | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 695 | | 6トレンチ 3層中 | 土器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 696 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 697 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 698 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 699 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 700 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 701 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (17.0) | (25.0) | 0.68 | 1.60 | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-39　末端折れ |
| 702 | | 第1土坑 | 剥片 | 25.5 | 22.0 | 1.16 | 2.20 | 1.3 | | 線 | | | | | ○ | | | 83° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 703 | | 第1土坑 | 剥片 | 27.0 | 26.0 | 1.04 | 3.00 | 2.3 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 704 | 第44図 | 第1土坑 | 剥片 | (33.0) | (18.0) | 1.78 | (3.50) | 1.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-13 |
| 705 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.0) | (11.0) | 2.27 | (4.90) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 706 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.5) | 23.0 | 1.15 | 2.70 | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 707 | | 第1土坑 | 剥片 | 32.5 | 25.0 | 1.30 | 2.70 | 1.8 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 113° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 708 | | 第1土坑 | 剥片 | 30.0 | 45.5 | 0.66 | 6.70 | 9.9 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 98° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 709 | | 第1土坑 | 剥片 | 31.5 | 28.0 | 1.13 | 1.80 | 1.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 123° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 710 | | 第1土坑 | 剥片 | 34.5 | 30.5 | 1.13 | 2.20 | 2.0 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 116° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |

## 第13表　剝片計測属性表 (9)

| 登録No | 図版番号 | Grid 等 | 器種 | 剝片測定 長(cm) | 幅(cm) | 長/幅 | 厚(cm) | 重(g) | 打面形態 切 | 小 | 不明(折れ) | 剥片打面 イ | ロ | ハ | 複 | バルブのふくらみ 山 | 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | うちめくれ | 階段状 | アーチ状 | 礫面 | 石材 黒 | グレイ | 白 | グレイ(しもふり) | 黒・グレイ(しましま) | その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 711 | | 第1土坑 | 剥片 | (17.0) | (15.5) | 1.10 | (1.10) | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 712 | 第34図 | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (21.0) | 1.38 | (3.50) | 2.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S 52　末端折れ |
| 713 | | 第1土坑 | 剥片 | (11.0) | (16.0) | 0.69 | (1.30) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 714 | | 第1土坑 | 剥片 | (36.0) | 25.0 | 1.44 | 3.20 | 4.0 | | 礫 | | | ○ | | | ○ | | 105° | | | | | | | ○ | | | | | | |
| 715 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (35.0) | 0.83 | (5.50) | 4.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 716 | | 第1土坑 | 剥片 | (15.5) | (31.0) | 0.50 | (2.50) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 717 | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | (39.0) | (25.0) | 1.56 | (4.00) | 2.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | S 1　末端折れ |
| 718 | | 第1土坑 | 剥片 | (16.0) | (19.5) | 0.82 | (2.10) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 719 | | 第1土坑 | 剥片 | (19.0) | 26.0 | 0.73 | 1.90 | 1.0 | | 点 | | | | | | ○ | | 110° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 720 | | 第1土坑 | 剥片 | (19.0) | (27.0) | 0.70 | (2.60) | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 721 | | 第1土坑 | 剥片 | (24.0) | 24.0 | 1.00 | 3.30 | 2.2 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 110° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 722 | | 第1土坑 | 剥片 | (18.5) | (19.0) | 0.97 | (2.10) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 723 | | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | (19.0) | 1.16 | 4.40 | 1.6 | | 平 | | | | | | ○ | | 112° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-2 |
| 724 | | 第1土坑 | 剥片 | (15.0) | 18.0 | 0.83 | 2.10 | 0.8 | | 平 | | | | | | ○ | | 96° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 725 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (23.5) | (16.0) | 1.47 | (2.30) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-24 |
| 726 | | 第1土坑 | 剥片 | (29.0) | (9.0) | 3.20 | (2.00) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 727 | | 第1土坑 | 剥片 | (27.0) | (17.0) | 1.59 | (2.90) | 1.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 728 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (16.0) | (9.0) | 1.78 | (1.60) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-33 |
| 729 | | 第1土坑 | 剥片 | (13.0) | (18.0) | 0.72 | (0.50) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 730 | | 第1土坑 | 剥片 | (15.0) | (13.0) | 1.15 | (1.30) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 731 | | 第1土坑 | 剥片 | (10.0) | (15.0) | 0.67 | (0.90) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 732 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (6.0) | 1.50 | (1.10) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 733 | | 第1土坑 | 剥片 | (8.5) | (9.0) | 0.94 | (1.00) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 734 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (8.5) | (26.0) | 0.33 | (3.40) | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-40 |
| 735 | | 第1土坑 | 剥片 | (18.0) | (14.0) | 1.29 | (1.00) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 736 | | 第1土坑 | 剥片 | (21.5) | (10.00) | 2.15 | 0.50 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 737 | | 第1土坑 | 剥片 | (11.0) | (24.0) | 0.46 | (0.90) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 738 | | 第1土坑 | 剥片 | (11.0) | (16.0) | 0.69 | (2.00) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 739 | | 第1土坑 | 剥片 | (19.0) | (14.0) | 1.36 | (1.70) | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 740 | | 第1土坑 | 剥片 | (17.0) | (18.0) | 0.94 | (9.00) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 741 | | 第1土坑 | 剥片 | (14.0) | (11.0) | 1.27 | (2.20) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 742 | | 第1土坑 | 剥片 | (16.0) | (9.0) | 1.78 | (1.90) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 743 | | 第1土坑 | 剥片 | (12.0) | (20.0) | 0.60 | (1.50) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 744 | | 第1土坑 | 剥片 | (13.0) | (11.0) | 1.16 | (1.90) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 745 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (15.0) | 0.60 | (0.80) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 746 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (9.0) | 1.00 | (1.10) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 747 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.5) | (15.0) | 0.37 | (0.50) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 748 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (16.0) | 0.56 | (1.50) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 749 | | 第1土坑 | 剥片 | (10.0) | (11.0) | 0.91 | (1.60) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 750 | | 第1土坑 | 剥片 | (7.0) | (9.5) | 0.74 | (1.40) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 751 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (21.0) | 0.43 | (0.50) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 752 | | 第1土坑 | 剥片 | (18.5) | (25.0) | 0.74 | (3.40) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 753 | | 第1土坑 | 剥片 | (18.0) | (21.5) | 0.84 | (2.40) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 754 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (15.5) | (19.0) | 0.82 | 3.10 | 1.3 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 131° | | | | | | | ○ | | | | | | S-50　末端折れ |
| 755 | | 第1土坑 | 剥片 | 21.5 | 25.0 | 0.86 | 2.50 | 1.4 | | 点 | | | | | | | ○ | 139° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 756 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (21.5) | (9.0) | 2.39 | (4.10) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S 50 |
| 757 | | 第1土坑 | 剥片 | (13.0) | (12.5) | 1.04 | (1.40) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 758 | | 第1土坑 | 剥片 | (14.0) | (19.0) | 0.74 | (3.10) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 759 | 第52図 | 第1土坑 | 剥片 | 24.0 | 27.0 | 0.89 | 1.70 | 1.9 | | Y | | | | | ○ | | | 120° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-60 |
| 760 | | 第1土坑 | 剥片 | (20.5) | (9.0) | 2.30 | (2.60) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 761 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (14.0) | 0.64 | (1.60) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 762 | | 第1土坑 | 剥片 | (10.5) | (8.0) | 1.31 | (2.30) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 763 | | 第1土坑 | 剥片 | (7.0) | (13.0) | 0.54 | (2.30) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 764 | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | 13.5 | 0.67 | 2.30 | 0.3 | | 点 | | | | | | ○ | | 97° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 765 | | 第1土坑 | 剥片 | (16.0) | (13.0) | 1.23 | (0.80) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 766 | | 第1土坑 | 剥片 | (4.5) | (9.0) | 0.50 | (2.20) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 767 | | 第1土坑 | 剥片 | (6.0) | (15.0) | 0.40 | (0.7) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 768 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.0) | (12.5) | 0.40 | (0.80) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 769 | | 第1土坑 | 剥片 | (7.5) | (10.5) | 0.71 | (2.80) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 770 | | 第1土坑 | 剥片 | (6.0) | (4.0) | 1.50 | (0.40) | — | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 771 | | 第1土坑 | 剥片 | (3.5) | (9.0) | 0.39 | (0.80) | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 772 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.5) | (7.0) | 0.79 | (1.50) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 773 | | 第1土坑 | 剥片 | (4.5) | (7.0) | 0.64 | (0.80) | — | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 774 | | 第1土坑 | 剥片 | (11.5) | (4.0) | 2.88 | (0.50) | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 775 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.0) | (6.0) | 0.83 | (1.00) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 776 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.5) | (5.0) | 1.10 | (0.60) | — | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 777 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (25.0) | (18.5) | 1.35 | 2.70 | 1.4 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 129° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S 32 |
| 778 | | 第1土坑 | 剥片 | (11.0) | (5.0) | 2.20 | (2.00) | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 779 | | 第1土坑 | 剥片 | (6.0) | (12.0) | 0.50 | (1.00) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 780 | | 第1土坑 | 剥片 | (8.0) | (7.0) | 1.14 | (0.60) | — | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 781-a | | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (7.0) | 1.29 | (0.40) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 781-b | | 第1土坑 | 剥片 | (10.5) | (13.5) | 0.78 | (1.85) | — | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 782 | 第53図 | 第1土坑 | 剥片 | (24.5) | (12.0) | 2.04 | (2.70) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | S 45　末端折れ |
| 783 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | 25.5 | 1.10 | 2.10 | 2.3 | | 線 | | | | | | ○ | | 97° | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 784 | | 第1土坑 | 剥片 | (20.0) | (15.5) | 1.29 | (0.80) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 785 | 第46図 | 第1土坑 | 剥片 | (14.5) | (21.0) | 0.69 | (3.40) | 1.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S 18 |
| 786 | | 第1土坑 | 剥片 | 32.5 | 20.0 | 1.63 | 3.40 | 2.2 | | 剥 | | | | | | ○ | | 136° | | | ○ | | | | | | | ○ | | | |
| 787 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (9.0) | (18.0) | 0.50 | (1.00) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | S-65 |
| 788 | | 第1土坑 | 剥片 | (15.3) | (15.0) | 1.03 | (2.60) | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 789 | | 第1土坑 | 剥片 | 35.0 | 24.0 | 1.46 | 4.75 | 4.3 | 切 | | | | | ○ | ○ | | | 102° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 790 | | 第1土坑 | 剥片 | (23.0) | (21.0) | 1.10 | (2.75) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 791 | | 6トレンチ | 剥片 | 32.0 | 32.0 | 1.00 | 3.10 | 2.2 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 121° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 792 | | 6トレンチ | 剥片 | (13.0) | (21.0) | 0.62 | (3.40) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |

# 第14表　剝片計測属性表 (10)

| 登録No. | 同版合せ | Grid層 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅指数 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 香 | 打面形態 小 | 打面形態 点(折れ) | 切下打点 イ | 切下打点 ロ | 切下打点 ハ | バルブの大きさ 強 | バルブの大きさ 中 | バルブの大きさ 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 消失 | 末端部の形状 ちぢれ | 末端部の形状 階段状 | 末端部の形状 アーチ状 | 背面構成 | 台材 黒 | 台材 ゲンノ | 台材 白 | 台材 グレイ(いもふり) | 台材 黒・グレイ(ごましお) | 台材 その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 793 | | 6トレンチ | 剥片 | (10.0) | (24.0) | 0.42 | (1.50) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 794 | | 6トレンチ | 剥片 | (3.0) | (4.0) | 0.75 | (0.50) | - | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 795 | | 6トレンチ | 剥片 | (7.0) | (3.0) | 2.33 | (1.20) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 796 | | 6トレンチ | 剥片 | (4.0) | (12.0) | 0.33 | (1.40) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 797 | | 6トレンチ | 剥片 | (9.0) | (7.0) | 1.29 | (1.50) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 798 | | 6トレンチ | 剥片 | (15.5) | (23.0) | 0.59 | (2.90) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 799 | 第47図 | 6トレンチ | 剥片 | (12.0) | (10.5) | 1.14 | (1.50) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-21　末端折れ |
| 800 | | 6トレンチ | 剥片 | (16.5) | (11.0) | 1.50 | (2.80) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 801 | | 6トレンチ | 剥片 | (8.0) | (7.5) | 1.07 | (0.90) | – | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 802 | 第47図 | 6トレンチ | 剥片 | (10.5) | (9.5) | 1.11 | (1.45) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | S-21 |
| 803 | | 6トレンチ | 剥片 | (17.0) | 14.0 | 1.21 | (1.80) | 0.5 | | 線 | | | | | | ○ | | 113° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 804 | | 6トレンチ | 剥片 | (16.0) | (18.0) | 0.89 | (2.65) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 805 | | 6トレンチ | 剥片 | (5.0) | (23.0) | 0.22 | (1.70) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 806 | | 6トレンチ | 剥片 | (17.0) | (14.5) | 1.17 | (2.20) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 807 | | 6トレンチ | 剥片 | 9.5 | 9.0 | 1.06 | 1.60 | 0.1 | | [illegible] | | | | ○ | | ○ | | 107° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 808 | 第54図 | 6トレンチ | 剥片 | (9.0) | (11.0) | 0.82 | (3.45) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-49　末端折れ |
| 809 | | 6トレンチ | 剥片 | (16.5) | (18.0) | 0.92 | (1.75) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 810 | | 6トレンチ | 剥片 | (17.0) | (14.0) | 1.21 | (2.30) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 811 | 第54図 | 6トレンチ | 剥片 | (13.0) | (12.5) | 1.04 | (2.50) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-53　末端折れ |
| 812 | | 6トレンチ | 剥片 | 7.5 | 13.0 | 0.58 | 1.10 | 0.1 | | 平 | | | | | | | ○ | 94° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 813 | | 6トレンチ | 剥片 | (16.0) | (16.0) | 1.00 | (1.50) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 814 | | 6トレンチ | 剥片 | (10.5) | (9.0) | 1.17 | (1.80) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 815 | | 6トレンチ | 剥片 | (10.0) | (6.5) | 1.54 | (2.55) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 816 | | 6トレンチ | 剥片 | (8.5) | (10.0) | 0.85 | (1.55) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 817 | | 6トレンチ | 剥片 | (10.0) | (8.5) | 1.18 | (1.30) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 818 | | 6トレンチ | 剥片 | (12.0) | (9.0) | 1.33 | (1.70) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 819 | | 6トレンチ | 剥片 | (6.0) | (6.0) | 1.00 | (1.40) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 820 | | 6トレンチ | 剥片 | (5.5) | (7.5) | 0.73 | (1.60) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 821 | | 6トレンチ | 剥片 | (3.0) | (7.0) | 0.43 | (0.80) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 822 | | 6トレンチ | 剥片 | (7.5) | (5.0) | 1.50 | (1.60) | – | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 823 | | 6トレンチ | 剥片 | (5.0) | (3.0) | 1.67 | (1.80) | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 824 | | 6トレンチ | 剥片 | (15.5) | (19.5) | 0.79 | 3.40 | 0.9 | | 平 | | | | | | ○ | | 116° | | | | | | | | | ○ | | | | S-47　301・370と接合 |
| 825 | | 6トレンチ | 剥片 | 19.5 | 17.5 | 1.11 | 2.70 | 0.7 | | 点 | | | | ○ | | | ○ | 123° | | | ○ | | | | | | ○ | | | | |
| 826 | | 6トレンチ | 剥片 | 14.0 | 17.0 | 0.82 | 2.65 | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 827 | | 6トレンチ | 剥片 | (8.5) | (21.0) | 0.40 | (2.20) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 末端折れ |
| 828 | | 6トレンチ | 剥片 | (11.0) | (14.0) | 0.79 | (1.95) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | |
| 829 | | 6トレンチ | 剥片 | (10.5) | (13.5) | 0.78 | (1.70) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 830 | | 6トレンチ | 剥片 | (11.5) | (11.5) | 1.00 | (1.80) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 831 | | 6トレンチ | 剥片 | (32.5) | (22.0) | 1.48 | (4.85) | 1.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 832 | 第54図 | 6トレンチ | 剥片 | (18.5) | (12.0) | 1.54 | (4.35) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | S-64　末端部加工有 |
| 833 | | 6トレンチ | 剥片 | (13.0) | (12.0) | 1.08 | (3.25) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 834 | | 6トレンチ | 剥片 | (8.5) | (14.5) | 0.59 | (3.05) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 835 | | 6トレンチ | 剥片 | (6.0) | (15.5) | 0.39 | (3.30) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 836 | | 6トレンチ | 剥片 | (8.0) | (5.0) | 1.60 | (2.40) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 837 | | 6トレンチ | 剥片 | (3.5) | (7.0) | 0.50 | (2.45) | – | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 838 | | 6トレンチ | 剥片 | (6.0) | (9.0) | 0.67 | (3.05) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 839 | | 6トレンチ | 剥片 | (11.5) | (10.0) | 1.15 | (1.30) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 840 | | 6トレンチ | 剥片 | (7.0) | (4.5) | 1.56 | (1.90) | – | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 841 | | 6トレンチ | 剥片 | (5.5) | (13.0) | 0.42 | (2.05) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端不明 |
| 842 | | 4層 イ | 剥片 | (9.0) | (16.5) | 0.55 | (3.00) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | 末端不明 |
| 843 | | 4層－イ | 剥片 | (22.5) | (12.0) | 1.88 | (3.55) | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 844 | | 4層－ロ | 剥片 | 17.5 | 19.0 | 0.92 | 3.70 | 1.1 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 122° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 845 | | 4層－ロ | 剥片 | 21.0 | 28.5 | 0.74 | 2.40 | 1.1 | | 線 | | | | | | ○ | | 111° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 846 | | 4層－ホ | 剥片 | (16.0) | (28.0) | 0.57 | (3.00) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 847 | | 4層 ホ | 剥片 | 15.5 | 15.5 | 1.00 | 2.70 | 0.8 | | 複 | | | | | | ○ | | 122° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 848 | | 4層－ホ | 剥片 | 29.5 | 18.5 | 1.59 | 3.10 | 0.9 | | 点 | | | | | | ○ | | 110° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 849 | | 4層－ホ | 剥片 | (23.0) | (14.0) | 1.64 | (3.00) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 850 | 第52図 | 4層 ホ | 剥片 | (21.0) | (15.5) | 1.35 | (4.90) | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | S-66　末端不明 |
| 851 | | 4層－ホ | 剥片 | (18.5) | (12.5) | 1.48 | (4.40) | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 852 | | 4層－ホ | 剥片 | (13.5) | (17.5) | 0.77 | (4.50) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 853 | | 4層 ホ | 剥片 | (11.5) | (25.5) | 0.45 | (3.70) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 854 | | 4層－ホ | 剥片 | (4.5) | (11.0) | 0.41 | (0.90) | - | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 855 | | 4層－ホ | 剥片 | 28.5 | 16.5 | 1.73 | 1.70 | 0.8 | | 線 | | | | | | | ○ | 92° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 856 | | 4層－ホ | 剥片 | (21.0) | (31.0) | 0.68 | (2.25) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 857 | | 4層－ホ | 剥片 | (31.5) | (31.0) | 1.02 | (3.80) | 2.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 858 | | 4層 ホ | 剥片 | (25.0) | (38.0) | 0.66 | (4.90) | 3.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 859 | | 4層－ホ | 剥片 | (33.0) | (21.0) | 1.57 | (5.70) | 2.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 860 | | 4層－ホ | 剥片 | (8.5) | (14.5) | 0.59 | (1.60) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 861 | | 4層 ホ | 剥片 | (20.0) | (10.5) | 1.90 | (2.80) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 862 | | 4層－ホ | 剥片 | (23.0) | 15.0 | 1.53 | 1.65 | 0.5 | | 点 | | | | | | | ○ | 102° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 863 | | 4層－ホ | 剥片 | (20.5) | (26.5) | 0.77 | (3.80) | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 864 | | 4層－ホ | 剥片 | 41.0 | 24.0 | 1.71 | 4.90 | 3.8 | | 点 | | | | | | ○ | | 100° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 865 | | 4層－ホ | 剥片 | 22.0 | 13.0 | 1.69 | 1.75 | 0.1 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 112° | | | | | | | | | | | | | 末端折れ |
| 866 | | 4層 ヘ | 剥片 | (21.0) | (10.0) | 2.10 | (5.50) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端不明 |
| 867 | | 4層－ヘ | 剥片 | (12.0) | (14.5) | 0.83 | (1.60) | (0.1) | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 868 | | 4層－ヘ | 剥片 | (14.5) | (7.0) | 2.07 | (3.50) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 869 | | 4層 ヘ | 剥片 | (26.5) | (31.5) | 0.84 | (5.60) | 3.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 870 | | 4層－カ | 剥片 | 17.5 | 13.0 | 1.35 | (3.45) | 0.6 | | 線 | | | | | | | ○ | 122° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | バルブ末端不明 |
| 871 | | 4層－カ | 剥片 | (16.0) | (17.5) | 0.91 | (3.20) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 872 | | 4層 カ | 剥片 | 17.5 | 21.0 | 0.83 | 3.15 | 1.1 | | 線 | | | | | | ○ | | 111° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 873 | | 4層－ソ | 剥片 | 24.0 | 20.0 | 1.20 | 3.10 | 1.3 | | 線 | | | | | | ○ | | 114° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端部加工有 |
| 874 | | 4層 ソ | 剥片 | (20.0) | (16.5) | 1.20 | (3.00) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 875 | | 4層－ト | 剥片 | (26.0) | (15.0) | 1.73 | (2.80) | 0.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | |

## 第15表　剥片計測属性表 (11)

| 登録No | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 [illegible] | 打面形態 小 | 打面形態 [illegible] | 切子打面 イ | 切子打面 ロ | 切子打面 ハ | 切子打面 他 | バルブのスキ 中 | バルブのスキ 剥 | 剥離角 | 末端部の形状 [illegible] | 末端部の形状 [illegible] | 末端部の形状 階段状 | 末端部の形状 [illegible] | [illegible] | 石材 黒 | 石材 ダンイ | 石材 白 | 石材 グレイ(しもふり) | 石材 黒ケグレイ | 石材 その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 876 | | 4層−ト | 剥片 | 23.0 | 23.0 | 1.00 | 3.10 | 1.8 | | 点 | | | | | | ○ | | 127° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 877 | | 4層−チ | 剥片 | (26.0) | (14.0) | 1.86 | (2.90) | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 878 | | 4層−ヌ | 剥片 | 27.0 | 18.0 | 1.50 | (6.50) | 3.0 | 平 | | | | | | | ○ | | 99° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 879 | | 4層 ヌ | 剥片 | 22.0 | 25.5 | 0.86 | 3.40 | 1.9 | | 礫 | | | | | | ○ | | 106° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 880 | | 4層−ヌ | 剥片 | 6.0 | 5.5 | 1.09 | 0.90 | 0.1 | | 点 | | | | | | ○ | | 110° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 881 | | 4層−ヌ | 剥片 | (17.0) | (17.0) | 1.00 | (2.20) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 882 | | 4層−ヌ | 剥片 | (21.0) | (15.0) | 1.40 | (2.00) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 883 | | 4層−ヌ | 剥片 | (13.0) | (16.0) | 0.81 | (1.10) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 884 | | 4層−ル | 剥片 | (8.0) | (9.0) | 0.89 | (2.80) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 885 | | 4層−ル | 剥片 | 10.5 | 8.5 | 1.24 | 2.30 | 0.2 | | 礫 | | | | | | ○ | | 92° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 886 | | 4層−ワ | 剥片 | 21.0 | 21.5 | 0.98 | 4.50 | 2.5 | 平 | | | | | | | ○ | | 127° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 887 | | 4層−タ | 剥片 | 20.0 | 23.0 | 0.87 | 1.80 | 1.1 | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 888 | | 4層−タ | 剥片 | (21.0) | (13.0) | 1.62 | (3.00) | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 889 | 第53図 | 4層−タ | 剥片 | (12.0) | (14.0) | 0.86 | 3.00 | 0.7 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 134° | | | | | | ○ | | | | | | | S-31 |
| 890 | | 4層−タ | 剥片 | (5.0) | (22.0) | 0.23 | (2.60) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | |
| 891 | | 4層 タ | 剥片 | (8.0) | (9.0) | 0.89 | (4.00) | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 892 | 第53図 | 4層−タ | 剥片 | (20.0) | (24.0) | 0.83 | (6.00) | 3.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | S-31　末端折れ |
| 893 | | 4層−タ | 剥片 | (17.0) | (9.0) | 1.89 | (5.10) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | |
| 894 | | 4層−タ | 剥片 | (33.0) | (27.0) | 1.22 | (2.80) | 2.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 895 | | 4層−レ | 剥片 | 19.0 | 20.0 | 0.95 | 2.50 | 1.1 | | 点 | | | | | | ○ | | 106° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 896 | | 4層−レ | 剥片 | (12.0) | (16.0) | 0.75 | (2.00) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 末端折れ |
| 897 | | 4層−レ | 剥片 | (20.0) | (22.0) | 0.91 | (4.50) | 1.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 898 | | 4層 レ | 剥片 | 32.0 | 27.0 | 1.19 | 4.80 | 2.7 | 平 | | | | | | | ○ | | 89° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 899 | | 4層−レ | 剥片 | 27.0 | 17.0 | 1.59 | 2.50 | 0.9 | | 点 | | | | | | ○ | | 115° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 900 | | 4層−ナ | 剥片 | (8.0) | (9.0) | 0.89 | (0.80) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 901 | | 4層−ナ | 剥片 | (9.0) | (20.0) | 0.45 | (2.10) | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 902 | | 4層−ナ | 剥片 | (31.0) | (15.0) | 2.07 | (3.90) | 1.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 903 | | 4層 ナ | 剥片 | (16.0) | (13.0) | 1.23 | (1.70) | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 904 | | 4層−ヰ | 剥片 | (11.5) | (17.0) | 0.68 | (3.60) | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 905 | | 4層 ヤ | 剥片 | (17.0) | (17.5) | 0.97 | (2.20) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 906 | | 4層−ク | 剥片 | 19.0 | 8.5 | 2.24 | 2.00 | 0.2 | 線 | | | | | | | ○ | | 142° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 907 | | 4層−ク | 剥片 | (20.0) | (18.0) | 1.11 | (2.45) | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 末端折れ |
| 908 | 第54図 | 第1土坑付近 | 剥片 | 34.3 | 14.0 | 2.46 | 3.95 | 2.2 | | 切 | | | ○ | | | ○ | | − | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-62　右端折れ |
| 909 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (30.0) | 23.5 | 1.28 | 3.75 | 2.6 | | | 加工 | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 910 | | 第1土坑付近 | 剥片 | (23.5) | (29.5) | 0.80 | 2.30 | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | 打・末端折れ |
| 911 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (31.5) | (17.0) | 1.85 | 2.65 | 1.3 | | | ○ | | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | バルブ点で折れ |
| 912 | | 第1土坑付近 | 剥片 | 27.5 | 24.0 | 1.15 | 3.65 | 1.8 | | | 加工 | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | バルブ剥離 |
| 913 | | 第1土坑上面 | 剥片 | 45.5 | 20.0 | 2.28 | 4.70 | 4.5 | 平 | | | | | | | ○ | | 114° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 914 | | 第1土坑付近 | 剥片 | (17.0) | (8.0) | 2.13 | 3.00 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 打面折れ |
| 915 | | 第1土坑付近 | 剥片 | 13.5 | 15.0 | 0.90 | 2.20 | 0.3 | | 点 | | | | | | ○ | | 108° | | | ○ | | | | | ○ | | | | | |
| 916 | 第54図 | 第1土坑付近 | 剥片 | (14.0) | 9.0 | 1.56 | 2.20 | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | S-62 |
| 917 | | 第1土坑付近 | 剥片 | 12.0 | 11.0 | 1.09 | 2.00 | 0.3 | 平 | | | | | | | ○ | | 115° | ○ | | | | | ○ | | | | | | ○ | |
| 918 | 第52図 | | 剥片 | 36.0 | 23.0 | 1.57 | 2.50 | 2.9 | | 線 | | | | ○ | ○ | | | 90° | | ○ | | | | ○ | | | | | | | S-60 |
| 919 | 第54図 | 第1土坑覆土 | 剥片 | (21.0) | (14.0) | 1.50 | 2.40 | 0.5 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-63　429と接合 |
| 920 | 第54図 | 第1土坑覆土 | 剥片 | (19.0) | (17.0) | 1.12 | 1.40 | 0.7 | | 点 | | | | | | | ○ | 114° | | | | | | | ○ | | | | | | S-45　末端折れ |
| 921 | 第49図 | 第1土坑覆土 | 剥片 | 44.0 | 31.0 | 1.42 | 1.95 | 2.3 | | 線 | | | | | | ○ | | 130° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | S-24　S-24と接合 |
| 922 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (29.5) | 22.0 | 1.34 | 3.60 | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 打面折れ |
| 923 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (24.0) | 26.0 | 0.92 | 2.40 | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | 打面折れ |
| 924 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (23.0) | 25.0 | 0.92 | 11.30 | 7.0 | 平 | | | | | | ○ | | | 111° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 925 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (27.0) | 27.0 | 1.37 | 2.10 | 2.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 926 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | 25.0 | 22.0 | 1.14 | 4.35 | 2.3 | 平 | | | | | | ○ | | | 119° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 927 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (34.0) | 32.0 | 1.06 | 2.30 | 2.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 928 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | 19.0 | 19.3 | 0.97 | 2.50 | 0.8 | | 点 | | | | | ○ | | | 120° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 929 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | 29.0 | 24.0 | 1.21 | 3.45 | 1.8 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 139° | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 930 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (31.0) | 21.5 | 1.44 | 2.30 | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 931 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | 22.0 | 18.5 | 1.19 | 2.20 | 0.8 | | 礫 | | | | | | ○ | | 100° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 932 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | 24.5 | 16.0 | 1.53 | 2.15 | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | |
| 933 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (22.0) | 20.0 | 1.10 | 4.20 | 1.3 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 137° | | | | | | | | ○ | | | | | |
| 934 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (9.0) | 13.5 | 0.67 | 0.70 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 935 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (15.0) | (17.0) | 0.88 | 1.70 | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 936 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (13.0) | 14.0 | 0.93 | 2.55 | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | 上下欠落 |
| 937 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (16.5) | 15.0 | 1.10 | 2.40 | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 938 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (14.0) | 18.5 | 0.76 | 1.75 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 939 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (14.0) | (14.0) | 1.00 | 2.15 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 940 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | 21.5 | 19.0 | 1.13 | 4.40 | 2.8 | 平 | | | | | | | ○ | | 67° | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 941 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (18.0) | 39.0 | 0.46 | 6.40 | 4.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | 末端折れ |
| 942 | | 第1土坑覆土 | 剥片 | (14.0) | 18.5 | 0.76 | 1.85 | 0.7 | 切 | | | | ○ | | | ○ | | 121° | | | | | | | | | | | ○ | | |
| 943 | 第38図 | 第1土坑 | 剥片 | (30.5) | (25.0) | 1.58 | 5.10 | 3.7 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | S-1 |
| 944 | | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | (27.5) | 0.80 | 5.20 | 2.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 945 | | 第1土坑上面 | 剥片 | 32.5 | 25.0 | 1.30 | 8.95 | 5.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | |
| 946 | | 第1土坑上面 | 剥片 | 23.0 | 31.0 | 0.74 | 5.50 | 3.1 | 平 | | | | | | ○ | | | 112° | | ○ | | | | | | | ○ | | | | |
| 947 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (13.5) | 29.0 | 0.47 | 4.30 | 1.4 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | |
| 948 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (39.0) | 27.0 | 0.70 | 4.70 | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 949 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (17.5) | 16.0 | 1.09 | 2.20 | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 950 | 第52図 | 第1土坑上面 | 剥片 | 27.0 | 34.5 | 1.07 | 4.80 | 7.2 | 平 | | | | | | | | ○ | 97° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | S-59 |
| 951 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (18.0) | 17.5 | 1.03 | 1.90 | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 952 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (20.5) | (20.5) | 1.00 | 1.60 | 0.6 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | |
| 953 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (7.5) | 13.0 | 0.58 | 0.50 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 954 | | 第1土坑上面 | 剥片 | (15.0) | (12.5) | 1.20 | 6.65 | 1.6 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | 末端折れ |
| 955 | | 第1土坑上面 | 剥片 | 40.0 | 24.5 | 1.63 | 3.70 | 2.0 | | 点 | | | | | | ○ | | 110° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 956 | | 第1土坑上面 | 剥片 | 17.0 | 15.0 | 1.13 | 3.50 | 0.8 | | 礫 | | | | ○ | | ○ | | 137° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 957 | | [illegible] | 剥片 | 22.0 | 27.0 | 0.81 | 2.20 | 1.5 | | 平 | | | | | | ○ | | 104° | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 958 | | [illegible] | 剥片 | 33.0 | 30.5 | 1.61 | 4.00 | 3.0 | 切 | | | ○ | | | | ○ | | 118° | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |

## 第16表 剥片計測属性表 (12)

| 資料No. | 図版番号 | Grid層 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 長/幅 | 厚(mm) | 重(g) | 打面形態 平 | 打面形態 小 | 打面形態 欠損(折れ) | 切子打面 イ | 切子打面 ロ | 切子打面 ハ | バルブの大きさ 強 | バルブの大きさ 中 | バルブの大きさ 弱 | 剥離角 | 末端部の形状 通常 | 末端部の形状 ヒンジ | 末端部の形状 階段状 | 末端部の形状 [illegible] | [illegible] | 色 黒 | 色 グレイ | 色 白 | 色 グレイ(しもふり) | 色 黒+グレイ(しましま) | 色 その他 | 受熱 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 959 | | [illegible] | 剥片 | 20.0 | 48.0 | 0.42 | 3.30 | 3.4 | 切 | | | ○ | | | | ○ | | 96° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 960 | | [illegible] | 剥片 | 35.0 | 26.0 | 1.35 | 3.70 | 2.6 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | [illegible] | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 961 | | [illegible] | 剥片 | 19.5 | 17.0 | 1.15 | 3.35 | 1.1 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 107° | ○ | | | | | | | | | | ○ | | 赤茶 |
| 962 | | [illegible] | 剥片 | (25.0) | 11.5 | 2.17 | 2.30 | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | |
| 963 | | [illegible] | 剥片 | (15.0) | 20.0 | 0.75 | 2.00 | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 964 | | [illegible] | 剥片 | (11.0) | 15.5 | 0.71 | 1.30 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 965 | | [illegible] | 剥片 | (10.0) | 10.0 | 1.00 | 1.45 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 967 | | 第1土坑 | 剥片 | 22.0 | 17.0 | 1.29 | 3.00 | 1.1 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 112° | | | ○ | | | | | | | ○ | | | |
| 968 | | 第1土坑 | 剥片 | (26.0) | 27.0 | 0.96 | 2.45 | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 969 | | 第1土坑 | 剥片 | (18.0) | 17.5 | 1.02 | 2.05 | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 970 | | 第1土坑 | 剥片 | (21.0) | 27.0 | 0.78 | 3.60 | 1.9 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 971 | | 第1土坑 | 剥片 | (22.0) | (19.0) | 1.16 | 1.10 | 0.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 972 | | 第1土坑 | 剥片 | (13.0) | (15.0) | 0.87 | 1.90 | 0.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 80° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 973 | | 第1土坑 | 剥片 | 28.0 | 16.0 | 1.75 | 1.65 | 1.0 | | 点 | | | | | | ○ | | 93° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 974 | | 第1土坑 | 剥片 | (25.0) | (14.5) | 1.72 | 2.90 | 1.0 | | 点 | | | | | | ○ | | 100° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 975 | 第54図 | 第1土坑 | 剥片 | (13.0) | (15.0) | 0.87 | 2.90 | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | S-64 末端折れ |
| 976 | | 第1土坑 | 剥片 | (12.5) | (12.5) | 1.00 | 0.65 | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 977 | | 第1土坑 | 剥片 | (10.5) | (22.0) | 0.48 | 1.70 | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 978 | | 第1土坑 | 剥片 | (20.0) | (11.0) | 1.82 | 0.80 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 979 | | 第1土坑 | 剥片 | (7.0) | (17.0) | 0.41 | 2.60 | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 980 | | 第1土坑 | 剥片 | (7.5) | (16.5) | 0.45 | 1.00 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 981 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.5) | (20.0) | 0.28 | 2.70 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 982 | | 第1土坑 | 剥片 | (10.0) | (12.5) | 0.80 | 1.40 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 983 | | 第1土坑 | 剥片 | (4.0) | (15.0) | 0.27 | 3.30 | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 984 | | 第1土坑 | 剥片 | (13.5) | (9.5) | 1.42 | 1.70 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 985 | | 第1土坑 | 剥片 | (7.5) | (13.0) | 0.58 | 0.70 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | |
| 986 | | 第1土坑 | 剥片 | (10.0) | (10.5) | 0.95 | 1.50 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 987 | | 第1土坑 | 剥片 | 7.0 | 6.5 | 1.08 | 0.85 | | | 点 | | | | | | ○ | | 101° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 988 | | 第1土坑 | 剥片 | (8.0) | (4.0) | 2.00 | 0.90 | − | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 989 | | 第1土坑 | 剥片 | (5.0) | (13.0) | 0.38 | 1.06 | − | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 993 | 第52図 | 第2土坑 | 剥片 | (50.5) | 36.0 | 1.40 | 4.10 | 6.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | ○ | S-66 |
| 994 | 第52図 | 第2土坑 | 剥片 | (8.0) | (8.0) | 1.00 | 0.65 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | S-66 穴に詰め 穴に接合 |
| 995 | | 第2土坑 | 剥片 | 31.0 | 16.0 | 1.94 | 2.35 | 1.2 | | 線 | | | | | | ○ | | 117° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 996 | | 第2土坑 | 剥片 | 28.5 | 17.0 | 1.67 | 1.35 | 0.9 | | 点 | | | | | | | ○ | 108° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 997 | | 第2土坑 | 剥片 | 38.0 | 21.0 | 1.81 | 2.10 | 3.1 | | 線 | | | | | | | ○ | 95° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 998 | | 第2土坑 | 剥片 | 15.0 | 21.0 | 0.71 | (2.35) | 0.9 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 109° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | バルブの末端不明 |
| 999 | | 第2土坑 | 剥片 | (22.5) | 16.0 | 1.41 | 1.10 | 0.8 | | 点 | | | | | | ○ | | 116° | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 1000 | | 第2土坑 | 剥片 | (18.0) | (10.0) | 1.80 | 1.90 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 1001 | | 第2土坑 | 剥片 | (13.0) | (18.0) | 0.72 | 2.70 | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | 末端折れ |
| 1002 | | 第2土坑 | 剥片 | (9.5) | (7.0) | 1.36 | 0.85 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 1003 | | 第2土坑 | 剥片 | (10.0) | (11.0) | 0.91 | 0.80 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1004 | | 第2土坑 | 剥片 | (17.0) | (8.5) | 2.02 | 1.00 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 1005 | | 第2土坑 | 剥片 | (9.0) | (12.0) | 0.75 | 0.20 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | 末端折れ |
| 1006 | | 第2土坑 | 剥片 | (18.0) | (12.0) | 1.50 | 1.70 | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | 末端折れ |
| 1007 | | 第2土坑 | 剥片 | (11.0) | (7.0) | 1.57 | 1.10 | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | ○ | |
| 1008 | | 6トレンチ3層南半 | 剥片 | 28.0 | 38.0 | 0.74 | 1.50 | 4.1 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 1009 | | 6トレンチ3層南半 | 剥片 | (28.5) | (33.0) | 0.86 | 4.50 | 3.8 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 1010 | | 6トレンチ3層南半 | 剥片 | (28.5) | (28.0) | 1.02 | 0.80 | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端加工有 |
| 1011 | | 6トレンチ3層南半 | 剥片 | 23.0 | 27.0 | 0.85 | 3.80 | 2.8 | 平 | | | | | | | ○ | | 108° | | | ○ | | | ○ | | | | | | | |
| 1012 | | 6トレンチ3層南半 | 剥片 | (29.0) | (9.0) | 3.22 | 2.65 | 0.9 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1013 | | 6トレ4層 | 剥片 | 30.0 | 30.0 | 1.00 | 0.50 | 1.5 | | 線 | | | | | | ○ | | 110° | ○ | | | | | ○ | | | | | | | |
| 1014 | | [illegible] | 剥片 | (22.0) | (26.0) | 0.85 | 3.35 | 3.3 | 切 | | | | | ○ | | | ○ | 105° | | | | | | | | | | ○ | | | 末端折れ |
| 1015 | | [illegible] | 剥片 | (10.0) | (19.0) | 0.53 | 1.75 | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端加工有 |
| 1016 | | [illegible] | 剥片 | (19.0) | (21.5) | 0.88 | 1.60 | 1.0 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 1017 | | [illegible] | 剥片 | (13.0) | (18.5) | 0.70 | 3.10 | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | |
| 1018 | | [illegible] | 剥片 | (6.0) | (18.0) | 0.33 | 1.60 | 0.3 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1019 | | [illegible] | 剥片 | (13.0) | (8.0) | 1.63 | 0.50 | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 1020 | | [illegible] | 剥片 | (26.0) | (16.0) | 1.63 | 2.70 | 1.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1021 | | [illegible] | 剥片 | (14.0) | (12.0) | 1.17 | 1.00 | 0.4 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 1022 | | [illegible] | 剥片 | (28.0) | (20.0) | 1.40 | 4.10 | 2.3 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | |
| 1023 | | [illegible] | 剥片 | (24.0) | (20.5) | 1.17 | 3.15 | 2.4 | | 点 | | | | | | ○ | | 130° | | | | | | | | ○ | | | | | 末端折れ |
| 1024 | | 5トレ3層 | 剥片 | (26.0) | (12.5) | 2.08 | 6.00 | 2.8 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| 1025 | | [illegible] | 剥片 | (19.0) | 32.0 | 0.59 | 2.75 | 2.2 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 94° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1026 | | [illegible] | 剥片 | 32.5 | 24.0 | 1.35 | 1.60 | 1.7 | | 線 | | | ○ | | | ○ | | 126° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1027 | | [illegible] | 剥片 | 33.0 | 16.5 | 2.00 | 1.10 | 0.9 | | 点 | | | | | | | ○ | 102° | | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 1028 | | [illegible] | 剥片 | (21.0) | (19.5) | 1.08 | 2.40 | 1.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 1029 | | [illegible] | 剥片 | (16.0) | 13.0 | 1.23 | 2.20 | 0.9 | | 線 | | | | ○ | | ○ | | 100° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1030 | | [illegible] | 剥片 | (17.0) | (13.0) | 1.31 | 1.90 | 0.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1031 | | [illegible] | 剥片 | 24.0 | 21.5 | 1.12 | 3.50 | 2.0 | 切 | | | | | ○ | | ○ | | 114° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| 1032 | | [illegible] | 剥片 | (13.0) | (12.0) | 1.08 | 1.80 | 0.5 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | 末端折れ |
| 1033 | | [illegible] | 剥片 | (14.0) | (10.5) | 1.33 | 0.95 | 0.2 | | 点 | | | | | | ○ | | 111° | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| 1034 | | [illegible] | 剥片 | (10.0) | (9.5) | 1.05 | 1.20 | 0.2 | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | |
| 1035 | | 表採 | 剥片 | 4.35 | 3.35 | 1.30 | 2.40 | 2.6 | | 点 | | | | ○ | | ○ | | 128° | ○ | | | | | | ○ | | | | | | |
| A-45 | | 4層ーレ | 剥片 | (29.5) | (28.0) | 1.05 | (6.45) | 5.7 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端折れ |
| A-69 | | 4層 3 | 剥片 | (10.5) | (13.0) | 0.81 | (2.60) | 0.1 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | 末端部加工 |
| A-70 | | 4層ート | 剥片 | (18.5) | (20.5) | 0.90 | (3.20) | 1.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | |

## 2．縄文時代後期の遺構と遺物

### (1)遺物包含層

調査区のほぼ中央部となる第4トレンチ～第6トレンチから、縄文時代後期前半の遺物包含層が検出された。これ以外のトレンチでは、後世の撹乱が6層上面まで及んでいるか耕作土直下が礫層面となっているなどしており、若干の遺物が出土した程度である。

この包含層は北から南に向かって形成されているようであり、今回の調査トレンチはちょうどこれに直交する形で入っている。包含層は2層に分かれるが、遺物は層位的に分離して出土する状況はなかった。遺物の取り上げは、各トレンチ単位に層毎におこなっている。

**①包含層出土土器・土製品**（第58図～第66図）

遺物包含層から出土した土器は、文様に磨消縄文を多用するものと多条沈線文によるものに大別される。磨消縄文については、帯状に展開する文様帯が曲線と直線の組合せによる幾何学文様となる一群と、直線ないし鋭角的な文様で構成される一群にさらに分類される。ほとんどが破片資料であり全体の器形がわかるものは少ない。これらの土器片についてそれぞれの文様の特徴から分類を行っている。

Ⅰ　類：口縁部から体部上半に横位に展開する区画沈線により磨消縄文となる土器群。

ⅠA類　帯状に展開する文様帯が曲線と直線の組合せによって幾何学文様になるもの。

ⅠB類　帯状に展開する文様帯が直線ないし鋭角的な文様で構成されるもの。

Ⅱ　類：横位に数段の平行沈線（端部弧状）が巡り帯縄文になる土器群。

Ⅲ　類：沈線文によって構成される土器群。

ⅢA類　多条沈線による弧状文・渦文によるもの。

ⅢB類　櫛歯状沈線による弧状文・渦文によるもの。

ⅢC類　鋸手状沈線によるもの。

Ⅳ　類：地文として、縄文や撚糸文などを施文するだけの土器群で、地文の種類及び内面の格子状沈線の有無によって大別され、(a)口縁部に無文帯をもつものと、(b)口縁部に無文帯をもたないものに細分される。いわゆる粗製土器として捉えられるものである。

ⅣA類　地文として縄文が施されるもの。

ⅣB類　地文として撚糸文が施されるもの。

ⅣC類　外面に縄文が施され、内面には格子状沈線が施されるもの。

第58図はⅠ類とした土器群で、口縁部が「く」字状に外反し、体部上半に膨らみをもつ器形を有すると思われる。口縁部はほとんどが波状口縁を呈している。1～4は、波状口縁に沿って平行沈線文を巡らして帯状の文様帯を形成しているもので、2～4は波頂部に円形文又は刺突文をもっている。5・8～18は体部資料で、文様帯は人組状を呈し、三角形や楕円形の区画内部を磨消するものである。

第59図2～4は、区画文が直線形または三角形状の文様をもつもので、7はやや内反する口縁部で、横位に巡る平行沈線によって無文帯となり、体部は多条沈線文となっている。8・9は区画沈線によって、5・11・12は平行沈線文によって施文されている。6・13は、やや外反する口縁部に沈線を巡らして巾の狭い無文帯をつくりだし、その下には縄文が施文されている。14～27は、沈線文又は平行沈線文と撚糸文がつけられるもので、17～19は沈線の端部が弧状になっている。

第60図1・5～10・18・21・23・24・26・27は、多条沈線文によって施文されたものである。4は波状口縁部の内外面に沈線が巡り、口縁に沿った櫛歯状沈線が施文されている。11・12～22は、区画沈線文によって施文されたもので、20は鋸手状沈線となっている。

第61図は、口縁部から体部にかけて櫛歯状沈線文又は多条沈線文による弧状文・渦文がつけられた一群である。1・3・11・12・15・23は櫛歯状沈線文によるもので、1は「く」字状に強く外反する器形をもっている。13は波状口縁で、内面に稜をもち無文となっている口縁部には弧状の降線がつけられている。16は口縁部に2条の沈線が巡り、その下に多条沈線による弧状文がつけられている。

第62図1～5は口縁突起部で、小さな窓が開けられるか又は盲孔となっている。8・9は、連鎖状隆線が垂下している。18～22・24～29は、口縁に沿った横位の平行沈線文による帯状縄文の一群である。17は「く」字状に外反する口縁部から開扇の狭い沈線が縦位に蛇行しながら垂下している。27は横位平行沈線の端部が折れるものである。

第63図2～5・7・9・11～13・21・22は、多条沈線文によるもの、15は櫛歯状沈線文によって、20は格子状沈線によって施文されている。1・6・17は区画沈線文がつけられている。23～27は体部資料で、前面に撚糸文が施文されている。

第64図は、縄文又は撚糸文が全面に施文される粗製土器の一群である。口縁部の形態としては、4～6・10のようにやや外反する平坦な口縁部を呈するものと、7～9・11～26のようにやや直立気味かやや内反する平坦な口縁部となる。4～6・10は、無文帯となっている口縁部が短く外反するもので、4～6の頸部には横位の撚糸圧痕文が巡らされている。13～26は全面に縄文が施文されているが、13は口縁部が無文帯となっている。7・8・14・18・22は、撚糸文が縦位に施されている。1・2は口縁又は口縁端部に沈線がつけられ、3は肥厚させた口縁部に短沈線がつけられている。

第65図1～7は、外面には縄文が施文され、内面には格子状沈線の施される一群である。内外面の調整は粗く、器厚は他の土器に比べ厚めである。

底　部（第65図－8～15）

8はミニチュア土器の脚部と思われる。10が木葉底のほかは、すべて網代底である。

**円盤状土製品**（第66図）

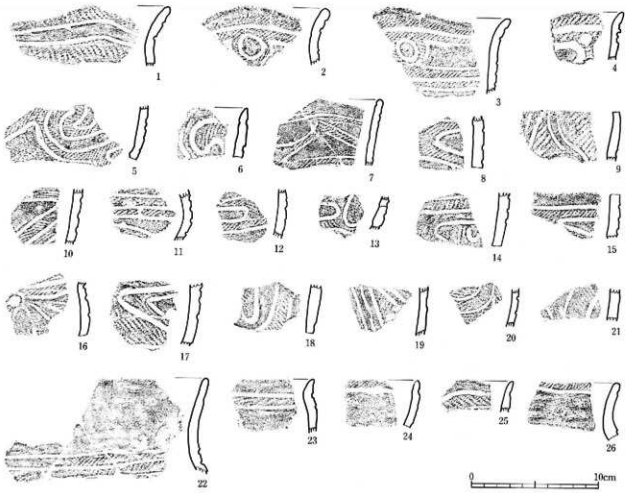
円盤状土製品は、34点出土している。素材となる土器片の周囲を打欠いて整形したもので、円形・楕円形・隅丸方形・不整円形を呈している。整形の方法として、(a)周辺を打欠いたのみのもの、(b)周辺を打欠いたのちに一部を研磨しているもの、(c)周辺を打欠いたのちに周辺の50％以上を研磨しているものがある。

大きさでみると、第66図1～21のような、30～40㎜幅で重さ5～10ｇのグループと、22～34のような、40～70㎜幅で重さ20～40ｇのグループに分けられるが、製作にあたってはある程度の規格性があったことがうかがえる。

**包含層出土土器の編年的位置付けについて**

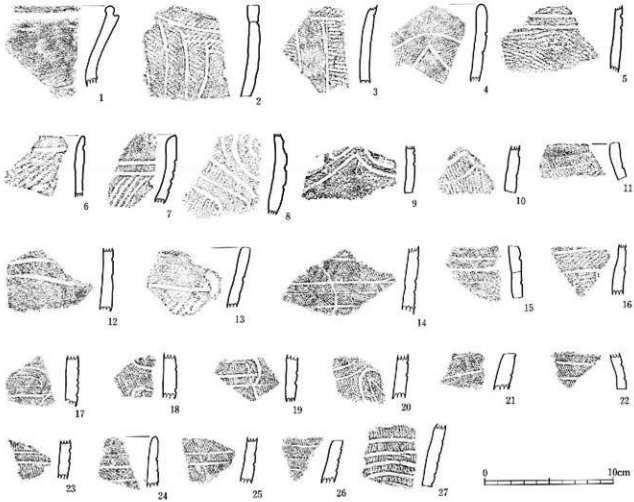
包含層中から出土した土器は、後期前葉～中葉初頭段階に位置付けられるもとの考えられる。宮城県では当該期の型式としては南境式が一般的で、白石市二屋敷遺跡資料によって3段階の変遷が示されている。(加藤他：1984)。県北部の貝塚資料によって宮戸Ⅰb式が提唱されているが、南境式の細分化された型式と考えられている。また県内における当該期の地域的特性として、県南部と県北部とでは異なった特徴をもった土器が分布することが指摘されている。今回の出土遺物をみると、Ⅰ類とした磨消縄文による幾何学文的なモチーフをもつ土器群のうち、第58図2～5のような土器については、頸部に撚糸圧痕をもつ土器などとともに、東北中部～北半に分布し後期前葉に比定される十腰内Ⅰ式に近い文様構成をもっている。またⅢ類とした沈線文によって構成される土器群のうち多条沈線による土器は、関東地方の堀之内式の特徴ともなっているモチーフである。またⅣ類とした内面に格子状沈線をもつ粗製土器群については、堀之内Ⅱ式や十腰内Ⅰ式に伴行するものとされている。

このように野川遺跡の包含層出土土器は数は少ないものの、東北地方北半と関東地方の系譜をもっていることが考えられる。



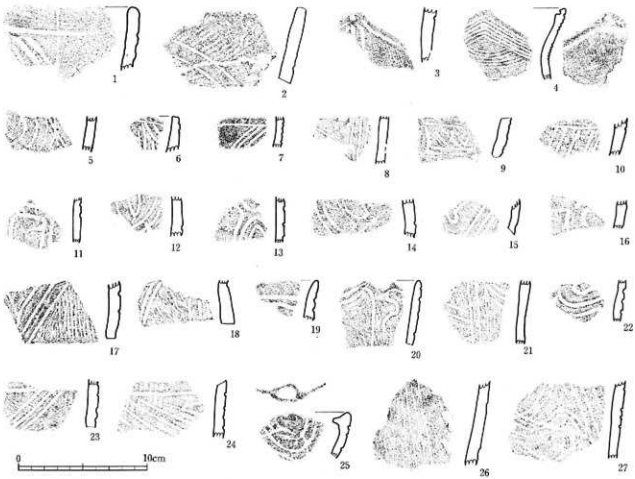

| 図版番号 | 地区 | 層位 | 部位 | 分類 | 文様の特徴 | 備考 | 登録番号 | N.M図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4T | 3層上 | 波状口縁 | I A類 | 撚糸圧文、平行沈線文、縄文（RL） | | A-101 | 26-1 |
| 2 | 4T | 3層上 | 波状口縁 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、刺文、縄文（LR） | | A-116 | 26-2 |
| 3 | 4T | 3層上 | 波状口縁 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、刺文、縄文（LR） | | A-115 | 26-3 |
| 4 | 1T | 2a層 | 口縁部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、爪形文、縄文（LR） | | A-6 | 26-4 |
| 5 | 4T | 3層上 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、縄文（LR） | | A-106 | 26-5 |
| 6 | 5T | 3a層 | 口縁部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、縄文（LR） | 四国に技術伝播の痕跡 | A-209 | 26-6 |
| 7 | 4T | 3層上 | 口縁部 | I A類 | 区画沈線、爪あと、磨消縄文 | 口縁端内面に沈線が巡る | A-108 | 26-7 |
| 8 | 4T | 2層 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、縄文（RL） | | A-248 | 26-8 |
| 9 | 5T | 2a層 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、縄文（LR） | 黒斑に炭化物付着 | A-305 | 26-9 |
| 10 | 4T | 2層下 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線 | 内面炭土製品？ | A-128 | 26-10 |
| 11 | 4T | 3層上 | 頸部 | I A類 | 区画沈線、磨消縄文、爪あと | | A-105 | 26-11 |
| 12 | 4T | 3層上 | 体部 | I A類 | 区画沈線、磨消縄文 | 黒斑に炭化物付着 | A-32 | 26-12 |
| 13 | 4T | 2層上 | 口縁部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線 | 胎土に骨粉を多量に含有 | A-124 | 26-13 |
| 14 | 4T | 2層下 | 体部 | I A類 | 区画沈線、爪あと | 黒斑に炭化物付着 | A-174 | 26-14 |
| 15 | 4T | 3層上 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、施文（LR） | | A-94 | 26-15 |
| 16 | 4T | 3層下 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、沈線、区画沈線 | | A-136 | 26-16 |
| 17 | 4T | 3層上 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、縄文（LR） | 胎土に骨粉を多量に含有 | A-78 | 26-17 |
| 18 | 4T | 2層下 | 体部 | I A類 | 磨消縄文、区画沈線、縄文（LR） | | A-147 | 26-18 |
| 19 | 5T | 2a層 | 体部 | I A類 | 区画沈線、爪あと | | A-262 | 26-19 |
| 20 | 4T | 3層下 | 体部 | I A類 | 撚糸文、区画沈線 | | A-107 | 26-20 |
| 21 | 4T | 3層上 | 体部 | I A類 | 区画沈線、磨消縄文 | 四国的風 | A-61 | 26-21 |
| 22 | 4T | 3層上 | 口縁部 | I A類 | 平行沈線、爪あと（LR） | | A-107 | 26-22 |
| 23 | 表採 | | 口縁部 | I A類 | 平行沈線、爪あと | 断面黒帯・胎土に骨粉を多量に含有 | A-425 | 26-23 |
| 24 | 4T | 2層上 | 口縁部 | I A類 | 爪あと、沈線 | 断面黒帯、胎土に骨粉を多量に含有 | A-123 | 26-24 |
| 25 | 4T | 2層上 | 口縁部 | I A類 | 磨文・（LR）沈線 | | A-125 | 26-25 |
| 26 | 4T | 3層下 | 口縁部 | I A類 | 磨文・（LR）沈線 | | A-137 | 26-26 |

**第58図　包含層出土土器(1)**



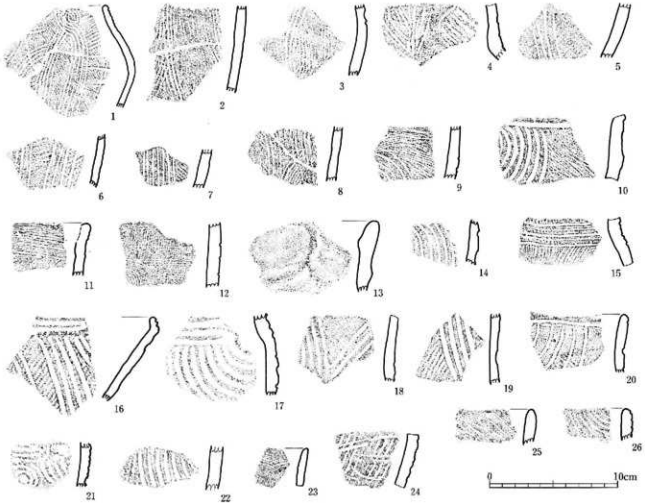

| 図版番号 | 地　区 | 層　位 | 器　形 | 分　類 | 文様の特徴 | 備　考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4T | 2a 層 | 口縁部 | I 類 | 口縁部に沿った沈線 | | A-51 | 27-1 |
| 2 | 4T | 2層上 | 体部 | I B類 | 区画沈線、櫛描縦文、縄文（LR） | | A-54 | 27-2 |
| 3 | 4T | 3層上 | 体部 | I B類 | 区画沈線、櫛描縦文、縄文（RL） | 内面に炭化物付着 | A-63 | 27-3 |
| 4 | 4T | 2層上 | 底部破片 | I B類 | 櫛描縦文、区画沈線 | | A-106 | 27-4 |
| 5 | 4T | 2層上 | 体部 | II類 | 無節縄文（R）平行沈線 | 胎土に粗粒を多量に含む | A-66 | 27-5 |
| 6 | 1T | 2a 層 | 口縁部 | I 類 | 沈線、縄文（LR） | 内面横調 | A-10 | 27-6 |
| 7 | 3T | 3b 層 | 口縁部 | III A類 | 平行沈線文、条虫状縄文、縄文（不明） | | A-297 | 27-7 |
| 8 | 3T | 3b 層 | 底部 | I A類 | 櫛描縦文、沈線区画 | 底面網調、胎土に小粒多い | A-336 | 27-8 |
| 9 | 4T | 2層上 | 体部 | I A類 | 工具痕跡、磨消縄文（不明） | | A-109 | 27-9 |
| 10 | 5T | 2b 層 | 体部 | I 類 | 撚糸文、区画沈線 | 胎土に小粒多い | A-351 | 27-10 |
| 11 | 4T | 2層上 | 口縁部 | II類 | 平行沈線文、撚糸文 | 表裏磨滅 | A-68 | 27-11 |
| 12 | 4T | 3層 | 体部 | I A類 | 沈線、斜縄縄文 | | A-242 | 27-12 |
| 13 | 1T | 2a 層 | 体部 | I 類 | 撚糸（RLR）沈線 | | A-23 | 27-13 |
| 14 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 撚糸文・平行沈線 | | A-65 | 27-14 |
| 15 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 撚糸文・平行沈線 | 表裏磨滅 | A-252 | 27-15 |
| 16 | 4T | 2層上 | 頸部 | II類 | 平行沈線、縄文（不明） | 胎土に粗粒を多量に含む | A-53 | 27-16 |
| 17 | 4T | 2層下 | 体部 | II類 | 平行沈線（単節RL） | | A-59 | 27-17 |
| 18 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 撚糸文（R）沈線 | | A-62 | 27-18 |
| 19 | 4T | 2層上 | 体部 | II類 | 撚糸文（R）平行沈線（区画RLR） | | A-36 | 27-19 |
| 20 | 4T | 2層上 | 体部 | II類 | 撚糸文（R）沈線 | | A-34 | 27-20 |
| 21 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 沈線・撚糸文（R） | | A-129 | 27-21 |
| 22 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 沈線・撚糸文（R） | | A-130 | 27-22 |
| 23 | 4T | 3層上 | 体部 | II類 | 平行沈線、撚糸文（R） | | A-58 | 27-23 |
| 24 | 4T | P1 | 口縁部 | II類 | 平行沈線、撚糸文 | 表裏磨滅 | A-44 | 27-24 |
| 25 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 平行沈線、撚糸文（R） | | A-46 | 27-25 |
| 26 | 4T | P1 | 体部 | II類 | 平行沈線、撚糸文（R） | | A-131 | 27-26 |
| 27 | 4T | 2層上 | 体部 | II類 | 撚糸文（R）沈線 | | A-35 | 27-27 |

**第59図　包含層出土土器(2)**



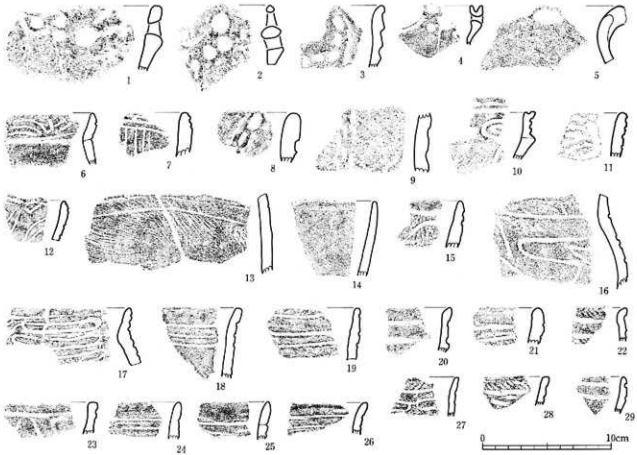

| 図版番号 | 地　区 | 層　位 | 器　位 | 分　類 | 文　様　の　特　徴 | 備　考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4T | 2b 層 | 口縁部 | 諸磯a期 | 沈線、多条沈線文 | 胎土に砂粒を多く含む | A-378 | 28-1 |
| 2 | 4T | 2層上 | 胴部 | 諸磯 | 平行沈線文、縄文（LR）羽状縄文 | 表裏磨滅 | A-67 | 28-2 |
| 3 | 表採 | | 胴部 | 諸磯a期 | 弯孔、沈線 | | A-436 | 28-3 |
| 4 | 4T | 2層上 | 底部近縁 | 諸磯a期 | 多条沈線文、弧孔、縄文（LR） | 内面黒斑に剥突、炭化物 | A-185 | 28-4 |
| 5 | 5T | 2a 層 | 体部 | 諸磯a期 | 多条沈線文、縄下端に沈線 | 表面磨滅 | A-360 | 28-5 |
| 6 | 5T | 2a 層 | 口縁部 | 諸磯a期 | 多条沈線文 | | A-324 | 28-6 |
| 7 | 4T | 2層上 | 体部 | 諸磯a期 | 多条沈線文 | | A-119 | 28-7 |
| 8 | 5, 6T | 2b 層 | 体部 | 諸磯a期 | 撚糸文、沈線文、貫通孔 | 胎土に金雲母含む | A-374 | 28-8 |
| 9 | 4T | 2層上 | 体部 | 諸磯a期 | 区画沈線、短沈線 | | A-58 | 28-9 |
| 10 | 5T | 2a 層 | 体部 | 諸磯a期 | 多条沈線文 | 胎土に砂粒多く含む | A-396 | 28-10 |
| 11 | 5, 6T | 2層上 | 体部 | 諸磯a期 | 区画沈線文、撚糸文 | 表面磨滅 | A-375 | 28-11 |
| 12 | 5T | 2b 層 | 体部 | 1 群 | 区画沈線文、撚糸文 | | A-352 | 28-12 |
| 13 | 5T | 2b 層 | 体部 | 1 群 | 区画沈線文 | 表裏磨滅、胎土に砂粒多い | A-343 | 28-13 |
| 14 | 5T | 2b 層 | 体部 | 1 群 | 区画沈線文 | 表裏磨滅、胎土に砂粒多い | A-344 | 28-14 |
| 15 | 5T | 2b 層 | 体部 | 1 群 | 区画沈線文 | | A-349 | 28-15 |
| 16 | 5T | 2b 層 | 体部 | 1 群 | 区画沈線文、撚糸文、綱文文、区画沈線消 | 表面磨滅 | A-341 | 28-16 |
| 17 | 4T | 2層上 | 体部 | 1 群 | 沈線文、撚糸文（R） | | A-213 | 28-17 |
| 18 | 4T | 2層下 | 体部 | 諸磯a期 | 撚糸文（R）沈線 | | A-149 | 28-18 |
| 19 | 4T | 2層上 | 口縁部 | 1 群 | 沈線 | | A-134 | 28-19 |
| 20 | 5,6T・4A・ | 2a 層 | 胴部近縁 | 諸磯a期 | 単節縄文縦、撚糸文（R） | 2号住小型船形石錘 | A-370 | 28-20 |
| 21 | 5T | 2b 層 | 体部 | 諸磯a期 | 撚糸文、多条沈線文 | 胎土に金雲母多く含む | A-356 | 28-21 |
| 22 | 4T | 2層上 | 体部 | 諸磯 | 区画沈線 | 胎土に砂粒を多く含む | A-89 | 28-22 |
| 23 | 4T | 3層 | 体部 | 諸磯a期 | 沈線文、撚糸文 | | A-251 | 28-23 |
| 24 | 5T | 2b 層 | 体部 | 諸磯a期 | 沈線、縄文（LR）沈線区画 | | A-350 | 28-24 |
| 25 | 4T | 2層上 | 胴部近縁 | 諸磯a期 | 沈線、撚糸文 | 諸磯期に口径の小 | A-194 | 28-25 |
| 26 | 5T | 2b 層 | 体部 | 諸磯a期 | 多条沈線文 | 胎土に滑石多く含む | A-351 | 28-26 |
| 27 | 5T | 3層 | 体部 | 諸磯a期 | 多条沈線文 | 表裏磨滅、表面に黒色粒子及び砂粒多く含む | A-362 | 28-27 |

**第60図　包含層出土土器(3)**



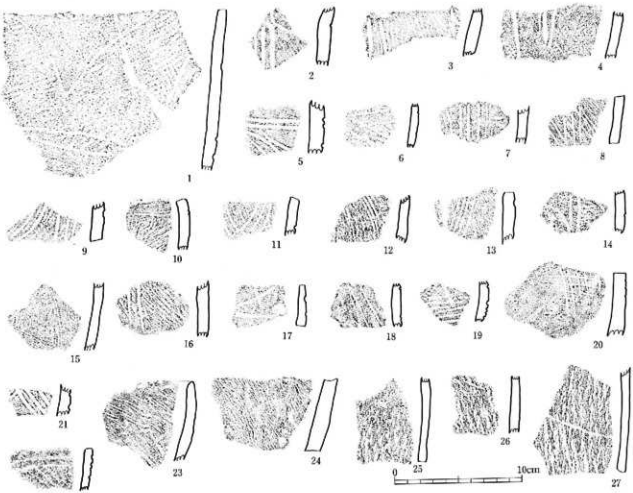

| 遺物番号 | 地　区 | 層　位 | 器　位 | 分　類 | 文様・形態 | 備　考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4T | 2層上 | 検索 | 縄文A類 | 横位状沈線文、縄文（LR） | | A-156 | 29-1 |
| 2 | 4T | 2層上 | 検索 | 縄文A類 | 撚糸文、多条沈線文 | 表面磨滅 | A-232 | 29-2 |
| 3 | 5T | 3b層 | 検索 | 縄文A類 | 多条沈線文、撚糸文（R） | | A-262 | 29-3 |
| 4 | 4T | 2層下 | 検出 | 縄文A類 | 多条沈線文、縄文 | | A-154 | 29-4 |
| 5 | 5T | 2a層 | 検索 | 縄文A類 | 縄文、多条沈線文 | 表裏磨滅、器土に砂粒多く含む | A-2 | 29-5 |
| 6 | 5T | 2b層 | 検索 | 縄文A類 | 多条沈線文、縄文 | 表裏磨滅、器土に砂粒多く含む | A-315 | 29-6 |
| 7 | 4T | 2a層 | 検索 | 縄文A類 | 多条沈線文、撚糸文 | | A-164 | 29-7 |
| 8 | 5T | 2a層 | 検出 | 縄文A類 | 多条沈線文、縄文（LR） | | A-19 | 29-8 |
| 9 | 4T | 3層下 | 検索 | 縄文A類 | 多条沈線文、撚糸文（R） | | A-138 | 29-9 |
| 10 | 4T | 2層上 | 検索 | 縄文A類 | 多条沈線施文、撚糸文（R） | | A-113 | 29-10 |
| 11 | 5T | 2a層 | （1層部 | 縄文B類 | 横撚状沈線文 | | A-309 | 29-11 |
| 12 | 4T | 2層上 | 検索 | 縄文B類 | 撚糸文、横撚状沈線文 | 胎内押捺 | A-81 | 29-12 |
| 13 | 5T | 3b層 | 表採(1層) | | 内外に炭化物着 | | A-225 | 29-13 |
| 14 | 5T | 3b層 | 検索 | 組合類 | 多状沈線文 | 内面磨滅 | A-337 | 29-14 |
| 15 | 4T | 2層上 | 検索 | 組合類 | 撚糸状沈線文 | | A-88 | 29-15 |
| 16 | 5T | 2b層 | （1層部 | 組合類 | 多状沈線文、縄文（LR） | 胎内磨滅 | A-329 | 29-16 |
| 17 | 5T | 2b層 | 検索 | 組合類 | 多状沈線文 | 胎土に砂粒を多く含む | A-255 | 29-17 |
| 18 | 5,6T（4,5トレ） | 2a層 | 検索 | 組合類 | 多状沈線文 | | A-307 | 29-18 |
| 19 | 5T | 2b層 | 検出 | 組合類 | 多状沈線文、縄文（LR） | | A-303 | 29-19 |
| 20 | 4T | 2層上 | 竪穴1埋 | 組合類 | 多状沈線文、撚糸文（R） | 小粒状に縞を呈する | A-184 | 29-20 |
| 21 | 5T | 2a層 | 検索 | 組合類 | 多条沈線縄文、縄側 | 内面に炭化物付着 | A-266 | 29-21 |
| 22 | 5T | 2a層 | 検索 | 組合類 | 多状沈線文、縄文 | | A-264 | 29-22 |
| 23 | 4T | 3層下 | C検索 | 組合類 | 横撚状沈線文 | | A-153 | 29-23 |
| 24 | 4T | 2層上 | 検索 | 組合類 | 沈線、撚糸文（R）押圧 | | A-66 | 29-24 |
| 25 | 5T | 3b層 | 口検出 | 組合類 | 撚糸文（R） | 表裏磨滅 | A-306 | 29-25 |
| 26 | 5T | 2b層 | 口検出 | 組合類 | 多状沈線文 | 内外面磨滅 | A-301 | 29-26 |

第61図　包含層出土土器(4)



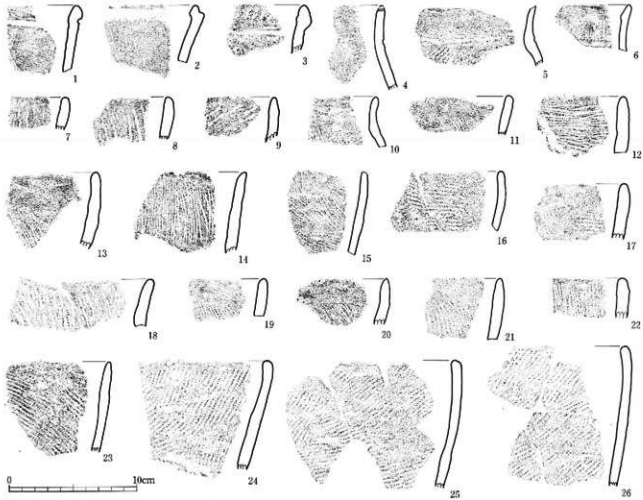

| 遺物番号 | 地区 | 層位 | 組成 | 分類 | 文様の特徴 | 備考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 表採 | | 口縁部 | | 突起は細長く突起がつく。盲孔 | 磨滅、胎土に微粒を多く含む | A-413 | 30-1 |
| 2 | 5,6間ベルト | 2a 層 | 口縁部 | | 横位突帯の下に2列の竪、突起頂部に刻目 | | A-365 | 30-2 |
| 3 | 4T | 2a 層 | 口縁部 | | 突帯につける孔は内外を貫通する | | A-18 | 30-3 |
| 4 | 4T | 2層上 | 口縁部 | | 小突起頂部に刻目、下に2列の竪、口唇部に突線 | | A-305 | 30-4 |
| 5 | 4T | 2層上 | 口縁部 | | 小突起（頂部欠損） | 胎土に微粒を多く含む | A-260 | 30-5 |
| 6 | 4T | 2層上 | 口縁部 | 櫛描 | 沈線 | 胎土に微粒を多く含む | A-281 | 30-6 |
| 7 | 5T | 2a 層 | 口縁部 | 組入櫛 | 多条沈線文 | 表面に炭化物付着 | A-313 | 30-7 |
| 8 | 5T | 2a 層 | 胴部以上 | | 連続刺突列 | | A-218 | 30-8 |
| 9 | 5T | 3層 | 体部 | | 連続刺突列、端下10条がつく | 表面磨滅、胎土に石粒が多い | A-361 | 30-9 |
| 10 | 表採 | | 口縁部 | | 区画沈線、口唇部に短沈線、縄文（LR） | | A-417 | 30-10 |
| 11 | 4T | 3層 | 口縁部 | 櫛描 | 沈線文 | 胎土に砂粒を多く含む | A-289 | 30-11 |
| 12 | 4T | 2層上 | 口縁部 | 櫛描 | 沈線、小突起 | | A-286 | 30-12 |
| 13 | 4T | 2層上 | 体部 | 櫛描 | 平行沈線文、貝殻文（3D）一部を磨滅 | | A-212 | 30-13 |
| 14 | 4T | 3層上 | 胴部以上 | 櫛描 | 沈線 | 内外面共に丁寧な磨 | A-180 | 30-14 |
| 15 | 5T | 2a 層 | 口縁部 | 櫛描 | 沈線、横条文（L） | | A-407 | 30-15 |
| 16 | 4T | 2層下 | 体部 | 櫛描 | 沈線 | 表面磨滅 | A-175 | 30-16 |
| 17 | 4T | 2層上 | 口縁部 | 羽状 | 沈線（横位円）、縄文、蛇行して垂下する沈線文 | | A-196 | 30-17 |
| 18 | 4T | 2層上 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文、貝殻文（3D） | | A-137 | 30-18 |
| 19 | 5T | 2a 層 | 口縁部 | 羽状 | 沈線文 | | A-322 | 30-19 |
| 20 | 5T | 3層 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文 | 表面磨滅 | A-332 | 30-20 |
| 21 | 4T | 2層下 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文 | | A-144 | 30-21 |
| 22 | 4T | 2層上 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文、縄文（RL） | | A-204 | 30-22 |
| 23 | 表採 | | 口縁部 | 羽状 | 沈線 | 表面磨滅 | A-418 | 30-23 |
| 24 | 4T | 3層上 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文 | | A-187 | 30-24 |
| 25 | 4T | 3層上 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文 | | A-192 | 30-25 |
| 26 | 4T | 2層下 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線 | | A-139 | 30-26 |
| 27 | 4T | 2層下 | 口縁部 | 羽状 | 区画沈線、横与区画九重沈、縄文（LR） | | A-140 | 30-27 |
| 28 | 1T | 2a 層 | 胴部以上 | 羽状 | 縄文（LR）施文 | | A-13 | 30-28 |
| 29 | 4T | 3層上 | 口縁部 | 羽状 | 平行沈線文、垂糸文（3C） | | A-201 | 30-29 |

**第62図　包含層出土土器(5)**



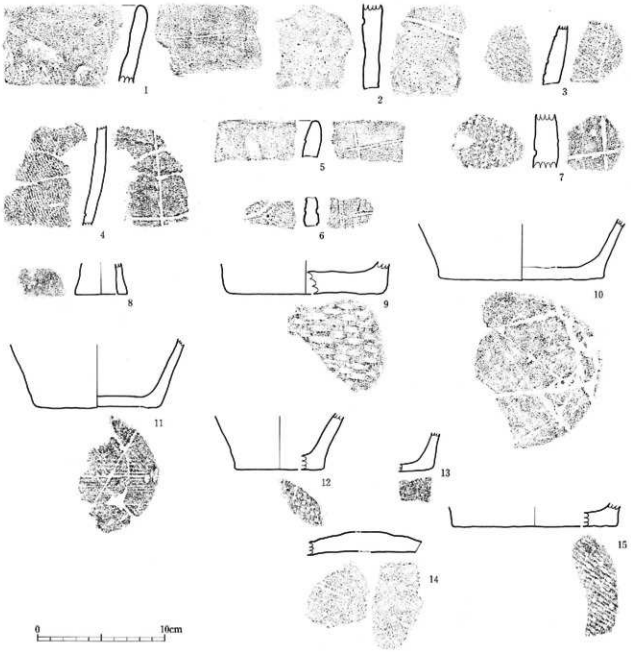

| 図版番号 | 地区 | 層位 | 種位 | 分類 | 文様の特徴 | 備考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1T | | 鉢形 | 1C類 | 沈線文、磨消縄文 | 表面炭化 | A-408 | 31-1 |
| 2 | 4T | 2層下 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文、格子文 | | A-230 | 31-2 |
| 3 | 5T | 3層 | 鉢形 | 3A類 | 沈線、格子文（R） | | A-360 | 31-3 |
| 4 | 4T | 3層下 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文、縄文（RL） | 押圧整施 | A-96 | 31-4 |
| 5 | 5T | 3b層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文 | | A-333 | 31-5 |
| 6 | 5T | 3b層 | 鉢形 | 1C類 | 沈線文縄文 | 表面炭化 | A-335 | 31-6 |
| 7 | 5T | 2a層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文 | | A-270 | 31-7 |
| 8 | 5T | 2a層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文、格条文（R） | | A-321 | 31-8 |
| 9 | 5T | 2b層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文、縄文 | | A-347 | 31-9 |
| 10 | 4T | 3層上 | 鉢形 | 3B類 | 沈線、格条文 | | A-214 | 31-10 |
| 11 | 4T | 2b層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文、格条文（R） | 表面炭化 | A-386 | 31-11 |
| 12 | 4T | 2層上 | 鉢形 | 3A類 | 格条文、多条沈線文 | | A-225 | 31-12 |
| 13 | 5T | 2b層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文 | | A-290 | 31-13 |
| 14 | 5,5T ベルト | 2a層 | 鉢形 | 3B類 | 沈線 | | A-389 | 31-14 |
| 15 | 4T | 3層下 | 鉢形 | 3B類 | 櫛歯状条沈線文、格条文（R） | | A-179 | 31-15 |
| 16 | 4T | 3層 | 鉢形 | 3A類 | 沈線、格条文（L） | | A-246 | 31-16 |
| 17 | 4T | 2層下 | 鉢形 | 1C類 | 沈線、縄文（RL） | 内外面研磨 | A-148 | 31-17 |
| 18 | 5,5T ベルト | 2a層 | 鉢形 | | 格条文（R）押圧 | 内外面研磨 | A-368 | 31-18 |
| 19 | 5T | 3層 | 鉢形 | | 円心縄文、沈線 | | A-261 | 31-19 |
| 20 | 5T | 3b層 | 鉢形 | 3B類 | 格子状沈線 | 基土に砂粒を多く含む | A-291 | 31-20 |
| 21 | 4T | 3層上 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線風文、格条文 | | A-52 | 31-21 |
| 22 | 5T | 2a層 | 鉢形 | 3A類 | 多条沈線文 | 内外面研磨 | A-310 | 31-22 |
| 23 | 5T | 2a層 | 口縁部 | IVB類 | 格条文（R） | | A-317 | 31-23 |
| 24 | 5T | 3a層 | 鉢形 | IVB類 | 格条文（R） | | A-316 | 31-24 |
| 25 | 4T | 3層下 | 鉢形 | IVB類 | 格条文 | 押圧整施 | A-218 | 31-25 |
| 26 | 4T | 3層下 | 鉢形 | IVB類 | 格条文（L） | 同一個体 | A-219 | 31-26 |
| 27 | 4T | 3層下 | 鉢形 | IVB類 | 格条文 | | A-217 | 31-27 |

**第63図　包含層出土土器(4)**



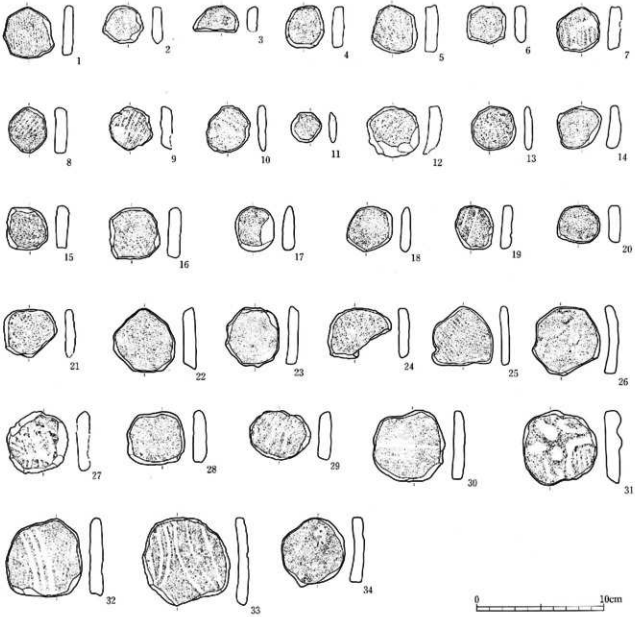

| 図版番号 | 地　区 | 層　位 | 器　位 | 分　類 | 文様の特徴 | 備　考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 3T | 2b 層 | 口縁部 | | 縄胎文、内面に指 | 内外面共に丁寧な調 | A-304 | 32-1 |
| 2 | 4T | 3層上 | 胴部以下 | | 口縁端部に刻目、内面に指 | | A-305 | 32-2 |
| 3 | 4T | 3層上 | 口縁部 | | 口縁部突帯、頸部無 | 表裏磨滅 | A-306 | 32-3 |
| 4 | 4T | 2層上 | 口縁部 | IVB-a 類 | 竹管横描き沈線文、撚糸文 | | A-49 | 32-4 |
| 5 | 4T | 2層上 | 胴部 | IVA-a 類 | 竹管描き沈線文、縄文 | | A-42 | 32-5 |
| 6 | 5～6T ベルト | 2a 層 | 口縁部 | 深鉢 | 撚糸、内面に指 | | A-371 | 32-6 |
| 7 | 4T | 3層下 | 口縁部 | IVB-b 類 | 竹条文（擬似） | 表裏共化粧粗雲 | A-143 | 32-7 |
| 8 | 4T | 3層下 | 表裏に縄 | IVB-b 類 | 竹条文（擬似）（上） | | A-142 | 32-8 |
| 9 | 3T | 2b 層 | 口縁部 | IVB-a 類 | （折り）縄文 | 内面磨滅 | A-296 | 32-9 |
| 10 | 4T | 2層 | 口縁部 | IVB-a 類 | 竹条文（擬似） | | A-190 | 32-10 |
| 11 | 4T | 2層上 | 波状口縁 | IVA-a 類 | 竹管文、縄文 | 表裏磨滅 | A-194 | 32-11 |
| 12 | 4T | 3層上 | 口縁部 | IVB-b 類 | 竹条文（擬似）（原） | | A-307 | 32-12 |
| 13 | 3T | 2a 層 | 口縁部 | IVB-a 類 | 竹条文（原） | | A-270 | 32-13 |
| 14 | 4T | 2層上 | 口縁部 | IVB-b 類 | 竹条文（原） | | A-271 | 32-14 |
| 15 | 4T | 2層上 | 体部 | IVB-b 類 | 竹条文（原） | 内面炭化物付着 | A-156 | 32-15 |
| 16 | 4T | 2層上 | 口縁部 | IVA-b 類 | 縄文（LR） | | A-107 | 32-16 |
| 17 | 3T | 2b 層 | 口縁部 | IVA-b 類 | 縄文（条痕下） | 表裏磨滅 | A-298 | 32-17 |
| 18 | 3T | 2b 層 | 波状口縁 | IVB-b 類 | 竹条文（擬似）（原） | | A-345 | 32-18 |
| 19 | 3T | 2a 層 | 口縁部 | IVB-b 類 | 竹条文（原） | | A-280 | 32-19 |
| 20 | 4T | 2層上 | 波状口縁 | IVB-a 類 | 竹条文 | | A-183 | 32-20 |
| 21 | 5～6T ベルト | 2a 層 | 波状口縁 | IVA-a 類 | 縄文 | 表裏磨滅 | A-364 | 32-21 |
| 22 | 4T | 2層上 | 口縁部 | IVB-b 類 | 竹条文（擬似）（原） | | A-191 | 32-22 |
| 23 | 4T | 2層下 | 口縁部 | IVB-b 類 | 竹条文 | 表裏磨滅 | A-141 | 32-23 |
| 24 | 4T | 3層 | 口縁部 | IVA-b 類 | 縄文（LR） | 内面丁寧な調 | A-320 | 32-24 |
| 25 | 4T | 2層 | 口縁部 | IVA-b 類 | 縄文（LR） | 〃　　完一個体 | A-277 | 32-25 |
| 26 | 4T | 2層 | 口縁部 | IVA-b 類 | 縄文（LR） | 〃 | A-238 | 32-26 |

**第64図　包含層出土土器(7)**




| 図版番号 | 地区 | 層位 | 部位 | 分類 | 文様の特徴 | 備考 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 3T | 2b 層 | 口縁部 | IVC 式 | (外面) 櫛描 (内側) 格子状沈線 | 粘土に砂粒を多く含む | A-130 | 33-1 |
| 2 | 3T | 2b 層 | 体部 | IVC 式 | (外面) 櫛描 (内側) 沈線文 | 粘土に砂粒を多く含む | A-294 | 33-2 |
| 3 | 6T | 2b 層 | 底部 | IVC 式 | (外面) 櫛描 (内側) 沈線文 | | A-363 | 33-3 |
| 4 | 4T | 3層上 | 体部 | IVC 式 | (外面) 撚糸文 (L) (内面) 格子状沈線文 | 粘土に砂粒を多く含む | A-108 | 33-4 |
| 5 | 4T | 3層下 | 口縁部 | IVC 式 | (外面) 櫛描 (内面) 格子状沈線文 | | A-145 | 33-5 |
| 6 | 4T | 2層下 | 体部 | IVC 式 | (外面) 撚糸文 (R)、沈線文 (内側) 格子状沈線文 | | A-135 | 33-6 |
| 7 | 3T | 2b 層 | 体部 | IVC 式 | (外面) 縄文 (RLR) (内側) 格子状沈線文 | 粘土に砂粒を多く含む | A-288 | 33-7 |
| 8 | 表採 | | 胴部 | | 撚糸文 | ミニチュア土器？ | A-421 | 33-8 |
| 9 | 5T | 7a 層 | 底部 | | 胴代底 | | A-285 | 33-9 |
| 10 | 4T | 3層上 | 底部 | | 木葉底、体部下半斜糸文 (L) | | A-132 | 33-10 |
| 11 | 3T | 2層 | 底部 | | 沈線？ | | A-89 | 33-11 |
| 12 | 4T | 2層上 | 底部 | | 胴代底 | | A-93 | 33-12 |
| 13 | 2T | 2層直 | 底部 | | 撚糸文 (縄) | | A-29 | 33-13 |
| 14 | 4T | 2層 | 底部 | | 比較了 底 | | A-137 | 33-14 |
| 15 | 4T | 3層上 | 底部 | | 胴代底 | | A-95 | 33-15 |

**第65図 包含層出土土器(8)**




| 図版番号 | 地　区 | 層　位 | 長径(mm) | 短径(mm) | 厚さ(mm) | 重さ(g) | 整　形 | 登録番号 | 写真図版番号 | 図版番号 | 地　区 | 層　位 | 長径(mm) | 短径(mm) | 厚さ(mm) | 重さ(g) | 整　形 | 登録番号 | 写真図版番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4T | 2層上 | 39.7 | 36.4 | 8.3 | 13.7 | b | B-6 | 34-1 | 18 | 5T | 2b層 | 37.9 | 34.1 | 7.8 | 10.4 | c | B-21 | 34-18 |
| 2 | 4T | 2層上 | 39.0 | 31.5 | 7.3 | 7.7 | c | B-7 | 34-2 | 19 | 6T | 2層 | 34.1 | 29.7 | 7.6 | 8.9 | c | B-22 | 34-19 |
| 3 | 4T | 2層下 | (39.1) | 34.9 | 7.8 | 8.8 | c | B-8 | 34-3 | 20 | 6T | 2b層 | 29.8 | 22.7 | 9.4 | 10.0 | b | B-29 | 34-20 |
| 4 | 4T | 2a層 | 33.1 | 30.8 | 8.9 | 10.6 | a | B-2 | 34-4 | 21 | 5T | 2b層 | 38.4 | 42.0 | 8.2 | 11.3 | b | B-18 | 34-21 |
| 5 | 5T | 2a層 | 39.3 | 35.1 | 9.8 | 13.7 | a | B-13 | 34-5 | 22 | 5T | 2b層 | 50.1 | 48.0 | 9.3 | 23.5 | c | B-16 | 34-22 |
| 6 | 5T | 2a層 | 39.1 | 35.3 | 8.3 | 9.6 | b | B-9 | 34-6 | 23 | 5T | 2b層 | 47.7 | 43.9 | 8.1 | 18.8 | a | B-15 | 34-23 |
| 7 | 5-6間ベルト | 2b層 | 32.9 | 34.4 | 9.3 | 11.9 | b | B-27 | 34-7 | 24 | 撹乱中 | | 40.6 | 47.5 | 8.6 | 15.3 | c | B-31 | 34-24 |
| 8 | 4T | 2層上 | 35.8 | 29.7 | 8.8 | 10.5 | c | B-4 | 34-8 | 25 | 1T | 2a層 | 46.1 | 47.6 | 9.5 | 12.1 | c | B-1 | 34-25 |
| 9 | 2T | 2層 | 36.8 | 33.4 | 7.9 | 9.5 | c | B-3 | 34-9 | 26 | 5T | 2b層 | 54.0 | 54.0 | 8.7 | 24.5 | a | B-19 | 34-26 |
| 10 | 7T間 | 2層 | 36.7 | 32.4 | 6.5 | 8.0 | c | B-33 | 34-10 | 27 | 5T | 2a層 | 51.0 | 48.8 | 10.2 | 27.7 | a | B-12 | 34-27 |
| 11 | 5T | 2a層 | 34.7 | 31.9 | 6.2 | 8.4 | c | B-11 | 34-11 | 28 | 5T | 2b層 | 42.1 | 46.0 | 10.9 | 23.0 | c | B-17 | 34-28 |
| 12 | 5T | 2a層 | 40.7 | 39.3 | 10.4 | 16.1 | b | B-5 | 34-12 | 29 | 5T | 2b層 | 38.6 | 46.2 | 9.9 | 20.4 | c | B-20 | 34-29 |
| 13 | 5T | 2b層 | 34.5 | 31.4 | 8.7 | 8.1 | c | B-32 | 34-13 | 30 | 5T | 2b層 | 59.4 | 56.3 | 8.5 | 31.6 | c | B-23 | 34-30 |
| 14 | 5T | 2a層 | 32.6 | 35.1 | 10.9 | 11.4 | b | B-10 | 34-14 | 31 | 6T | 2b層 | 39.1 | 58.6 | 14.1 | 47.4 | c | B-30 | 34-31 |
| 15 | 5T | 2b層 | 33.1 | 32.3 | 8.4 | 11.5 | b | B-24 | 34-15 | 32 | 5T | 2b層 | 60.5 | 59.3 | 10.4 | 43.1 | a | B-26 | 34-32 |
| 16 | 5-6間ベルト | 2b層 | 40.4 | 38.7 | 10.3 | 20.4 | c | B-28 | 34-16 | 33 | 5T | 2b層 | 67.4 | 60.1 | 9.9 | 46.3 | a | B-25 | 34-33 |
| 17 | 4T | 撹乱～盛土 | 34.2 | 30.1 | 9.3 | 10.5 | b | B-31 | 34-17 | 34 | 5T | 2a層 | 54.5 | 50.2 | 9.9 | 24.5 | c | B-14 | 34-34 |

**第66図　包含層出土円盤状土製品**

②包含層出土石器

遺物包含層及び表面採集遺物として、石鏃・石錐・石匙・スクレイパーなどの剥片石器、磨石・磨凹石・石皿などの礫石器、有溝石製品などが出土している。これらの石器の所属時期については、共伴している土器からみて後期前葉～中葉初頭のものと考えられる。

『剥片石器』

石　鏃　（第67図A-26・A-46／第69図A-74・A-53）　A-26・A-46は凹基無茎鏃で、直線的な側辺をもち基部にU字状　の深い抉りが入る。A-74は平基無茎鏃で、左側辺を欠いているが基部近くでやや外湾する側辺をもっている。A-53は基部の一部を欠損しているが有茎鏃で、やや外湾する側辺をもっている。A-46の腹面の一部に素材面が残っている以外は、いずれも表裏全面に加工が施されている。

石　錐　（第67図A-11）　基部と太くて短い尖端部の境が明瞭で、基部にも丁寧な調整が施されている。尖端部に摩滅痕はみられない。

石　匙　（第67図A-10）　先端部が平坦幅広で、両側辺に刃部をもつ二側縁構成となっている。両側辺から抉りを入れることにより作出されたつまみ部があまり明瞭ではない。

スクレイパー　スクレイパー・エッジを有する石器。形態及び特徴により2群に分けられた。

Ⅰ　群　（第67図A-17・A-14／第68図A-20／第69図A-47）

二次加工が全周に及び、素材の形態を大きく変化させ、刃部以外にも一定の形態的なまとまりを指向する石器。A-14は裏面にはほとんど調整がされず、背面側の両側辺から入れられた加工によって先端部を作出している。A-47の裏面は平坦でほとんど調整がされず、刃部は背面の周辺に急角度に調整されている。

Ⅱ　群　（第67図A-30・A-82）

素材の形態をあまり変化させずに、部分的な二次加工によって刃部を作り出す石器で、1～2側辺に加工が集中している。

不定形石器　（第67図A-81／第68図A-21・A-9／第69図A-54・A-83）

剥片を素材とした、二次加工や使用痕跡のみられる石器で、定形石器の分類に含まれないものを不定形石器とした。A-83はピエス・エスキーユの可能性がある。

石核（コア）（第67図A-1・A-2／第68図A-56）　剥片剥離作業の行われた残核である。

『礫石器』

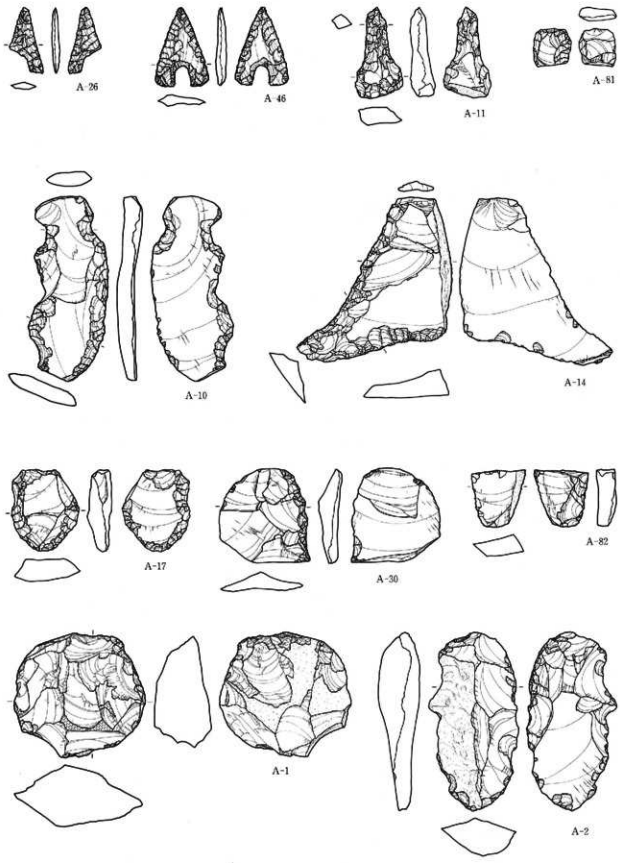
磨　石　（第70図B-2）　欠損品で、両面に使用痕跡（磨面）がみとめられる。

磨凹石　（第70図B-1・B-3・B-4）　B-1・B-3は、使用痕跡としての磨面と凹部が同一面にあり、両面にみとめられる。B-4は、使用痕跡としての磨面は片面のみにあり、凹部は両面にみとめられる。

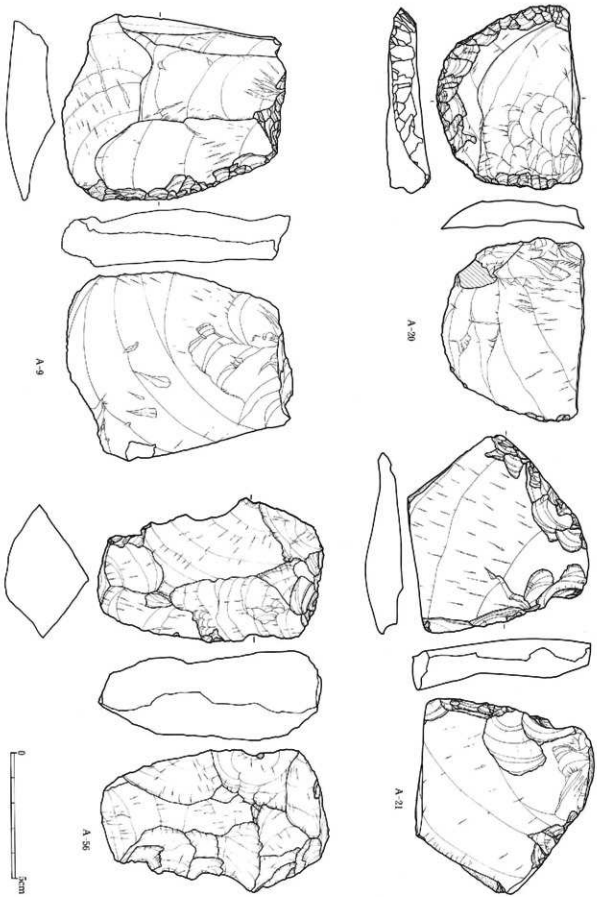
石　皿　（第70図B-6）　欠損品であるが、平面形は楕円形を呈するものと考えられる。凹部は浅いが皿状である。

『石製品』

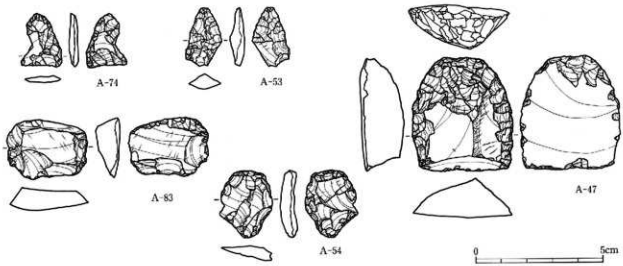
有溝石製品　（第70図B-5）　軟質の砂岩質の石材を用いており、長軸にたいして直交または右傾する2条の磨溝をもっている。平面形は不整な三角形状を呈しており、断面形は扁平で、下面及び左側面・下端側は割れ面となっている。溝の断面形は、幅広のほうはゆるく半円状の弧をえがいており、幅の狭いほうはV字形に観察される。幅広の溝は底面に細い溝が交差してみられ、太さの異なるものを一つの溝で繰り返し研磨した結果と考えられる。大きさ・重さ・形態などからみて、手持ちで何らかの加工物を研磨した、いわゆる「有溝砥石」と考えたい。




第67図　包含層出土石器 (1)




第68図　包含層出土石器 (2)

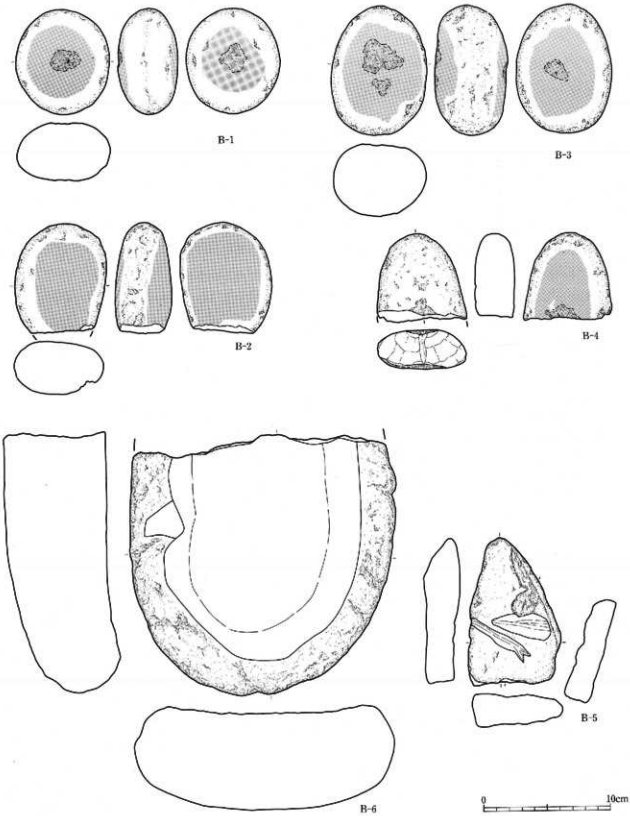



第69図　表面採集石器

| 図版番号 | 登録番号 | 出土地点 | 層位 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 厚(mm) | 重量(g) | 石材 | 写真図版番号 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第67図 | A-28 | 6トレンチ | 2b層 | 石鏃 | 25.2 | 11.3 | 3.2 | 5.7 | 頁岩 | 写真35 | 基部欠 |
| 第67図 | A-46 | 5～6トレンチ | 2層 | 石鏃 | 30.7 | 20.8 | 3.5 | 1.8 | 頁岩 | 写真35 | |
| 第67図 | A-51 | 4トレンチ | 2層上部 | 石鏃 | 35.8 | 18.6 | 7.8 | 4.2 | 頁岩 | 写真35 | 基部に自然面残す |
| 第67図 | A-61 | 1、2トレンチ | | 不定形石器 | 14.4 | 14.5 | 4.0 | 1.4 | 頁岩 | 写真35 | |
| 第67図 | A-10 | 4トレンチ | 3層上面 | 石錐 | 72.4 | 20.4 | 6.8 | 19.1 | 頁岩 | 写真35 | |
| 第67図 | A-14 | 5トレンチ | 2b層 | スクレイパー | 67.9 | 62.9 | 8.8 | 39.4 | 頁岩 | 写真35 | 右側辺自然面残す |
| 第67図 | A-17 | 5トレンチ | 2b層 | スクレイパー | 53.3 | 38.8 | 6.2 | 8.8 | 珪化木 | 写真35 | |
| 第67図 | A-30 | 6トレンチ | 2a 層 | スクレイパー | 37.6 | 36.1 | 8.5 | 9.5 | 頁岩 | 写真35 | |
| 第67図 | A-62 | 1～2トレンチ | | スクレイパー | 22.3 | 29.1 | 7.0 | 4.3 | 頁岩 | 写真35 | 右側辺自然面残す |
| 第67図 | A-1 | 1トレンチ | | コア | 48.9 | 51.9 | 25.4 | 62.9 | 頁岩 | 写真35 | |
| 第67図 | A-2 | 4トレンチ | 3層上面 | コア | 70.4 | 36.1 | 15.2 | 32.9 | 頁岩 | 写真36 | 背面に自然面残す |
| 第68図 | A-20 | 6トレンチ | 2b層 | スクレイパー | 36.1 | 72.1 | 11.6 | 34.4 | | 写真36 | |
| 第68図 | A-21 | 5トレンチ | 2a 層 | 不定形石器 | 79.1 | 82.5 | 15.2 | 85.8 | | 写真36 | |
| 第68図 | A-5 | 4トレンチ | 3層 | 不定形石器 | 87.7 | 75.3 | 15.2 | 156.0 | | 写真36 | |
| 第68図 | A-58 | 5トレンチ | 2b 層 | コア | 69.3 | 56.5 | 34.2 | 145.7 | | 写真36 | |
| 第68図 | A-24 | 表採 | | 剥器 | 21.9 | 56.4 | 3.5 | 1.0 | 頁岩 | 写真37 | 右縁加工 |
| 第68図 | A-45 | 表採 | | 石錐 | 23.3 | 13.9 | 5.6 | 1.3 | | 写真37 | 基部欠 |
| 第68図 | A-85 | 表採 | | ミュス・エスキュ | 23.6 | 31.7 | 6.3 | 7.6 | 黒曜 | 写真37 | |
| 第68図 | A-84 | 表採 | | 不定形石器 | 26.7 | 30.6 | 6.9 | 3.1 | 頁岩 | 写真37 | |
| 第68図 | A-47 | 表採 | | エンドスクレイパー | 48.4 | 39.3 | 16.6 | 32.3 | 頁岩 | 写真37 | |
| 第70図 | B-1 | 表採 | | 剥片石 | 82.3 | 74.2 | 46.9 | 218.9 | | 写真37 | |
| 第70図 | B-3 | 3トレンチ | 3a 層 | 剥片石 | 122.4 | 75.6 | 56.4 | 634.3 | | 写真37 | |
| 第70図 | B-2 | 表採 | | 磨 石 | 88.6 | 71.2 | 42.5 | 379.2 | | 写真37 | |
| 第70図 | B-4 | 4トレンチ | 2層上部 | 剥片石 | 67.2 | 70.0 | 30.6 | 218.3 | | 写真37 | |
| 第70図 | B-6 | 4トレンチ | 2層上部 | 石 皿 | 260.0 | 70.6 | 80.0 | - | | 写真37 | |
| 第70図 | B-5 | 4トレンチ | 2層上部 | 石錘か礫器 | 116.5 | 73.7 | 27.9 | 234.4 | | 写真37 | |

## 蒲沢山遺跡出土石器（第72図）

| 図版番号 | 登録番号 | 出土地点 | 層位 | 器種 | 長(mm) | 幅(mm) | 厚(mm) | 重量(g) | 石材 | 写真図版番号 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第71図 | K-8 | 10トレ | | 片刃石斧 | 106.6 | 57.6 | 23.2 | 401.2 | | 写真39 | |
| 第71図 | K-3 | 7住S-4 | | スクレイパー | 54.6 | 35.6 | 12.4 | 32.9 | 頁岩 | 写真39 | |
| 第71図 | K-1 | L区 | 表採 | 局部磨製石斧 | 96.5 | 59.8 | 24.6 | 291.6 | | 写真39 | |
| 第71図 | K-7 | 7住S-1 | | 剥片 | 107.9 | 98.8 | 32.7 | 362.9 | 頁岩 | 写真38 | 4-1 |
| 第72図 | K-6 | 7住S-2 | | 剥片 | 140.2 | 99.7 | 43.5 | 480.3 | 頁岩 | 写真38 | 4-2 接合資料 |
| 第72図 | K-5 | 7住S-2 | | 剥片 | 89.7 | 85.8 | 29.3 | 218.2 | 頁岩 | 写真38 | 4-2 |
| 第72図 | K-9 | 7住S-3 | | 剥片 | 105.1 | 86.1 | 21.0 | 253.7 | 頁岩 | 写真38 | 4-4 |
| 第72図 | K-4 | | | 剥片 | 67.2 | 127.0 | 32.5 | 273.0 | 頁岩 | | |




第70図　包含層出土石器 (3)

# VI 分 析

## 宮城県仙台市野川遺跡土坑の縄文草創期層から得られたとされる炭化木片の加速器$^{14}$C 年代

中 村 俊 夫
名古屋大学年代測定資料研究センター

### 1 はじめに

1991 年 8 月 29 日～9 月 27 日に宮城県仙台市青葉区熊ケ根字町地内に所在する野川遺跡で発掘調査が行なわれた（吉岡・工藤 1992）際に、縄文時代草創期の石器や土器片が集中的に出土した層で、土壌資料が採取された。これらの土壌につき、1994 年 9 月に水洗選別が行なわれた際に、炭化木片の細片が得られた。これらの炭化木片は、同じ地層から発掘された縄文草創期の石器や土器片の$^{14}$C 年代を知る手がかりとなるはずである。そこで、これらのわずかな量の炭化木片について、炭素資料の量が小量ですむ加速器質量分析法を用いて$^{14}$C 年代測定を行なった。

隆起線文土器－爪形文土器－多縄文土器という草創期の土器編年の中で、野川遺跡の土器は多縄文系を中心としながらも爪形文もみられる。福島県仙台内前出土の爪形文土器については、住居の埋土の分析から 10,000 年前に近い年代が与えられており、青森県鴨手出土の爪形文土器についても火山灰の検討から 9,000～10,000 年前と想定されている。今回の年代測定によって、当該期の東北における年代が確定できる可能性が期待された。

### 2 炭化木片の採取

縄文時代草創期の石器が集中して出土した第 1 土坑および第 2 土坑（吉岡・工藤 1992）の埋土から得られた 3 点および 1 点、さらに同じく縄文時代草創期の石器や土器片が出土した第 6 トレンチ「ム」区および「ロ」区の基本層 4 層の埋土から得られた 1 点づつの計 6 点の炭化木片について$^{14}$C 年代測定のための処理を行なった。しかしながら、これらの資料のうち、第 2 土坑の資料については炭素量が少なく年代測定ができなかった。

### 3 加速器質量分析法による$^{14}$C 年代測定

生きている生物の体内にある炭素には、ごく微量の放射性炭素（$^{14}$C）が含まれている。$^{14}$C のような放射性同位体は、$\beta$ 線などの放射線を放射して、それぞれ固有の半減期で崩壊し、別の元素に変わる。半減期とは、放射性同位体の個数が半分に減少するまでの時間で、$^{14}$C の場合には、5,730 年である。天然の炭素は、安定で放射性崩壊をしない同位体$^{12}$C と$^{13}$C とで構成されるが、ごくわずか$^{14}$C を含んでいる。それぞれの炭素同位体は、互いによく混合されており、存在の割合は、$^{12}$C が 98.88 %、$^{13}$C が 1.12 %で、$^{14}$C はゼロが 10 個並ぶほどに少ない（$1.2\times10^{-10}$ %）。

放射性同位体$^{14}$C はどこで造られるのか、エネルギーの高い放射線（宇宙線）が宇宙から地球上へと絶え間なく降り注いでいることはよく知られている。これらの宇宙線が直接生物に降り注げば、核弾頭からの放射線と同様に、生物にとってきわめて有害である。しかし、地球の磁場の作用で宇宙線のうちエネルギーの低い成分は跳ね返されるし、さらに厚い地球の大気がおおかたの宇宙線が地上まで達するのを阻んで、地上の生物を保護している。地上の生命を守るこの大気のなかで、$^{14}$Cなどの放射性同位体が生成されている。$^{14}$Cのほか、$^{3}$H、$^{7}$Be、$^{10}$Be、$^{26}$Al、$^{36}$Clなどの放射性同位体が生成されており、宇宙線生成放射性同位体と呼ばれる。計算上は、大気中で 1 年あたり約 10kgもの$^{14}$C が生成されている。しかし、崩壊により減少する量が生産量と釣り合い、安定な炭素である$^{12}$Cや$^{13}$C の個数に対する$^{14}$C の個数の比は、ほとんど時間的変動はない。

大気中で造られる$^{14}$C は、酸素と化合して二酸化炭素として存在する。植物の光合成により、$^{14}$C からできている

二酸化炭素は、$^{12}C$ や $^{13}C$ からできている二酸化炭素と同様にして、ほぼ同じ割合で植物中に取り込まれる。食物の循環により $^{14}C$ は体内にも取り込まれる。生物が生きている間は、絶えず新陳代謝を繰り返すので、生物体内の $^{14}C$ と $^{12}C$（または $^{13}C$）との比はほぼ一定で、大気中二酸化炭素についてのそれらの比と同じである。さらに、大気中の $^{14}C$ と $^{12}C$（または $^{13}C$）との比は、数千年、数万年にわたってそれほど大きくは変動していないと考えられている。ところが、生物が死ぬと、新陳代謝は止まるので、$^{14}C$ の量だけが放射性崩壊によって次第に減少する。そこで人骨化石などについて、$^{14}C$ の残存量を $^{12}C$（または $^{13}C$）の存在量に対する比として測定し、それを定常状態の比と比較することにより、放射性崩壊の原理に基づいて、その人が死んだときの年代を知ることができる。

炭素中に存在する $^{14}C$ の量は、きわめてわずかであり、マイクロ天秤をもってしても測ることはできない。$^{14}C$ の測定法は二つ挙げられる。一つは、$^{14}C$ が崩壊するときに放射される $\beta$ 線を測定する方法である。もう一つは、イオン源を用いて、炭素資料を構成する炭素の原子のレベルまでバラバラに分割して、これを加速し、質量分析により重さの違う $^{12}C$、$^{13}C$、$^{14}C$ を振り分けて、原子を直接計数する方法である。この2番目の方法が、名古屋大学で行なっている加速器質量分析法による $^{14}C$ の測定法である。この方法では、炭素資料に含まれる $^{14}C$ を直接計数する。生きている生物の炭素1mgには約6,000万個の $^{14}C$ 原子が含まれている。6,000万個の $^{14}C$ 原子があっても 半減期が5,730年と長いため、$^{14}C$ の崩壊の個数は1時間あたり0.8個と少なく、放射線計数法では計数を増やして 測定精度を高めることがたいへん困難であるが、直接計数法では1mgの炭素があれば充分な精度で測定できる。

名古屋大学に設置されているタンデトロン加速器質量分析計の特徴としては、まず、分析計に充填する炭素資料の量は1mg程度のごく微量でよいこと、古い年代値が正確に測れること、測定資料が1試料あたり2～3時間と短いことなどがあげられる（中村・中井、1988）。

## 4　炭化木片の調整

炭化木片試料については、中村・中井（1988）の方法に基づいて以下のような処理を行なった。炭化木片の細片を200mlのビーカーに入れ、蒸留水を加えて放置し水になじませる。炭化木片は、最初は浮いているが、次第に 見ずになじんで沈む。そこで、これを超音波洗浄して表面の汚れを取り除いた。次に、試料に付着している可能性のある不純物を化学処理によって取り除いた。まず、1.2規定塩酸で90℃で2時間の処理を2回行い炭酸塩等を溶解除去した。次に、1.2規定水酸化ナトリウム水溶液を用いて90℃で2時間処理してフミン酸などを溶解除去した。このアルカリ処理は、水溶液がほとんど着色しなくなるまで繰り返した。さらに、1.2規定塩酸で90℃で2時間の処理を2回行い、蒸留水でよく洗浄して塩酸分を完全に取り除いたあと乾燥した。これを、パイレックス管に入れ、排気して封管し、500℃で2時間加熱して試料を完全に炭化した。炭化試料をよく乾燥し、その約5mgを銀粉末45mgと混合し、混合物の一部をアルミニウム製の試料台に圧入して、分析計のイオン源の検査試料とした。残りの炭素－銀化合物は、再測定の必要な場合を考慮して保存してある。

## 5　$^{14}C$ 年代測定の結果

上述のようにして調整した固形の炭素資料について、タンデトロン加速器質量分析計を用いて $^{14}C$ 年代測定を行った。タンデトロン分析計では、$^{14}C$ と $^{13}C$ との存在比（$^{14}C$ ／$^{12}C$（＝R））が未知試料（$R_{sample}$）と $^{14}C$ 濃度が既知の標準体（$R_{AD1950}$）とについて交互に繰り返して測定され、$R_{sample}/R_{AD1950}$ 比が得られる（Nakamura et al,1985）。この比から試料の $^{14}C$ 年代値が算出される。$^{14}C$ 濃度の標準体としては、国際的な標準体である NBS-SRM-4990 シュウ酸を用いた。また、$^{14}C$ の半減期としては、国際的な慣例に従って、Libby の半減期5,570年を用いた。$^{14}C$ 年代値は、西暦1950年を遡った年数として与えられる。

測定結果を表1に示す。年代値の誤差は、1標準値（one sigma）で示してある。これは、同様な条件で年代測定

を100回繰り返したと想定したとき、年代値が誤差範囲内に入る割合は68回と予想されることを意味する。

表1には、$^{14}C$年代から暦年代への較正年代を示す。すなわち、樹木年輪を用いた$^{14}C$年代－暦年代較正法(Galib ETH 1.5b(Niklaus,1991))に基づき、$^{14}C$年代値から暦年代への較正を行った。暦年較正値は、暦年代の範囲及び真の年代がその範囲内に入る確立が百分率で示してある。暦年較正の詳細については、中村（1995）を参照頂きたい。

## 6 考察

野川遺跡の出土遺物は、土器の文様および石器の組成から縄文時代草創期に位置づけられている。旧石器時代と草創期の境としては、12,000年前の前後とするのが一般的ではあるが、野川遺跡の出土遺物については土器の文様から10,000年前の前後の年代と推定されている。一方、縄文時代草創期と判断される石器や土器の出土した層から採取された炭化木片の$^{14}C$年代値は、3,160～5,940 y.B.P.と、予想よりずっと若く得られている。今回処理した炭化木片は、しっかりとした幹であったことから、現代炭素による汚染とは考え難い。実際、10,000 y.B.P.の年代の炭素が3,160 y.B.P.の年代値を示すためには、計算上では、10,000 y.B.P.の炭素に現代炭素が約54％も混入する必要があるが、そのような大規模な混入は到底考えられない。

縄文時代草創期の土器や石器が出土した地層の上部には、縄文時代前期～後期の土器が出土する地層が存在したとされることから、土壌試料を採取する際に、上層の地層中にあった炭化木片の細片が、きちんと除去されずに混入したものと考えられる。

今回の$^{14}C$年代測定の結果から示されるように、米粒1個程度の小さな炭化木片でも、加速器質量分析法を用いると、高精度で年代測定が可能である。今後の発掘に際しては、現場で特定の地層を確認して発掘しながら、直接に試料を採取し、これを汚染の無いようにきちんと保存しておき、年代測定に用いることが大切であろう。

表1　仙台市野川遺跡出土炭化木片の$^{14}C$年代測定結果

| 試料番号 | 試料採取地点 | 材料 | $^{14}C$年代値* (y.B.P.,±1σ) | 暦年較正値** BC, AD(1σprobability) | 測定番号 (NUTA-) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第1土坑 | 炭化木片 | 5,940±90 | 4936-4754 BC(90.1%)<br>4746-4721BC( 9.9%) | -3545 |
| 2 | 第1土坑埋土1層 | 炭化木片 | 3,320±70 | 1673-1521 BC(100.0%) | -3550 |
| 3 | 第1土坑埋土1・2層 | 炭化木片 | 3,710±80 | 2199-1958 BC(100.0%) | 3551 |
| 4 | 第2土坑 | 炭化木片 | 測定不可 | | |
| 5 | NO.6トレンチ4層ロ区 | 炭化木片 | 3,730±80 | 2274-2250 BC( 7.8%)<br>2205-2018BC(84.5%)<br>2003-1981BC( 7.7%) | -3552 |
| 6 | NO.6トレンチ4層ム区 | 炭化木片 | 3,160±80 | 1515-1372 BC(81.4%)<br>1354-1315BC(18.6%) | -3553 |

* $^{14}C$の半減期としてLibbyの半減期5,570年を用いた
$^{14}C$の代値（y.B.P.）は西暦1950年から過去へ遡った年数で表す。また、誤差は、1標準偏差（1 σ）を示す。

** $^{14}C$年代から暦年代への較正は、CalibETH1.5b(1991)（スイス、中間エネルギー物理学研究所、ETH、AMS施設で開発された）を用いて行った。$^{14}C$年代－暦年代較正曲線は、Stuiver&Pearson(1993)を用いた。

## 参考文献

中村俊夫・中井信之（1988）「放射性炭素年代測定の基礎－加速器質量分析法に重点をおいて－」地質学論集、29，83-106。

中村俊夫（1995）「加速器質量分析（AMS）法による$^{14}C$年代測定の高精度化および正確度向上の検討」第四紀研究（投稿中）。

吉岡恭平・工藤信一郎（1992）「宮城県仙台市野川遺跡の調査」考古学ジャーナル、349，40-44。

Nakamura,T., Nakai,N., Sakase,T., kimura,M., Ohishi,S., Taniguchi,M., and Yoshioka,S. (1995) Direct detection of radiocarbon using accelerator techniques and its application to age measurements. Jpn.J. Appl. Phys.,24, 1706-1723.

Niklaus, T.,R. (1991) CalibETH 1.5b, Program for calibration of radiocarbon dates. Institure for intermediate energy physics, ETII. Zurich, Switzerland.

Stuiver, M. and Pearson, G.(1993) High-precision bidecadal calibration of radiocarbon time-scale AD1950-6000BC. Radiocarbon, 35,1-34.


# Ⅶ 考 察

## 1．野川遺跡出土土器の編年的位置付けについて

草創期の土器編年についてはいくつか提起されてきたが、その一つに隆起線文系→爪形文系→押圧縄文系→多縄文系という考えがあった（鈴木：1969）。しかし近年の発掘資料の増加によって、複雑な状況が提示されている。 たとえば、爪形文は隆起線文土器や多縄文土器と組み合わされて施文され、爪形文土器群そのものは存在しないという見解もある（大塚：1982）。しかし一方で、青森県鴨平2遺跡（谷口：1982）・岩手県大新町遺跡（千田他：1986他）などのように、爪形文土器を単独で出土する遺跡もある。

宮城県内では現在のところ、当該期の遺跡としては9遺跡が知られている程度であり、出土している土器片も、それぞれ1点ないし数点程度である。しかし岩出山町の座散乱木遺跡からは、爪形文・絡条体圧痕文・表裏縄文土器の出土層の下層から羽状縄文土器が出土しており、色麻町の大原B遺跡からは、口唇部に絡条体圧痕がつけられた微隆起線文土器が出土している（加藤他：1990）。また多賀城市の志引遺跡でも、爪形文土器と微隆起線文土器とが共伴する可能性が報告されている（鎌田：1984）。しかし、資料数が少なく、これまで知られている資料のなかでの編年的位置付けについては難しいものがあったといえる。

今回の野川遺跡の資料には、絡条体圧痕土器、縄文圧痕による土器、縄文圧痕と爪形文が施された土器などがみられ、その構成には各種の施文方法が考えられる。これらの土器群は宮城県内では初めてのものであり、出土数は約30点と少ないものの多様な文様のバリエーションをもっている。しかし、類似した文様・施文方法をもつ遺跡は広範囲に広がっており、しかも比較できる資料も少ないことから、野川遺跡の土器を地域性の面からとらえるよりも、全国的な視点で比較検討することで編年的位置付けを考えてみたい。

当該期の遺跡として野川遺跡に近い内容をもつ遺跡として東北地方では、福島市の仙台内前遺跡（武田：1988）・南諏訪原遺跡（(財)福島市振興公社：1991）、山形県高畠町の日向洞窟（佐々木：1971）・一ノ沢洞窟（加藤：1962）などがあげられる。この中では「ハ」字形爪形文と多縄文土器が伴っている点で、仙台内前遺跡・日向洞窟に近いものと考えられる。「ハ」字形爪形文と多縄文の共伴例としては、埼玉県西谷遺跡（栗原他：1961）・新潟県小瀬ケ沢遺跡（中村：1960）などがあるが、東京都多摩ニュータウンNo426遺跡では隆起線文系土器との共伴例がある（原

川他：1981)。「ハ」字形爪形文については、隆起線文系土器と爪形文系土器をつなぐものとしていわゆる爪形文土器とは別に考えられているが、今後共伴関係をもつ資料が増加することで「ハ」字形爪形文の系譜についてあきらかになってくるものと思われる。

№695のような短縄文圧痕による土器については、新潟県千遍遺跡資料(国学院大学：1982他)に類例があり、№453のように爪形文と押圧縄文が組み合わされて施文されている土器については、新潟県の本ノ木遺跡・小瀬ケ沢遺跡資料に類例が求められるようである（小野・鈴木編：1994)。同じ爪形文＋縄文押圧土器や回転縄文では、埼玉県宮林遺跡資料（宮井他：1985）に類似している。また絡条体圧痕土器は、埼玉県西谷遺跡（柴原他：1961）・水久保遺跡（小林他：1979）資料に近く、西谷遺跡には、口唇部に絡条体圧痕がつけられた土器がある。

№203～205の土器にみられる羽状を呈する文様の施文具としては、刻みを入れた軸による圧痕か、コイル状に巻かれた絡条体の側面圧痕によって施文されたと考えられる。この施文具については、太めの３本撚りによる自縄自巻によって施文されている可能性もある。自縄自巻によるものであれば、静岡県仲道Ａ遺跡資料（渋谷：1986）に近いものと考えられる。自縄自巻による施文について筆者は実見していないが、この資料は、一つひとつの条の端の部分が角張っており、圧痕の深さが一様であることなど、これまで自縄自巻として報告されている資料とは若干の違いがみうけられ、なお検討を要するとと思われる。

野川遺跡の土器を文様構成からみると、２基の土坑を中心とした４ヵ所の遺物集中地点は大きく２つに分けることが出来る。土坑周辺のＮ－３～８区については、短縄文の押圧が羽状を呈する土器が主体となっているが、Ｎ－12～15区については、絡条体の側面圧痕による土器が主体となっている(第６図)。こうした出土状況からみて、絡条体圧痕文による土器群と縄文圧痕による土器群には時間差があるものと考えられる。

遺跡間の比較でいえば、仲道Ａ遺跡や新潟県の室谷洞窟（中村：1964）の資料よりは古手で、本ノ木遺跡・小瀬ケ沢遺跡・宮林遺跡に近いものと考えられる。編年的位置については、隆起線文系土器群以降のある段階に位置付けられるものと考えるが今後の資料の増加をまちたい。

※宮城県内出土の草創期の土器について分類・整理すると下表のようになる。

| | 座散乱木 | 馬場壇Ｂ | 馬場壇Ｃ | 大原Ｂ | 鹿原Ｄ | 小梁川東 | 除 | 志引 | 野川 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 隆起文系 | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 押圧縄文 | | | | | | | | | ○ |
| 絡条体圧痕 | ○ | | ○ | ○ | | | | | ○ |
| 回転縄文 | ○ | | | | | | | | ○ |
| 爪形文 | ○ | | | | | | | ○ | ○ |

※除遺跡で出土している土器は無文土器である。

※これらの遺跡以外に、柴田郡川崎町の下窪遺跡から隆起線文土器が出土しているとの報告がある。「宮城県柴田郡川崎町下窪遺跡出土の隆起線文土器について」宮城史学13号（後藤勝彦：1990）

## 2．遺構と遺物の関連性と遺跡の性格

### (1)遺構と遺物の関連性

①遺物集中地点

第5・第6トレンチ4層上面からの遺物出土状況は、2基の土坑を中心として、土器と石器の分布に4ヵ所のまとまりが認められた。前述のように、各遺物集中地点出土土器の文様構成に違いがみられることから、2つのまとまりに分けることができる。また、剥片について接合関係は認められなかった。

こうした構成の違いについては、2つの遺物集中地点が同時に存在したというよりは、時間差を示している可能性が高いと考えられよう。

②遺物集中地点と土坑

2基の土坑を中心とした遺物の集中が認められ、水洗選別によって検出される微細遺物の数量別分布状況もこれとほぼ重なっている（第55図）。選別された微細遺物のなかには土坑から出土している石器・剥片類と、同一母岩によるものと考えられるものもある。

水洗選別による微細遺物の検出結果から、土坑の周辺で石器製作が行なわれた可能性が高く、土坑の東側では微細遺物の分布が少ないことから、石器製作にはかかわらない場であったと考えられる。また、N－0区から西側の調査区では、土器および石器の出土がほとんどない無遺物空間となっている。

土坑と遺物集中地点との剥片接合関係でみると、土坑間での接合資料が1点（S－20）と、第2土坑とその西側の第4遺物集中地点との折面での接合資料1点（S－61）がある。こうした点からみると土坑と周辺に遺された遺物はほぼ時間を同じくしていることが考えられる。

また選別された微細遺物のなかには、加熱による火はねのある資料がみられ、2基の土坑の間に集中している。

以上のことから、検出された遺物と遺構には密接な関連のあることがわかった。旧石器時代の調査では、こうした遺物集中は一般的に「ブロック」または「ユニット」と呼称されている。その性格については、(a)石器製作作業場、(b)石器製作作業以外の（石器を使用して何らかの作業を行なう）作業場、(c)ゴミ捨て場、(d)居住の場、(e)墳墓、(f)(a)～(e)のいずれかが複合した場、などがあげられている（柳沢：1979）。

野川遺跡についてこれに当てはめてみると、それぞれの間で時間差をもっている可能性もあるが、(a)や(b)といった行為が複合して行なわれた場としての可能性を考えることが出来る。

### (2)土坑出土石器の使用痕分析について

使用痕分析においては、主に光沢・線状痕・すい星状の凹み・微細剥離痕を観察の対象として、モデル化・タイプ分類がおこなわれている。使用痕光沢による石器の機能同定法は、L.H.Keeley によって体系化されたもので、これまで東北大学考古学研究室において、実験研究と使用痕モデル作成といった使用痕研究が続けられ、その結果と遺物との対比という方法で応用されてきている。

使用痕研究の方向としては、梶原・阿子島によって次の点があげられている（1981・1982）。

①石器の型式学的分類が、石器の機能（どこが、どのように、何に対して使われたか）とどのように関連しているかを明らかにする。（Keeley：1980）

②特定の機能と属性（刃角、刃の幅、刃の形、大きさ、重さ etc）の関連を明らかにすることによって、石器製作技術と使用との関係を具体的に把握する。

③遺構や遺物集中地点と石器の機能の関わりを探り、先史時代の具体的な生活の復元をめざす。

④刃部再生（使用による形態変化）の有無とその頻度を明らかにし、石器形態の柔軟性を立証する。

今回、野川遺跡から出土した石器のうち、土坑出土資料を中心とする石器（Tool）及び剥片など次の14点について、東北大学考古学研究室に予備的な顕微鏡観察をお願いしている。

［第１土坑］　№109（第 20 図）・№398・№71・№210・№130・№334

［第２土坑］　№631（第 24 図）・№663（第 23 図）・№649（第 24 図）・№606-b（第 23 図）・№614（第 26 図）・№612（第 23 図）

［第６トレンチ４層］　№195・№682（第 11 図）

その結果、「石器表面の状態には資料によって差があり、またしばしば「斑斑」現象が認められるが、全般に表面変化の程度は軽度であり、『石器の使用痕』（阿子島：1989）の方法による使用痕分析は可能である。」との所見をいただいている。

［№682（第 11 図・写真 20）］　エンドスクレイパー

刃部の摩滅は軽微であり、使用痕光沢（Ｄ１、Ｅ２タイプ）と刃部に直交する線状痕が認められ、骨角・皮などにスクレイパーとして使用した可能性が高い。

［№606-b（第 23 図・写真 13）］　スクレイパー

両側辺の刃部に使用痕光沢（Ｅ２、Ｂタイプ）が認められ、皮や草木に対して用いた可能性が高い。

報告書作成時点では、時間的な制約もあり詳細な分析を行うことはできなかったが、今後別の形で使用痕分析の報告を行いたいと考えている。

**⑶石器の集積と遺跡の性格**

２基の土坑からの石器の一括出土は、意図的な一括貯蔵の痕跡と考えられるが、このような出土状況は、縄文時代草創期における特異な遺物の出土状況とされ、「デポ－Deposit－」と呼称されてきた。これまでデポとして識別された遺跡とそこから出土した遺物は少なく、なかには明確な出土状況を示す図や写真等の資料が残されていない遺跡もある。

野川遺跡の場合、２基の土坑からの石器の出土状況は非常に印象的であった。第１土坑Ｂでは、へら状の石器の上に大型の両面加工石器３点が重ねられた状態で検出され、多量の剥片が出土した。剥片は、中心部のものは水平状態で密着しているが、周辺に向かって斜めになり壁際の剥片はほぼ直立した状態であるなど、樹皮または獣皮など袋状のものに入れられていたようである。一方第２土坑のほうは、第１土坑Ｂの剥片に比べ大型の剥片で構成され、石器（Tool）の完形品９点と大型の剥片が積み重ねられたように出土している。２基の土坑は近接して発見されているが、第１土坑Ｂと第２土坑の剥片に接合関係があったことから、２基の土坑の石器はほぼ時間を同じくして集積されたと思われる。しかし２基の土坑からの石器の出土状況には、構成や内容に微妙な違いが認められ、同じ集積という行為でありながらその性格・成因を別に考えられる可能性をもっている。

当該期のこのような集積行為についてはこれまで多くの論考がだされているが、それらと野川遺跡を比較することで遺跡の性格を考えてみたい。

一般的なデポの形としては、①石槍や石斧といった単一或いは特定器種を主体として、②未製品や完成品などが極めて狭い範囲から集中または折り重なった状態で検出され、③石器製作の痕跡や他の器種をほとんど伴成していない。そして④デポから出土する遺物は、まとめられた石器を単位として材質・製作技術・形態が同一であるという一定の特質がある（栗島：1990）。これまでデポとされてきた遺構を構成している基本的な石器形態は石槍と石斧であり、野川遺跡の場合、これらの石器をもたないことや、①や③の点でこれまでのデポの認識からは外れていると思われる。

野川遺跡の石器のように、石材として日本海側の最上川流域で産する頁岩を主として、地元産の石材を使わない石器群のあり方は、石器を残した集団が一時的（季節的）に訪れた結果かまたは、本来の拠点集落から遠く離れた特殊なキャンプであったことを示し、残された石器は意図的に残していった（貯蔵）可能性があるとの見方がある（梶原：1991）。

集団の一部が居住地を離れ野営をしながら、特定のターゲット（石材）に対して計画的に収集・獲得活動を行なう場合、資源の貯蔵は一般的に行なわれ、その結果特定の場所が繰り返し占地され物資が埋納されている遺跡がある。こうした貯蔵の場は「キャッシュ－Cache－」と呼ばれ、移動する領域の特定の場所におかれ、獲得された資源（石材）は計画的に消費されるという民族考古学による研究にもとづいた考えがある（阿子島：1991）。石器製作が行なわれなかったと考えられる遺跡の場合、再び石器を取りに戻ることを想定して、テリトリーのなかにいくつかのキャッシュとなる場所をおいて石器などの補給場としたことが考えられる。

野川遺跡において、何らかの石器製作に伴う作業が行なわれた可能性については先に述べたとおりである。接合資料は、原石の形状復元が可能なものはなく、いずれの資料も数枚の接合にとどまっている。このことは石器製作あるいは剥片剥離のなかの限られた工程が行なわれたことを示しているものと考えられる。

このような特定の作業工程が行なわれた遺跡としては、群馬県石山遺跡・千葉県南大須賀遺跡・神奈川県寺尾遺跡などが知られている。3遺跡では石槍の未製品を比較的多く含み、調整剥片や砕片類を多く出土している。石材として原石である礫や分割礫、あるいは大型剥片などがみられないことから、両面調製品としてある程度の形態を整えた未製品を搬入して石器を製品に仕上げた結果とされている。すなわち、未製品の仕上げ（製品）を行なったという意味での製作跡としての性格を暗示している（栗島：1990）。

こうした点からみて、野川遺跡の場合も礫や分割礫といった原石あるいは大型剥片を持ち込んで、加工して石器を製作したのではなく、両面加工石器というある程度の形態を整えた未製品として搬入した石器を、製品に仕上げた場として考えることは出来ないだろうか。大型の両面加工石器（円盤状石核）を考えると、原産地において石器としての余分な部分は除去し、半製品に仕上げることによって移動に際しての運搬コストの削減を図ったことが考えられる。

調査範囲が狭く遺跡の性格を語る上で十分な資料があるとはいえないが、野川遺跡の遺物のあり方からは、長期的な居住地というよりは短期的な生活跡と考えられる。石材の分割や剥片の生産・加工といった、石器製作に伴う作業ののち、一定の数量の石器だけが他地域へと持ち出されたのであろう。予備的な観察とはいえ、第2土坑から出土したスクレイパーには、すでに使用されたものも含まれていることが明らかになっている。こうした点からも、残された石器は再び戻ってくることを想定して貯蔵されたものであろう。こうした野川遺跡のあり方からは、デポの場というよりはキャッシュの場として考えることができる。

これまでデポやキャッシュと認識された遺跡の場所・立地としては、拠点となる遺跡から遠く離れた場所、河岸段丘の直上、扇状地の扇端部、平地と丘陵、丘陵と山地といった地形的な変換点に立地する例が多いようである。そうした点からも、季節的に変わる活動の接点区域にこうした遺構が設置されていたと考えられるが、野川遺跡の場合も同様に、奥羽山系から流れでた広瀬川の形成した河岸段丘上に位置している。

遺跡と遺跡群の関係から、縄文時代草創期における宮城県内の遺跡立地をみてみると、県北部の江合川・鳴瀬川水系に位置する座散乱木遺跡・馬場壇遺跡群、県中央部の広瀬川・名取川水系の野川遺跡・下窪遺跡、県南部の白石川・阿武隈川水系の小梁川東遺跡となっている。いずれの水系も源流は分水嶺である奥羽山系にあり、石材供給地である最上川上流域と近接している。石材獲得のための交易ルートとしてみると、その一つの形態として河川沿いに移動しながら複数の河川領域を移動していくことが考えられる。野川遺跡の場合、広瀬川上流に位置しており、北側の七北田川下流部には志引遺跡、南側の名取川流域には下窪遺跡といった草創期の遺跡が分布しており、野川遺跡を含めた交易ルートが考えられる。

前述のとおり、遺物集中地点での土器の文様構成の違いは時間差を表している可能性が高い。遺物構成からみて、2基の土坑に石器を貯蔵したのは縄文による土器をもった集団で、貯蔵行為は土坑間での接合関係や土坑と周辺の調査区との接合関係により、ほぼ同時期に行なわれたものと考えられる。一方胎条体による土器を残した集団は、

再び戻ってきた同一集団か、あるいは先の集団と関係（接触）のあった集団であった可能性がある。

このことから集団間の関係として、石器や石材という「モノ」の交易だけでなく、情報や人の交換という形での交流のあったことを考えることができる。

### 3．蒲沢山遺跡出土石器について【参考資料】

蒲沢山遺跡は、JR 仙山線愛子駅から北へ約 2.5 km、仙台市立大沢中学校の北側に位置していた。調査は区画整理事業に伴う事前調査として実施され、現在は赤坂ニュータウンとなっている。

遺跡は、愛子盆地北側の七北田・国見丘陵の西南端を流れる広瀬川水系の一つである芋沢川の支流赤坂川左岸の丘陵上にある。遺跡内の標高は 140～230 m 程である。野川遺跡からは直線距離にして約 8 km程のところである（第1図）。

1983～84 年にかけて、旧宮城町教育委員会によって発掘調査が行なわれた。調査面積は約 20,000 ㎡ほどである。調査の結果、縄文時代前期初頭の竪穴住居跡２２軒と多数の土坑が発見されるなど、早期末から前期初頭の集落跡であることが明らかになった。

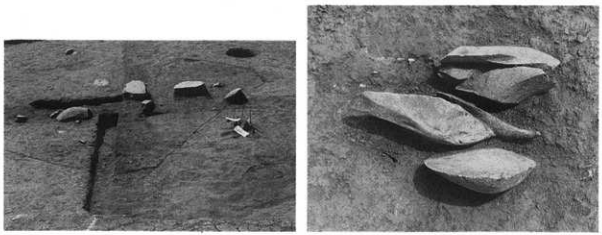
出土した土器としては、早期末の素山Ⅱ式に比定される条痕文土器・表裏縄文土器や船入島下層式、前期初頭の上川名Ⅱ式・大木１式に比定される羽状縄文土器などがある。石器は 600 点以上出土しているが、その中に今回参考資料としてあげた局部磨製石斧・片刃石斧といった、草創期のものと考えられる石器がある。硅質頁岩の大型剝片の接合資料は、第 71 図のとおり、直立した状態で一括出土している。周辺には、15～30 cm大の礫がみられた。この石器に伴う明確な掘りこみは検出されなかった。所属する時期については、土器との共伴関係がみられなかったことから縄文時代早期以前のものとしておきたい。

大型剝片接合資料（K－７・８・９）　打点を左右に移動させて剝片を剝離している。背面に自然面を大きく残す剝離の初期段階のものである。原石個体の形状復元が可能な資料で、かなり大きな礫であったと思われる。調査時周辺には剝片はなく、分割されたうえで持ち込まれたものと考えられる。

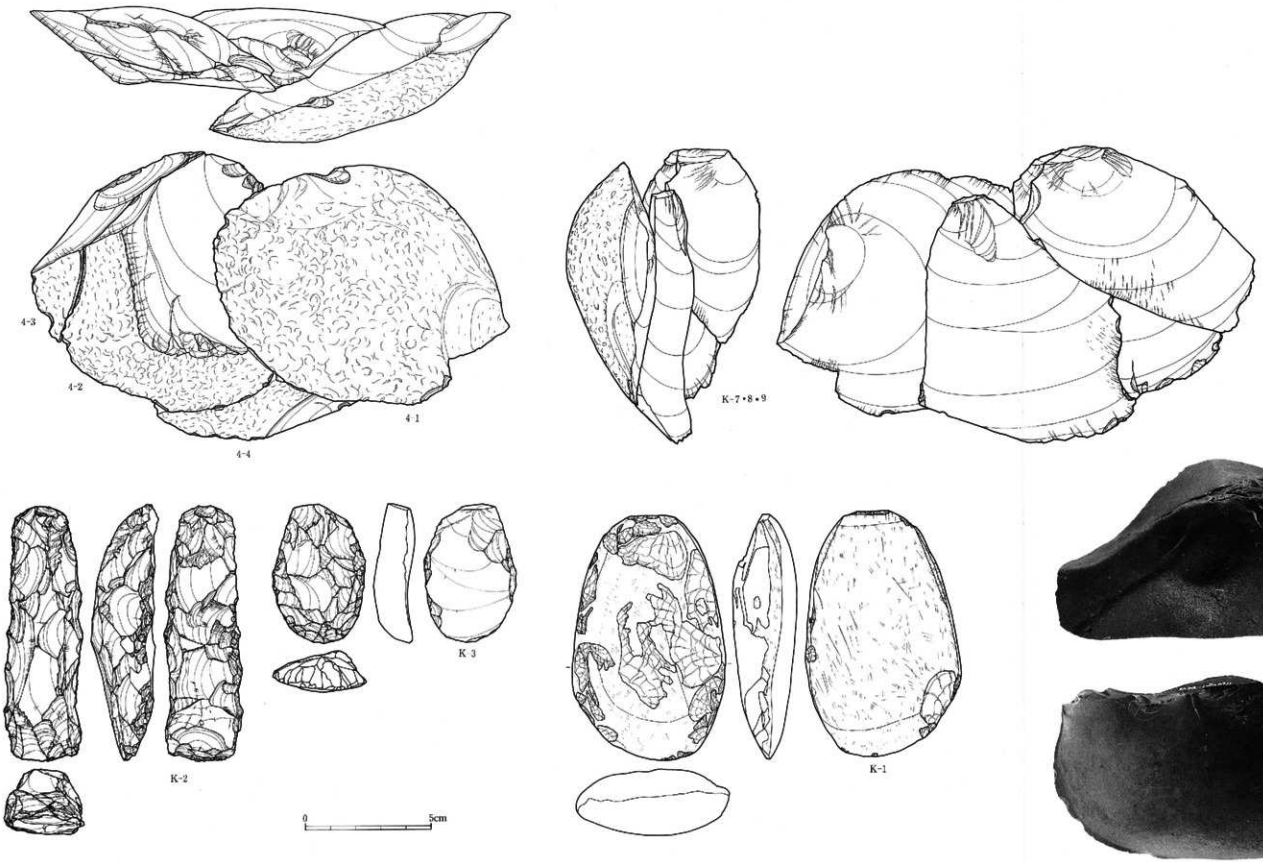
片刃石斧（K－２）　裏面は平坦で、縦断面形は片刃形を呈する。刃部は表裏面ともに基部方向への加工により作り出されている。長さ 100.8 ㎜、幅 27.7 ㎜、厚さ 23.8 ㎜を計る。

エンドスクレイパー（K－３）　基部に打面を残している。刃部は弧状を呈し、急角度に調整されている。裏面はほとんど加工されていない。長さ 55.7 ㎜、幅 36.2 ㎜、厚さ 13.3 ㎜を計る。

局部磨製石斧（K－１）　刃部が丸みをおびた両刃の石斧で、最大幅は刃部近くにある。両側辺は研磨によりわずかに平坦になっている。表面は全体を粗く打欠いたのちにタテ～ナナメ方向に研磨している。裏面は刃部付近を中心にタテ～ナナメ方向に研磨している。長さ 97.2 ㎜、幅 60.3 ㎜、厚さ 24.9 ㎜を計る。



第71図　蒲沢山遺跡剝片接合資料出土状態




第72図　蒲沢山遺跡出土石器

## Ⅷ　まとめと今後の課題

野川遺跡は、仙台市西北部の広瀬川上流の河岸段丘上に位置する縄文時代草創期と後期の遺跡であり、今回の調査区外に当該期の遺構が存在している可能性が高い。今回調査した部分は、遺跡範囲内のほぼ中央部に細長いトレンチを入れた形となっている。この狭長な調査区から、当初予想することも出来なかった草創期の遺構・遺物が確認された。第１土坑Ｂ、第２土坑からの石器の一括出土は、意図的な一括貯蔵の痕跡と考えられるが、いわゆる「デポ－Deposit－」と呼ばれるものよりは、「キャッシュ－Cache－」と呼ばれる様相を示していると考える。

この時期の石器の一括出土は宮城県内では初めての確認例であり、ほぼ同時期の類例としては、福島県福島市の仙台内前遺跡、山形県高畠町口向洞窟遺跡などがあげられる。

大型の両面加工石器は、それ自体が製品（Tool）として用いられたものと、半製品あるいは円盤状石核のひとつと考えられる。同時に出土した多量な剥片の存在からみて、この場所で石器の製作が行なわれた可能性が高い。

今後の課題としては、時間的制約などから行なうことができなかった遺物についての科学的分析があげられる。今回予備的な観察にとどまった石器の使用痕分析についても、石器の形態と機能との関連、遺構や遺物集中地点と石器の機能との関係を探ることで、野川遺跡で行なわれた具体的な作業の復元が可能になると思われる。年代測定についても、今回行なった加速器質量分析法による$^{14}C$年代測定では、予想された年代値を得ることはできなかったが、土器の熱ルミネッセンス分析を行なうことで出土土器の絶対年代を推定し、草創期における野川遺跡の位置付けを考えることができる。また不明な点の多い土器の施文方法についても、レプリカ法によって施文具の復元を行ない、走査型電子顕微鏡で観察することで明らかになるものと思われる。

この他にも、筆者の力不足から十分行なうことの出来なかった遺物についての検討がある。土器の編年的位置付け、両面加工の石器とへら状の石器の問題、多量に出土した剥片の形態的分類と観察、剥片接合資料など詳細な遺物の検討とともに、石器の石材の供給地の特定などによって、遺跡の性格や位置付けがよりはっきりと見えてくるものと思われる。

報告書作成にいたるまで、多くの方々より遺構・遺物についてのご教示をいただいた。私的なことではあるが、野川遺跡は中学時代の私に考古学の世界への窓を開いてくれた思い出の遺跡でもある。調査を担当したものとしてこれからも資料の検討を続け、野川遺跡の姿を明らかにしていきたいと思う。

### 引　用　参　考　文　献


山内清男「日本先史土器の縄文」先史考古学会（1979）

佐々木洋治「山形県における縄文草創期の研究Ⅰ・Ⅱ」山形県立博物館研究報告（1973・1975）

佐々木洋治「隆起線土器」縄文文化の研究３／縄文土器Ⅰ・雄山閣（1982）

日本考古学協会洞穴遺跡調査特別委員会「日本の洞穴遺跡－山形県下の洞穴遺跡－」（1967）

柏倉亮吉・加藤　稔「山形県高畠町火箱岩洞穴の概要」洞穴遺跡調査会会報（1963）

加藤　稔・佐々木洋治「山形県一ノ沢岩陰遺跡」上代文化第31・32号

加藤　稔「東北縄日本における早期縄文土器の編年１」山形史学研究第３号

加藤　稔「山形県口向洞穴における縄文時代初頭の文化」山形県の考古の歴史（1967）

加藤　稔「関東北における隆線文土器」歴史教育（1969）

加藤　稔　「東北日本における中石器文化に関する覚書」東北考古学の諸問題（1976）

白石浩之「縄文時代草創期の爪形文土器の研究とその課題」大和市研究10号（1984）

小林達雄・安斎正洋「縄文時代草創期における同転施文縄文への一視相－埼玉県大里郡岡部町水久保遺跡－」
埼玉県史研究第４号（1979）

佐藤達夫「縄文土器研究の課題－特に草創期前半の編年について－」日本歴史第276号（1971）

小林達雄他（座談会）「縄文土器の起源」国学院雑誌第81巻第11号（1980）
宮下健司「土器の出現と縄文文化の起源（試論）」信濃32－4（1980）
大塚和義「縄文草創期に関する問題点」古代文化20－8・9（1968）
渡辺　誠「日本列島における土器出現の背景をめぐって」古代文化20－8・9（1968）
田中英司「神子柴遺跡におけるデポの認識」考古学研究115（1982）
栗島義明「デポの意義」（財）埼玉県埋蔵文化財調査事業団研究紀要第7号（1990）
工藤利幸「北部北上山地出土の草創期・早期資料」（財）岩手県埋蔵文化財センター紀要V（1985）
柏谷　崇「縄文時代草創期における多縄文系土器の研究」国学院大学考古資料館紀要第7号（1991）
山形真理子「多縄文土器編年に関する一考察」東京大考古学研究室研究紀要第10号（下）（1991）
大塚達朗「隆起線文土器瞥見」東京大考古学研究室研究紀要第10号（下）（1991）
大塚達朗「草創期の土器」縄文土器大観1・小学館（1989）
鎌田俊昭「宮城県における旧石器文化の諸問題」宮城の研究1・清文堂（1974）
稲田孝司編「旧石器時代」日本の美術No188・至文堂（1982）
小林達雄「縄文土器の研究」小学館（1994）
竹岡俊樹「石器研究法」言叢社（1989）
岡村道男「日本旧石器時代史」雄山閣（1990）
中島　宏「埼玉県北部の草創期遺跡群について」土曜考古第3号（1981）
渋谷昌彦「仲道A遺跡出土草創期土器における縄文同転押捺方向の研究」丘陵第12号（1986）
鈴木保彦「草創期の土器型式」縄文文化の研究3／縄文土器1・雄山閣（1982）
羽曳野市遺跡調査会・京都大学文学部考古学研究室編「旧石器のアトリエ」（1995）
宮井他「大林Ⅰ・Ⅱ　宮林　下南原」埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第50集（1985）
神奈川県大和市月見野上野遺跡調査団「月見野上野遺跡第2地点」（1984）
（財）福島市振興公社「南諏訪原遺跡」福島市埋蔵文化財報告書第44集（1991）
武田他「仙台内前遺跡」福島市埋蔵文化財報告書第25集（1988）
磯上・木岡「天光遺跡」福島県埋蔵文化財調査報告書第219集（1989）
芹沢長介編「聖山」東北大学文学部考古学研究会考古学資料集別冊2（1979）
国学院大学考古学研究室「工遺跡1982・1983・1987」国学院大学文学部考古学実習報告第3・5・13集
三宅他「大平山元Ⅰ遺跡」青森県郷土館調査報告書第5集考古2（1979）
春日・相馬「鴨平2遺跡」青森県埋蔵文化財調査報告書第73集（1982）
千田・八木他「大館遺跡群－大新町遺跡・大館町遺跡－」盛岡市教育委員会（1986）
千田・八木他「大館遺跡群－大新町遺跡－」盛岡市教育委員会（1987）
千田・八木他「大館遺跡群－大新町遺跡－」盛岡市教育委員会（1990）
原川・鈴木「多摩ニュータウンNo426遺跡」東京都埋蔵文化財センター調査報告書第1集第分3冊（1981）
神村・新谷「お宮の森裏遺跡」上松町教育委員会・木曽郡町村会（1995）
太山・斎野「富沢遺跡第30次調査報告書第Ⅱ分冊－旧石器時代編－」仙台市文化財調査報告書第160集（1992）
佐藤・吉岡「山口遺跡」仙台市文化財調査報告書第33集（1981）
田中・柳沢「六反田遺跡」仙台市文化財調査報告書第34集（1981）
田中・主浜「山口遺跡Ⅱ」仙台市文化財調査報告書第61集（1984）
佐藤・渡邉「六反田遺跡Ⅲ」仙台市文化財調査報告書第102集（1987）
工藤「仙台市宮城地区大倉遺跡範囲確認調査報告書」仙台市文化財調査報告書第180集（1994）
渡部「伊吉田遺跡」仙台市文化財調査報告書第193集（1995）
宮城町教育委員会「蒲沢山遺跡－遺跡群細分布調査－」宮城町文化財調査報告書第4集（1984）
宮城町誌編纂委員会「宮城町誌－資料編－」（1967）
宮城町誌編纂委員会「宮城町誌－本編－」（1969）
加藤・阿部他「東北自動車道遺跡調査報告書IX－二屋敷遺跡－」宮城県文化財調査報告書第99集（1984）
東北歴史資料館・石器文化談話会「馬場壇A遺跡Ⅰ」東北歴史資料館資料集16（1986）
東北歴史資料館・石器文化談話会「馬場壇A遺跡Ⅱ」東北歴史資料館資料集23（1988）
東北歴史資料館・石器文化談話会「馬場壇A遺跡Ⅲ」東北歴史資料館資料集26（1989）

加藤・山田「吉川市馬場壇B遺跡・色麻町大原B遺跡」東北歴史資料館資料集 29（1990）
石器文化談話会「座散乱木遺跡発掘調査報告書Ⅰ」石器文化談話会誌第1集（1978）
石器文化談話会「座散乱木遺跡発掘調査報告書Ⅱ」石器文化談話会誌第2集（1981）
石器文化談話会「座散乱木遺跡」石器文化談話会編（1983）
鎌田「志引遺跡」多賀城市文化財調査報告書第6集（1984）
鎌田「柏木遺跡B地区」多賀城市文化財調査報告書第36集（1994）
金子昭彦「十腰内Ⅰ式と大洞式における形式としての諸問題」岩手考古学第7号（1995）
東北日本の旧石器文化を語る会「山形県日向洞窟遺跡・西地区」第2回研究会資料（1988）
日本考古学協会「北からの視点」宮城・仙台大会シンポジウム資料集（1991）
堀原考古学研究所編「一万年前を掘る」吉川弘文館（1994）
小野・鈴木編「1993年度日本考古学協会シンポジウム・環日本海地域の十器出現期の様相」雄山閣（1994）
埼玉考古学会「埼玉考古－埼玉考古学会30周年記念シンポジウム資料－」（1986）
縄文文化検討会シンポジウム「東北地方北部の縄文時代中期末葉～後期前半の土器編年について」（1986）
吉岡・工藤「宮城県仙台市野川遺跡の調査」考古学ジャーナル349（1992）
吉岡・工藤「宮城県仙台市野川遺跡の調査」考古学研究39－1（1992）

# 写　真　図　版

写真１　調査区近景（東から）

写真２　第１土坑Ａ検出状況

写真３　第１土坑Ｂ検出状況

写真４　第２土坑石器出土状況

写真５　第２土坑石器出土状況

写真６　第６トレンチ４層面№189出土状況

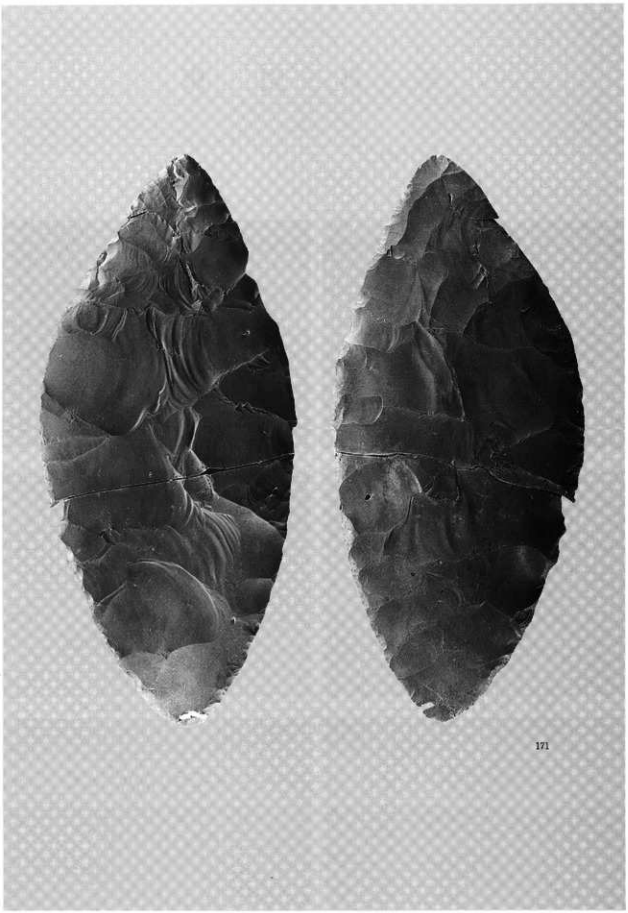



写真7　第1土坑出土石器 (1)　S=2/3

写真8　第1土坑出土石器 (2)　S=2/3

写真9　第1土坑出土石器 (3)　S＝2/3

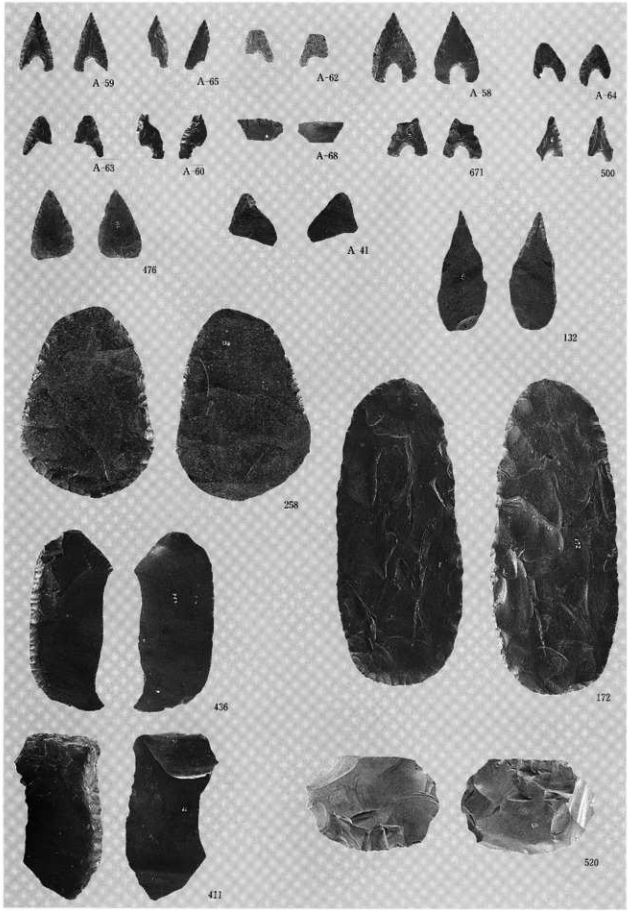



写真10　第1土坑出土石器 (4)　S=2/3

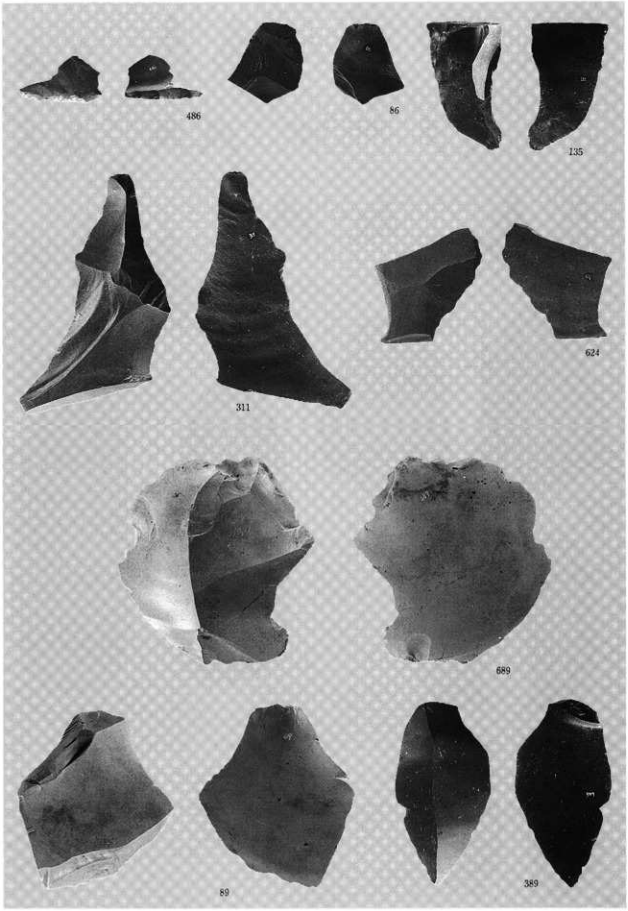



写真11　第1土坑出土石器 (5)　S=2/3

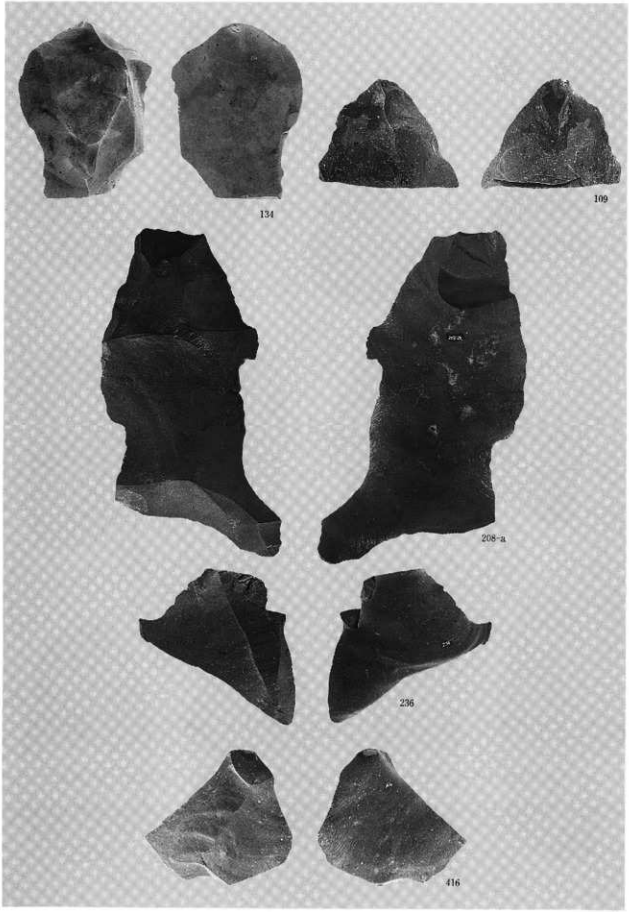



写真12　第1土坑出土石器 (6)　S=2/3

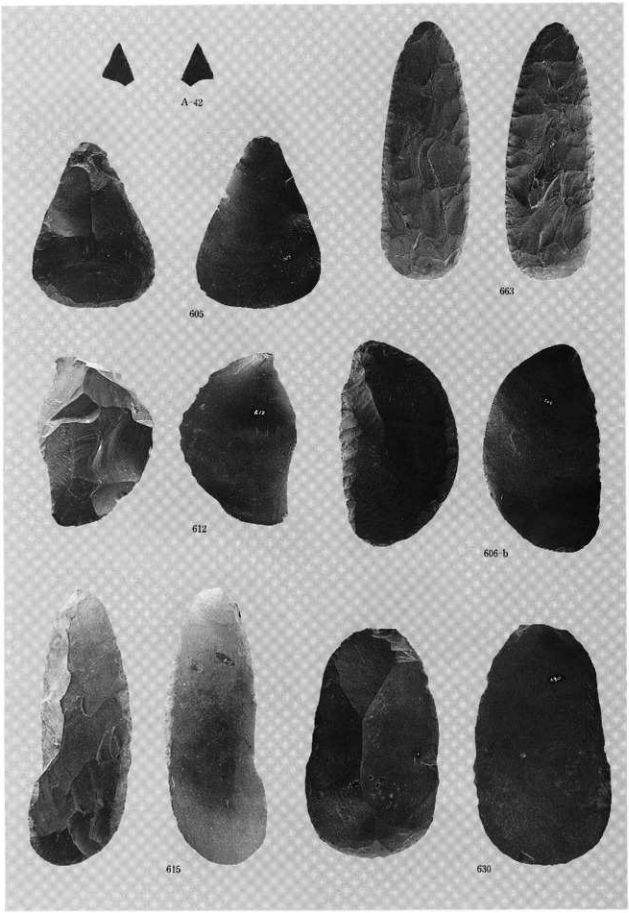



写真13　第２土坑出土石器（1）　S＝2/3

写真14　第２土坑出土石器 (2)　S＝2/3

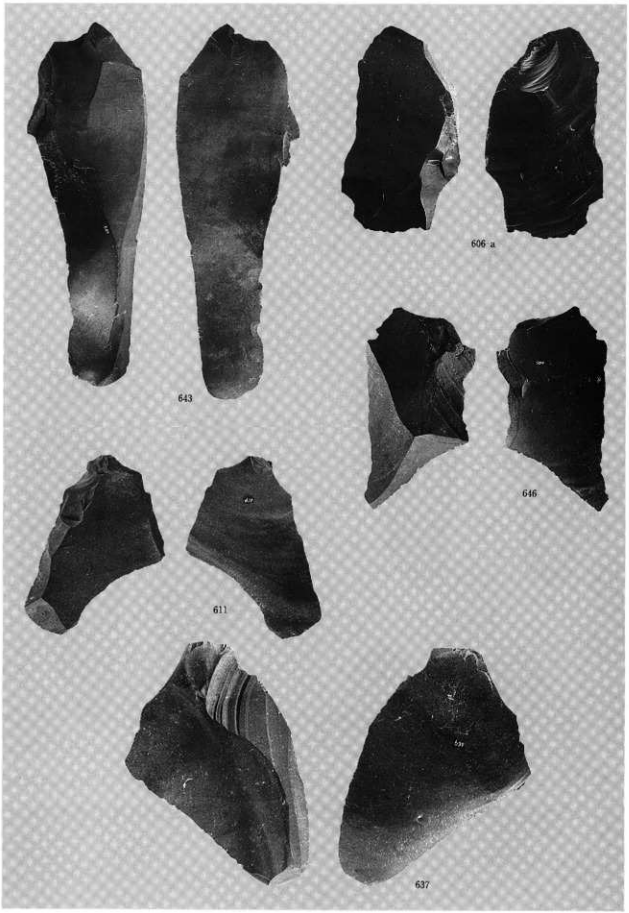



写真15　第2土坑出土石器 (3)　S=2/3

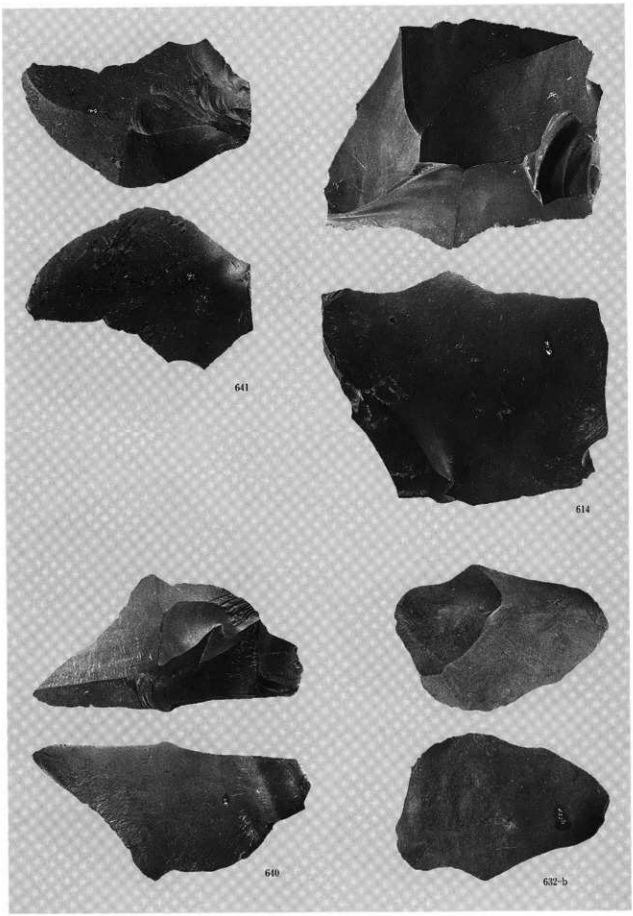



写真16　第２土坑出土石器 (4)　S＝2/3

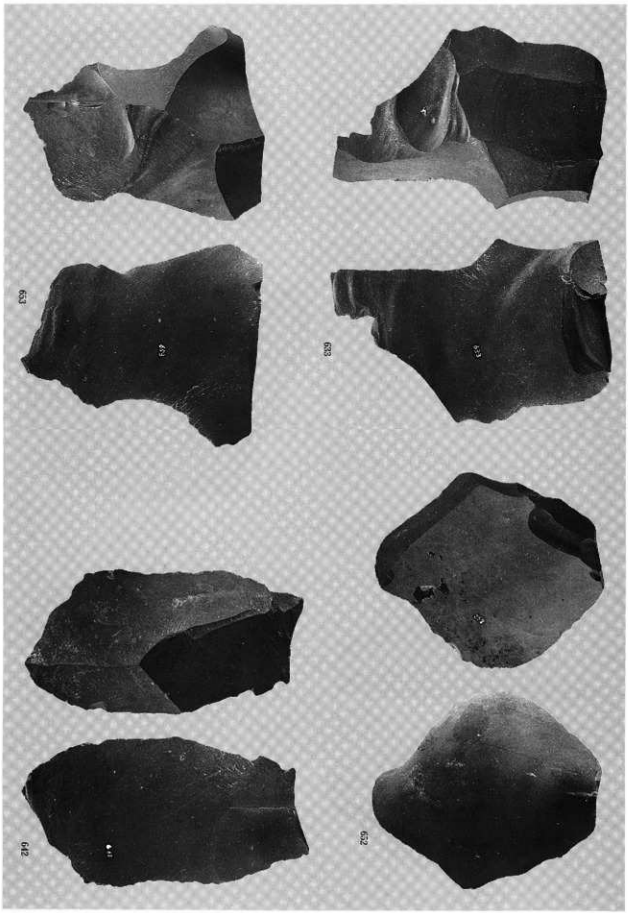



写真17　第2土坑出土石器 (5)　S=2/3

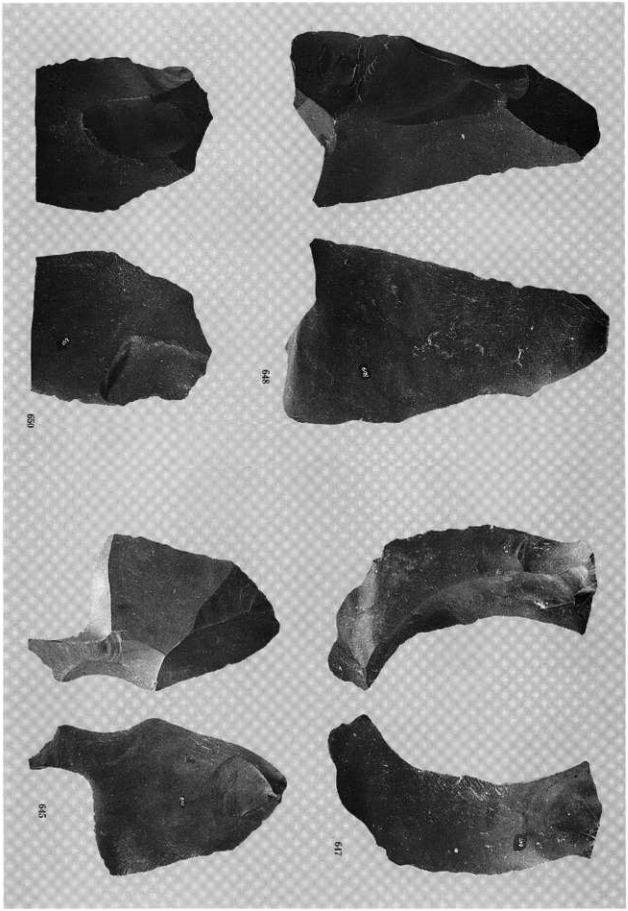



写真18　第２土坑出土石器 (6)　S=2/3

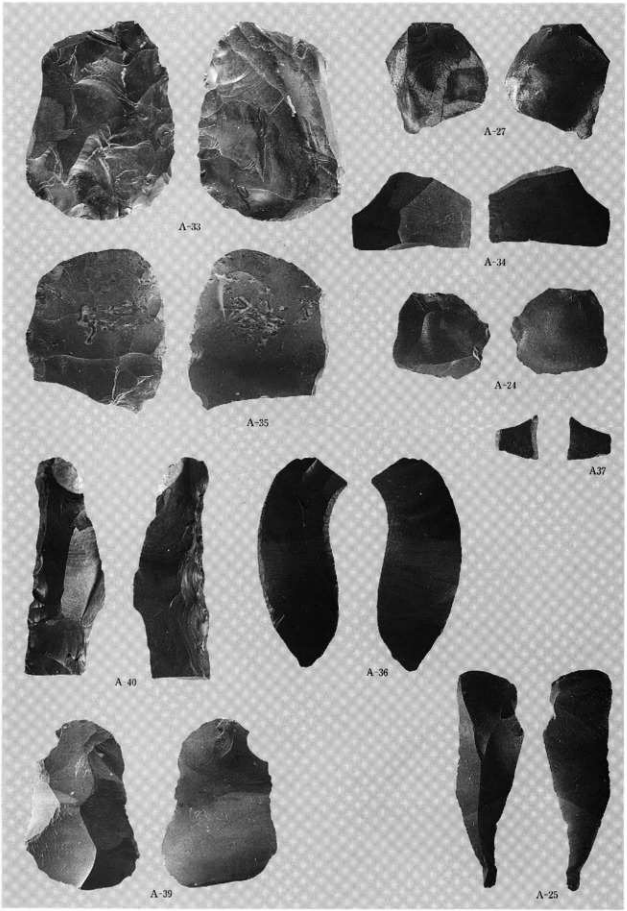



写真19　第６トレンチ３層～４層出土石器 (1)　S＝2/3

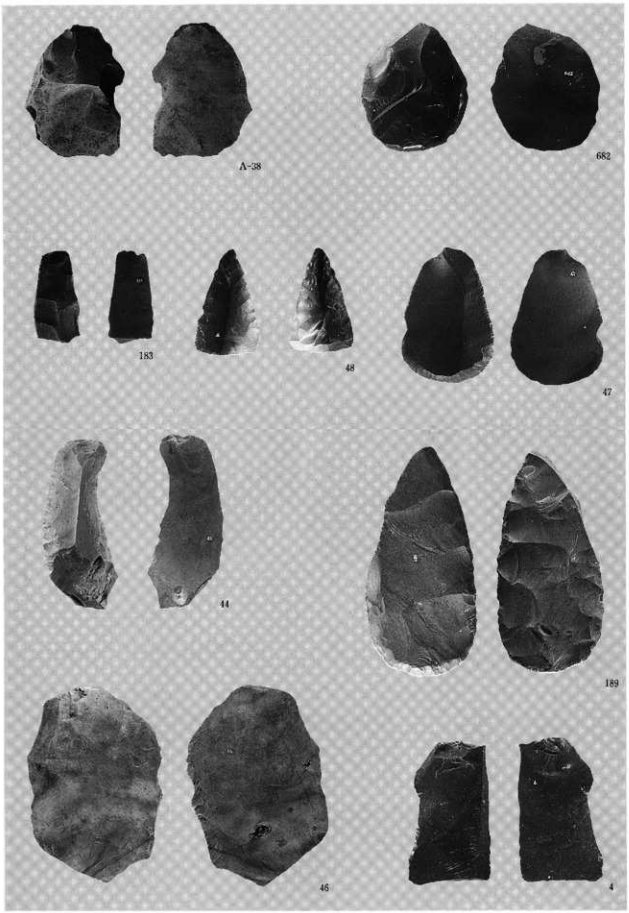



写真20　第6トレンチ3層～4層出土石器 (2)　S=2/3

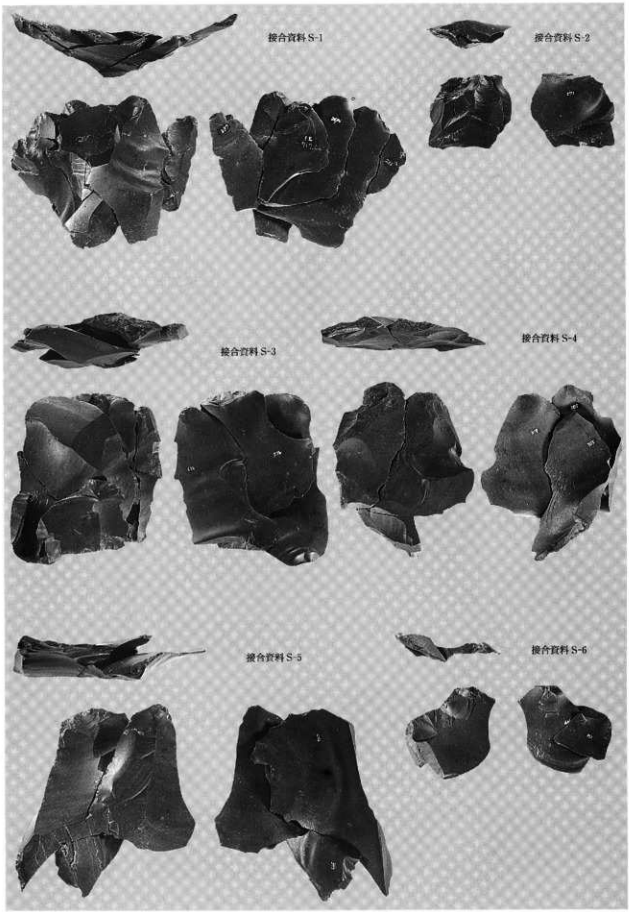



写真21　第１土坑出土石器　接合資料 (1)　S=2/3

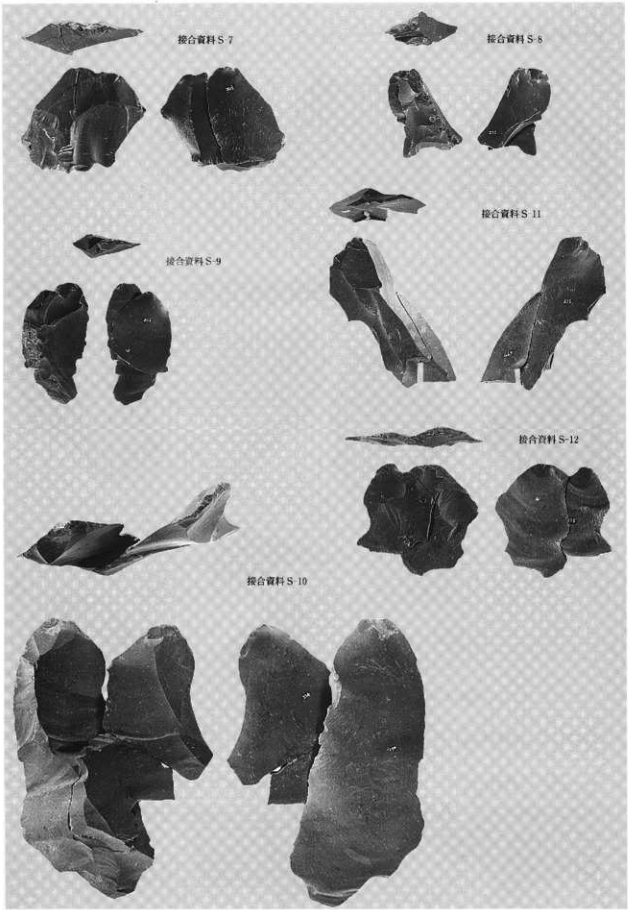



写真22　第1土坑出土石器　接合資料 (2)　S=2/3

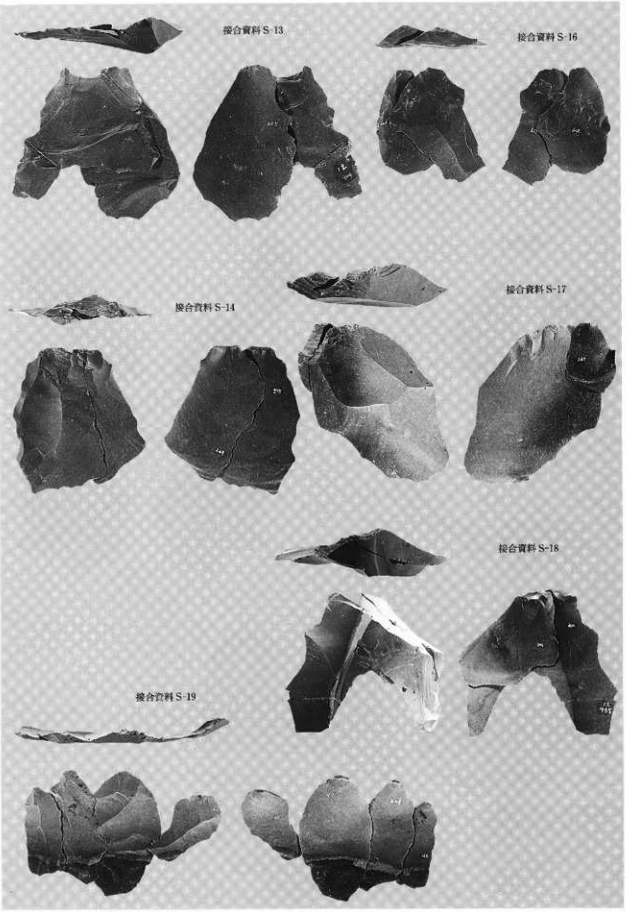



写真23　第１土坑出土石器　接合資料 (3)　S＝2/3

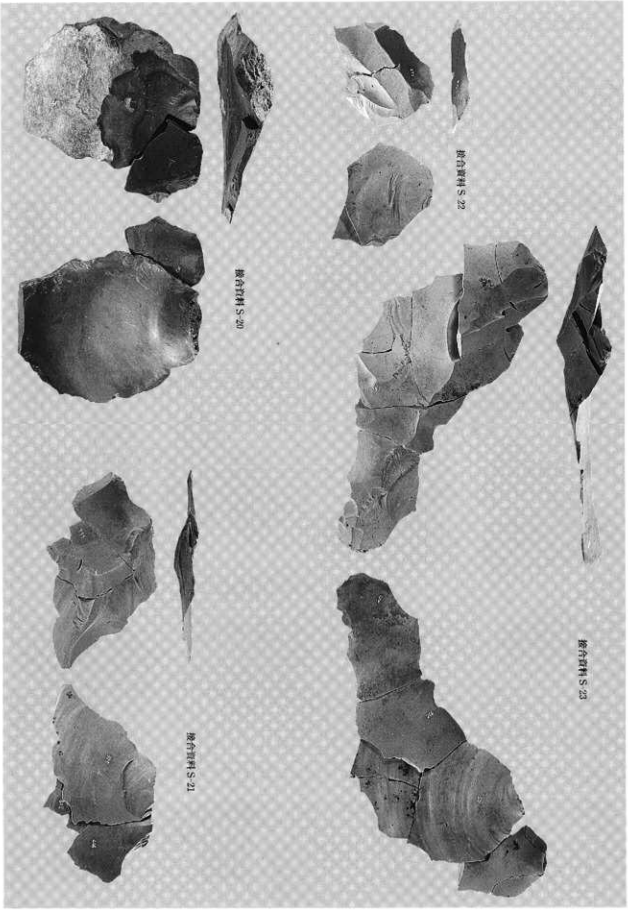



写真24　第1土坑出土石器　接合資料 (4)　S=2/3

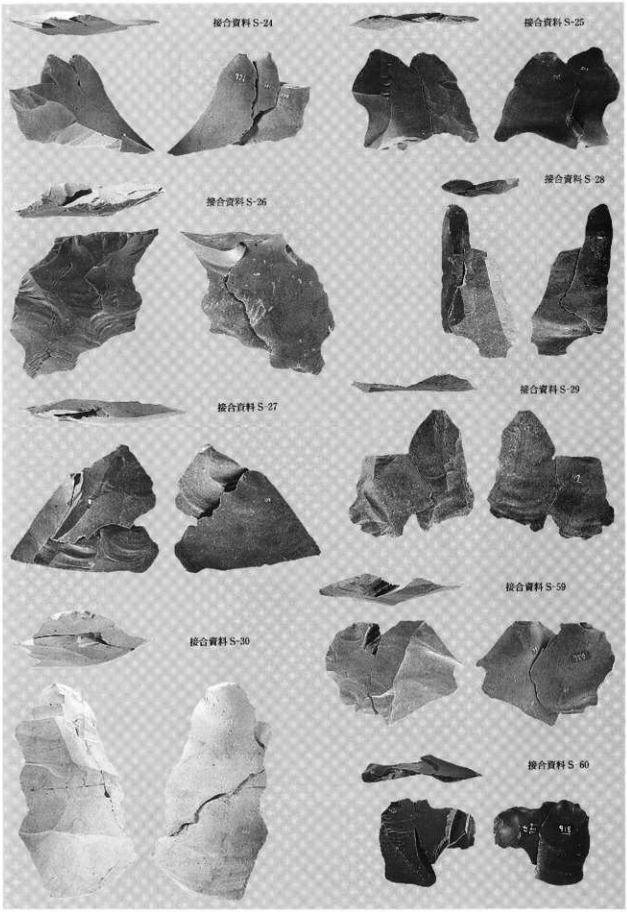



写真25　第1土坑出土石器　接合資料 (5)　S=2/3

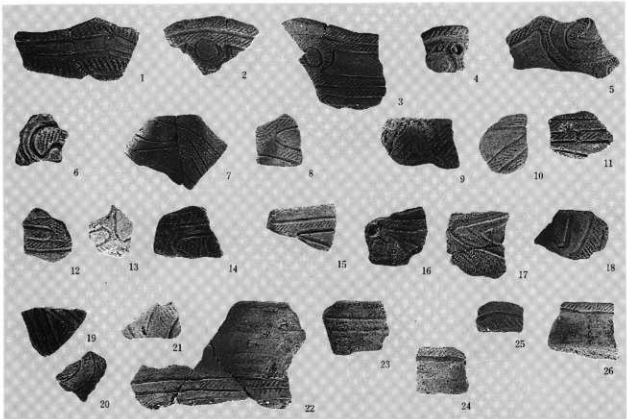


写真26　包含層出土土器 (1)　第57図　S＝1/3

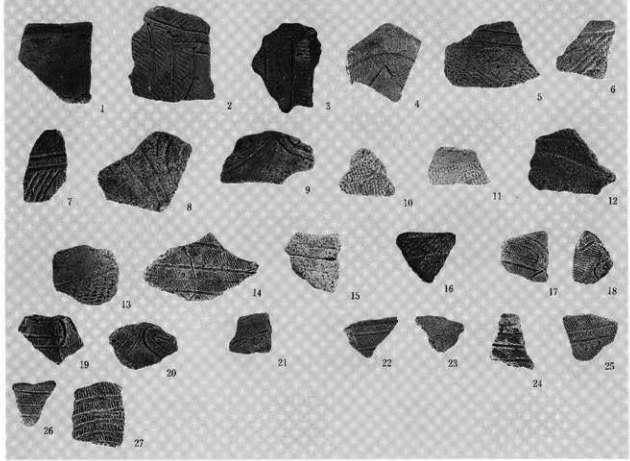


写真27　包含層出土土器 (2)　第58図　S＝1/3

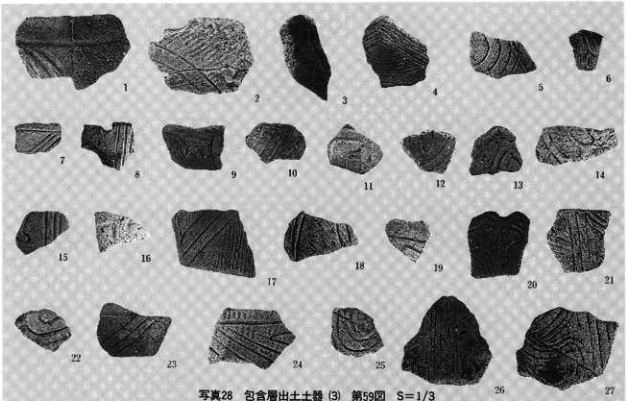


写真28　包含層出土土器 (3)　第59図　S＝1/3

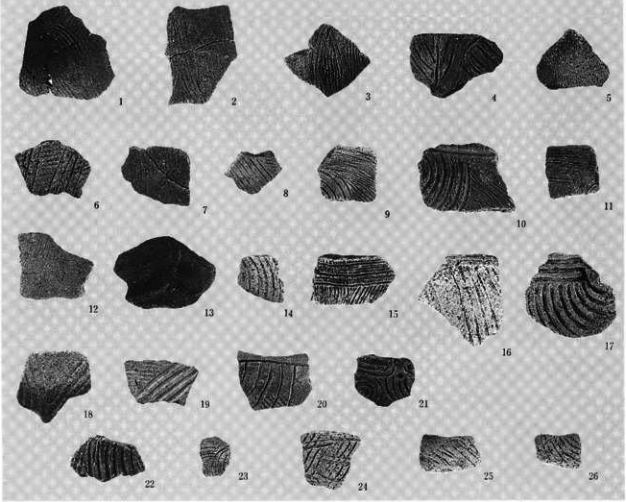


写真29　包含層出土土器 (4)　第60図　S＝1/3

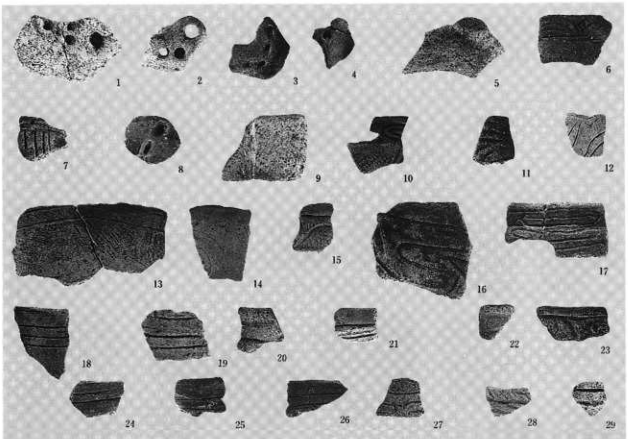


写真30　包含層出土土器 (5)　第61図　S＝1/3

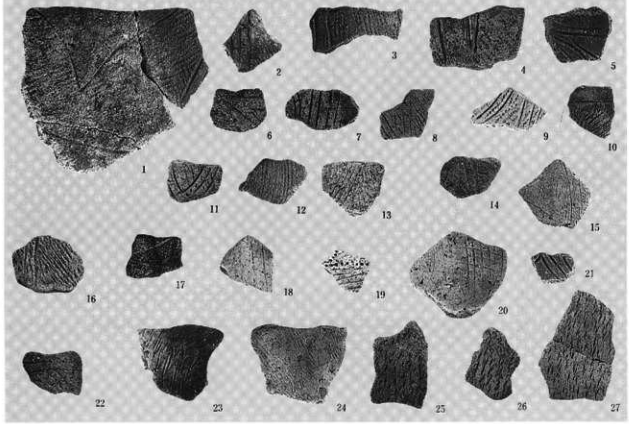


写真31　包含層出土土器 (6)　第62図　S＝1/3

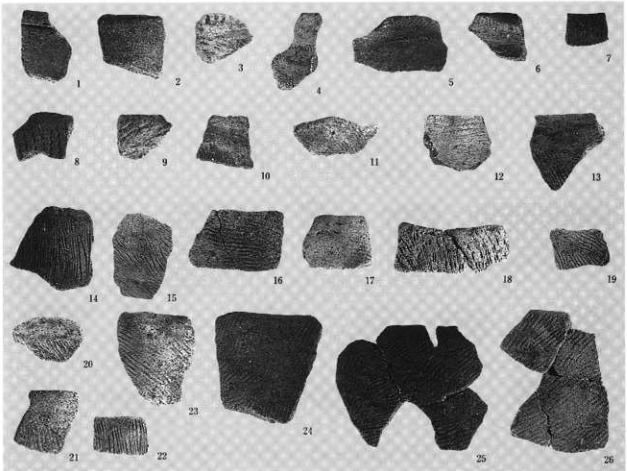


写真32　包含層出土土器 (7)　第63図　S＝1/3

写真33　包含層出土土器 (8)　第64図　S＝1/3

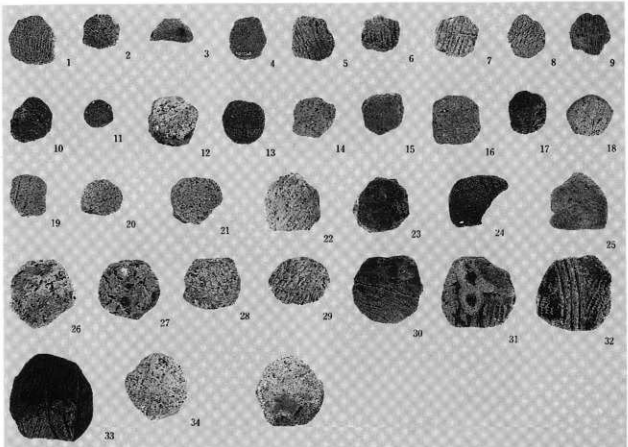



写真34　包含層出土円盤状土製品　第65図　S＝1/3

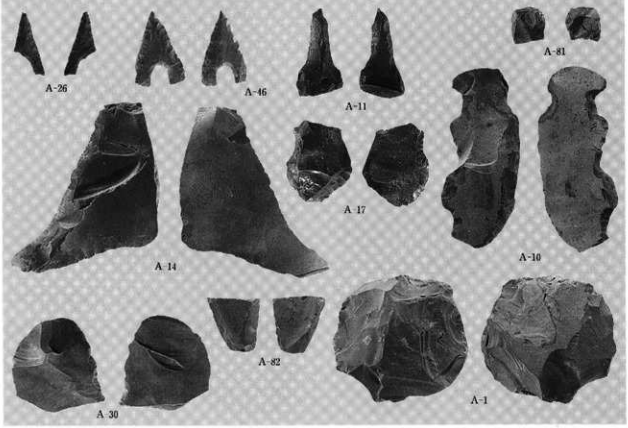



写真35　包含層出土石器 (1)　S=2/3

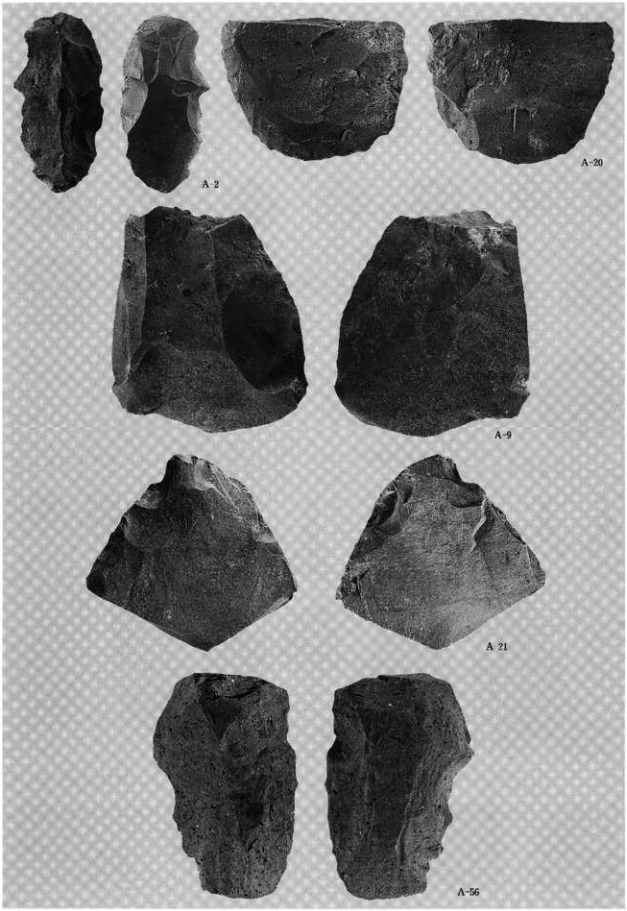



写真36　包含層出土石器 (2)　S=2/3

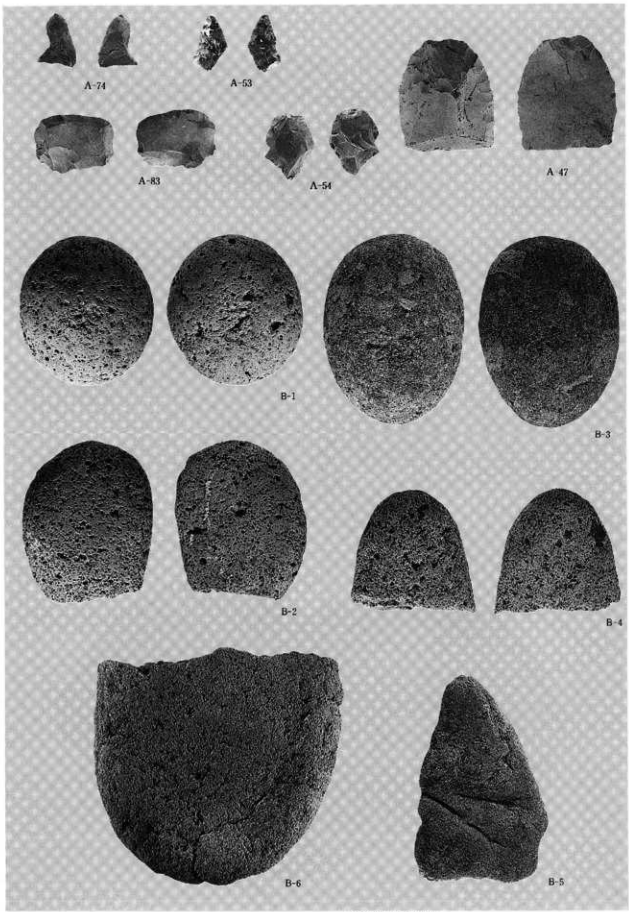



写真37　包含層出土石器 (3)　剝片石器 S=2/3
礫 石 器 S=1/3

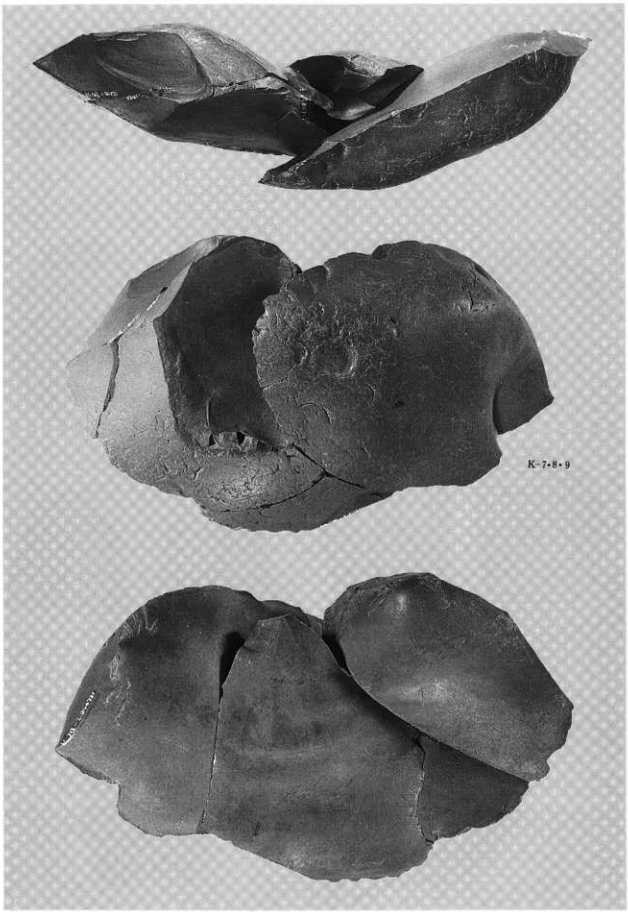



写真38　蒲沢山遺跡出土石器（1）　S＝2/3

写真39　蒲沢山遺跡出土石器 (2)　S=2/3

写真40　野川遺跡航空写真（1956年撮影）

## 第4表　水洗選別遺物グリッド別集計表（第55図参照）

| Grid 名称 | 石器出土有無 | 総　数 | 打　面　有 | | 黒色系 | グレイ系 | 白色系 | 打面無 | 受　熱 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 点　数 | % | | | | | 点　数 | % |
| イ | | 383 | 30 | 7.8 | 1 | 29 | | 353 | 30 | 7.8 |
| ロ | | 981 | 233 | 23.8 | 2 | 229 | 2 | 748 | 31 | 3.2 |
| ハ | 1 | 776 | 297 | 38.3 | 2 | 288 | 7 | 479 | 24 | 3.1 |
| ニ | | 341 | 142 | 41.6 | | 136 | 6 | 199 | 5 | 1.5 |
| ホ | 1 | 661 | 47 | 7.1 | 6 | 41 | | 614 | 134 | 20.3 |
| ヘ | 3 | 1,325 | 331 | 25.0 | 5 | 322 | 4 | 994 | 70 | 5.3 |
| ト | | 840 | 303 | 36.1 | 3 | 290 | 10 | 537 | 16 | 1.9 |
| チ | | 219 | 58 | 26.5 | 1 | 57 | | 161 | 4 | 1.8 |
| リ | 2 | 329 | 67 | 20.4 | 1 | 66 | | 262 | 14 | 4.3 |
| ヌ | 1 | 933 | 213 | 22.8 | 3 | 205 | 5 | 720 | 43 | 4.6 |
| ル | | 283 | 80 | 28.3 | 2 | 78 | | 205 | 29 | 7.1 |
| ヲ | 4 | 285 | 80 | 28.1 | 3 | 77 | | 205 | 24 | 8.4 |
| ワ | | 893 | 159 | 17.8 | 14 | 145 | | 734 | 20 | 2.2 |
| カ | 石鏃1　3 | 1,817 | 640 | 35.2 | 2 | 637 | 1 | 1,177 | 27 | 1.5 |
| ヨ | 石鏃2　1 | 1,090 | 188 | 17.3 | 24 | 164 | | 902 | 57 | 0.5 |
| タ | | 568 | 93 | 16.4 | 13 | 79 | 1 | 475 | 82 | 14.4 |
| レ | 石鏃1　1 | 758 | 131 | 17.3 | | 125 | 6 | 627 | 7 | 0.9 |
| ソ | | 866 | 264 | 30.5 | 9 | 254 | 1 | 264 | 27 | 3.1 |
| ツ | | 509 | 107 | 21.0 | 5 | 102 | | 402 | 40 | 7.9 |
| ネ | 1 | 527 | 145 | 27.5 | 31 | 112 | 2 | 382 | 49 | 9.3 |
| ナ | 石鏃1　1 | 377 | 61 | 16.2 | 1 | 60 | | 316 | 3 | 0.8 |
| ラ | | 185 | 61 | 33.0 | | 56 | 5 | 124 | 2 | 1.1 |
| ム | | 368 | 105 | 28.5 | 4 | 101 | | 263 | 17 | 4.6 |
| ウ | | 150 | 26 | 17.3 | 4 | 22 | | 124 | 8 | 5.3 |
| ヰ | | 21 | 8 | 38.1 | | 8 | | 13 | 0 | 0 |
| ノ | | 451 | 123 | 27.3 | 1 | 119 | 3 | 328 | 5 | 1.1 |
| オ | 石鏃1 | 443 | 72 | 16.3 | 1 | 71 | | 371 | 4 | 0.9 |
| ク | | 98 | 35 | 35.7 | | 35 | | 63 | 0 | 0 |
| ヤ | | 100 | 26 | 26.0 | 1 | 25 | | 74 | 2 | 2.0 |
| マ | | 163 | 47 | 28.8 | | 45 | 2 | 116 | 13 | 8.0 |
| ケ | | 246 | 99 | 40.2 | 2 | 96 | 1 | 147 | 0 | 0 |
| フ | | 79 | 20 | 25.3 | | 19 | 1 | 59 | 3 | 3.8 |
| コ | 1 | 142 | 49 | 34.5 | | 46 | 3 | 93 | 17 | 12.0 |
| エ | | 175 | 52 | 29.7 | | 51 | 1 | 123 | 1 | 0.6 |
| テ | | 132 | 34 | 25.8 | 3 | 31 | | 98 | 1 | 0.8 |
| ア | | 10 | 3 | 30.0 | | 3 | | 7 | 0 | 0 |
| Grid 不明 | | 5 | | | | | | | 0 | 0 |
| 総点数 | 26 | 17,529 | 4,429 | 25.3 | 144 | 4,224 | 61 | 13,100 | 800 | 4.6 |
| | | | | | 3.3% | 95.4% | 1.4% | 74.7% | | |

# 報告書抄録

| | |
|---|---|
| ふりがな | のがわ いせき |
| 書名 | 野川遺跡 |
| 副書名 | |
| 巻次 | |
| シリーズ名 | 仙台市文化財調査報告書 |
| シリーズ番号 | 第２０５集 |
| 編著者名 | 工藤信一郎　吉岡恭平　荒井格 |
| 編集機関 | 仙台市教育委員会 |
| 所在地 | 〒980-71　仙台市青葉区国分町三丁目７－１　☎022－214－8893～8894 |
| 発行年月日 | 1996年3月31日 |

| ふりがな<br>所収遺跡名 | ふりがな<br>所在地 | コード<br>市町村 | コード<br>遺跡番号 | 北緯<br>° ′ ″ | 東経<br>° ′ ″ | 調査期間 | 調査面積<br>㎡ | 調査原因 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| のがわ いせき<br>野川遺跡 | みやぎけんせんだいし<br>宮城県　仙台市<br>くまがねあざまちうない<br>熊ケ根字町地内 | 04100 | 21001 | 38° 17′ 30″ | 140° 41′ 30″ | 19910828<br>～19910927 | 120 | 市道拡幅工事に伴う事前調査 |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 野川遺跡 | 散布地 | 縄文時代<br>草創期<br>後期 | 草創期の石器貯蔵跡<br>後期の遺物包含層 | 縄文土器・石器<br>草創期多縄文系土器群<br>{絡条体圧痕文<br>縄文圧痕＋爪形文<br>縄文圧痕文} | 「キャッシュ（貯蔵）」あるいは「デポ（一括埋納）」を示す石器の一括貯蔵跡 |

仙台市文化財調査報告書第205集

仙台市宮城地区

# 野川遺跡

1996年3月

発行 仙台市教育委員会
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

印刷 株式会社 東北プリント
仙台市青葉区立町24—24 TEL. 263—1166